

Kodak Gray Scale



© Kodak, 2007 TM: Kodak

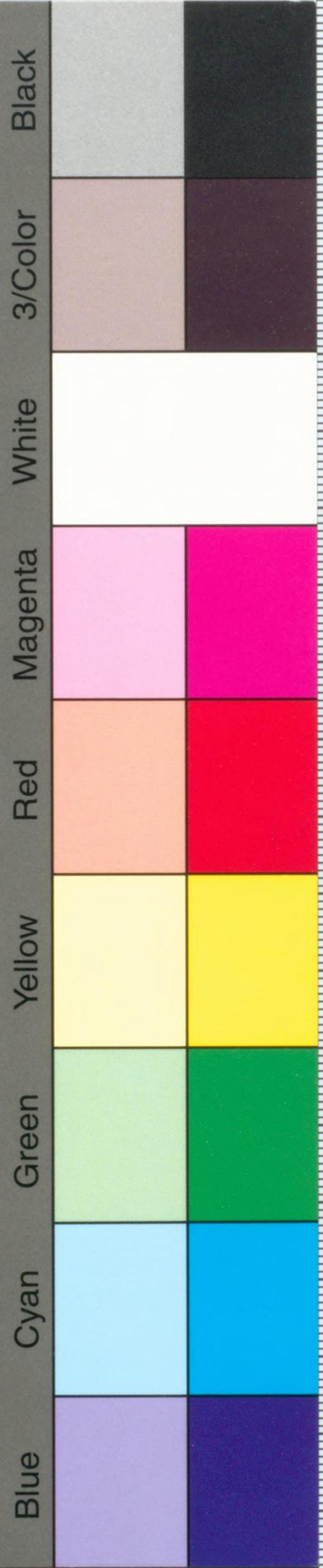
A 1 2 3 4 5 6 M 8 9 10 11 12 13 14 15 B 17 18 19



inches 1 2 3 4 5 6 7 8  
cm 1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13 14 15 16 17 18 19

Kodak Color Control Patches

© Kodak, 2007 TM: Kodak



0 1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13 14 15 16 17 18 19 20

書誌第4號

# 九州沿岸水路誌

内海附近以外 / 九州沿岸  
壹岐對馬 五島列島  
對馬海峡 大隅海峡

昭和13年3月刊行



水路部

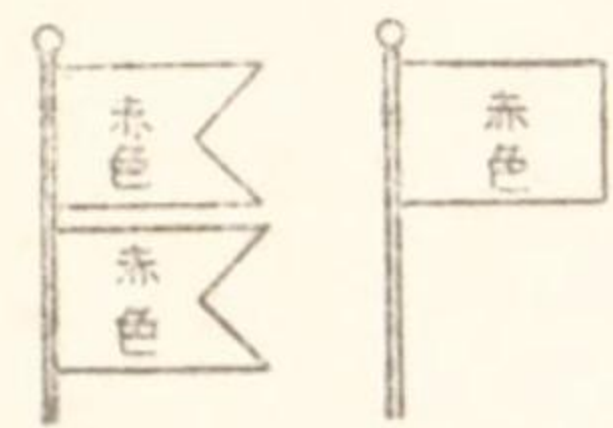
水-53イ



\*1200701478117\*

海軍省令第4號 (大正13年4月10日官報)  
(昭和10年10月19日官報海軍省令第11號改正)

帝國領海内及其附近ニ於テ潜水艦作業中認識困難ヨリ生スル衝突等ノ危害ヲ豫防スル爲潜水艦所在ノ海面ヲ通航シ若ハ同海面附近ニ作業スル船舶ハ次ノ諸號ニ注意スヘシ



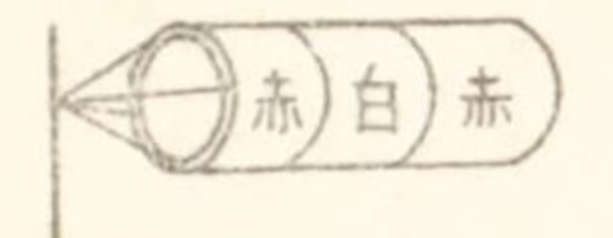
- 潜水艦潜航中ハ一般水上船舶ニ對シ自艦ノ所在ヲ表示スル爲潜望鏡頂又ハ假製艦頂ニ適宜帆布又ハ金屬製ノ赤色方形標識ヲ掲ク  
潜水艦作業中ノ隨伴スル艦船アルトキハ該艦船ニ於テB旗(赤旗)2箇ヲ連綴艦頂又ハ桁端ニ掲揚シ以テ附近5哩以内ニ潜水艦作業中ナルヲ示シ又必要アルトキハ國際通信書(信號篇)ニ依リ自船ヲ基點トシテ潜水艦ノ所在方位ヲ示ス

- 一般船舶前號ノ標識又ハ前號ノ信號ヲ掲揚スル艦船ヲ認メタルトキハ該標識又ハ該艦船ノ動靜及信號ニ注意シ且水面ノ見張ヲ最嚴ニシテ行動スヘシ
- 潜水艦ハ已ムヲ得サル場合ヲ除クノ外一般船舶ノ常用航路ヲ避ケ行動スヘキニ依リ一般船舶ハ可成常用航路以外ニ避セサル様努ムヘシ

海軍省令第20號 (大正15年12月7日官報)

帝國海軍艦船、航空機作業、掃海作業、曳船作業及測量作業ニ從事中ハ衝突等ノ危險ヲ豫防スル爲下記ノ信號ヲ爲シ該艦船ノ運動自由ナラサルカ針路ノ變換困難ナルカヲ表示スルヲ以テ其ノ附近海面ヲ通航シ又ハ同海面ニ於テ作業スル船舶ハ之ニ注意スヘシ

- 航空機發着作業ニ從事中ノ艦船ハ盡間最見エ易キ所ニ下圖ノ如キ吹流1箇ヲ掲揚ス



前項ノ信號ヲ爲セル艦船航進中ナルトキハ航空機發着作業中ナルヲ以テ其ノ前路ニ接近スルハ危險ナリ又該艦船停止セルトキハ航空機發着又ハ出入作業中ナルヲ以テ其ノ1,000米以内ニ接近スルハ危險ナリ

- 掃海作業中ノ艦船ハ最見エ易キ所ニ盡間ニ在リテハ直徑2尺ノ黑球1箇ヲ掲揚シ夜間2隻以上ノ場合ニ在リテハ周圍少クトモ2海里ノ距離ヨリ見得ヘキ電燈3箇ノ燈ヲ上下ニ少クトモ4尺宛ヲ隔テテ連揚ス  
前項ノ信號ヲ爲セル艦船單艦(艇)ノ場合ニハ掃海索ヲ其ノ左右斜後ニ曳航スルヲ以テ其ノ500米以内ニ接近スルハ危險ナリ又該艦船對艦(艇)又ハ群艦(艇)ノ場合ニハ翼端及後尾ノモノヨリ500米以内ニ接近スルハ危險ナリ  
對艦(艇)ノ間ヲ航過セサル様特ニ注意スルヲ要ス
- 艦船他ノ艦船又ハ艦砲射擊用標的等ヲ曳航中又ハ其ノ曳索ヲ揚收中ハ盡間最見エ易キ所ニ直徑2尺ノ黑球3箇ヲ上下ニ少クトモ6尺宛ヲ隔テテ連揚ス  
前項ノ場合ニ於テ曳索上ヲ航過スルハ最危險ナリ
- 測量ノ爲停止中又ハ一定針路ヲ航行中ノ艦船ハ盡間最見エ易キ所ニ直徑2尺ノ黑球ノ下ニ少クトモ6尺ヲ隔テテ日旗(白赤)1流ヲ連揚ス

國際水路會議決議 (昭和12年4月)

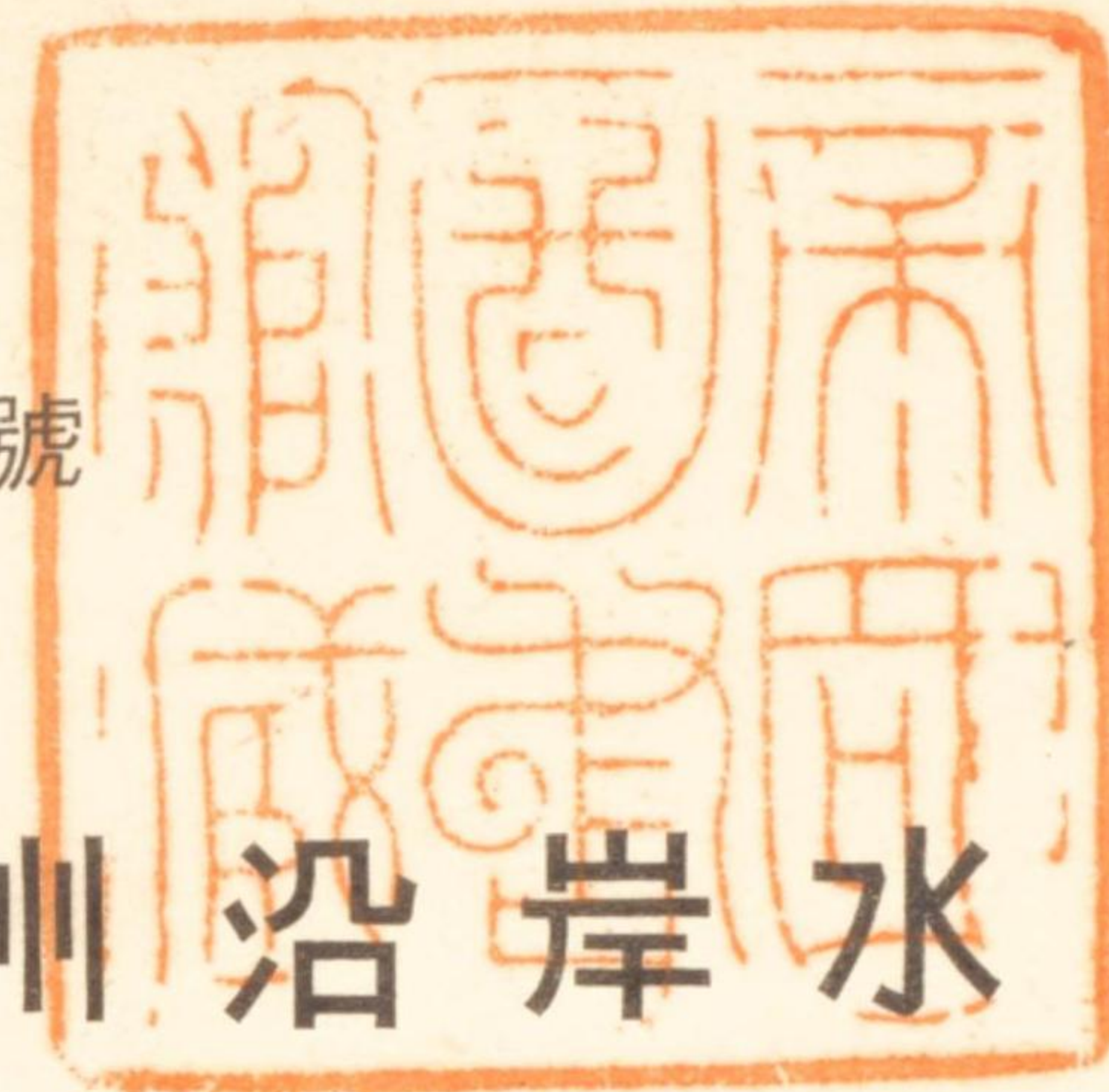
船舶外國海面ニ於テ航海ニ對スル危險又ハ危險ト爲ルヘキモノヲ發見シタルトキハ之ヲ自國水路機關ニ報告スルト否トニ關セス速ニ該危險ニ最近ノ國ノ水路機關ニ之ヲ詳細通報センコトヲ極力推奨ス  
若シ該船舶ノ船長其ノ通報先ニ疑念アルトキ又ハ通報ニ困難アル場合ハ直接之ヲ在「モナコ」國際水路局ニ通知セハ當局ハ直ニ之ヲ關係機關ニ移牒スヘシ

卷之三

國家圖書館藏書

Blank page with faint grid lines and bleed-through text from the reverse side.

書誌第4號



# 九州沿岸水路誌

内海附近以外 / 九州沿岸  
 壹岐對馬      五島列島  
 對馬海峽      大隅海峽

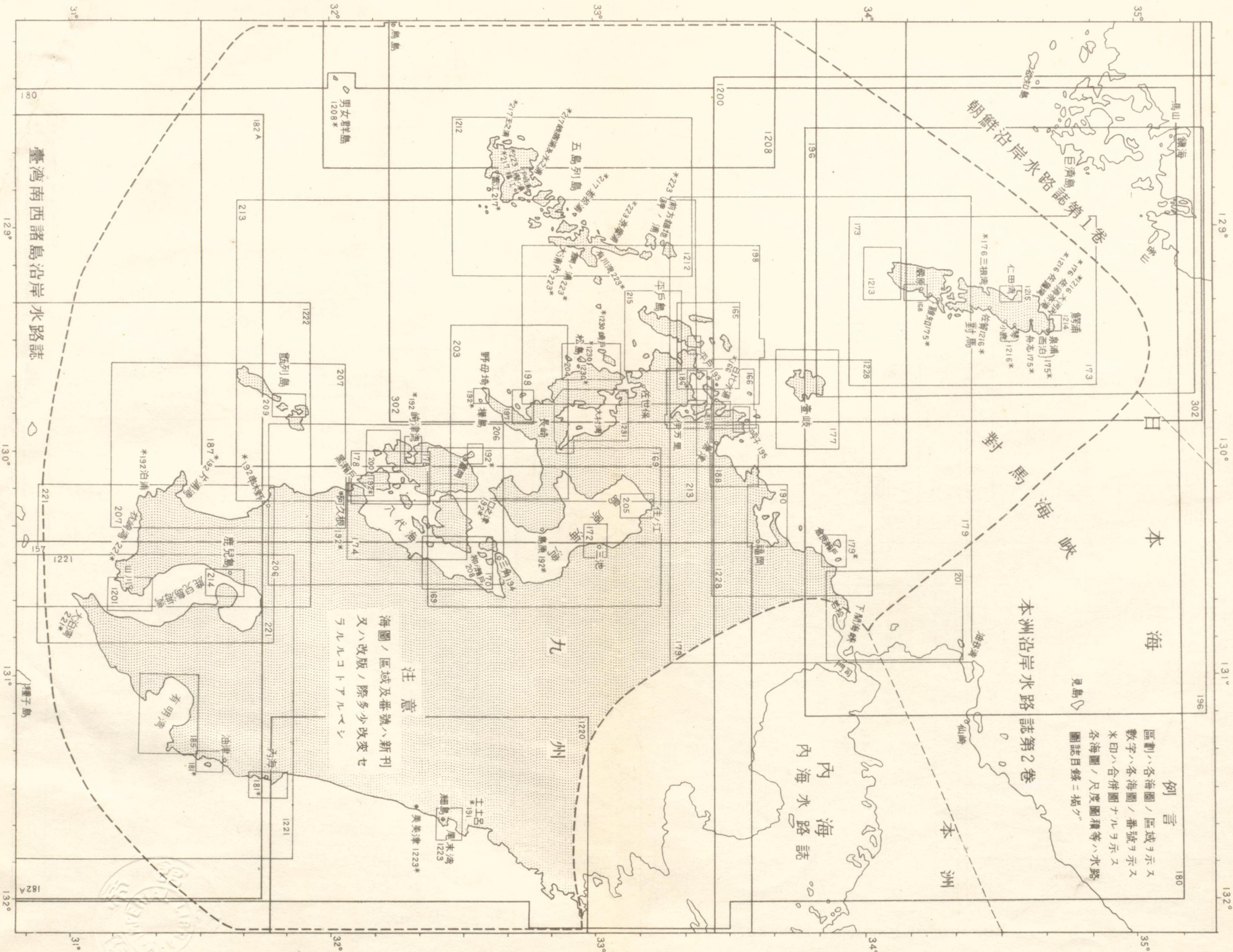
昭和13年3月刊行



水路部



九州沿岸水路誌關係區域及同海圖索引



例言  
 區劃ノ各海圖ノ區域ヲ示ス  
 數字ハ各海圖ノ番號ヲ示ス  
 \*印ハ合併圖ナルヲ示ス  
 各海圖ノ尺度面積等ハ水路  
 圖誌目錄ニ掲グ

注意  
 海圖ノ區域及番號ハ新刊  
 又ハ改版ノ際多少改變セ  
 ラルルコトアルベシ

臺灣南西諸島沿岸  
 水路誌

本洲沿岸水路誌第2巻

内海水路誌



水  
534

## 九州沿岸水路誌

### 序

本誌ハ昭和5年6月刊行ノ九州沿岸水路誌ヲ次ノ資料ニ據リ改訂増補シタルモノナリ。

1. 昭和12年3月刊行九州沿岸水路誌追補第6
2. 昭和12年12月24日水路告示第50號迄
3. 當部蒐集ノ各種資料

本誌ノ誤謬、脱漏改補資料等ハ速ニ當部ヘ通報アラシムトヲ希望ス。

昭和13年3月

水路部長 小池四郎

## 關係水路誌ノ沿革

1. 明治18年5月寰瀛水路誌第1卷上ヲ刊行ス。
2. 明治19年3月寰瀛水路誌第1卷下ヲ刊行ス。
3. 明治30年3月日本水路誌第4卷ヲ刊行ス。
4. 明治40年6月日本水路誌第4卷第1改版ヲ刊行ス。
5. 大正5年12月日本水路誌第5卷ヲ刊行ス。
6. 昭和5年6月九州沿岸水路誌第3改版ヲ刊行ス。
7. 昭和13年3月九州沿岸水路誌ヲ改版刊行ス。

## 凡 例

1. 方位ハ主トシテ眞方位ヲ用ヒ、眞北ヲ0度トシ右廻リニ360度ニ至ル、又磁針方位ヲ用フル場合ニハ點若ハ度ニ依ル。
2. 風、「ウネリ」ハ其ノ進ミ來ル方位ヲ、海流及潮流ハ其ノ流レ去ル方位ヲ示ス。
3. 燈光ノ方位ハ海方ヨリ燈光ニ向ヒテ取ル。
4. 四方點及四隅點ノ方位ニ「偏」ノ字ヲ冠シ、其ノ方位ノ左右2點以內ニ方ルモノヲ汎稱ス。
5. 「乃至」又ハ「至」ヲ以テ連記スベキ場合「一」ヲ用フルコトアリ。
6. 河川又ハ海峽ニ於テ左舷側、右舷側ト稱スルハ河口、海口ヨリ水源ニ向ヒ溯ル船ヨリ見タル左右ヲ稱ス、又河川ノ左岸、右岸ト謂フハ水源ヨリ河口ニ向ヒ左右ヲ稱スルモノトス。
7. 水深ハ基本水準面下ノモノヲ「メートル」(米)ニテ示ス。
8. 高さハ平均水面上ノモノヲ「メートル」(米)ニテ示ス。
9. 氣壓及降水量ハ耗、積雪量ハ糶、濕度ハ百分比、溫度ハ攝氏ノ度ニテ示ス。
10. 風力ハ0ヨリ12ニ至ル「ビューフォート」式ニ依リ、風速ハ毎秒米ニテ示ス。
11. 地名ト併記セル經緯度ハ通例概位ヲ示ス。
12. 地名ニ( )ヲ附セルハ舊名稱又ハ讀ミ方ヲ、[ ]ヲ附セルハ別名稱ヲ、{ }ヲ附セルハ説明ニ用ヒタルモノナルコトヲ示ス。



### 九州沿岸水路誌目次

第1編 總記	頁 1	水難救濟	頁 8
特定地區	1	水難救護法	8
軍港境域	1	法規關係	9
要塞地帶	1	檢疫	9
主要港灣	2	水底電線	9
氣象	3	磁氣	9
風候及天候	3	地磁氣ノ分布	9
氣溫	3	地方磁氣	10
降水	3	航路	10
濕度	3	航法	10
霧	4	命令航路	10
低氣壓	4	第2編 九州北岸及壹岐島	15
氣象通報規程	5	九州北岸	15
潮汐	5	潮汐	15
潮流	6	潮流	15
海流	6	若松港西側港界至福岡灣口	16
黑潮本流	6	要塞地帶	16
對馬海流	7	沖ノ島	19
無線方位信號所	7	福岡灣	21
無線電信電話局所	7	博多港	23
無線電信局	7	福岡灣口至唐津灣口	28
放送局	7	唐津灣	30
標準時及報時信號	8	唐津港	32

唐津灣口至青島水道	36	比田勝港	73
呼子港	39	對馬西岸	75
假屋港	42	對馬北端沖諸險礁	75
伊萬里灣	44	佐須奈港	78
伊萬里外灣	46	仁田灣	80
伊萬里內灣	49	淺海灣	82
伊萬里港	50	<b>第4編 九州西岸北部</b>	87
津埼水道至平戶瀨戶北口	52	潮汐	87
壹岐島及壹岐水道	53	潮流	87
壹岐水道	53	二神島至平戶島	87
海流	53	要塞地帶	87
壹岐島〔壹岐〕	53	二神島至生月島	88
要塞地帶	54	的山大島	88
勝本港	56	大島瀨戶	89
郷ノ浦港	58	度島	90
<b>第3編 對馬及對馬海峽</b>	61	白嶽瀨戶	90
對馬海峽	61	生月島	91
海流	61	生月瀨戶	91
東水道	62	平戶島	92
西水道	62	薄香灣	92
對馬〔對馬島〕	62	平戶瀨戶	97
風候	63	潮流	97
潮流	63	針路法	97
要塞地帶	63	要塞地帶	97
對馬東岸	63	軍港境域	98
巖原港	64	平戶瀨戶狹部	98
鷄知灣	67	平戶瀨戶西濱〔平戶島東岸〕	100

平戶港	101	野崎島	144
平戶瀨戶南部中央島嶼	104	小值賀島	145
平戶瀨戶東濱〔牛ヶ首至向後埼〕	105	中通島	148
向後埼至野母埼	109	平島	149
向後埼至松島	109	若松瀨戶	152
要塞地帶	109	若松島	152
佐世保軍港	109	瀧河原瀨戶	155
大村灣	110	奈留島	155
寺島水道	111	奈留瀨戶	157
大島至江ノ島	113	樺島	158
要塞地帶	114	久賀島	158
軍港境域	114	田ノ浦瀨戶	159
大島	115	福江島	160
蠣ノ浦島	115	富江灣	161
崎戶港	116	富江港	162
松島至野母埼	122	福江港	164
要塞地帶	122	玉之浦港	167
松島	122	男女群島	171
松島水道	123	潮流	171
長崎港	129	男島	171
<b>第5編 五島列島及男女群島</b>	141	苦路岐島	172
五島列島	141	寄島	172
氣象	141	花栗島	173
潮汐	142	女島	173
潮流	142	鳥島	174
宇久島	142	<b>第6編 九州西岸中部及南部</b>	175
小值賀瀨戶	144	潮汐	175

	頁		頁
潮流	175	下須島	210
野母崎至早崎瀬戸	175	牛深港	211
要塞地帯	175	長島海峡及八幡瀬戸	215
橋灣	178	潮流	215
早崎瀬戸	180	針路法	215
島原海灣	180	長島及獅子島	215
潮流	181	長島	216
針路法	181	諸浦島	217
水先	181	伊唐島	218
不知火	182	獅子島	218
島原海灣西濱	183	八代海	219
口之津港	183	潮流	219
島原港	184	不知火	219
住ノ江港	186	八代海西濱	219
島原海灣東濱	189	元ノ尻瀬戸	220
三池港	192	御所浦島	221
三角ノ瀬戸	196	牧島	222
三角港	198	天草上島南岸 <small>並=東岸</small>	222
大矢野島	200	大戸ノ瀬戸	225
滿越ノ瀬戸	201	千束島	226
池島ノ瀬戸	201	藏藏ノ瀬戸	226
柳ノ瀬戸	202	戸馳島	227
天草上島北岸	203	八代海東濱	228
天草下島及長島	204	黒瀬戸	236
天草下島	204	黒瀬戸至野間岬	236
崎津灣	207	串木野港	240
魚貫灣	208	甌海峡	244

	頁		頁
潮流	244	山川港	261
海流	244	櫻島	264
針路法	244	鹿兒島港	265
甌列島	245	櫻島北方内灣	268
上甌島	245	鹿兒島海灣東濱	269
中河原浦	246	<b>第8編 大隅海峡及九州東岸</b>	273
中甌灣	247	大隅海峡	273
平良島	248	潮流	273
蘭牟田ノ瀬戸	249	大隅海峡附近ノ海流	273
下甌島	249	針路法	276
鷹島至宇治群島	252	九州東岸	276
鷹島	253	風候	276
宇治群島	253	潮汐	276
家島	253	潮流	277
宇治島	254	日向灘沖ノ海流	277
<b>第7編 九州南岸</b>	255	佐多岬至火埼	278
潮汐	255	有明灣	279
野間岬至開聞岬	255	志布志港	280
野間岬至坊ノ岬	255	都井岬至戸崎鼻	283
坊ノ岬至開聞岬	257	油津港	285
潮流及海流	257	内海港	287
海水ノ變色	257	戸崎鼻至鶴見埼	288
枕崎港	258	細島港	291
鹿兒島海灣	260	<hr/>	
暴風雨	260	<b>氣象表</b>	
潮流	260	凡例	
鹿兒島海灣西濱及櫻島	260	關係各地氣象觀測所一覽	

- 第 1 福岡氣象表
- 第 2 嚴原氣象表
- 第 3 長崎氣象表
- 第 4 鹿兒島氣象表

- 第 6 宮崎氣象表

地名索引

尋米、米尋、呎米換算表



九州沿岸水路誌挿圖目次

對景圖

	對面頁
第 1 西方ヨリ筑前大島ヲ望ム	} 18
第 2 東北東方ヨリ沖ノ島ヲ望ム	
第 3 北方ヨリ沖ノ島ヲ望ム	
第 4 西南西方ヨリ沖ノ島ヲ望ム	
第 5 北方ヨリ相ノ島ヲ望ム	
第 6 北方ヨリ福岡灣口ヲ望ム	20
第 7 東方ヨリ小呂島ヲ望ム	} 28
第 8 西北西方ヨリ小呂島ヲ望ム	
第 9 北北西方ヨリ平戸島附近ヲ望ム	} 94
第 10 南西方ヨリ平戸島南西端附近ヲ望ム	
第 11 薄香灣入進針路對景	} 100
第 12 平戸瀬戸南航針路對景	
第 13 平戸瀬戸北航針路對景	
第 14 長崎港入港針路對景	136
第 15 北西方ヨリ宇久島至白瀬間ヲ望ム	144
第 16 北東方ヨリ有川灣ヲ望ム	} 150
第 17 北西方ヨリ奈摩浦口ヲ望ム	
第 18 北西方ヨリ奈留瀬戸至嵯峨島間ヲ望ム	156
第 19 西方ヨリ福江島西岸ヲ望ム	160
第 20 西方ヨリ大瀬崎附近ヲ望ム	168
第 21 南西方ヨリ男女群島ヲ望ム	} 172
第 22 南方ヨリ鳥島ヲ望ム	
第 23 南西方ヨリ三池港附近ヲ望ム	192

第 24	西北西方ヨリ滿越ノ瀬戸附近ヲ望ム…	對面頁	200
第 25	北北西方ヨリ大島附近ヲ望ム…		208
第 26	北北西方ヨリ甌列島ヲ望ム…		244
第 27	下甌島津口鼻ヨリ鷹島ヲ望ム…	}	252
第 28	下甌島津口鼻ヨリ宇治群島ヲ望ム…		
第 29	東南東方ヨリ宇治群島ヲ望ム…		
第 30	鹿兒島海灣口南東側附近ヨリ對岸ヲ望ム…		260
第 31	東方ヨリ都井岬附近ヲ望ム…		282

附 圖

第 1	福岡港潮候曲線圖…	對面頁	}	5
第 2	佐世保港潮候曲線圖…			
第 3	九州近海海流圖…			6
第 4	大隅海峽附近ニ於ケル黑潮ノ流向一般圖…			274
第 5	大隅海峽附近ニ於ケル海流ノ變調一般圖…			275

九州沿岸水路誌

第 1 編 總 記



本誌ハ内海水路誌所載部分（若松港港域、下關海峽、内海竝ニ豊後水道ニ面スル區域）以外ノ九州全岸ト、壹岐島、對馬、五島列島、男女群島、甌列島等其ノ周圍ニ位スル諸島（但シ南西諸島ヲ除ク）トニ關シテ記述ス、又朝鮮トノ間ナル對馬海峽及南西諸島トノ境界タル大隅海峽ノ一般記事ハ之ヲ本誌ニ包含ス◎九州沿岸ヲ大別シテ九州北岸、同西岸、同南岸及同東岸ノ4區トス。

本編ニハ上掲地域及之ヲ包括スル海區ニ關スル一般記事ヲ收録ス。

沿岸記事ハ若松港西側港界ニ起リ鶴見埼ニ終ル迄北岸、西岸、南岸及東岸ノ順序ニ記載ス、又本誌ニ於ケル各島嶼ハ概ネ其ノ南端ヲ起點トシ時計ノ針ト反對ノ方向ニ順記スルヲ例トス。

特定地區

**軍港境域** 本誌記載ノ區域内ニ於ケル軍港ハ佐世保軍港ノミニシテ其ノ境域圖ハ水路誌附録第1卷ニ在リ、但シ海面上ノ境域ハ海圖上ニモ記載ス。

**要塞地帶** 本誌記載ノ區域内ニ於テハ次記8箇所ヲ以テ陸軍防禦營造物ノ地帶竝ニ其ノ外側特定區域ト定メラル。

白島附近及筑前大島附近（下關要塞地）

小呂島、壹岐島、的山大島、生月島及平戸島北岸附近（壹岐要塞地）

對馬北端附近（對馬要塞地其ノ1）

對馬南半部附近（對馬要塞地其ノ2）

佐世保軍港附近（長崎要塞地其ノ2）

江ノ島附近(長崎要塞地其ノ3)

長崎港附近(長崎要塞地其ノ1)

鶴見崎附近(豊豫要塞地其ノ2)

上記地帯竝ニ區域ヲ表示スル圖ハ水路誌附録第1卷ニ在リ。

### 主要港灣

本誌記載ノ區域内ニ於ケル開港、内務省ニ於テ選定シタル重要港灣及指定港灣ハ下ノ如シ。

**開港** 博多、唐津、嚴原、口之津、住ノ江、三池、三角、鹿兒島。

**第1種重要港灣** 本誌關係區域内ニハナシ。

10 **第2種重要港灣** 博多、伊萬里、長崎、三角、鹿兒島、細島。

**指定港灣** 蘆屋、唐津、呼子、今福、蘆邊、勝本、郷ノ浦、嚴原、比田、勝、佐須奈、生月、平戸、田平、相ノ浦、佐世保、大村、崎戸、瀬戸、式見、笛吹、奈良尾、有川、富江、福江、玉之浦、茂木、小濱、口之津、島原、住ノ江、若津、諸富、大牟田、三池、長洲、百貫、本渡、牛深、八代、水俣、米ノ津、串木野、中甕、枕崎、山川、古江、大根占、志布志、福島、油津、内海、土土呂、延岡。

備考(1)開港ニ關シテハ水路誌附録第1卷ヲ見ルベシ、但シ本誌區域内ノ開港ハ開港港則ヲ施行セラルルモノナシ。

(2)重要港灣及指定港灣トハ内務省ノ所管ニ屬スル港灣修築上ノ分類法

ニシテ下記ノ如キ區別アリ。

重要港灣トハ港灣調査會ノ審議ヲ經テ内務省ニ於テ選定シタル港灣ニシテ其ノ新築、改築、除却工事ハ内務大臣ノ認可ヲ受ケ處分スルヲ要ス(大正11年5月26日内務省訓令第6號第2條第1號)、而シテ重要港灣ニ第1種及第2種ノ別アリ(内務省告示ニ依ル)。

指定港灣トハ重要港灣以外ニ於テ内務省ノ指定シタル港灣ニシテ其ノ新築、改築、除却工事中該港灣ノ利用ニ著シキ影響ヲ及ボスノ虞アルモノハ内務大臣ノ認可ヲ受ケ處分スルヲ要ス(大正11年5月26

日内務省訓令第6號第2條第2號)。

### 氣象(日本近海ノ氣象海流圖參照)

**風候及天候** 冬季北西信風流行中九州北岸ニ於テハ著シク其ノ影響ヲ受ケ曇天多ク多少ノ雨又ハ雪ヲ見ルコトアリ、西岸ハ略北岸ニ類スルモ南岸ニ至レバ天候概ネ良好氣候至ツテ溫和ナリ、然レドモ南岸ニ於テモ冬季間快晴溫暖ナル日ニ續キ寒冷ナル天氣ヲ見ルコトアルヲ注意スベシ、東岸ニテハ略南岸ニ類似ス。

暖季ニ至レバ南至東ノ風多ク冬季ニ於ケルガ如キ北部及南部ニ於ケル天候ノ相違全ク消失ス。

**氣溫** 冬季氣溫ハ概シテ北ニ低ク南ニ稍高シ、即チ一年中最寒ノ月1月ニ於ケル平均氣溫及最低ノ平均ヲ示セバ次ノ如シ。

1 月	福 岡	嚴 原	長 崎	鹿 兒 島	宮 崎
平均氣溫	4.9	4.5	5.4	7.0	6.9
平均最低	0.9	0.3	2.3	2.6	1.5

暖季ニハ前述ノ如ク北及南ニ於ケル天候ノ相違消失シ氣溫モ亦冬季ノ如キ差ヲ見ズ、次表最暖月(8月)ノ氣溫之ヲ證ス。

8 月	福 岡	嚴 原	長 崎	鹿 兒 島	宮 崎
平均氣溫	26.4	26.0	26.6	26.8	26.8
平均最低	31.2	29.9	31.0	31.1	30.8

**降水** 全年降水量ハ九州南部ニ多ク宮崎最多ニシテ2,474耗ヲ示ス、北岸ハ比較的少ニシテ福岡1,585耗ナリ、長崎ハ稍大(1,930耗)嚴原モ亦大(2,275耗)ナリ。○降水量ハ冬季ニ小、暖季ニ大ナリ、是6月7月ノ梅雨ト8月9月ノ颱風其ノ因ヲ爲ス。

**濕度** 月平均濕度ノ大ナルハ各地共夏季ニシテ其ノ最大ハ6月若ハ7月

ナルモ福岡ノミハ9月ナリ、又其ノ小ナルハ冬季ニシテ其ノ最小ハ各地概ネ2月ナリトス。

**霧** 各測候所ニ於ケル全年ノ霧日數ハ嚴原ノ16.7ヲ最多トシ、長崎ノ10.1之ニ次ギ、其ノ他ハ一般ニ少ク鹿兒島ノ4.0ト宮崎ノ6.3トノ間ニ在リ。

霧ハ内陸ニ多ク海岸ニ少キハ各地其ノ軌ヲ一ニスルモ嚴原ノミハ例外ナリ、蓋シ對馬海流ノ影響ニ因ルモノト察セラル。

明治39年以降9年間ノ統計ニ依レバ、五島列島附近ヨリ平戸島近海ヲ經テ對馬海峽ニ至ル間ハ4月至7月間霧ノ發生多ク、霧觀測回數ノ百分比ヲ見ルニ6月平戸島近海ニテハ10%對馬北端附近ニテハ23%五島列島西方ニテハ34%ヲ示セリ、而シテ濟州島方面ニ近ヅケバ40%以上トナル、又此ノ期間九州東岸宮崎以北ノ海面ニ於テモ10%以上ヲ示セリ。

**低氣壓**

**颱風** 昭和2年(1927)一同11年(1936)10年間ノ統計ニ依レバ九州地方ニ來ル颱風ハ殆ト揚子江流域以南ニ出現スルモノノミニテ今其ノ回數(括弧内九州地方ノモノ)ヲ擧グレバ次表ニ示スガ如シ。

月次 出現區域	I	II	III	IV	V	VI	VII	VIII	IX	X	XI	XII	全年
揚子江流域	13(2)	16(6)	15(8)	27(12)	25(7)	22(9)	9(3)	8(1)	12(3)	12(4)	9(5)	16(7)	184(67)
支那南部	4(1)	7(3)	6(3)	3(0)	6(1)	17(2)	1(1)	2(2)	2(1)	1(0)	1(0)	1(0)	51(14)
東海	19(0)	17(2)	19(2)	19(3)	19(2)	14(5)	4(1)	0(0)	4(1)	7(1)	15(5)	18(3)	155(25)
計	36(3)	40(11)	40(13)	49(15)	50(10)	53(16)	14(5)	10(3)	18(5)	20(5)	25(10)	35(10)	290(106)

上表ニ依レバ九州ニ來ルモノハ全出現數ノ約3分ノ1ニシテ1月ヨリ漸次其ノ數ヲ増シ6月最大ニ達シ7月急ニ減少シ、11月ニ至リ又漸ク増加ス。

九州地方ニ於テハ颱風ハ不良ナル天候ヲ伴フヲ例トスルモ一般ニ猛烈ナル暴風雨ヲ起スモノハ稀ナリ、併シ冬季大陸颱風ガ北海道方面ニ至リテ著シク發達ス

ル時ハ其ノ猛威玄界灘附近ニ及ビ、時ニハ關門間ノ交通杜絶シ朝鮮海峽ノ航路遮斷セラルルニ至ルコトアリ、又時ニハ顯著ナル不連續線ノ通過ニヨリ暴風ヲ

見ルコトアリ。

**颱風** 昭和2年一同11年10年間日本近海ノ颱風(括弧内九州地方ニ來襲セルモノ)次ノ如シ。

月次	I	II	III	IV	V	VI	VII	VIII	IX	X	XI	XII	全年
發生數	1(0)	2(0)	1(0)	2(0)	5(0)	2(0)	24(4)	24(5)	28(5)	20(0)	13(0)	2(0)	123(14)

上表ハ颱風季節ガ7—10月ナルコト、其ノ九州地方ヲ襲フモノハ7月、8月、9月ノミナルコトヲ示スモ又季節外ノモノナキニ非ズ、颱風ニ比スレバ其ノ數極メテ少ナケレドモ、其ノ猛威ハ一般ニ颱風ノ比ニ非ズ、其ノ來ルヤ多クハ北東ノ進路ヲ以テシ、稀ニ異常進路ヲ採ルモノアリ。

**氣象通報規程** 氣象通報ニ關スル諸規程ハ水路誌附録第5卷ヲ参照スベシ。

**潮 汐**

春秋ノ朔望ノ頃ニハ毎日略規則正シク2回ノ高潮ト2回ノ低潮トアリ○春秋ノ朔望ヲ除ク外ハ日潮不等アリ、相次グ高低潮ノ間隔及高サハ一様ナラズ、一般ニ潮汐ノ性質トシテ日潮不等ハ太陰ガ赤道ヲ隔ツルコト最大ナル頃(春秋ニハ兩弦ノ頃、夏冬ニハ朔望ノ頃)最モ著シク、太陰ガ赤道附近ニ在ルトキ(春秋ニハ朔望ノ頃、夏冬ニハ兩弦ノ頃)ニハ著シカラズ、本区域内ニ於ケル日潮不等ハ左程著シカラズ、常ニ1日2回潮ニシテ一般ニ相次グ2高潮ノ高サノ差ハ小ナレドモ相次グ2低潮ノ高サノ差ハ稍大ナリ、而シテ此ノ低キ低潮ハ一般ニ春冬季ニハ夜間、秋夏季ニハ晝間ニ起ルヲ常トス、又相次グ2低潮時ノ間隔ハ午前ト午後トニ大差ナキモ、相次グ2高潮時ノ間隔ニハ稍著シキ差ヲ見ルコトアリ。

平均水面ハ2月頃最低、8月頃最高ニシテ其ノ高サノ差ハ約0.3米ニ達ス。

各地ニ於ケル潮汐ノ型式ヲ明ニセンガ爲ニ福岡港及佐世保港潮候曲線(第6頁對面附圖第1及第2)ヲ示ス、九州北岸ニ於ケル潮汐ノ型式ハ福岡港ニ於ケルト大差ナク、西岸、南岸及東岸ニ於ケル潮汐ノ型式ハ佐世保ニ於ケルト大差ナ

シ◎此ノ潮候曲線ハ四季ノ朔望及兩弦ニ於ケル平均ノ状態ヲ示スモノニシテ、年ニ依リテ多少ノ差異アルベシ、同曲線圖ノ各季ハ次ニ示ス各時期ヲ指ス。

- 春季 春分(3月21日頃)ノ前後
- 夏季 夏至(6月22日頃)ノ前後
- 秋季 秋分(9月23日頃)ノ前後
- 冬季 冬至(12月22日頃)ノ前後

尙九州北岸ハ第2編第15頁、同西岸ハ第4編第87頁、同南岸ハ第7編第255頁、同東岸ハ第8編第276頁ニ就テ之ヲ見ルベシ、五島列島ハ第5編第142頁ニ掲ゲアリ。

10 潮流

九州北岸ハ第2編第15頁、同西岸ハ第4編第87頁、同東岸ハ第8編第276頁ニ就テ之ヲ見ルベシ、對馬附近ハ第3編第63頁、五島列島ハ第5編第142頁、大隅海峽ハ第8編第273頁ニ掲ゲアリ。

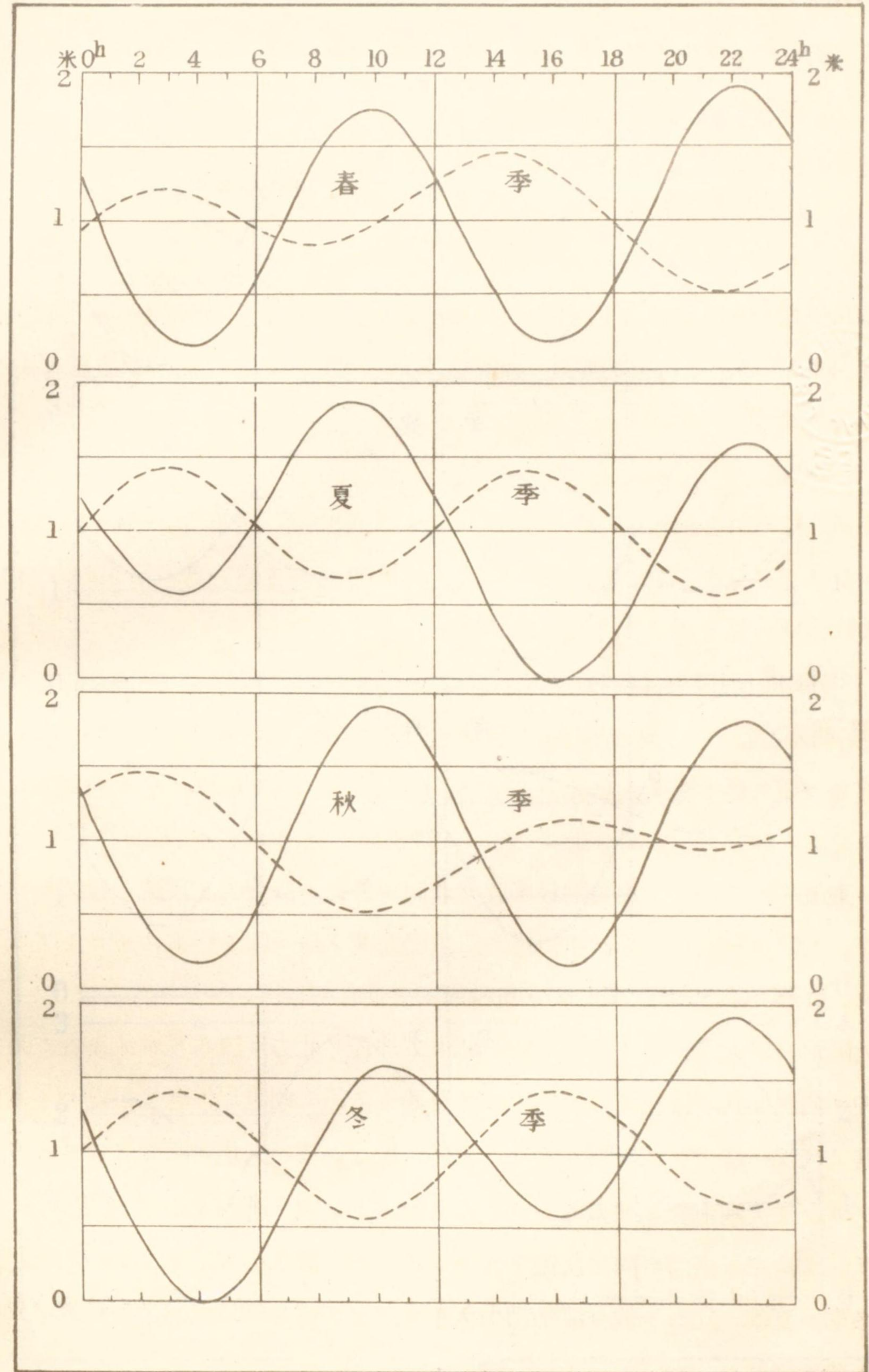
海流(附圖第3参照)

20 黒潮本流 夏季南西諸島ノ北西側沖合ヲ北東方ニ流ルル黒潮本流ノ大部分ハ屋久島ト奄美大島北方ノ「サンドン」岩トノ間ヲ概ネ南東ニ向ヒ流レ、次デ北方ニ轉向ス、黒潮本流ノ一部ハ大隅海峽ヲ通過ス、同海峽ニテハ1-2.5節ノ東流アルヲ例トシ中央部最モ強ク北側ニ於テハ微弱ナル反流ニ會スルコト多シ、大隅海峽附近ニ於ケル海流ハ氣壓配布其ノ他ニ因リ變調スルコトアリト謂フ、詳細ハ第8編第273-275頁参照。

大隅海峽ヲ通過シタル海流ハ種子島東方沖合ヲ北方ニ流ルル本流ト合シ足摺埼沖ニ向フ、其ノ流速2節内外ナルヲ普通トス◎九州東岸沖合ノ黒潮ハ年ニ依リ其ノ流況一樣ナラズ、或ハ著シク沿岸ニ接シ、或ハ又遙ニ沿岸ヲ遠ザカルコトアリ、又大隅海峽ヨリ來ルモノト沖合本流トノ間ニ著シキ渦流ヲ見ルコトアリ、又沿岸ニ南西ニ向フ反流ヲ見ルコトアリ、詳細第8編第277-278頁参照。冬季ハ夏季ニ比シ一般ニ流勢稍小ナルガ如ク、都井岬以北ニテハ反流ヲ見ルコト多キガ如シ。

附圖第1 福岡港潮候曲線

—— 朔望  
- - - 兩弦



時刻: 中央標準時

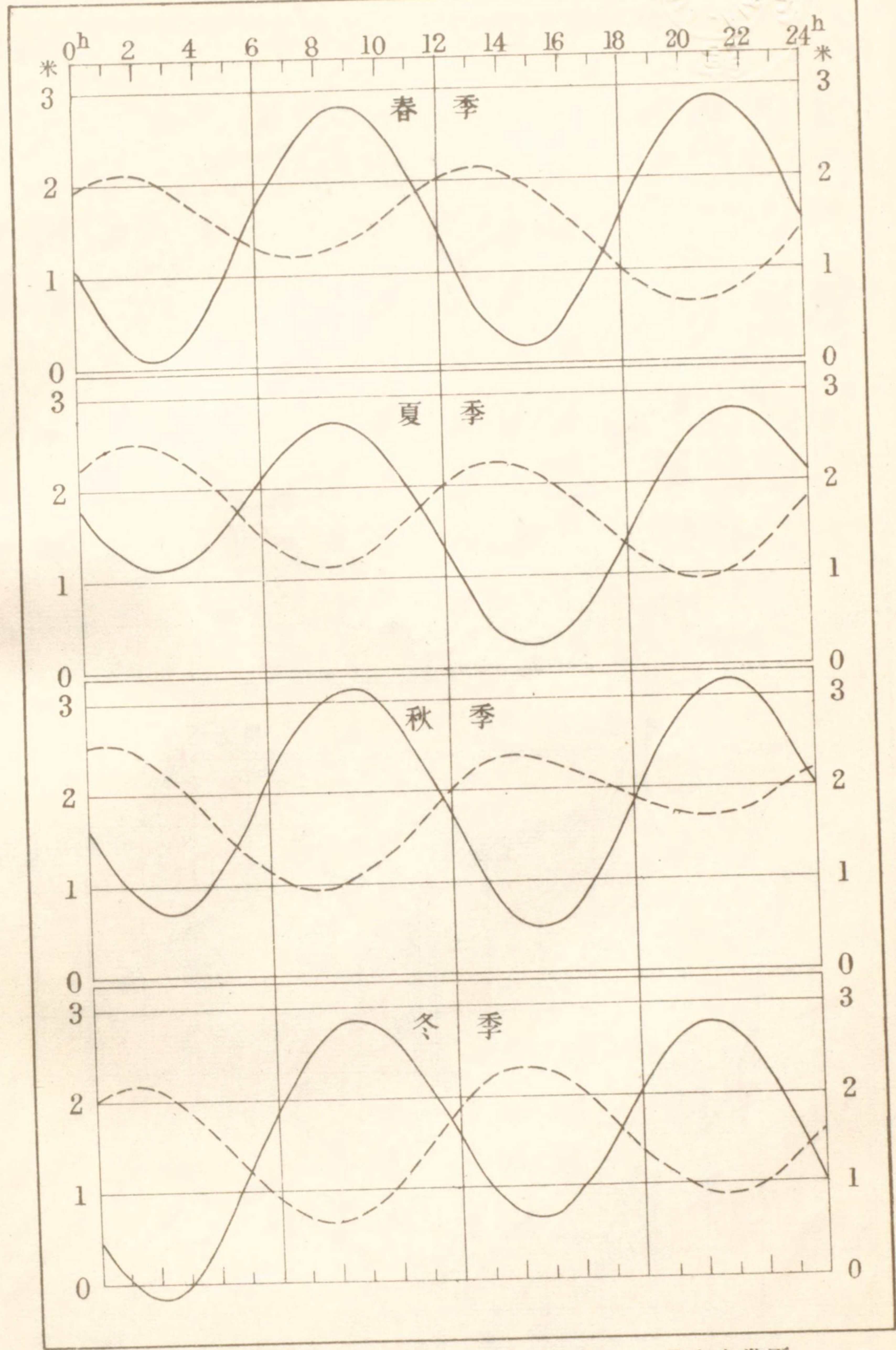
潮高ノ基準面: 基本水準面



附圖第2

佐世保港潮候曲線

—— 潮望弦  
- - - 潮西弦



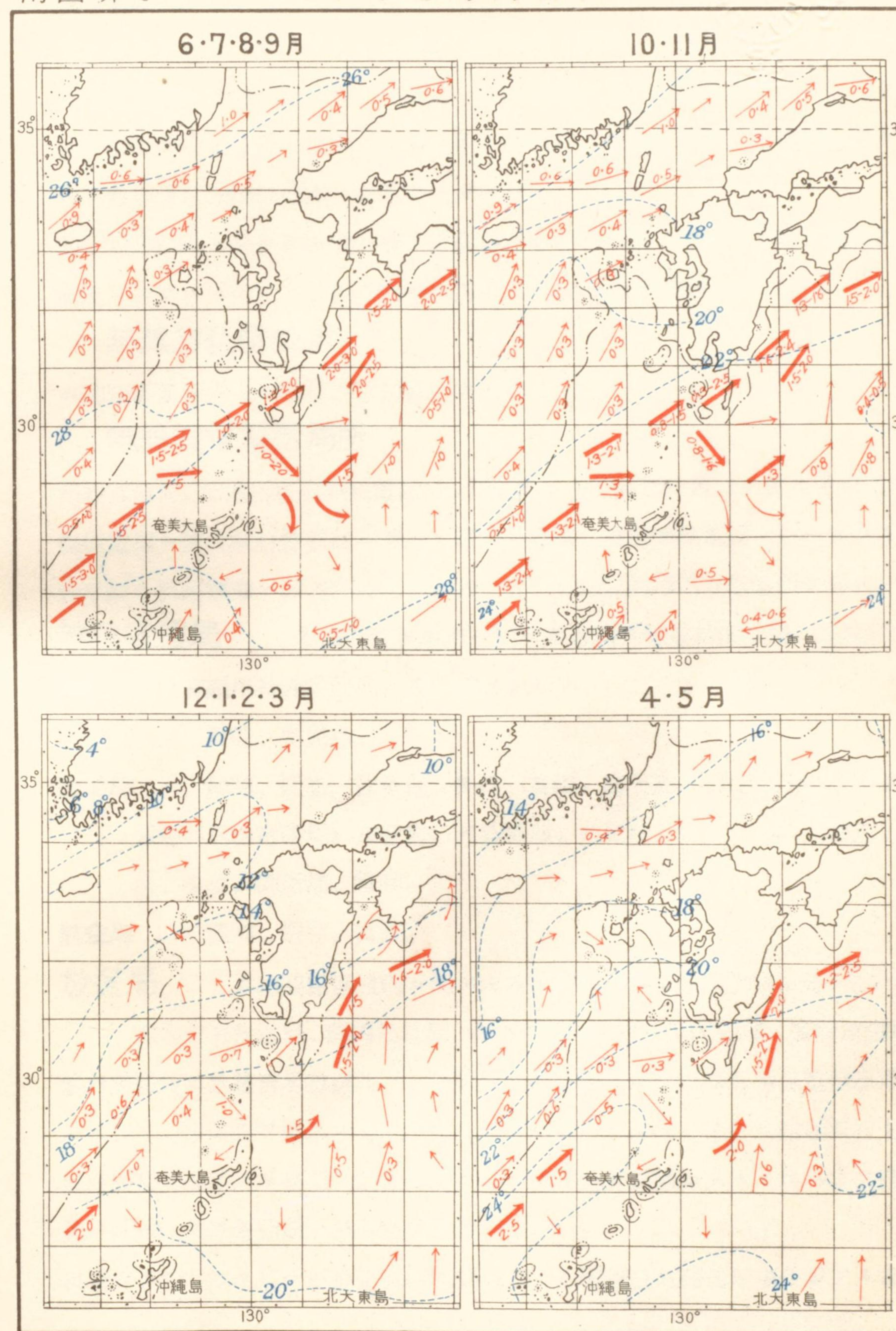
時刻：中央標準時

潮高、基準面：基本水準面



附圖第3

九州近海海流圖



**對馬海流** 夏季、黒潮支流中最モ顯著ナルモノハ奄美大島ノ北西方ニ於テ北方ニ分派スルモノニシテ之ヲ對馬海流ト謂フ、九州西方沖合ヲ北上シ一部ハ五島沖ニテ濟州島ニ向フモ主派ハ對馬海峽ニ入ル、對馬海峽ニ於テハ潮汐等ノ影響ヲ受ケ流勢一定セザルモ概ネ1節内外ノ北東流アリ、九州西岸沖合五島ト甌島トノ一線以内ニハ反流アルガ如シ。

冬季對馬海峽ニ於ケル海流ハ極メテ微弱ニシテ北東風ノ連吹スル時ハ偏南西ノ皮流ニ會スルコトアリ、對馬海峽ノ海流第3編第61頁參照。

### 無線方位信號所

本誌關係区域内ニハ無線方位信號所ナシ。

### 無線電信電話局所

無線電信局、放送用私設無線電話局、無線電信及放送無線電話ニ依ル氣象通報、無線電信ニ依ル航行警報竝ニ緊急水路告示放送、放送無線電話ニ依ル緊急水路告示竝ニ航路標識ニ關スル放送等ニ關シテハ水路誌附録第5卷參照ヲ要ス。

**無線電信局** 本誌關係区域内ニ於ケル官設無線電信海岸局、同固定局、同航空局及官廳用特殊業務局ノ各局名次ノ如シ。

**海岸局** 長崎、鹿兒島。

**固定局** 福岡、嚴原、佐世保、長崎、富江、鹿兒島、（以下小規模無線電信兼同無線電話局）奈留島、五島栴島、久賀島、福江、女島、登立、湯島、本渡、御所浦、維和。

**航空局** 福岡、嚴原、富江。

**放送局** 本誌關係区域内ニ於ケル放送用私設無線電話局次ノ如シ。

熊本中央放送局、福岡放送局、長崎放送局、鹿兒島放送局、宮崎放送局。

**航行警報竝ニ水路告示放送** 東京中央電信局及遞信省所管無線電信海岸局ハ水路告示中緊急ヲ要スル事項アルトキハ邦文又ハ英文ニテ、又船舶航行上ノ危険警戒ニ必要ナル事項ノ通報ヲ受ケ或ハ自局之ヲ認識シタルトキハ之ヲ自局通信圈内ニ在ル各船舶ヘ無線電信ヲ以テ放送ス。

東京中央放送局ニ於テハ放送無線電話ニ依リ定刻緊急水路告示中必要アル事項

ヲ官廳公示事項(海軍省發表水路部公示事項)トシテ放送シ、内地各放送局ニ於テ之ヲ中繼放送ス。

**航路標識ニ關スル放送** 遞信省燈臺局所管ノ航路標識新設、改廢、異變等一般船舶ノ航行保安上注意ヲ要スベキ緊急事項ハ前記水路告示中緊急ヲ要スル事項ト同様東京中央電信局等ヨリ無線電信ニ依リ放送セララルモ、其ノ中ノ必要ナルモノハ遞信省公示事項トシテ定刻海軍省發表水路部公示事項ト共ニ東京中央放送局ヨリ放送無線電話ニ依リ放送シ、内地各放送局ニ於テ之ヲ中繼放送ス。

**氣象通報** 東京中央電信局及遞信省所管無線電信海岸局ハ毎日定刻無線電信ニ依リ氣象放送ヲ行フ。

10

東京中央放送局ニ於テハ放送無線電話ニ依リ毎日數回定刻氣象通報ヲ放送シ、内地各放送局ニ於テ之ヲ(地方天氣豫報ノ外)中繼放送ス。

**標準時及報時信號**

標準時ハ中央標準時(東經135度ノ子午線ニ於ケル平時即チ綠威平時ヨリ早キコト9時0分0秒)ヲ使用ス。

長崎港ニテハ報時觀測所ニ於ケル報時球竝ニ報時燈(第4編第137頁參照)ニ依リ、又鹿兒島港ニテハ鹿兒島測候所ニ於ケル發砲(第7編第268頁參照)ニ依リ毎日各報時信號ヲ行フ。

東京中央電信局及銚子無線電信局ニ於テハ無線電信ニ依リ報時信號ヲ放送ス○

20

東京中央放送局ニ於テハ放送無線電話ニ依リ毎日定刻報時信號ヲ放送シ、内地各放送局ニ於テ之ヲ中繼放送ス(水路誌附錄第5卷參照)。

**水難救濟**

**水難救護法** 水難救護法、水難救護法施行細則、水難救護法取扱手續等ニ就テハ水路誌附錄第1卷ヲ見ルベシ。

**帝國水難救濟會** 本邦沿海ニ於ケル人命財産ノ遭難ヲ救助スル爲設ケラレタル社團法人ニシテ、明治22年ノ創立ニ係リ本部ヲ東京市深川區永代河岸ニ置キ本邦内沿岸各地ニ救難所、同支所及救難組合ヲ置ク。

本誌關係區域ノ救難所、同支所及救難組合ニ就テハ水路誌附錄第1卷ヲ參照スベシ。

**海難救助ニ従事スル會社** 日本「サルヴェージ」株式會社ハ救助其ノ他必要ナル船舶要具ヲ準備シ救助作業ニ従事ス、而シテ同會社ハ東京ニ本社、大阪ニ支店、門司、小樽、函館ニ各出張所、神戸ニ駐在員ヲ置キ其ノ他14箇所ニ代理店ヲ有ス。

同社救助船祐捷丸(總噸數808噸、實馬力2,220)海元丸(總噸數312噸、實馬力750)、吾妻丸(總噸數431噸、實馬力1,330)、工作船魁丸(總噸數184噸)及吊揚用諸双船(總噸數252噸、浮揚力400噸)ハ門司港ヲ、那須丸(總噸數692噸、實馬力1,200)ハ函館港ヲ、三保丸(總噸數632噸、實馬力800)ハ小樽港ヲ定繫地トシ、工作船及諸双船ヲ除ク各救助船ニハ無線電信設備アリ。

10

**法規關係**

**檢疫** 本誌關係區域内ニ於ケル檢疫所常設海港ハ崎戶港、松島港、長崎港、口之津港及三池港ニシテ、他ニ相ノ浦港竝ニ其ノ附近ノ佐々港ニ入ルベキ船舶ハ崎戶港ノ檢疫所ニテ檢疫ヲ受クルヲ要ス、又現在唐津港、住ノ江港及鹿兒島港ニハ各臨時海港檢疫所ヲ設ケ檢疫ヲ施行ス、尙詳細ニ關シテハ水路誌附錄第1卷所載ノ海港檢疫法、同施行規則等ヲ參照スベシ。

**水底電線** 水底電線保護ニ關シ下記條約竝ニ規則アリ。

**海底電線保護萬國聯合條約**  
**電信法** } 水路誌附錄第1卷參照。

20

**磁氣**

**地磁氣ノ分布** 昭和7—8年ノ算定ニ係ル九州近海ニ於ケル地磁氣ノ分布狀況ハ下ノ如シ。

**偏差** 本地方ニ於ケル偏差ハ總テ西偏ニシテ、等偏差線ハ略距等圈ト平行シ偏差ノ值(西偏)ハ北ニ進ムニ從ヒ増加シ最小4.2度ヨリ最大5.5度ニ至ル、西偏5度ノ等偏差線ハ平戶島、島原海灣北隅、鶴見埼{大分縣}ヲ通過シ豊後水道ヲ横斷シテ四國南岸足摺埼ニ達ス、從ツテ偏差ノ值ハ下關海峽ニ於テハ5.3

度、五島列島ニ於テハ 4.7 度ニシテ對馬ニ於テハ 5.2—5.5 度ナリ。

**傾差** 傾差ハ大隅海峽ニ於テハ 43.5 度ニシテ北ニ進ムニ從ヒテ増加シ對馬ニ至レバ 49 度ニ達ス、等傾差線ハ略距等圈ト平行ナリ。

**水平磁力** 水平磁力ハ大略北方ニ進ムニ從ヒ其ノ値ヲ減ズルモ、等水平磁力線ハ距等圈ニ對シ稍傾キ同一緯度ニ在リテハ子午線ノ東側ノ地點ニ於ケル水平磁力ハ西側ノ地點ニ於ケルモノヨリ其ノ値稍小ナリ。

大隅海峽ニ於ケル水平磁力ハ 32,600「ガムマ」ニシテ對馬ニ至レバ 31,250「ガムマ」ニ減ズ。

**偏差ノ年差** 本地方ニ於ケル偏差ノ値(西偏)ハ全區域ニ互リ大略 0.5 分ノ

10 割合ニテ年々増加ス。

**地方磁氣** 九州南端附近ノ海上ニ於テハ地方磁氣存在ノ報告屢アリ、注意ヲ要ス。

### 航 路

**航法** 本誌關係區域ニ於ケル航路ニ就テハ近海航路誌第 2 編ヲ參照スベシ、但シ該誌ハ主ナル航路ニ就キ其ノ一般標準ヲ示セルニ過ギザルヲ以テ、航海者ハ宜シク之ヲ參考トシ季節、天候、晝夜、船舶ノ特性等ニ應ジ各自ニ適切ナル航路ヲ選定スベシ、尙氣象及海象ニ就テハ本編及近海航路誌第 1 編ヲ、又各水道及各港ニ於ケル針路法ニ關シテハ本誌第 2 編以下當該地ノ項ヲ見ルベシ。

20 **命令航路** 主ナル定期航海船舶本誌關係區域寄港狀況ノ概略ヲ知ル爲近年ニ於ケル命令航路ヲ擧グレバ次表ノ如シ。

### 遞 信 省 命 令 航 路 (昭和 11 年度)

線 名	起 終 點 地	期 間	航 海 回 數	本誌關係區域内		受 命 者
				寄 港 地	臨 時 寄 港 地	
北米航路 桑港線、橫濱 香港間(西廻)	橫 濱 香 港	全 年	18		長 崎	日本郵船 株式會社
郵便定期航路 橫濱 Melbourne 線	橫 濱 Melbourne	同	12	長崎		
南洋航路 Java 線	神 戶 Batavia	同	50		唐 津	南洋海運 株式會社
上海 線	長崎上海線	長 崎 上 海	同	90	長崎	日本郵船 株式會社
	橫濱上海線	橫 濱 上 海	同	60		
北支那線 橫濱天津線	橫 濱 天津又ハ塘沽	同	40	長崎(12回)		近海郵船 株式會社
那覇線 鹿兒島那覇線	鹿 兒 島 那 覇	同	104	鹿兒島		大阪商船 株式會社

### 福 岡 縣 命 令 航 路 (昭和 11 年度)

線 名	起 終 點 地	期 間	航 海 回 數	本誌關係區域内		受 命 者
				寄 港 地	臨 時 寄 港 地	
北鮮東京線	雄基大阪線	雄 基 大 阪	全 年	28		博 多
	釜山 Vladivostok 大阪線	釜 山 大 阪	同	30		博 多
西鮮東京線 新義州大阪線	新義州 大 阪	同	40		博 多	
釜山博多線	釜 山 博 多	同	180	博多		九州郵船 株式會社
朝鮮長崎大連線	仁 川 長 崎	同	16	長崎	博 多 三 池 鹿 兒 島	朝鮮郵船 株式會社

(備考) 上記ノ各線ハ總テ福岡縣ノ外福岡市及朝鮮總督府ノ各命令航路ヲ兼ネ、其ノ中朝鮮長崎大連線ハ重ネテ長崎市、熊本縣及鹿兒島縣ノ各命令航路ヲモ兼ヌ

長崎縣命令航路 (昭和 11 年度)

線名	起終地點	期間	航海回数	本誌關係區域内		受命者
				寄港地	臨時寄港地	
九州壹岐對馬線	對馬壹岐博多線	嚴博原多	全年	324	郷ノ浦、勝本又ハ蘆邊、瀬戸	九州郵船株式會社
	長崎壹岐對馬線	長崎比田勝又ハ佐須奈	同	72	長崎、佐世保、田助、郷ノ浦又ハ勝本、嚴原、比田勝又ハ佐須奈	
五島線	長崎玉ノ浦線	長崎玉ノ浦	全年	168	長崎、福江、岐宿、三井樂、玉ノ浦	久賀島嵯峨島荒川
	長崎五島佐世保線	第一線	同	336	長崎、大濱、富江、崎山、福江、奈留島、奈良尾、平島、有川、榎津、似首、小串、立串、小値賀、前方、神ノ浦、平、佐世保	九州商船株式會社
		第二線				
九州西鮮大連線	長崎大連	同	48	長崎、三角、鹿兒島	九州郵船株式會社	

(備考) 上記ノ九州西鮮大連線ハ長崎縣ノ外佐賀縣命令航路ヲモ兼ヌ

鹿兒島縣命令航路 (昭和 11 年度)

線名	起終地點	期間	航海回数	本誌關係區域内		受命者
				寄港地	臨時寄港地	
各離島線	五箇島線	鹿兒島赤佐	全年	60	鹿兒島	大阪商船株式會社
	十島線	鹿兒島名瀬	同	60	鹿兒島	大島郡村

線名	起終地點	期間	航海回数	本誌關係區域内		受命者
				寄港地	臨時寄港地	
種子島線	鹿兒島宮ノ浦	同	144	鹿兒島		鹿兒島商船株式會社 九州商船株式會社

臺灣總督府命令航路 (昭和 12 年度)

線名	起終地點	期間	航海回数	本誌關係區域内		受命者
				寄港地	臨時寄港地	
高雄東京線	高雄東京	全年	30 60	門司又ハ鹿兒島		近海郵船株式會社
高雄清津線	高雄清津	同	12	博多、長崎、鹿兒島		大阪商船株式會社

## 第 2 編

## 九州北岸及壹岐島

本編ニハ九州北岸即チ名護屋崎ヨリ平戸瀬戸北口牛ヶ首ニ至ル間ノ沿岸（但シ若松港港域ヲ除ク）ト、壹岐水道ヲ隔テテ其ノ北方ニ位スル壹岐島トヲ収録ス。

註 若松港ニ關シテハ内海水路誌ニ記述ス。

## 九州北岸

上記九州北岸中名護屋崎至若松港西側港界約2.5 湮間ヲ除キ此ヨリ南西方平戸瀬戸北口牛ヶ首ニ至ル約70 湮ノ間ハ岸線屈曲シテ數多ノ港灣ヲ成シ、其ノ大ナルモノヲ福岡灣、唐津灣及伊萬里灣ノ3 トス、又此ノ沿岸附近ニハ多數ノ島嶼アリ。

此ノ沿岸ノ沖合中白島ヨリ筑前大島沖合ニ互ル一帯ノ海區ヲ響灘ト謂ヒ、又大島ヨリ壹岐島ニ至ル間ノ海區ヲ玄界灘ト稱ス。 10

**潮汐** 九州北岸ニ於テハ日潮不等ハ左程著シカラズ、常ニ1日2回ノ高潮ト2回ノ低潮トヲ生ズ、潮時ノ不等ハ低潮ニ於ケルヨリモ高潮ニ於テ稍大ナルモ潮高ノ不等ハ高潮ニ於ケルヨリモ低潮ニ於テ稍大ナリ、而シテ高キ高潮ノ次ニ低キ低潮ト爲リ此ノ低キ低潮ハ春冬ニハ夜間ニ、秋夏ニハ晝間ニ起ルヲ常トス。

**潮流** 九州北岸東部ノ沖合ニ於テハ潮流ハ一般ニ北東及南西ニ流レ、北東流ハ低潮後約4時ヨリ高潮後約4時迄、南西流ハ高潮後約4時ヨリ低潮後約4時迄流ルレドモ流速大ナラズシテ不規則ナリ。

九州北岸西部ニ於テハ潮流ハ海岸ニ沿ヒテ東西ニ流レ、東流ハ低潮後約3時ヨリ高潮後約3時迄、西流ハ高潮後約3時ヨリ低潮後約3時迄流レ、狹水道ニ於テハ流速2—3節ニ達ス。 20

## 若松港西側港界至福岡灣口

若松港西側港界ヨリ西方妙見崎ニ至ル約5哩間ノ沖合ニハ白島ニ至ル迄ノ間淺礁多數存在ス◎妙見崎ヨリ南西方蘆屋港附近ノ低沙濱ヲ過グレバ、波津崎ヨリ鐘ノ岬ニ至ル約2哩餘ノ間火山岩ノ斷崖峙チ、此ヨリ南西方ハ福岡灣口ニ至ル迄約17哩間一帯ノ沙濱蜿蜒トシテ相連リ、其ノ先端ハ所謂道切ノ狹沙堆ニ依リテ志賀島ニ連ル、此ノ附近白沙青松相映ジ佳景ヲ以テ名高シ。

**要塞地帯** 八幡崎、白島、妙見崎等ヲ含ム陸軍防禦營造物ノ地帯及筑前大島ヲ中心トスル陸軍防禦營造物ノ地帯ト、此等地帯ノ外側即チ下關海峽並ニ同海峽西口北方ヨリ引續キ津屋崎鼻迄連互スル一帯ノ特定區域トハ何レモ下關要塞地ナル總稱ノ内ニ含マルルモノニシテ、詳細ハ水路誌附録第1卷所載ノ圖ニ就テ了知スルヲ要ス。

**八幡崎** 若松港西側港界ノ西方約2.7哩ニ在リ◎崎ノ南方海岸ニ位スル脇田村落ニハ地方暴風標アリ。

**横瀬** 八幡崎ノ沖合距岸約1哩ニ位スル最淺水深2.7米ノ暗礁ナリ、南北ニ長ク長サ約4鏈ニ及ブ◎横瀬ヲ中心トシ四方各約1哩ノ處ニ各1礁アリ、東方ノモノヲ沖ノ會根(水深2.2米)、西方ノモノヲダーガ瀬(東西ノ長サ約5鏈、水深6.4—9.6米)、北方ノモノヲ中瀬(水深6.4米)、南方八幡崎ニ近キモノヲイサキ岩(水深1.3米)ト稱ス。

更ニ中瀬ノ東方約1哩ニハ丸山出シ(水深3.6米)アリ。

20 **白島** 八幡崎ノ北方約4.5哩ニ白島アリ、男島及女島ノ2島ヨリ成ル◎男島ハ北東方ニ位シ樹木茂生ス、島ノ北端ハ高險崖ヲ成シ其ノ東方近距離ニ柱岩(高サ22米)、又北方約1鏈ニカベ島(高サ39米)アリ、島ノ最高點ハ南部ニ在リ◎男島ノ南端ヨリ南方ニ向ヒ4鏈餘ノ間淺瀬延出ス。

女島ハ南西方ニ位シ西端ハ斷崖ニシテ水深ク、最高點ハ東部ニ在リテ尖峯ヲ成ス、島ノ北側及南側ハ距岸約1鏈ノ間海底險惡ナリ◎女島ノ南東端ヨリ南南東方中瀬ノ方向ニ約1.5哩ニ互リ礁脈伸出シ、其ノ南端ヨリ約3分ノ1ノ處ニ最小水深2.2米ノ部アリ。

女島西端ノ南南西方約4鏈ニ會根(コシキソネ)アリ、礁上最小水深0.4米。

**警戒** 4月ヨリ7月ニ至ル期間内白島ハ煙霧ノ爲遠望困難ナルコト多シ、斯クノ如キ際ハ蓋井島ニ接航スルヲ有利トス。

**妙見崎** 八幡崎ノ西方約2.3哩ニ位シ、崎頂褐色ノ低崖ニシテ顯著ナリ◎崎ノ北西方約2.5鏈ニ南北ニ互リ長サ約4鏈ノ淺礁眼會根(最小水深1.8米)アリ。

眼會根ノ南西方約1哩ニ在ル水深6.4—8.2米ノ礁ヲ中會根ト稱ス◎兩者ノ略中央ニハ點礁(水深8.2米)、又其ノ南方約3鏈ニハ水深8.6米ノ礁アリ。

**狩尾鼻** 妙見崎ノ南西方約1.5哩ニ位シ鼻端ヨリ北西方へ約5鏈險惡地斗出ス、其ノ外端ハ水深5米◎狩尾鼻ノ南南西方約5鏈ニ銅山島ト稱スル2嶼アリ、礁脈ヲ以テ陸岸ニ連ル、又此ノ小嶼ヨリ北西方2鏈ニ水深0.9米ノ點礁アリ。

**蘆屋港** 狩尾鼻南方約1哩ニ開口スル遠賀川(ヲンガ)河口左岸外端ヲ中心トシテ1.7軒ノ半徑ヲ有スル圓圈内ノ海面及河内水面ヲ以テ其ノ選定港域トスル内務省指定港灣ナリ、銅山島及其ノ礁脈ニ依リテ北東方ヲ遮蔽セラル、河口ハ時々變化スレドモ大略幅1鏈、水深1.3—3.2米ヲ保チ小形汽船ノ河口内入泊ヲ可能ナラシム。

遠賀川河口ノ西岸ニ沿ヒ蘆屋町役場ノ所在地タル蘆屋アリ、此處ニ地方暴風標ヲ設ク、南東方折尾トノ間ニハ乗合自動車交通ス◎蘆屋町ノ人口ハ約6,000(昭和10年調)。

**波津崎** 狩尾鼻西方ノ5哩餘ニ位ス◎遠賀川河口ト波津崎トノ間ハ低キ沙濱ニシテ後方ニハ高サ300米内外ノ丘陵連互ス。

波津崎ノ北方約2.2哩ニ水深5米以下ニシテ徑約2.5鏈ナル孤立礁(最小水深1.2米)アリ、波津白瀬ト稱ス◎大島頂ノ著叢林ヲ地ノ島ノ北端ヨリ開視シテ進マバ波津白瀬ノ北方ヲ航過シ得。

鐘ノ岬(海圖179分圖) 波津崎ノ西方約2哩ニ在リテ北西方ニ斗出ス、岬端ハ圓形ノ孤立山ニシテ樹木茂レルヲ以テ認メ易シ。



鐘ノ岬ヨリ南東方ニ連互セル山脈中 2 高峯アリ、其ノ前峯ヲ湯川山ト謂ヒ、後峯ヲ孔大寺山ト稱ス。

**鐘崎港** 鐘ノ岬ノ南方ニ在ル修築漁港ニシテ漁船其ノ他小船舟輻輳ス、鐘崎村落ニ地方暴風標アリ。

**地ノ島**(海圖 179 分圖) 鐘ノ岬ト 8 鏈餘ヲ隔テテ其ノ北西方ニ在リ、島上 2 項ヲ有シ山上ニ叢林アリ、南頂ヲ遠見山ト稱ス○島ノ南東端ヨリ南南東方ニ長サ 1.5 哩ノ礫嘴斗出シ、之ト陸岸トノ間ニ狹水道ヲ存ス、此ノ礫嘴ハ常ニ激シキ湍潮及波浪アルヲ以テ識別シ易シ。

**倉良瀬戸**(クララ)(海圖 179 分圖) 地ノ島ト其ノ西方ニ相對スル大島トノ間ノ水道ニシテ、淺礁散在シ危險ナルヲ以テ猥ニ通航セザルヲ可トス、然レドモ熟練ナル沿航船等ニ在リテハ地ノ島ト同島西端ノ西方約 4 鏈ニ位スル水深 5.1 米ノ礁トノ間及後記「オノマ」瀬ト一ノ瀬トノ間ヲ通航スルモノアリ。本瀬戸北口ニハ兩側ニ各岩礁アリ、東側地ノ島北端ニ近キモノハ倉良瀬ト稱シ、高サ 20 米ノ小岩嶼ニシテ其ノ西側及南側ハ約 1.5 鏈ノ間險惡地ナリ、又西側大島北端ニ近キモノヲ沖ノ瀬ト稱シ礁上水深僅ニ 0.8 米ナル暗礁ナリ○南口ニ近ク水道ノ中央ニハ水深 10 米ノ暗礁アリ、又此ノ礁ヨリ北方ニオノマ瀬(水深 1.2—1.9 米)、同南東方ニ一ノ瀬(250 米ヲ隔テテ礁上水深 2.1 米及 0.5 米ノ 2 頭ヲ有ス)存在ス。

倉良瀬戸附近ノ海面ハ北東風強吹ノ際漲潮流(北流)時ニハ波浪高キヲ以テ注意ヲ要スト謂フ、又此ノ海面ハ大潮期ニ際シ僅ニ認メ得ル程度ニ濁濁スト謂フ。

**潮流** 低潮後約 4 時ヨリ高潮後約 4 時迄ハ北方ニ、高潮後約 4 時ヨリ低潮後約 4 時迄ハ南方ニ流レ北流ハ流速 2.8 節ニ達ス。

**沈船** 倉良瀬戸ノ水道中央ニ近ク地ノ島南端ノ西方約 1.5 哩ニ沈船(汽船第 2 博鐵丸、720 噸)アリ(昭和 6 年)。

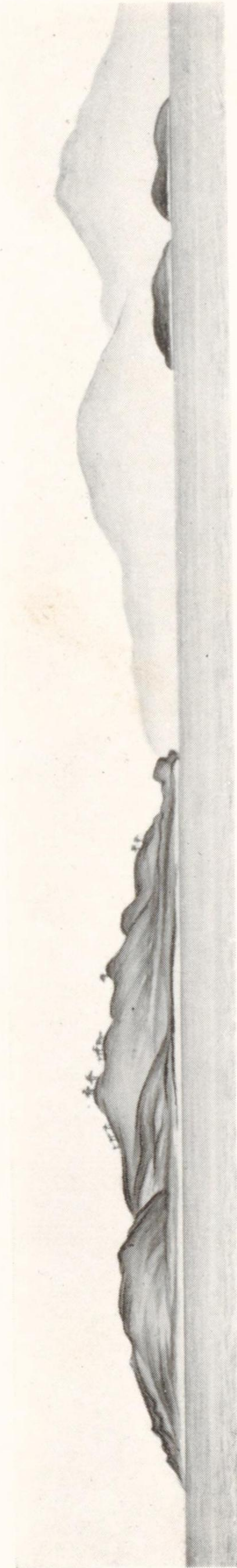
**水底電線** 倉良瀬戸ヲ横斷シ神湊附近海岸ト大島本村南方海岸トノ間ニ水底電線 1 條アリ。

**大島**[筑前大島](海圖 179 分圖) 倉良瀬戸ヲ隔テテ地ノ島ノ西方 2 哩餘ニ

第 18 頁對面

西方ヨリ筑前大島ヲ望ム

第 1



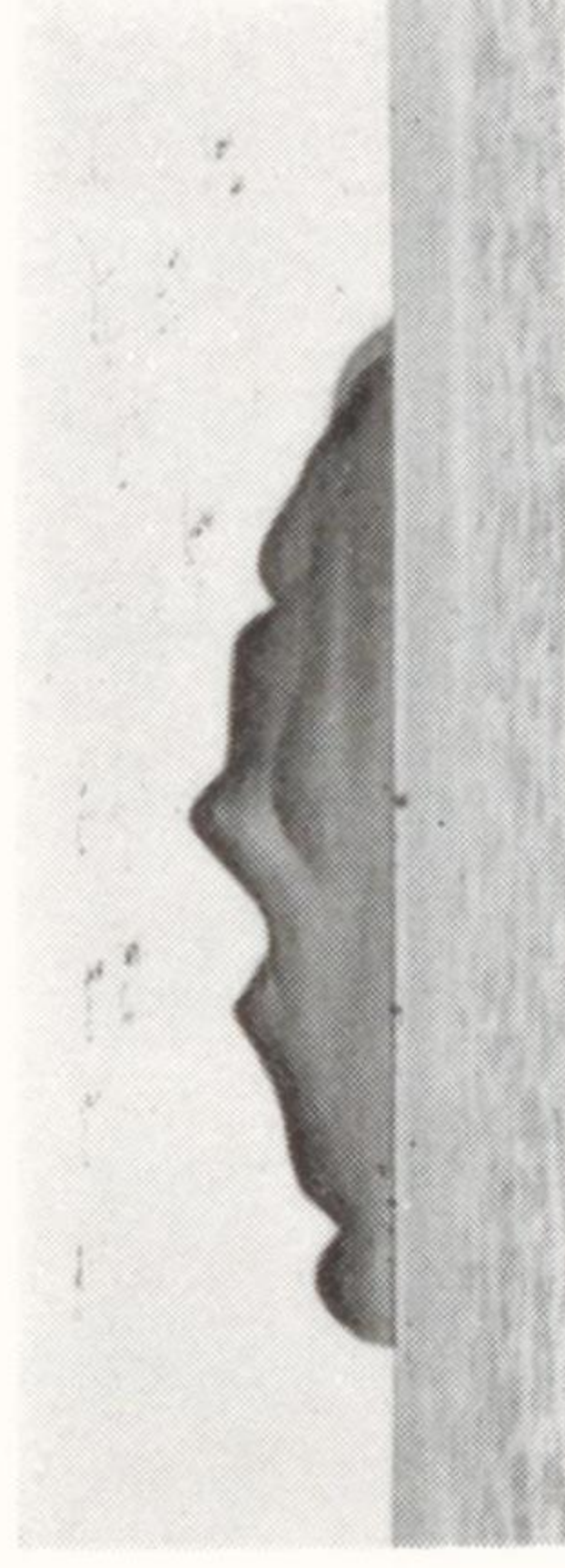
大島 85 度 6.5 押

第 2 東北東方ヨリ沖ノ島ヲ望ム



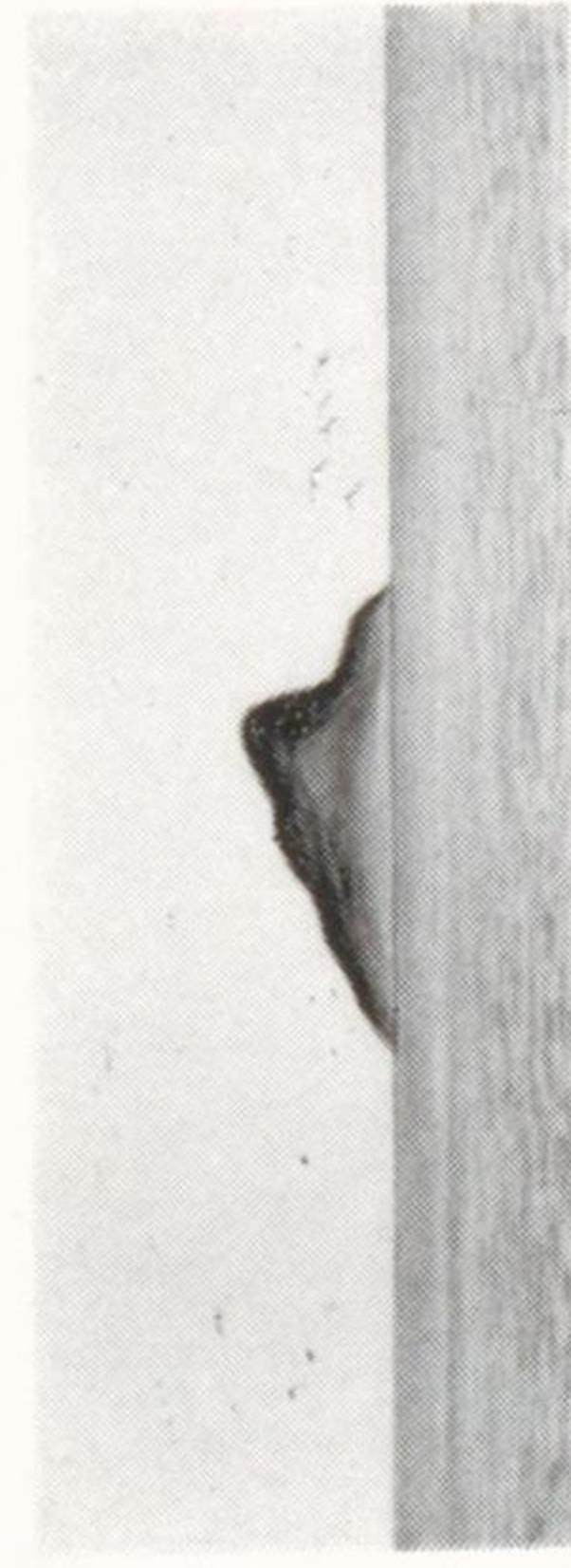
崖  
243 度 18 湮

第 3 北方ヨリ沖ノ島ヲ望ム



172 度 12 湮

第 4 西南西方ヨリ沖ノ島ヲ望ム



59 度 17 湮

第 5 北方ヨリ相ノ島ヲ望ム



175 度 7.5 湮

位シ下關海峽西口ニ近ヅク船舶ノ好目標ナリ、島ノ最高點ニ顯著ナル叢林アリ、晴天ニハ30 哩外ヨリ認メ得ベシ(第18 頁對面對景圖第1 參照)◎東岸ノ略中央ニ位スル本村村落ハ本島ニ於ケル主邑ニシテ此處ニ官幣大社宗像神社中津宮アリ。

島ノ西側ハ岩多ク急深ナリ、其ノ北西岬角附近ニ於テハ風潮相反スルトキ三角波アルヲ以テ小舟ノ接航危険ナリト謂フ◎島ノ東側ハ一般ニ險惡地擴延シ前掲「オノマ」瀬ノ外中洲(水深4.1—4.3 米)等ノ險礁アリ。

**筑前大島燈臺** 大島北西端附近ニ在リ、地上高11 米ノ白塗四角形コンクリート造、燈高51 米。

**要塞地帯** 大島ヲ中心トスル陸軍防禦營造物ノ地帯竝ニ其ノ外側特定區域ニ就テハ第16 頁要塞地帯ノ項ヲ參照スベシ。 10

**沈船** 筑前大島燈臺ノ北西方約7.3 哩ニ沈船(汽船根室丸、220 噸)アリ(昭和7 年)。

**沖ノ島** 大島ノ北西方約25 哩、對馬東岸ト下關海峽西口トノ間ニ位シ、晴天フトキハ壹岐、對馬及九州北部ノ陸岸ヨリ望ミ得ベシ、北東—南西ノ方向ニ長ク長サ約1 哩、全島樹木繁茂シ島頂(高サ244 米)ハ中央ヨリ稍南西方ニ偏ス、此ヨリ島ノ北東端ニ至ル山腹ニ高サ20 米内外ノ絶壁アリテ頗ル顯著ナリ、島周ハ一般ニ峻峻ニシテ南岸ニハ數棟ノ小舎ヲ見ル(第18 頁對面對景圖第2、第3 及第4 參照)。

島内ニ沖ノ島電信局アリ、熊本遞信局區内ノ2 等電信局ニシテ局員ハ燈臺看守員之ヲ兼勤ス、又官幣大社宗像神社沖津宮アリ。 20

島ノ南西端ヨリ南方ニ約0.5 哩ノ間礁脈擴延シ其ノ南端ニ近キ部分ニ水深2.7 米ノ暗岩アリ、暗岩周圍ノ水深ハ4.5—5.4 米◎此ノ暗岩ノ南東方約3 鏈ニ鋸齒狀岩小屋島アリ、12 哩ヲ隔テテ望ミ得ベシ。

**沖ノ島燈臺** 沖ノ島頂ニ在リ、地上高16 米ノ白塗四角形柱コンクリート造、燈高246 米。

**水底電線** 沖ノ島南西端ニ近キ其ノ南岸ヲ發シ東方ハ山口縣角島ニ、西方

ハ對馬東岸鷄知灣ニ至ル各 1 條ノ水底電線アリ。

**海流及潮流** 沖ノ島ハ黒潮ノ流域ニ在リテ其ノ附近常ニ北東流ナルモ、大潮時ニ在リテハ 2-3 時間南西流ヲ見ル、又島ノ北側及西側ニ湍潮アリ◎明治 37 年 7 月中某船ハ該島附近ニ於テ潮流ノ終日南東方ニ流レ其ノ流速約 1.5 節ナルヲ驗シタリト謂フ。

**神湊浦**(カウノミナト)(海圖 179 分圖) 鐘ノ岬ト其ノ南西方約 3 湮ニ斗出スル**草崎鼻**(神湊鼻)トノ間ノ淺入灣ニシテ地ノ島ト長礫嘴トニ依リテ北東風及北風ヲ遮蔽シ、大島ニ依リテ北西方ヲ遮護スルモ、底質不良ナルヲ以テ必要ノ場合ニ非ザレバ錨地ト爲スベカラズ。

- 10 浦ノ南西隅ニ神湊町役場ノ所在地タル神湊アリ、此處ニ地方暴風標ヲ設置ス、町街ノ西端ニ防波堤ヲ以テ遮蔽セル小漁港ヲ設ク、其ノ港口ヨリ北東方 4.5 鏈迄ハ岩盤ニシテ水深 1 米以上ノ暗岩散點ス◎神湊町ノ人口ハ約 1,800 (昭和 10 年調)。

**勝島**(海圖 179 分圖) 草崎鼻ト約 2 鏈ヲ隔テテ其ノ北西方ニ在ル小嶼ナリ、高サ 98 米◎此ノ島ノ北端ト前掲一ノ瀬トノ間ニハ 2 點礁即チ**中瀬**(水深 3 米)及**タシノカミ**(水深 1.5 米)各等間隔ヲ置キテ存在スルヲ以テ通航困難ナリ。

**楯ノ岬** 草崎鼻ノ南西方 3 湮ニ突出スル岬角ナリ◎楯ノ岬端ニ稍離レテ赤色ノ小嶼**鼓島**(高サ 14 米)アリ、嶼上ニ孤立樹アルヲ以テ顯著ナリ。

- 20 楯ノ岬ノ南方約 2 湮ニ岬端ヲ有スル南向ノ岬角ヲ**津屋崎鼻**ト稱シ、楯ノ岬ヲ其ノ北端トシテ南方ニ斗出セル小半島ノ南端ヲ成ス。

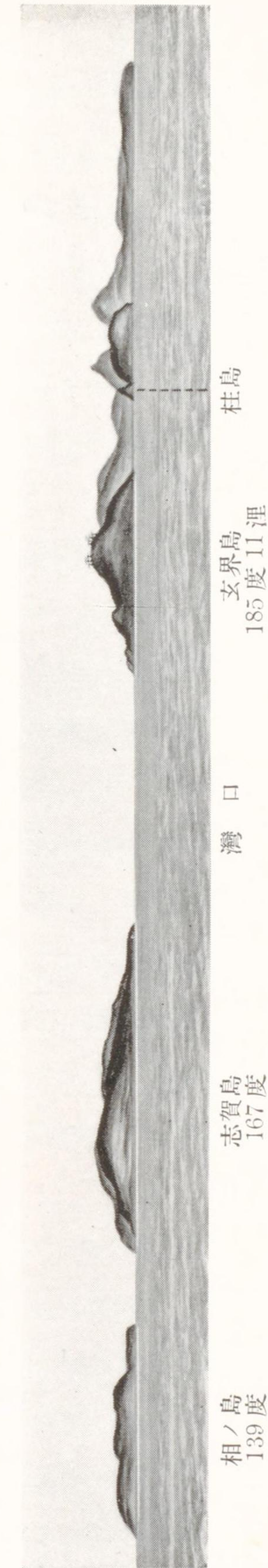
**津屋崎港** 津屋崎鼻東側ノ漁港ニシテ鼻ノ東岸ト之ニ平行スル防波堤トノ間ニ南風時ノ外小船舟ノ繫泊ニ適スル船溜アリ、之ニ至ル水路ノ西側ニ廢艦(舊軍艦沖島)ヲ繫維シアリ、又該鼻端ノ東側ニモ小船溜アリ◎防波堤基部ノ東方ニ津屋崎町役場ノ所在地タル津屋崎アリ、此ノ地ノ漁業組合構内ニ地方暴風標ヲ設置ス◎津屋崎町ノ人口ハ約 6,200 (昭和 10 年調)。

**福間港** 津屋崎港ノ南方約 1.5 湮ニ在リ、港ノ中央陸岸ヨリ沖合ニ向ヒ長

第 20 頁對面

北方ヨリ福岡灣口ヲ望ム

第 6



サ 118 米、幅 3 米ノ突堤ヲ設ク、其ノ前面距岸約 200 米ニ海岸ト平行シテ延長約 210 米ノ防波堤アリ○福岡町役場ノ所在地タル福岡ハ棧橋ヲ西端トシテ街市東方ニ延ブ○福岡町ノ人口ハ 3,900 (昭和 10 年調)。

**磯崎鼻** 津屋崎鼻ヨリ志賀島ニ至ル弓形開灣ヲ略 2 等分スル岬角ナリ○鼻ノ東側基部ニ近ク小漁港**新宮港**アリ。

津屋崎鼻ヨリ志賀島ニ至ル間ノ海岸ハ磯崎鼻ヲ除ク外一般ニ低ク且沙地ニシテ、其ノ背後ニハ一帯ノ沙山蜿蜒トシテ相連ル○此ノ沿岸附近ニ於テ最モ顯著ナルモノヲ、磯崎鼻ノ南東方約 6 軒ニ突起セル 3 頂峯**立花山** (高サ 367 米) トス。

**相ノ島** 磯崎鼻ノ北西方 3 湮餘ニ横タハル平低島ニシテ島上樹林散點ス、10 最高點 (高サ 77 米) ハ島ノ西端ニ在リテ其ノ附近及此ヨリ北方ノ島岸ハ峻壁ヲ成ス (第 18 頁對面對景圖第 5 及第 20 頁對面對景圖第 6 參照)○島ノ南側ハ灣入スルヲ以テ假泊シ得ベク**相ノ島錨地**ノ名アリ、但シ水深キヲ不便トス。

島ノ東端附近ニ熔化石質ノ弓形岩 (高サ 22 米) アリ、**花栗瀨**ト稱ス。

**栗ノ上礁** 相ノ島ノ北西方約 5.3 湮ニ孤立セル徑約 3 鏈ナル 1 團ノ簇岩ニシテ其ノ内數岩ハ 0.5—1.7 米干出ス、本岩礁ハ四周急深ニシテ且玄界灘ノ航路附近ニ横タハルヲ以テ視界不良ノトキ附近通航ニ際シテハ最モ注意ヲ要ス○栗ノ上礁ノ東北東方約 2.7 湮ニ水深 24 米、底質岩ノ處アリ。

栗ノ上礁ノ北東方約 5.7 湮ニ水深 43 米、又同礁ノ南方約 2.8 湮ニ水深 34 米ノ各漁礁アリ、何レモ昭和 11 年築設セルモノナリ。

20

### 福岡灣 (海圖 190)

志賀島及玄界島間ヲ主灣口 (北口) トシ東方ニ深入セル大灣ナリ、該灣口ハ可航幅約 1.7 湮ニシテ偏北風アルトキハ大浪侵入ス (第 20 頁對面對景圖第 6 參照)、灣内外ノ通路ハ他ニ玄界島大机島間、小机島西浦岬間ノ 2 口アレドモ幅狭クシテ何レモ約 5 鏈ニ過ギズ、從ツテ灣口附近ハ此等ノ島嶼ニ依リ稍偏西風ヲ保障シ得○灣内ハ其ノ略中央ニ在ル殘島ヲ境界トシテ水深ニ大差アリ、即チ殘島以西ハ水深大形船舶ノ錨泊ニ適スルモ以東 (博多港) ハ一般ニ淺水ナリ○灣濱ハ概

ネ低キ沙地ナリ。

福岡灣ニ入ルニハ一般ニ北口ヨリ進入スベク、西口即チ玄界島南方ノ2水道ハ船舶ノ吃水ニ依リテハ利用シ得ベシ◎博多港内ヲ除キ灣内ニ於ケル好錨地トシテハ偏北風時ニハ志賀島ノ南蔭、偏西風時ニハ宮ノ浦(地方暴風標アリ)前面ヲ擧ゲ得ベシ。

**志賀島** 福岡灣口ノ東端ヲ成セル亂形島ニシテ高サ176米、樹木多シ(第20頁對面對景圖第6参照)、島内ニ官幣小社志賀海神社アリ、又地方暴風標ヲ設ク◎島ノ南東端ハ俗ニ道切(滿切)ト稱スル狹沙堆ニ依リテ博多港ノ北側ヲ成セル半島ニ連接ス、道切ハ低潮時ニモ小舟ノ通航ヲ可能ナラシムル爲時々修築

10 ヲ行フコトアリ、之ヲ横斷シテ架空線ヲ設ク。

島ノ北西端ヨリ北西方ヘ1哩餘ノ間岩礁出沒ス、其ノ最外礁ハ水深3.5米ニシテ灣口最狹可航幅部ノ東縁ヲ成ス、其ノ南東隣ニシタエ會根(水深2米)アリ◎「シタエ」會根ノ北方約7鏈ニ切立合セ(キッタテアハセ)ト稱スル暗礁アリ、水深7.5米。

**玄界島** 志賀島ト相對シテ福岡灣口ノ西側ヲ擁シ、四面險崖ニシテ高サ218米、島ノ南端ニ防波堤ヲ以テ遮蔽スル船溜アリ、**玄界港**ト稱ス◎島ノ北側ニ近ク**黒瀨**(高サ11米)アリ、3岩ヨリ成ル、其ノ東隣ノ干出1.1米ノ岩ヲ**ヒン瀨**ト稱ス◎島ノ北西端ノ北西方約3.5鏈ニ**柱島**(高サ76米)アリ、直立尖柱ノ如シ、之ト玄界島トノ間ハ淺水ニシテ岩多シ(第20頁對面對景圖第6参照)。

20 玄界島ノ北方約1.3哩ニ點礁**亥ノ瀨**(水深9.8米)アリ◎亥ノ瀨ノ北北西方同距離ニ水深17米、底質岩ノ處アリ、**小會根**ト稱ス。

**玄界島燈臺** 玄界島上北東端ニ近キ處ニ在リ、地上高11米ノ白塗圓形コンクリート造、燈高80米。

**大机島** 玄界島ノ南西方約7鏈ニ在リテ高サ33米、其ノ南西隣ノ**小机島**(高サ20米)ト共ニ玄界島ノ南端ヨリ南方ニ擴延セル淺瀨ノ西界ニ位ス◎兩島ノ南東方ニハ3鏈以内ニ岩礁點在ス、其ノ中北東端ノモノハ**コクタベ瀨**ト稱シ干出0.2米ノ岩ニシテ、南西端ノモノハ水深0.4米ノ暗岩ナリ、又唯一ノ露岩ハ

高サ1.1米ノ**コクタベ瀨**[平瀨]ナリ◎大机島ノ北西方約3.5鏈ニハ昭和8年築設セル漁礁アリ、其ノ水深11.4米。

「コクタベ」瀨ト玄界島トノ間及上記0.4米礁ト南西方陸岸トノ間ニハ可航幅各5鏈ナル灣内外ノ交通水路(灣口西口)存在ス、前者ハ既測ノ最小水深6.1米ヲ示シ、後者ハ一般ニ水稍深キモ水道中央ニ近ク水深5.1米ノ暗礁アルコトニ留意スベシ。

**殘島**(ノコノ) 灣ノ略中央ニ在ル島(高サ195米)ニシテ樹木多シ◎島ノ西岸附近ニハ**象瀨**[立岩](高サ17米ノ著岩)、**相ノ瀨**(水深9.8米)、**御山出シ**(水深3.6米)等存在ス。

**今津灣** 殘島ノ南西方ニ今津灣ト稱スル内灣アリ、灣内水深稍淺ク且**常空庵瀨**(水深1.8米)、**雲瀨**(最小水深0.8米)等ノ點礁存在シ、又之ニ至ル灣口ノ東側ニハ上記御山出シ、同西側ニハ**地ノ折鼻**(水深3.2米)アリテ可航幅ヲ狹ムルヲ以テ大形船舶ノ錨地タルニ適セズ◎今津灣内西濱ニ**今宿港**アリ、今津村濱崎ト今宿村横濱トノ間ニ於テ**瑞梅寺川**ノ河口ニ築港セルモノナリ。

濱崎ノ北東方海岸ニ日本赤十字社今津療病院アリ、目標ト爲シ得ベシ◎今津灣口西側ノ著峯**毘沙門山**(樹頂迄ノ高サ201米)ハ樹木密生シテ尖頂ヲ成シ入港時好目標ト爲ル。

**博多港** 殘島以東ノ福岡灣東部ヲ以テ港域トスル開港ニシテ、一見各方向ノ風浪ヲ障屏スルガ如キモ、港内廣闊ナル爲偏北風乃至偏西風強キトキニハ荷役不可能ナルコトアリ、本港ハ殘島北東方海面ヲ除クノ外水深一般ニ淺ク、殊ニ港濱ニ近ヅケバ極メテ淺水ト爲ルヲ以テ大形船舶ニ對シテハ不便ナリ◎福岡市前面ハ往昔袖湊ト稱シ唐船ノ出入セシ我國最初ノ貿易港トシテ著明ナリ。本港ハ出入口2箇所ヲ有ス、北港口即チ殘島北側ノ水道ハ一般ニ用ヒラルルモ、南港口即チ殘島南側ノ水道ハ最小水深5.2米、可航幅3鏈ニ過ギザルヲ以テ自ラ通航船舶ニ限度アリ。

本港ハ目下國庫補助竝ニ博多灣築港株式會社經營ニ依ル修築工事施行ノ途ニ在リ。

本港 = 臨メ爾陸上區域中北濱ハ志賀島村及和白村、東濱ハ香椎村、多多良村、箱崎町及福岡市、南濱ハ福岡市及壹岐村 = 屬ス○箱崎町役場ノ所在地タル箱崎市街ハ福岡市ト隣接シ九州帝國大學農學部、工學部並ニ法文學部、箱崎警察署等此處ニ在リ○箱崎町ノ人口ハ約 14,600 (昭和 10 年調)。

**港界** 殘島ノ北端ヨリ道切(滿切)ニ引キタル一線及妙見岬(小戸鼻)ヨリ殘島ノ南端ニ引キタル一線以內トス(開港港則第 1 條)○重要港灣トシテ内務省ニ於テ選定セル本港ノ港界ハ道切ト天狗鼻ト碁石鼻トヲ連結シタル一線以內ナルモ本誌ニ於テハ開港港則ニ據ルコトトス。

**福岡市** 福岡市ハ東方箱崎町ノ境域内ニ位スル筥崎宮附近ニ於テ同町ト接續シ、西方姪濱ニ至ル迄市街東西ニ長シ、而シテ那珂川其ノ東部ヲ貫流ス、福岡市ハ福岡縣廳、市役所、中央氣象臺福岡支臺、縣立福岡一等測候所等ノ所在地ニシテ人口約 291,000 (昭和 10 年調)○當市ニ於ケル海事關係官署トシテハ門司稅關博多稅關支署、内務省下關土木出張所博多港修築事務所、福岡縣水產試驗場、福岡警察署、西新町警察署等アリ。

**西戸崎(サイトザキ)** 志賀島村内ノ 1 村落ニシテ港内ノ北濱ヲ成セル半島(里俗海ノ中道ト謂フ)ノ南端西戸崎ニ在リ、人口約 3,000、博多灣鐵道汽船株式會社鐵道線ノ終端地ナリ、又福岡市トノ間ニハ毎日數回小形汽船ノ往復便アリ○海軍燃料廠採炭部ハ出張所ヲ、又博多稅關支署ハ派出所ヲ各西戸崎ニ置ク。

**潮流** 漲潮流ハ灣口ニ於テハ南方ニ殘島附近ニ於テハ南東方ニ、落潮流ハ之ト略反對ノ方向ニ流レ高低潮前 0—1 時ニ轉流シ流速 1 節ニ達ス。

**氣象** 卷末氣象表第 1 (福岡氣象表)ニ就テ其ノ概要ヲ知ルベシ。

**港灣設備** 主ナル港灣設備構造物次ノ如シ。

北濱

博多灣鐵道汽船株式會社載炭岸壁 { 西戸崎、舢舨ノ載炭又ハ小形船舶ノ繫船載炭用トシテ棧橋 22 箇ヲ架シ「ベルトコンベヤー」ヲ裝備ス、附近ニ繫維用浮標數箇ヲ碇置ス

福岡第 1 飛行場(水上、陸上、公共用)

東濱

香椎瀉埋立地(濱男名島間海岸、縣營、村營並ニ私營埋立工事中)

福岡第 2 飛行場 { 妙見島附近、水上、公共用、此ノ地ニ中央氣象臺福岡支臺名島分室アリ、物揚場東方起重機ノ東隣ニ水深 2.3 米ノ小船溜ヲ設ク

東邦電力株式會社船溜(名島川河口北側、水深 1 米)

博多灣築港株式會社經營埋立地(箱崎町海岸、工事中)

箱崎漁業組合經營船溜 { 上記箱崎町海岸ノ埋立地中筥崎宮ノ西北西方、水深 2 米

博多灣築港株式會社經營防波堤 { 捨石工事中、各端ニ燈計 4 箇ヲ掲グ、上記埋立地トノ間ニ内港ヲ設クル計畫ナリ

博多地先埋立地 { 通航禁止區域内ノ大部ヲ占ム、埋立工事中、埋立地ノ南西岸ヲ繫船岸壁トシ 3,000—6,000 噸級船 3 隻ノ接岸ヲ可能ナラシムル豫定

博多市營船溜(俗ニ博多港又ハ博多内港ト稱ス、出入口ニ紅綠 2 燈アリ)

南濱

福岡地先埋立地

福岡市營船溜(俗ニ福岡港ト稱ス、埋立並ニ浚渫工事中)

防波堤 { 中ノ瀨、間ノ瀨附近、工事中、南部ヨリ順次竣功ヲ見全長 1,273 米ト爲ル豫定、尙防波堤北端外側ヲ屈折點トシテ北西方並ニ南東方ニ至ル最狹幅員約 160 米ノ航路ヲ水深 7.3—7.8 米ニ浚渫工事中、該防波堤北端ノ南東方浚渫區域内ニ繫船浮標數箇ヲ碇置ス

早良鑛業株式會社經營埋立地(室見川河口外西側、埋立工事中)

同 石炭積込棧橋 { 姪濱炭坑海岸、最大搭載能力 1 時間 60 噸、附近ニ繫維用浮標數箇ヲ碇置ス

名柄川河口市營船溜 { 水深1米、河口兩側防波堤ノ外沖合ニ長サ138米ノ  
海岸ニ竝行ナル防波堤工事中、其ノ兩端ニ夜間紅燈  
ヲ點ズ

早良鑛業株式會社經營載炭用棧橋 { 日月山北西麓海岸貯炭場前、小戸鐵筋  
棧橋ト稱ス、最大搭載能力1時間20噸

**目標** 道切ノ東方約1.8軒ノ松樹密生セル**大岳**(樹頂ノ高サ62米)及其ノ南方距岸4.5鏈ニ在ル**波島〔虎島〕**(端島)(樹頂迄ノ高サ28米)ハ何レモ好目標ナリ。○名島川河口北岸ニ於ケル東邦電力株式會社ノ白色煙突4基ハ顯著ナリ、又名島ノ南東方多多良村小式松ノ中央ハ樹團ヲ成シ好目標ナリ。○箱崎町及福岡市

10

北部方面ニ在リテハ九州帝國大學構内ノ諸煙突ハ顯著ナリ。那珂川河口ニ近キ中洲河岸ノ廣告塔(電飾、福助足袋)ハ夜間入港船舶ノ好目標ナリ。

**福岡無線電信(航空)局** 名島第2飛行場内ニ在リ、其ノ3基(地上高60米2基、同30米1基)ノ空中線鐵塔ハ好目標ナリ。

**福岡放送局** 福岡縣廳ノ南西方至近ニ在リ、其ノ空中線鐵塔2基(地上高各45米)ハ目標トナスヲ得ベシ。

**博多港防波堤燈臺** 防波堤北東端ニ在リ、紅塗四角形コンクリート造、燈高11米。

20

**博多港挂燈浮標** 浚渫水路ノ兩側ニ碇置ス、何レモ圓筒形ニシテ上部ニ格子製櫓ヲ組立テ頂上ニ燈器ヲ掲グ、燈高水面上3.3米、其ノ塗色及位置次ノ如シ。

- 第1號挂燈浮標 黑塗、博多港防波堤燈臺ノ西北西方約1,850米。
- 第3號挂燈浮標 黑塗、第1號挂燈浮標ノ東南東方約1,840米。
- 第5號挂燈浮標 黑塗、第3號挂燈浮標ノ南東方約960米。
- 第2號挂燈浮標 紅塗、第1號挂燈浮標ノ南西方約160米。
- 第4號挂燈浮標 紅塗、第2號挂燈浮標ノ南東方約2,500米。
- 第6號挂燈浮標 紅塗、第4號挂燈浮標ノ東南東方約940米。

**福岡松屋吳服店航空燈臺** 福岡縣廳ノ北西方至近ニ在リ、中央鐵骨周圍「ネオン」管、燈高43米。

**障碍物** 港内一般ニ水淺ク其ノ廣キニ拘ラズ險礁ハ比較的少シ、唯**鶴來島**(高サ12米)西公園西縁間ノ淺瀬、前記博多灣築港株式會社經營ノ防波堤用捨石帶ハ何レモ水面ニ露ハレ居ラザルヲ以テ注意ノ要アリ。

博多市營船溜(博多内港)ニ至ル浚渫區域ニ於テ浚渫船及唧筒船ノ周圍半徑220米ノ圈内(甲區域)、又同起重機船、混和船及潜水船ノ周圍半徑110米ノ圈内ハ航行禁示區域ニ屬ス。○上記浚渫船ノ中心ヨリ船首尾方向ニ各490米ノ位置ヨリ甲區域ノ圓周上ニ引キタル4箇ノ切線ト其ノ周圍ノ一部トニ依リテ包マルル2區域(乙區域)ハ碇泊禁止區域トス、但シ乙區域航行ノ際ハ作業船ノ錨鎖及浮標ニ注意スルヲ要ス。

10

**錨地** 船舶ノ吃水ニ應ジ港内何レノ處ニ錨泊スルモ差支ナシ、但シ偏北風強キトキニハ西戸崎ノ南西方、偏西風強キトキニハ殘島東側ニ轉錨スルヲ可トス、大形船舶ノ錨地トシテハ吃水ノ關係上自然殘島ノ北東方北港口ニ近キ處ニ限ラル。

**針路法** 博多港ニ入ルニハ西公園北端**荒津崎**ノ南方約9.2軒ニ位スル**油山**北頂(高サ569米)ト殘島頂トヲ一線153度ニ保視シテ航進セバ沖合ノ諸險礁竝ニ玄界島、志賀島ヨリ擴延セル諸礁ヲ避ケ得ベシ(海圖1228參照)、既ニ志賀島南端ヲ85度ニ望ムニ至ラバ該島ト殘島トノ間ノ水道中央部ヲ航過スル様針路ヲ變ジ適宜錨地ニ向フベシ。

20

**港則** 開港港則ハ未ダ當港ニ實施セラレズ。○水路誌附錄第2卷ニ就テ博多港竝ニ沿岸警察取締規則、博多港荷揚場使用料條例、同施行細則、福岡市棧橋使用料條例等ヲ見ルベシ。

**地方暴風標** 市内住吉福岡一等測候所構内ト博多市營船溜(博多内港)入口東側トニ在リ。

**上陸所** 博多市營船溜(博多内港)内ニ上陸棧橋アリ、追テ博多地先埋立地南西側繫船岸壁ノ内隅(南東隣長サ100米間、水深3.6米)ニ岸壁ヲ築造シ小形



汽船及舢舨ノ接岸ニ便セシムル豫定。

補給

石炭 本港附近ニハ石炭ノ有名ナル産地數多アリ、主トシテ博多灣鐵道株式會社ノ經營ニ依リ鐵道ヲ以テ西戸崎ニ搬出ス、其ノ載炭設備ハ貨物炭積載ヲ目的トス、從ツテ常備貯藏量頗ル豊富ナルノミナラズ載炭用舢舨モ亦約80隻、其ノ積載量2,600噸ヲ算スル狀況(昭和10年調)ナルヲ以テ船舶燃料ノ如キハ如何ナル多量ノ供給ニモ應ズルコトヲ得。

重油 重油供給取扱會社ノ主ナルモノハ西戸崎ノ「ライジングサン」石油株式會社ニシテ送油管ニ依リ岸壁ニ於ケル給油能力1時間約200噸ナリ(昭和10年調)。

清水 水道ハ市營ニシテ博多船溜(博多内港)内ニ給水栓1箇アリ、船舶給水ハ個人經營トシ唧筒附發動機船2隻(積載量100噸及30噸、1隻1時間給水量40噸及30噸)、手動唧筒附1隻(積載量10噸、1時間給水量6噸)ヲ有ス。西戸崎ニ於テハ載炭岸壁ニ接岸セバ博多灣鐵道汽船株式會社經營ノ水槽(井水ヲ汲入ル)ヨリ鐵管ヲ以テ給水(給水量1日約200噸)シ得ルモ運搬給水ノ設備ヲ有セズ、又福岡市營船溜ニ市營水栓5箇(給水量1日250噸)アリ(昭和10年調)。

福岡灣口至唐津灣口

福岡灣西口ノ南西側ヲ成セル西浦岬ヨリ南西方唐津灣口東側佛崎ニ至ル約8哩間ノ大部分ハ2弓形灣ヨリ成リ、此ノ兩灣ハ碣石埼ヲ以テ其ノ境界トス。

20 此ノ區域ノ海岸附近ノ諸山ハ概ネ孤立山ニシテ、其ノ最モ顯著ナルヲ唐津灣内船越浦首ニ近ク聳立スル可也山(カヤ)(高サ379米)トス、此ノ山ハ西方或ハ東方ヨリ望ムトキハ尖峯、北方或ハ南方ヨリ見ルトキハ平頂ヲ呈シ頂上樹木繁茂ス、此ノ地方ニ於テハ筑紫富士ノ名アリ、其ノ他男天ヶ嶽(高サ249米)竝ニ女天ヶ嶽(高サ263米)、彦山(高サ232米)、火山(高サ250米)、女岳(高サ163米)等アリ、何レモ山頂松樹叢生シ遠望顯著ナリ。

横會根(カサ會根) 福岡灣口外小會根ノ北北西方約4.5哩ニ於ケル水深29米、底質岩ノ處ヲ謂フ。横會根ノ北北西方約1.7哩ニモ水深30米、底質岩ノ

第7

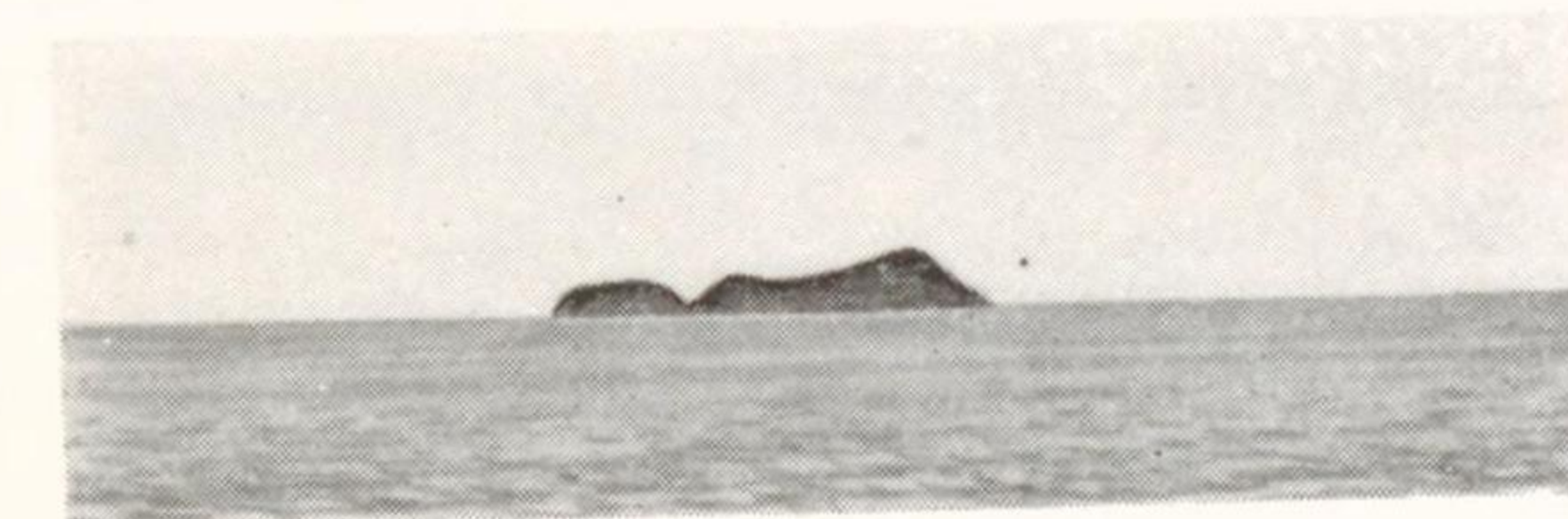
東方ヨリ小呂島ヲ望ム



231度15哩

第8

西北西方ヨリ小呂島ヲ望ム



113度18哩  
南麓ニ2本ノ著樹見ユ

部分アリ、**ロクレット**ト稱ス。

**西ノ浦港** 西浦岬ノ南方約1 哩ニ位スル西ノ浦村落前面ノ小港ニシテ村落ノ北側ヨリ南西方ニ向ヒ延伸セル防波堤ヲ有ス。

**長間礁** 西浦岬ノ北西方約3.6 哩ニ在ル干出0.7 米ノ礁ヲ謂フ、此ヨリ礁脈約3 鏈南方ニ延ビ水深9 米ノ礁ニ達ス○長間礁ヨリ南南東方約7 鏈ニ水深1 米ノ暗礁アリ、**中之瀬**ト稱ス、此ヨリ礁脈同方向ニ延ビ水深10 米以下ノ部分ノ長サ約4 鏈ニ及ブ。

中之瀬ノ東方約1.4 哩ニ東西ノ長サ約1 鏈ノ岩礁アリ、**小長間礁**ト謂フ、礁上水深12 米、周圍水深17—20 米アリ。

**小呂島**(ヲロ) 長間礁ノ北西方約11.5 哩ニ横タハレル南北ノ長サ約8 鏈ノ雙頂島ニシテ其ノ南端ニ約30 戸ヨリ成ル1 村落アリ、島ノ東側ハ險崖ヨリ成ル(第28 頁對面對景圖第7 及第8 參照)○島周ハ急深ニシテ殊ニ東側及南側ノ兩面ニ於テ然リトス、島ノ北端ニ近ク2 岩アリ。

**要塞地帯** 小呂島附近陸軍防禦營造物ノ地帯ニ就テハ第54 頁要塞地帯ノ項ヲ參照スベシ。

**燈臺瀬** 西浦岬ヨリ南西方約3.5 哩ノ突出岬**碣石埼**(カツセキ)(三瀬埼)ノ沖合ニ於テ、其ノ北西方約2.5 哩ニ位スル數箇ノ圓磊石ノ集團ニシテ其ノ最高岩ハ高サ2 米アリ、此ヨリ南方1 鏈ノ間淺礁擴延シ其ノ盡端ノ外側ハ深水ナリ○燈臺瀬ヨリ南西方約6 鏈ニ在ル水深3 米ノ點礁ヲ**コニガミ**ト謂フ。

燈臺瀬ヨリ北西方約3 哩ノ點附近ニ昭和7 年築設セル漁礁アリ、其ノ水深34 米。

**野北浦** 碣石埼ノ南方約1 哩ニ在ル野北村落前面ノ小漁港ナリ、此處ニ地方暴風標アリ。

**水底電線** 野北浦南方海岸ヨリ壹岐島南東岸印通寺浦東方海岸ニ至ル水底電線1 條アリ。

**昆布島**(コブ) 碣石埼西方弓形灣ノ内方ニ於テ距濱約6 鏈ニ在ル高サ8.2 米ノ岩嶼ナリ○此ノ嶼ノ西方約7 鏈ニハ暗礁**赤瀬**(水深5.4 米)アリ。

**大門埼**(オホト) 碓石埼ノ南西方約3.2 哩ニ於テ前者ト相對シテ弓形灣ヲ形成スル埼ナリ、此ノ埼端ハ黑色ノ方柱形岩ヨリ成レル險崖ニシテ埼上ニ1 松樹アリ。

**佛埼** 大門埼ノ南西方約1.5 哩ニ位シ唐津灣口ノ東側ヲ成セル岬角ナリ、埼上**立石山**(高サ209 米)聳立ス、赤褐色ヲ呈シ識別シ易シ。

**烏帽子島** 佛埼ノ北西方約8.5 哩ニ孤立スル小嶼ニシテ壹岐水道ノ東口ニ占位ス、高サ43 米、四周急深ナリ、頂上ニ燈臺アルヲ以テ容易ニ認識シ得ベシ、此ノ島ハ東方ヨリ望メバ三角形ヲ成シ、北方及西方ヨリ望ムトキハ亂塊狀ヲ呈ス。

- 10 **烏帽子島燈臺** 烏帽子島上ニ在リ、地上高17 米ノ白塗八角形鐵造、燈高56 米。

### 唐津灣(海圖 188)

佛埼ヲ灣口ノ最東側トシ女瀬鼻ヲ同西側トスル大灣ニシテ灣口3 あり、第1ハ佛埼姫島間幅約1.5 哩ノ東側口、第2ハ姫島神集島間幅約3.5 哩ノ中央口、第3ハ神集島女瀬鼻間幅僅ニ3 鏈ノ西側口之ナリ、而シテ中央口ヲ以テ主ナル灣口トス○灣内ハ一般ニ錨泊ニ適當ナル水深ヲ有ス、本灣ハ灣首中央ノ串埼ニ依リテ更ニ東西ノ2 支灣ニ分タル、東支灣内ニ新町浦及船越浦、西支灣内ニ唐津港アリ○灣濱ハ一般ニ低キ沙地ニシテ間々岩角斗出ス。

- 灣内方ノ諸山脈ハ頗ル峻峻ニシテ風景畫ケルガ如ク、就中串埼ノ東南東方約6 20 軒ニ在ル**浮嶽**(高サ805 米)ハ最好ノ目標ナリ○浮嶽ノ西方約3 軒ニ**十坊山**(トシノボ)(高サ542 米)アリ、頂上ニ1 大岩ヲ戴キ遠望乳房ノ如ク亦頗ル著標ナリ○十坊山ノ南西方約6.3 軒ニ位スル台形山(高サ283 米)ヲ**領布振山**(ヒレフリ)[**鏡山**]ト稱シ其ノ西肩ニ顯著ナル1 大松樹アリ。

**姫島** 唐津灣口中央口ノ東側ヲ成セル島ニシテ樹木多シ、島ノ北西側ハ峻峻ニシテ黄色ノ1 條痕ヲ有ス、島周ハ距岸1 鏈ノ間露岩暗礁散布ス○島ノ南端ヨリハ南方ヘ8 鏈ノ間淺水ノ礁脈擴延ス、之ヲ**姫島會根**ト謂フ、礁上北端附近ニ高サ4.6 米ノ礫堆アリ、低潮ニハ島ト接續ス○唐津灣外西方ヨリ來リテ船越

浦ニ入ラントスルトキ、加唐島北端ト小川島北東端トヲ一線295 度(船尾)ニ保視シテ進メバ姫島會根ノ南南西方約4 鏈ノ處ヲ通過スベク(海圖1228 參照)、又鷹島燈臺ノ燈光ヲ船尾(278 度)ニ保チ進メバ該礁ノ南方約6 鏈ノ處ヲ過グ。姫島南端ノ東方約6 鏈ニハ水深8.2 米ノ暗岩**前會根**アリ、唐津灣口東側口通航ニ際シ本礁上ノ通航ヲ避ケントセバ、可航幅ハ之ト下記「ノウ」瀬トノ間ニ於ケル1.2 哩ニ狹マル。

**ノウ瀬** 佛埼ヨリ南方新町浦口北端**野部埼**ニ至ル1 哩餘ノ間ハ距岸約5 鏈ノ間礁脈擴延ス、其ノ最モ突出シタル部ヲ「ノウ」瀬ト稱シ高サ1.5 米ノ岩アリ、唐津灣口東側口可航幅部ノ東縁ヲ成ス。

**新町浦** 唐津灣東支灣中ノ北浦ナリ、浦首遠淺ニシテ唯小舟ノ繫泊ニ便ナルノミ○浦口南側ニ於テ距岸2.5 鏈ニ離岩**平瀬**(高サ1.5 米)アリ。

浦口中央部ノ外方約1 哩ノ處ニ**沖ノ瀬**(水深8.6 米)、又浦口南端**鷺ノ首**ノ西方8 鏈ニ**筒瀬**(水深2.7 米)アリ、何レモ點礁ニシテ四周急深ナリ○唐津灣外西方ヨリ來リテ船越浦ニ入ラントスルトキ、鷹島燈臺ノ燈光ヲ船尾(278 度)ニ保チ進メバ筒瀬ノ南方3.5 鏈ノ處ヲ通過ス。

**船越浦** 新町浦ノ南隣浦ニシテ鷺ノ首ヲ浦口ノ北端トシ、同南端ヲ**大埼**トス、浦口幅1.4 哩、彎入2 哩餘、浦内北濱ノ中央ヨリ立石埼斗出モ更ニ小内浦ヲ形成ス、内浦内ニ漁港**加布里港**(カムリ)アリ○加布里及北濱ノ船越ニハ各地方暴風標ノ設備アリ。

船越外浦内中央水深9.1 米附近ハ錨地トナスニ足ルベク、偏北風強吹時唐津港 20 荷役不能ノ際ノ避泊地タルニ適セリ、小形船舶ハ更ニ内浦ニ入リテ好錨地ヲ得ベシ。

**配埼**(ハイ) 大埼ノ西南西方約1.5 哩ニ在ル高サ44 米ノ岬角ニシテ、此ノ兩埼間ハ開灣ヲ成ス、此ノ灣内東隅ノ深江ニハ地方暴風標アリ。

**韋島**(ハ) 配埼ノ西方約1.5 哩、距岸約3 鏈ニ位スル高サ20 米ノ小嶼ニシテ嶼上松樹繁茂ス、嶼ノ南方ハ一帯ノ淺瀬ヲ以テ陸岸ニ連ル。

**串埼** 配埼ノ西南西方約3 哩、唐津灣首ノ略中央ニ斗出スル埼ニシテ、埼

頂松樹叢生シ高サ65米。

串埼ヨリ東方大埼ニ至ル海岸ハ概ネ沙濱ナルモ、此ヨリ南方玉島川河口ニ至ル約2.4湮間ノ海岸ハ概ネ岩石濱ナリ、後者ノ海岸中玉島川河口ヨリ北方8鏈ノ處ニ福岡、佐賀兩縣ノ境界アリ。

**濱崎** 玉島川ノ河口ニ位スル濱崎ハ濱崎町役場ノ所在地ナリ、此ノ地淵上ニ船溜築造中ナリ◎濱崎町ノ人口ハ約4,800(昭和10年調)。

玉島川河口以西松浦川河口ニ至ル間ノ海岸ハ虹ノ松原ト稱シ白沙青松相連リ風景ノ美附近ニ冠タリ。

**松浦瀬** 玉島川河口ノ北西方約1.7湮ニ水深2.7—3.2米ノ暗岩アリ、松浦瀬ト稱ス。

**唐津港** 唐津灣西支灣ノ南西隅ニ在ル開港ナリ、能ク各方向ノ風ヲ防グト雖モ偏北風強キトキハ大浪港内ニ入り錨泊困難ナリ、斯カルトキハ船越浦ヲ以テ最好ノ避泊地トス、偏北ノ強風ハ概ネ冬季ニ起リ之ガ爲荷役不能ニ陥ルコトアルモ年ヲ通ジテ僅々4—5日ニ過ギズ。

港濱ハ殆ド沙濱ナリ、妙見西側山脈ヲ境界トシテ以東ハ唐津市、以西ハ佐志町ニ屬ス◎佐志町役場ノ所在地タル佐志町ハ南方ヨリ佐志川流レ來リテ之ヲ貫流ス◎人口約6,000(昭和10年調)。

**港界** 高島北端ヨリ292½度ニ引キタル一線ト、同島ノ南東端ヨリ180度ニ引キタル一線以內トス(開港港則第1條)、但シ佐賀縣港灣取締規則第2條ニ依レバ松浦川ノ松浦橋迄ヲ港域内ニ含ム◎從來俗ニ佐志町唐房(タウバウ)前面ノ彎入部ヲ唐房灣、大島南西方船溜附近ヲ西港又ハ唐津港、松浦川河口附近ヲ東港ト呼稱スルコトアルモ、本誌ニ於テハ便宜上大島及之ニ通ズル臨港鐵道線路堤ヲ境界トシ港界内ヲ西港及東港ノ2ニ區分ス。

**唐津市** 唐津市ハ港濱ニ沿ヒテ市街東西ニ長ク、東方ハ松浦川河口ヲ隔テテ滿島ニ至ル、又西方中ノ瀬附近對岸以西ノ市内ヲ西唐津ト稱ス、唐津市ニ市役所アリ、人口約30,000(昭和10年調)◎當市ニ於ケル海事關係官署トシテハ長崎稅關唐津稅關支署、同滿島派出所、唐津臨時海港檢疫所、西唐津市役所出

10

20

張所(管海官廳)、唐津警察署、同西唐津水上警部補派出所等アリ、其ノ中唐津稅關支署滿島派出所ハ滿島西端附近ニ、其ノ他ハ唐津警察署ヲ除キ何レモ西唐津西港南東隅濱ニ在リ。

**氣象** 18年間ノ統計ニ依レバ平均氣溫ハ8月最高ニシテ29度内外ヲ示シ、2月最低ニシテ6.5度内外ヲ示ス、夏季ハ一般ニ偏南ノ風多ク、其ノ他ノ月ハ北風多シ、唯1月、2月ハ西風最多ヲ示ス。

**港灣設備** 主ナル港灣設備構造物次ノ如シ。

**東港**

滿島防波堤(松浦川河口東岸)

松浦川河口繫船場(河口内南西岸埋立地西端導水堤ノ東側)

臨港鐵道鐵橋 { 大島ニ至ル鐵道線路堤ノ切レ目ニ架ス、鐵橋下ハ平均水面ニ於テ小舟ヲ通ズル東西兩港連絡水路

10

**西港**

大島貯炭場 { 鐵道省ヲ主トシ各炭礦會社經營ノ貯炭場、臨港鐵道ノ終端ニ長サ約700米ノ石炭貨車卸用高架棧橋ヲ設ク、護岸前面ニ各會社ニ屬スル載炭棧橋6基アリ

2號繫船岸壁 { 大島ニ至ル臨港鐵道線路ノ中程ヨリ北西方ニ向フ長突堤ノ南西岸、外方110米間ハ水深7.3米ニシテ3,000噸級船1隻ノ接岸可能、内方ハ水深4.5米ニシテ700—800噸級船2隻ノ接岸可能

20

3號物揚場(2號繫船岸壁ノ基部ト直交スル護岸)

1號繫船岸壁 { 3號物揚場護岸ト其ノ南西端ニ於テ直交スル短突堤ノ北東岸、水深4.5米、700—800噸級船1隻ノ接岸可能

2號物揚場 { 上記短突堤端面、岸壁直立、水深2.1米、200—300噸級船1隻接岸可能

1號物揚場(上記短突堤西岸)

蛭子橋船溜(1號物揚場南端蛭子橋以南、囊狀)

妙見埋立地船溜(三菱防波堤及護岸ヲ以テ圍ム、護岸中ニ三菱物揚場アリ)

海港檢疫所棧橋 { 妙見埋立地ノ西方鯨瀬對岸、長サ 36 米、但シ水深淺キ  
爲殆ト使用セズ

唐房船溜(築造工事中)

**目標** 唐津港界ノ北東端ニ位スル**高島**(高サ 170 米)ハ富士山形ヲ成シ唐津  
灣入港時ノ最好目標ニシテ島ノ南東端附近ニ松林アリ◎松浦川河口西側ノ小丘  
(高サ 39 米)ハ唐津城址(舞鶴公園)ニシテ樹木繁茂シ河口ヲ認識スルノ好目標  
タリ◎港域内ノ略中央ニ位スル**大島**ハ頂ニ尖形ノ樹團アリテ頗ル顯著ナリ、樹  
頂ノ高サ 196 米◎高島、城址及大島ノ 3 者ヲ以テ形成スル三角形ノ中心附近ニ  
10 **鳥島**(高サ 35 米)アリ◎西唐津驛北方妙見所在ノ煙突ハ目標ニ適ス◎鯨瀬南方  
對岸ニ在ル臨時海港檢疫所建物(白色コンクリート二階建洋館)ハ未ダ圖載ヲ見  
ザルモ良好ナル入港目標ナリ。

前記領布振山〔鏡山〕登山道路ニ沿ヒ點燈セラルル約 100 箇ノ電燈ハ沖合 10 哩  
ヨリ認ムルコトヲ得◎蛭子橋船溜西方ニ在ル木柱上ノ不動白光燈ハ夜間入港船  
舶ノ目標ト爲ル。

**唐津港船溜防波堤燈竿** 妙見埋立地船溜三菱防波堤外端ニ在リ、鐵塔、燈  
高 6 米。

**錨地** 東港ハ偏北風ノトキ強浪侵入シテ大形船舶ノ碇泊ニハ不適當ナルモ  
淺吃水船ニ對シテハ高島、鳥島及大島ニ依リ風波ヲ遮蔽スル錨地アリ、和船ハ  
20 概ネ松浦川河口内ニ入リテ繫泊ス、但シ該河口ハ上流ヨリ流出スル沙泥ノ爲水  
深減少セシメラルルコト多シ◎西港ハ水深 7 米内外ニシテ相賀崎ニ依リ多少偏  
北風ヲ遮蔽セラル、本港ヲ定繫港トスル農林省監視船ノ所見ニ據レバ大島西側  
ノ錨地ハ水深 7—10 米、底質細沙及炭粉ヲ混ズル堅泥ニシテ錨搔キ良ク、双錨  
泊ヲナセバ強烈ナル北東風ノ際モ走錨セルコトナシト謂フ、而シテ成ルベク大  
島側ニ近キ處程荷役及交通上便ナリ。

虹ノ松原ノ前面距岸適宜ノ處ニ港外錨地アリ、但シ松浦瀬ニ注意スベシ。

**針路法** 視界不良ナラザル限り入港ニ困難ヲ感ズルコトナシ、但シ神集島

及相賀崎ヨリ各東方ニ約 5 鐘ノ間定置漁網ヲ碇置スルコトアルヲ以テ注意ヲ要  
ス、其ノ外端ハ紅旗及紅燈ヲ以テ之ヲ標示スルモ屢流失消燈スルコトアリト謂  
フ◎夜間西港ニ向フニハ鳥帽子島燈臺ノ燈光ヲ船尾(0 度以西)ニ保チテ神集島  
側寄ニ航進シ、灣口ニ於テ鷹島燈臺ノ燈光ヲ變針目標トシテ稍右折シ、相賀崎  
經過後適宜入港スルヲ可トス。

繫船岸壁横付船舶入進ノ爲ニハ浚渫水路(水深 7.3 米)ノ東縁ヲ示ス見通シ 2 立  
標アリ。

**水先** 本港ニハ水先區ノ制定ナキモ免許ヲ有セザル水先人現在 2 名アリ  
(昭和 9 年調)、入港時刻ヲ豫報セバ、神集島附近ニ於テ乘船スルヲ例トス。

**檢疫** 唐津港ハ海港檢疫法施行規則第 1 條ニ依リ檢疫所常設海港ニハ非ザ  
レドモ内務省告示ヲ以テ唐津臨時海港檢疫所ヲ設ケ檢疫ノ施行ヲ指定ス。 10

**港則** 開港港則ハ未ダ當港ニ實施セラレズ◎水路誌附錄第 2 卷ニ就キ佐賀  
縣港灣取締規則ヲ見ルベシ。

**地方暴風標** 松浦川河口舞鶴公園ニ在リ、但シ最近數年間掲揚シタルコト  
ナシト謂フ(昭和 9 年調)。

**上陸所** 妙見埋立地船溜内西側三菱物揚場北端ニ在ル三菱浮棧橋ヲ可ト  
ス。

**補 給**

**石炭** 唐津市ノ南方松浦川ノ左岸ニ在ル 200 餘箇所ノ炭坑(既ニ廢坑ト爲  
レルモノアリ)ヨリ採掘スル石炭ハ總テ鐵道ニ依リ當港ニ搬出セラル、大島貯 20  
炭場ニ於ケル貯炭量ハ鐵道省ノモノヲ最大トシ其ノ他各會社ノ常備貯藏量豐富  
ナリ、又舢舨モ總計約 60 隻ヲ備ヘ主トシテ貨物炭積載ニ從事ス、其ノ總積載  
量ハ 5,200 艘ヲ算スル狀況(昭和 10 年調)ナルヲ以テ船舶燃料ノ供給ニ應ズル  
如キハ容易ナリ◎石炭供給經營者ノ主ナルモノハ貝島炭礦株式會社、杵島炭礦  
株式會社、三井物產株式會社等ナリ。

**清水** 市ニ於テハ上水道ノ工事中ナリ◎清水供給ハ個人(澤山商會)經營ニ  
シテ唧筒附給水船 1 隻、水槽船 2 隻アリ、1 日計約 200 艘ヲ供給シ得ルモ水質



比較的良好ナラズト謂フ(昭和11年調)。

**相賀埼**(オウカ) 唐津港大島ノ北方約1.7哩ニ在リテ東方ニ突出シ唐津港ニ於ケル偏北風ヲ幾分遮蔽スルノ用ヲナス、埼頂高サ96米◎埼端ノ北西方約1.1哩ニ位スル湊村落ノ海岸ニ防沙堤築造中ナリ。

相賀埼ノ東方約1.6哩ニ**音無瀬**(オトナシ)(最淺部水深16米)アリ。

**神集島**(カシワ) 唐津灣口ノ西側ヲ成セル島ニシテ中央ニ甚ダ顯著ナル松樹園アリ、島頂ニ於ケル樹頂ノ高サ106米、島周ハ距岸1鏈ノ間淺水地ヲ圍ラシ險岩散點ス◎島ノ北端ヨリ南西方ニ向ヒ長キ沙礫嘴延出シ嘴端ニ松樹疎生ス、此ノ沙礫嘴ト島ノ西岸トノ間ハ水深1.8米ノ浦ヲ成ス、浦首ノ村落ニ地方

10 暴風標アリ。

神集島ト西方女瀬鼻トノ間ハ唐津灣口西側口ナリ、可航幅僅ニ2.5鏈餘ニ過ギズ、而モ水淺キヲ以テ小形船舶ノミ通航シ得。

### 唐津灣口至青島水道

唐津灣口西側女瀬鼻ヨリ海岸ハ西北西方7哩ニシテ波戸埼ニ至リ、其ノ西半ハ呼子港濱ヲ成シ加部島ニ面ス◎波戸埼ヨリハ南西方ニ急折シ同ジク約7哩ニシテ日比水道北口ニ至ル、此ノ間ハ全岸ニ互リ屈曲頗ル多ク、北方ニハ一帯ノ水域ヲ隔テテ小川島、加唐島及馬渡島竝列シ、更ニ其ノ北方ハ壹岐水道ヲ挟ミテ壹岐島ト相對ス◎日比水道ハ西方鷹島及魚固島ヲ介在シテ青島水道ニ隣ス。

**土器埼**(カワラケ) 女瀬鼻ノ北西方約2哩ニ於テ北方ニ向ヒ突出セル岬角ナリ◎埼ノ東端ハ玄武岩ノ斷崖絶壁ヲ成シ、角形ノ石柱累々相重ナリ崖脚ニ洞窟7箇アリ、俗ニ七ツ釜ト稱シ天然記念物指定地ナリ。

20

**友埼** 土器埼ノ西方約1哩ニ斗出セル險崖岬角ナリ◎埼ノ西側ニ漁港**小友港**アリ、船溜ヲ有ス。

**水底電線** 友埼ノ兩側基部ニ水底電線各2條ノ陸揚地アリ、東側丸田陸揚地ヨリハ對馬東岸鷄知灣内及壹岐島南東岸印通寺浦東方海岸ニ至ルモノ各1條計2條ヲ、又西側小友陸揚地ヨリハ壹岐島南西岸郷ノ浦港内ニ至ルモノ2條ヲ出ス。

**鷹島** 友埼ノ北方約6鏈ニ在ル樹木鬱生セル岩嶼ニシテ樹頂ノ高サ49米頗ル顯著ナリ、其ノ北岸ハ斷崖ヲ成ス◎友埼鷹島間ノ水道ノ略中央ニ伏在スル岩礁ヲ**マルゾネ**ト稱シ水深8.2米、落潮時ニハ附近ニ激湍アリ。

**鷹島燈臺** 鷹島ノ北端ニ在リ、地上高16米ノ白塗八角形コンクリート造、燈高49米。

**臼島** 鷹島ノ北西方約5鏈ニ在ル平低嶼ニシテ高サ7.9米、鼓胴形ノ石垣アリテ識別シ易シ、冬季捕鯨期中ハ其ノ上ニ魚見小屋ヲ設ク◎鷹島ト臼島トノ間ニ**和布瀬**(メノハ)(水深5.4米)及**パンヤ瀬**(水深7.7米)ノ2暗岩アリ◎鷹島燈臺ノ綠光分弧ハ上記ノ嶼礁ヲ示ス。

**平瀬**及**屋形瀬** 鷹島ノ北方約1.5哩ニ簇岩アリ、其ノ礁脈ノ長サ南北3.5鏈ニ互ル、南端ニ近キ平低嶼ヲ平瀬ト稱シ高サ7.6米、鼓胴形ノ石垣ヲ有シ冬季捕鯨期ニハ其ノ上ニ魚見小屋ヲ設ク、北端ニ在ル高サ8.2米ノ黑色岩ヲ屋形瀬ト謂フ、此等2岩嶼ノ間ハ水深5.4米ナレドモ其ノ附近ニ干出岩散在ス◎平瀬ノ南方約3鏈ニハ水深6.8米ノ**蛋尻瀬**(アマシリ)アリ、姫島頂ヲ可也山ノ頂點ト一線90度ニ保視セバ蛋尻瀬ノ南方2.5鏈ノ處ニ導ク(海圖188参照)◎屋形瀬ノ北西方約2鏈ニ在ル干出0.9米ノ岩ヲ**折瀬**ト稱ス◎鷹島燈臺ノ紅光分弧ハ上記範圍ノ嶼礁ヲ示ス。

10

折瀬ノ西方約4鏈ニ水深10米ノ礁アリ、**丸會根**ト謂フ◎折瀬ノ北西方約2.5鏈、小川島トノ中間ニ水深6.8米ノ礁アリ。

**小川島**(海圖166) 折瀬ト1水道ヲ隔テテ其ノ北西方ニ相對スル低島ニシテ冬季捕鯨業ノ盛ナル地ナリ、島ノ南部ニ東西2頂アリ、東頂(高サ77米)ハ即チ島頂ニシテ松樹叢生シ、西頂(高サ45米)ニハ1小舎アリ、共ニ好目標ナリ、地勢ハ此ヨリ北方ニ向ヒテ傾斜シ平丘ト爲ル◎島ノ南西端ニ近ク其ノ西方ニ露岩**女瀬**(高サ8.8米)アリ、此ノ附近干出岩散在ス。

20

**加唐島**(カカラ) 小川島ノ西方ニ比較的深水ナル幅約1.3哩ノ水道ヲ隔テテ加唐島アリ、高サ123米ノ亂形島ニシテ島周急深ナリ◎島ノ南端ニ近キ高地ノ東方ニ近ク平低岩**黒瀬**(高サ8.5米)アリ◎黒瀬ノ南方3鏈ニ干出2.7米ノ岩

アリ、**二目瀬**ト謂フ。

**松島** 加唐島ノ南西側ニ近ク位シ高サ137米アリ、島ノ東側ニ錨地ヲ求メ得ベシ◎加唐島松島間ノ水道ハ水深12.8—18米、水道可航幅部ノ西側ニ**カキ瀬**(高サ2.1米ノ岩)アリ◎島ノ南端ニ近ク島岸ヨリ連続セル東西ノ長サ3鏈ニ互ル礁脈上ニハ**小松島**(高サ27米)、**高瀬**(高サ18米)等ノ岩嶼アリ。

**加唐島南側水道ノ潮流** 小川島、加唐島及松島ノ一列ト陸岸トノ間ナル水道ニ於テハ、東流ハ低潮後約3時ヨリ高潮後約3時迄、西流ハ高潮後約3時ヨリ低潮後約3時迄流ル◎東流ハ其ノ初期ニ於テ後記波戸崎ト松島トノ中央ヲ流れ、其ノ大部分ハ小川島ト下記加部島トノ間ヲ通過シ小部分ハ小川島ト加唐島トノ間ヲ北流ス、而シテ其ノ漸ク盛ナルニ及ビテ波戸崎松島間ハ依然トシテ東流スレドモ、松島加唐島間及加唐島小川島間ヨリハ南流シ來リテ水道内ノ本流ト合シ平瀬ノ南方ヲ經テ唐津灣口ヲ北東方ヘ流ル◎又本流ノ一小部ハ加部島北端ニ衝激シ南下シテ呼子港西港(名護屋浦)ニ入り、辨天瀬戸ヨリ同東港ヲ經テ再ビ本流ニ合ス。

西流ハ北東方ヨリ來リ小川島ノ北東岸ニ衝突シ2派ニ分レテ、1派ハ小川島ノ北側ヲ西流シ、1派ハ南下シテ平瀬、屋形瀬ヲ衝ク、而シテ後ノ1派ハ又大小2派ニ分レ、其ノ小派ハ小川島ト平瀬トノ間ヲ奔流シ、大派ハ平瀬ノ南方ヲ西流ス、而シテ其ノ一部ハ鷹島ノ東側ヲ經テ加部島東端ニ衝突シ、又2派ニ分レテ一ハ加部島ノ北東岸ヲ繞リ北端立石崎附近ニ於テ本流ニ合シ、他ハ呼子港東港ニ入り辨天瀬戸ヲ奔流シ波戸崎附近ニ於テ本流ニ會ス◎小川島加唐島間ハ本流ノ西流初期ニ於テハ方向不定ナレドモ、其ノ盛ナルニ隨ヒ南流シテ本流ニ合シ、立石崎附近ヨリ南西流ト爲リ波戸崎附近ニ於テ激湍ト爲ル。

本流ノ流速ハ東西流共ニ3節ニ達ス。

**加部島(カベ)** 加部島ハ鷹島及白島ト水底電線ノ通路タル水道ヲ隔テテ其ノ西方ニ相對ス、島頂ハ其ノ南部ニ在リ、**天童岳**ト謂ヒ高サ112米、1大松樹アルヲ以テ遠望顯著ナリ◎島ノ北端ヲ**立石崎**(タチイシ)ト稱シ2鏈ヲ距レバ繞航シ得ベク、附近ノ島岸ハ熔化石ノ黑色險崖ニシテ急深ナリ◎島ノ南東岸及西

岸ハ呼子港ノ港濱ヲ成ス。

**呼子港** 加部島ノ南東側竝ニ西側ニ在ル一連ノ細長キ港ニシテ港口2アリ、東港口ハ北東方ニ面シ其ノ外方ニ諸島ノ保障アリ、西港口ハ北西方ニ開口シ幅廣シ、港内中央ニハ後記ノ狹水道辨天瀬戸アリテ大形船舶ノ東西兩港間ノ交通ヲ阻止ス。

東港(呼子港)ノ南東濱本陸側ニハ南方ニ彎入セル小浦アリ、其ノ東側ノ呼子ハ呼子町役場ノ所在地ナリ◎東港ニ臨メル加部島南東岸ノ片島浦ニハ天候不良ナルトキ石炭搭載ノ爲唐津港ニ赴ク和船其ノ前面ニ輻輳ス◎西港(名護屋浦)ノ奥部ハ内浦ヲ成シテ南方ニ深入シ更ニ東西2支ニ分ル、此ノ内浦ノ西側ニ名護屋村落アリ、豊臣秀吉征韓陣營ノ遺跡地ナリ。

本港ニ臨メル陸上區域中西港内浦奥ノ東支浦ノ周圍ハ打上村ニ屬シ、此ヨリ北方ノ内浦東側ノ地及加部島ハ呼子町ニ、又同内浦以西ハ名護屋村ニ各所屬ス◎呼子町ノ人口ハ約7,200(昭和10年調)。

**港界** 指定港灣トシテ内務省ニ於テ選定セル呼子港ノ港界ハ、加部島東端ヨリ友崎ニ引キタル一線及加部島北西端ヨリ波戸崎ニ引キタル一線以内トス◎本誌ニ於テハ便宜上辨天瀬戸ヲ以テ港内ヲ兩分シ、東港(呼子港)及西港(名護屋浦)(名古屋浦)ノ2トナス。

**潮流** 呼子港及其ノ附近ニ於テハ東流ハ低潮後約3時ヨリ高潮後約3時迄、西流ハ高潮後約3時ヨリ低潮後約3時迄流レ、流速各2—3節ナリ。

**辨天瀬戸**(海圖195分圖) 此ノ瀬戸ハ**辨天鼻**ヨリ北西方ニ斗出スル石陂ト、加部島南東端ヨリ擴延セル礁脈トノ間可航幅約120米ナルモ、其ノ東方水道正面ニ最淺部水深2米ヨリ淺キ2頭ヲ有スル岩礁上**錨瀬**占位シ、水道ヲ南北ニ兩分スルヲ以テ可航幅更ニ狹小ト爲リ南方水路ノ如キハ幅僅ニ80米ニ過ギズ、水深ハ瀬戸中央ニ於テ16—29米ヲ有シ上錨瀬ノ北方ニ向ヘバ大差ヲ認メザルモ、同南方水路ヲ採レバ最淺部7.7米ニ減ズ◎辨天鼻ヨリ北西方ニ斗出スル石陂ハ高潮ニ出沒シ、石陂上ニ**二子島**(辨天島)アリ、北西嶼(高サ19米)及南東嶼(高サ9.7米)ノ2小島ヨリ成リ共ニ松樹茂生ス◎二子島北西嶼ヨリ尙北

西方ニ約100米ノ間ハ礁脈擴延シ、其ノ中間ニ礁頭アリ、**下錨瀬**ト謂ヒ干出0.6米ナリ。

**架空線** 辨天瀬戸ヲ横斷セル架空線アリ、其ノ航路上ノ高サ約43米◎加部島ト二子島北西嶼トニ在ル其ノ鐵塔ハ好目標ナリ。

**錨地** 東港ニ於テハ二子島南東嶼ノ南端ト名護屋村落西方丘上ニ在ル學校トヲ一線230度ニ、又加部島天童岳著松ヲ280度ニ見ル點附近ハ東港ノ中央ニ位シ水深21—25米、底質沙泥ノ好錨地ナリ◎西港ニ於テハ鷹島燈臺ト二子島北西嶼ノ北西端トノ一線48度30分(228度30分)上、天童岳著松ヲ355度ニ見ル水深23米、底質沙泥ノ處附近ヲ好錨地トス。

10 **針路法** 東方ヨリ東港口ニ向フニハ顯著ナル鷹島ヲ目標トシテ接近シタル後、加部島南東端ト**尾ノ下鼻**トヲ一線251度ニ保視シテ此ノ線上ヲ進マバ「マルゾネ」ノ南方約1鏈ノ處ヲ通過シ得◎西方ヨリ來リテ東港ニ入ルニハ加部島北端立石崎ヲ2鏈隔テテ繞航シタル後、加部島臼島間ノ水道中央ヲ進ミ次デ加部島ノ東端**宮崎**ト尾ノ下鼻トノ中央ヲ過ギテ錨地ニ向フベシ、但シ落潮時ニハ宮崎ニ壓流セラルル傾向アルヲ以テ注意ノ要アリ。

西港口ハ廣闊ニシテ水深ク入進ニ容易ナリ、然レドモ波戸崎附近ハ礁脈外方ニ延出スルヲ以テ注意ヲ要ス、天童岳ノ著松ヲ125度ニ保視シテ進マバ該礁脈端ノ北東方約2鏈ノ處ヲ導クベク、錨地ニ近キ處ニテハ加部島南西端ヨリ約1鏈擴延セル淺礁ニ留意ヲ要ス。

20 **港則** 水路誌附録第2卷ニ就テ佐賀縣港灣取締規則ヲ見ルベシ。

**地方暴風標** 東港内ニ於テ内方ニ彎入セル小浦ノ浦口北東端附近ニ在リ。

**波戸崎(ハド)** 呼子港西港口ノ西端ヲ成セル低岩岬ニシテ崎上ニ3株ノ松樹アリ、此ノ崎ハ西方或ハ南西方ヨリ來リ眼界ニ入ルトキハ低嶼ノ如キ觀ヲ呈ス◎崎端ニハ礁脈圍繞スルヲ以テ近接セザルヲ可トス、崎ノ北端ニ近ク**神瀬**(干出1.8米)アリ、又同北西端ニ近ク**五島瀬**(高サ3.3米)アリ、後者ハ低潮時崎端ニ連続ス。

波戸崎南側ニ彎凹部アリ、此ノ灣内ハ海底險惡ニシテ岩礁多シ、其ノ中顯著ナ

ル**蜂ヶ瀬**(高サ2.4米)トス、北濱ニ防波堤ヲ以テ遮蔽スル船溜ヲ有ス。

偏西風時ニハ波戸崎端附近波浪甚ダ高ク殊ニ落潮流時ヲ然リトス、即チ落潮流時ニシテ南西方ヨリ西方ニ偏シタル風向ノ場合ニハ、神瀬附近ヨリ加唐島南端ニ向ヒ激浪湧起シ航海者ヲシテ險岩ノ伏在スルニ非ザルヤヲ疑ハシム、故ニ成ルベク松島ニ近ク航スルヲ安全且捷路ナリトス(海圖166参照)。

**馬渡島(マダラ)** 波戸崎ノ西方4哩餘ニ在リ、東西ノ長サ約1.7哩、幅1.2哩ニシテ島周概ネ急深ナリ、島ノ東部ハ小平圓山ヲ成セドモ西部ハ尖峯竝立ス、其ノ最高峯ハ**番所ノ辻**ト稱シ高サ238米、之ニ連ル北西峯ハ**大山**(高サ265米)ニシテ石崖濱上ヨリ急ニ聳エ樹木多シ、此ノ兩山共遠望顯著ナリ、本島ハ形狀特異ナルヲ以テ晴天ニ於テハ夜間ト雖モ明ニ識別スルコトヲ得◎島ノ南端**名馬ノ鼻(メバ)**ノ北側ニ小浦馬渡浦アリ、浦首ノ村落ヲ馬渡島ト稱ス、此ノ浦ハ島ヲ横斷セル溪谷ノ前面ニ位シ漁船用ノ船溜ヲ設ク、浦口ノ北東端ヲ成セル岬角附近ニ高潮ニ没スル礫堆アリ。

島ノ西端**尾崎鼻**ノ北西方約1.5鏈ニ**大瀬**アリ、高サ14米ノ尖頂岩ニシテ四周急深ナリ◎島ノ南西岸ノ略中央ヨリ1.5鏈ノ間**平瀬**ト稱スル礁脈擴延ス、礁頭ハ高サ6.7米◎平瀬ノ南方約1鏈ニ**雷瀬**(干出0.9米)、同西方約4鏈ニ**文五郎瀬**(水深7.7米)、同南西方約5鏈ニ**石崎會根**(水深12.8米)アリ。

石崎會根ノ南南東方約1.3哩ニ水深49米ノ漁礁アリ、昭和12年ノ築設ニ係ル。

**灘崎** 波戸崎ノ南方約7.5鏈ニ在ル岩角ナリ◎此ノ崎ノ南方約2鏈ニ**黒瀬**ト稱スル岩礁アリ、低潮ニハ陸地ト連ル、其ノ最高岩ハ高サ4.8米◎灘崎ト黒瀬トノ間ヨリ彎入スル小浦アリ。

**串崎** 灘崎ノ南南西方約1.1哩ニ在ル平低崖岬(高サ27米)ナリ◎崎端ヨリ北西方ニ擴延セル礁脈ノ外端ニ**唐人瀬〔串瀬〕**アリ、東西ニ長ク最小水深2.2米。

黒瀬ト串崎トノ間ハ海岸東方ニ彎入シ、其ノ南隅ニ於テ更ニ奥入スル小浦アリ、**串ノ浦**ト謂フ、浦内水深適度ニシテ北西風ノ外能ク各風ヲ保障シ小舟ノ避



泊=適ス。

**外津浦**(ホカワヅ) 串埼ヲ以テ串ノ浦ト分界スル同埼ノ南側灣ニシテ南東方=向ヒ狹長ナリ、其ノ中部ハ西濱遽ニ狹窄シ幅僅ニ140米ニ過ギザレドモ、中央水深14.6—16米ニシテ一ノ支障ナク、内部ハ稍擴大シテ幅2鏈以上ニ及ビ水深適度錨搔キ良好十分ニ各方向ノ風ヲ保障シ小形船舶ノ錨泊ニ適ス○浦内南濱ニ外津村落アリ。

**値賀埼**(チカ) 外津浦口ノ南西端ヲ成セル平低岩岬ナリ、波戸埼ヨリ假屋港ニ至ル岸線中ノ最突出岬ニシテ綠色ヲ呈シ遠望頗ル顯著ナリ。

**假屋港**(海圖 186 分圖) 本港ハ値賀埼ノ南方約2.5湮ニ於テ幅3鏈ノ港ロヲ有ス、港口ヨリ南東方約1湮ノ間ハ幅約4鏈ナルモ、其ヨリ内方ハ増大シテ東西ノ幅7—8鏈ト爲ル、南北ノ方向ハ更ニ大ナルモ竹ノ子島等數嶼横タハルヲ以テ錨泊ニ使用シ得ル海面ノ長サハ同ジク7鏈ナリ、此ノ港ハ殆ド陸地ニ包圍セラレ且殆ド隱險ナク、底質概ネ軟泥ニシテ水深適度、港濱1鏈迄近ヅキ得ベシ○港ノ北濱ニ假屋アリ、値賀村内ノ1村落ニ過ギズ、住民概ネ漁農ヲ業トシ石工ヲ兼ヌ。

**港界** **高岩鼻**(疊山岬)ヨリ**宮埼**{京泊北東端}=引キタル一線以内トス(佐賀縣港灣取締規則第2條)。

**錨地** 竹ノ子島ト西濱菖津(シャウヅ)トノ略中央水深14.6—16米ノ處、及假屋ノ前面水深12.8—16米ノ處ヲ小形船舶ノ好錨地トス。

20 **針路法** 西方ヨリ假屋港ニ入ラントスル船舶ハ港外向島ノ北端ヲ4鏈以上離シテ東進シ港口兩端岬ヲ開視シタル後、高岩鼻ノ顯著ナル孤松ヲ約153度ニ保チテ之ニ向針シ、爾後適宜港口ノ水道中央ヲ縫航シ港口東側ノ**口ノ神岩**(高サ7.7米)ヲ回避シテ錨地ニ向フベシ○北方ヨリ來リテ本港ニ入ラントスル船舶ハ値賀埼ノ西方7鏈ノ點ニ向ヒテ進ミ、高岩鼻孤松ヲ約160度ニ見ルニ至ラバ之ニ向首シテ此ノ線上ヲ航シ、爾後前記同様港内ニ向フベシ。

**港則** 水路誌附録第2卷ニ就テ佐賀縣港灣取締規則ヲ見ルベシ。

**給水** 港内諸處ニ流入スル河川ヨリ雜用水ヲ汲取り得ベシ。

**大埼** 宮埼ノ西方1湮餘假屋港外ニ位スル岬角ナリ、水際ヨリ直ニ隆起シテ高キ草山(高サ88米)ヲ成ス○埼端ヨリ北西方ニ約4鏈ノ間礁脈擴延シ其ノ外端ニ近ク**大埼瀨**(水深4.1米)アリ。

大埼ノ西南西方約8鏈ニ**木瀨**(高サ1.6米)アリ、少シク風波アレバ破浪ス、此ノ岩ノ南東側ハ石陂少シク延出ス○木瀨ノ西南西方約4鏈ニ礁頭**小赤瀨**(水深1.8米)、又其ノ南西隣ニ赤褐色ノ岩嶼**赤瀨**(高サ11米)アリ。

**向島**(ムク) 大埼ノ西方約1.5湮ニ位シ、島頂(高サ71米)ハ南端ニ在リテ松樹疎生ス、島ノ中央平坦ナル處ニ1大著松アリ、而シテ島周ノ岬角皆峻壁狀ヲ成ス、本島ハ其ノ形狀特異ナルニ依リ晴天ニ於テハ夜間ト雖モ明ニ識別スルコトヲ得○島ノ北端ハ約2鏈ノ間岩礁擴延シ岸ニ近ク2箇ノ干出岩アリ○島ノ南端ヨリ南方約5鏈ノ間ハ海底險惡ナリ、其ノ外端ニ在ルモノヲ**カジメ會根**(水深2米ヨリ殘シ)及其ノ東方約1鏈ノ水深5.4米孤立礁トス。

向島ト大埼南西方海岸トノ間ノ水道ハ兩側ニ各前記ノ如キ險岩散點セルヲ以テ之ヲ採ラザルヲ可トス。

**潮流** 向島附近ノ潮流ハ方向不規則ニシテ流速1節ニ過ギズ、而シテ高低潮後約3時間ノ續流アリ。

**駄竹浦**(ダヂク) 大埼ノ南西方約1湮ニ在ル岬角**コンドマリ鼻**ヲ灣口ノ北端トシ日比水道外方東側ニ彎入ス、水深10.9—16米ニシテ底質泥、北西風ヲ除ク外能ク各方向ノ風ヲ保障ス○浦首北隅ニ駄竹ト稱スル村落アリ。

「コンドマリ」鼻ヨリ南西方ニ約2.5鏈ノ間**毛瀨**ト稱スル礁脈擴延ス、礁脈上ノ略中央ニ低潮ニ洗フ岩頭アリ。

**鷹島** 向島ノ南方1.5湮ニ在リ、南北ノ長サ約4湮ノ三角形島ニシテ伊萬里灣ノ北側ヲ擁ス、島ノ東岸ハ日比水道ヲ隔テテ駄竹浦以南ノ本陸ニ對シ、西端ハ小水道ヲ隔テテ青島水道ノ東側ヲ成セル魚固島ニ隣ス○駄竹浦口ノ西方ニ位スル**宇毛岩鼻**(ウゲヤ)ヨリ島ノ北端**阿翁鼻**ニ至ル1湮餘ノ北東岸ニハ暗礁散在ス、其ノ最外方岩ヲ**北會根**ト稱シ距岸3鏈餘ニ位シ干出0.3米、風波高キトキハ破浪ス○西岸ハ阿翁鼻ヨリ南西方島ノ西端ニ至ル約3.5湮ノ間ナリ、此ノ

中其ノ北端部約1 湊間ハ距岸9 鏈ニ互リ多數ノ岩石及淺礁閉塞シ黒島瀬戸ヲ狭ム、其ノ最外方岩ヲ**ヨボ瀬**(高サ4.2米ノ尖岩)トス、此ノ部海岸ノ南端ハ東方ニ深入シ小浦ヲ成ス、**阿翁浦**ト稱シ西風ノ外能ク各方向ノ風ヲ保障スレドモ極メテ狹隘ナリ、浦首ノ阿翁ニハ地方暴風標アリ、村落背後ノ**愛宕山**(高サ123米)ハ雜樹茂生シ黒色ニシテ目標ト爲ル。

島ノ南岸ハ伊萬里灣内ニ面ス、南岸ノ記事ハ第47頁、又日比水道ノ記事ハ第45頁ニ記述ス。

**黒島瀬戸** 鷹島西岸北部ト黒島トノ間ノ水道ニシテ、上記「ヨボ」瀬ヲ西端トスル鷹島側ノ諸險礁ニ依リ大ニ其ノ幅ヲ減ジ、下記黒島側一ツ瀬トノ間ノ可航幅2.5 鏈ニ過ギズ、而モ更ニ其ノ南方水道中央ニハ水深9.1米ノ礁存在スルヲ以テ該礁ト一ツ瀬トノ間ハ可航幅僅ニ2 鏈ト爲ル、南航ノ際鷹島西端ヲ198度ニ保視セバ該礁ヲ避クルコトヲ得ベシ。

**黒島** 黒島瀬戸ヲ隔テ鷹島西岸北部ノ西方1 湊餘ニ在ル平頂島ニシテ南東部ニ島頂タル小丘(高サ98米)アリ、**金比羅山**ト稱シ松林ヲ有シ遠望顯著ナリ◎島ノ南端**品埼**(ヒン)ヨリハ約1 鏈ノ間石波擴延ス◎島ノ東端ヨリモ黒島瀬戸ヲ狭ムル如ク礁脈斗出シ其ノ外端ニ近ク**一ツ瀬**(干出2.7米)アリ、水道可航部ノ略西縁ヲ示シ認識シ得ベシ◎黒島ノ北岸ハ一般ニ險崖ヨリ成リ、其ノ略中央ニ於テ島ノ北端ヲ成セル**本網代鼻**突出ス、崖上松樹アリ、特ニ顯著ニシテ西方ヨリノ好目標ナリ。

20 **魚固島**(オゴノ) 鷹島西端ノ西方約3.5 鏈ニ在リ、小水道ヲ隔テ之ト相對シ其ノ西側ハ青島水道ヲ成ス、高サ76米ニシテ松樹疎生シ其ノ北端上ニ團松、又同東端ニ1 大松樹アリ、島周1 鏈以内ハ險惡ナリ◎魚固島東側水道南口ノ東側ニ**俵石**(水深3.6米)、同南方中央ニ**北會根**(洗岩)アリ。

### 伊萬里灣

佐賀、長崎兩縣ノ縣界ニ跨ル深入灣ニシテ灣口3 あり、即チ東方ヨリ西方ヘ順次ニ日比水道、青島水道、津埼水道ト稱ス、何レモ一般ニ深水ナリ、但シ日比水道ハ道程長ク且水道中央ニ淺處兩三アリテ行船單純ナラズ、他ノ2 水道ハ航

路ノ屈折ニ大差ナキモ、可航幅ハ青島水道ノ方少シク廣ク通航最モ安全ナルガ故ニ本水道ヲ以テ主灣口ト稱シ得ベシ◎此等3 水道ヲ過グレバ伊萬里外灣ニシテ、更ニ此ヨリ内方ニ入レバ伊萬里内灣ニ達シ、其ノ最奥部ニ伊萬里港アリ。

**日比水道**(海圖166分圖) 鷹島東岸ト陸岸トノ間ノ水道ニシテ佐賀、長崎兩縣ノ境界ヲ成ス、兩濱ノ各斗出岬ヨリ短距離ノ間低潮ニ干出スル石波擴延ス、水道ノ長サ約2.4 湊、水深25—38米ナルモ主トシテ南北兩口附近ニ下記ノ危險アリ。

水道北口西側**小浦埼**ノ北方約3 鏈ニ**内會根**(水深6.8米)アリ、其ノ四周ハ急深ナリ◎北口内方附近ニハ暗岩3 あり、1ハ航路ノ中央ニ近キ**トワタシ瀬**(水深5米)、2ハ日比浦前面ノ**ワン瀬**(水深2米ヨリ淺シ)、3ハ**帽子ノ鼻**ヨリ北方ヘ約3.5 鏈間斗出スル礁脈ノ北端**ツヅラ瀬**(水深2.2米)是ナリ。

水道南口附近ニ數箇ノ暗岩散點ス、航路西側ノ**干上り礁**(2 岩頭ヲ有シ共ニ干出2.1米)ハ鷹島東端**干上り鼻端**ニ在リ、其ノ西岩頭ハ鼻ヨリ伸出スル石波ニ連ル、航路東側ノ**宮崎出シ**(水深5.4米)ハ東西ノ長サ約1 鏈ニシテ干上り礁トノ間ノ可航幅ヲ200米以内ニ狭ム◎宮崎出シノ北東隣ニハ孤立礁**ウガイ出シ**(水深5米)アリ、四周急深ナリ、更ニ其ノ北西隣ニハ**牛島**(高サ22米)ヨリ2.5 鏈間延出スル礁脈ノ西端(水深5米)アリ、該礁脈ノ略中央ニ位スル干出0.3米ノ2 頭岩ヲ**ガサイ瀬**ト稱ス。

**水底電線** 日比水道中部ニ於テ帽子ノ鼻南東方ノ鷹島東岸ヨリ水道ヲ横斷シテ對岸**臺ヶ埼**北側基部海岸ニ至ル水底電線2 條アリ。

**青島水道** 魚固島ト下記伊豆島及青島トノ間ニ開キ可航幅約4 鏈ナリ、水道中央水深概ネ40米アリ、殊ニ魚固島西側ハ比較的深水ニシテ危險ナキヲ以テ該島寄ニ航行スルヲ安全トス。

北方ヨリ來リテ此ノ水道ニ入ラントスル船舶ハ黒島ノ西方3 鏈以上ノ處ヲ繞航シ、徐々ニ左轉シテ黒島西端ト馬渡島頂番所ノ辻トノ一線内ニ入り、之ヲ船尾14度30分ニ保チテ南進スレバ魚固島西端ノ西方2.5 鏈ノ處ニ導クベク、水道南口ニ於テ適宜左折シ所要ノ方向ニ向フベシ◎水道通航中下記羽島ト岳崎鼻ト

ノ一線 197 度 (17 度) 以西ニ入ラザレバ西側諸險礁ヲ避ケ得ルヲ銘記スベシ。

**青島** 青島水道ト津埼水道トノ分界ヲ成セル青島ハ南北ノ長サ約 1.2 哩ナル亂形島ニシテ島頂 (高サ 21 米) ハ南部ニ在リ○島ノ西側及北東側ハ海底險惡ナリ、殊ニ北東側ハ距岸 5 鏈迄磊石堆擴延シ堆上處々ニ干出岩アリ、其ノ外端ヲ**大野瀬** (最高岩ハ高サ 1.8 米) トシ青島水道可航部ノ西側ヲ成ス。

青島ノ北東方 4 鏈ニハ之ト 1 水道ヲ隔テテ**伊豆島**アリ、島頂 (高サ 46 米) ニ顯著ナル叢松ヲ有ス、島周ハ淺瀬圍繞シ殊ニ東端ニハ 2 鏈間東方ニ擴延セル淺礁アリテ大野瀬ト共ニ青島水道ノ可航幅ヲ狹窄ス。

青島南東端ノ東方 2 鏈餘ニハ**羽島**ト稱スル小嶼アリ、高サ 21 米○青島ノ南西側ニハ**松島**ト稱スル高サ 45 米ノ小嶼アリ、防波堤ヲ以テ青島ニ連リ全島松樹茂生ス。

**津埼水道** 松島ト伊萬里灣口最西側ヲ成セル**津埼**トノ間ニ在リ、可航幅約 3.5 鏈、水道中央ノ水深 54—58 米○水道ノ南側ハニ津埼ヨリ北方ニ淺瀬**チョーズ瀬** (最淺部水深 6.4 米)、又同東方ニ**山ノ崎瀬** (最小水深 7.7 米) 擴延ス、此ノ 2 礁上ハ潮流急ナルトキ波浪ニ異狀アリ、之ニ反シ松島南側ハ無碍深水ナルヲ以テ宜シク水道北側寄ヲ航過スルヲ可トス。

津埼水道ヲ通過シテ伊萬里灣ニ入ラントスル船舶ハ岳崎鼻ト不老山頂ノ松樹トノ一線 151 度ニ向首シテ水道ニ入り、羽島ト松島南端トヲ一線ニ見ル點附近ニ於テ適宜左折シ所要ノ方向ニ向フベシ。

20 **津埼燈竿** 津埼南東方山腹ニ在リ、電柱、燈高 46 米○夜間津埼水道通航ノ際好目標ト爲ル。

**伊萬里外灣** (海圖 186 分圖) 前記ノ 3 水道ヨリ入レバ星鹿村、御厨村、志佐町、今福町一帶ノ陸岸ト福島西岸、鷹島南岸トヲ灣濱トスル一大錨地區アリ、之ヲ伊萬里外灣ト謂フ、東西ノ長サ約 7 哩、幅約 4 哩○南濱雇尾鼻ノ南北線ヲ以テ略東西ノ兩部ニ切半シ得、外灣ノ東半部ニ於テハ中央ニ數多ノ島嶼占位シテ周圍ニ幅 1 哩前後ノ水域ヲ環ラシ、西半部ニ於テハ其ノ南部ハ淺礁散在シ北部ニ無碍ノ廣域ヲ殘セリ、而シテ危險ナキ部分ハ水深概ネ 21—40 米、底質

泥ニシテ大形船舶ノ錨泊ニ適ス。

**潮流** 伊萬里外灣内ハ潮流甚ダ弱ク流速 0.5 節以下ナリ。

**鷹島南岸** 鷹島西端ニ近キ南岸ノ船唐津 (フナタウツ) ニハ船溜アリ○鷹島ノ南端ヲ**犬埼**ト謂ヒ赤色ノ岩角ニシテ埼ニ接シテ赤色ノ小岩 (高サ 4.6 米) アリ、此ノ小岩ヨリ南方 1 鏈餘ニ水深 4.5 米ノ暗岩アリテ其ノ外側ハ急深ナリ、埼附近ハ水深概シテ不同ナリ。

犬埼ヨリ東方 3 哩餘ノ鵜ノ鼻ニ至ル間ノ海岸ハ岸線屈曲シ且離岩諸處ニ散點ス、其ノ略中央ニ在ル岬角ヲ**於手石鼻** (オテイシ) ト稱ス、此ノ海岸ニハ**浦下浦** (ウラシモ)、**殿ノ浦**、**黒津浦**等ノ小浦アリテ何レモ小形船舶ノ好避泊地ナレドモ、各浦口ニ暗岩横タハルヲ以テ出入ニ注意ヲ要ス○上記海岸ト南方ノ島嶼トノ間ハ幅約 7 鏈ノ水道ヲ成ス、外海ノ風波荒キトキハ日比水道ヨリ此處ヲ經テ平戸方面ニ航行スル船舶ヲ見受ク。

**鵜ノ鼻**ハ福島ノ初埼ト相對シテ伊萬里外灣ト日比水道トノ分界ヲ成シ且福島東側水道ニモ通ズル可航幅約 5 鏈ノ水道ヲ形成ス○鼻端ヨリ南方 1.5 鏈ノ間礁脈擴延ス。

**二島** (フタ) 於手石鼻ノ南方約 1.2 哩ニ在ル略同大ノ 2 嶼ニシテ東西ニ併列シ干出礫沙堆ヲ以テ相連ル、西嶼ノ高サ 42 米アリ、而シテ 2 嶼共ニ松樹茂生ス○東嶼ノ北西方約 2 鏈ニ高サ 2.7 米ノ小岩アリ、**赤瀬**ト謂フ、此ノ間ハ干出岩ヲ以テ相連ル。

二島ト其ノ東方下記小飛島トノ中間ニ最高高潮ニ没スル盤礁**笠瀬**アリ、其ノ東端ノ岩頭ハ高サ 3.6 米。

**大飛島** 二島ノ東方約 1 哩ニ在リ、伊萬里外灣東半部ノ中央ニ於テ東西約 1.5 哩ニ互リ散在スル諸島嶼中最大且最東ノモノニシテ 2 頂ヲ有ス、南東頂 (高サ 82 米) ヲ島頂トシ北西頂ハ稍低ク大松樹ヲ有ス○島ノ南西岸ニハ人家アリ、此ノ岸ハ南隣ノ**小飛島** (高サ 40 米) ト相對シテ小灣ヲ成ス。

大飛島ノ北方約 3.5 鏈ニ最北嶼**山島** (高サ 18 米) アリ、島上喬松疎生ス、島ノ北側及南東側ハ礁脈沿布ス。

**大飛島東側水道** 大飛島ト東方福島西岸北部トノ間ハ幅1哩以上アレドモ、兩側ニ淺礁點在スルヲ以テ水道ハ可航幅約6鏈ニ減ゼラレ水深21—27米ナリ◎水道西側ノ淺瀬ハ**高岩瀬**(水深9.6米)ニシテ、東側ノモノハ**ヒアガリ瀬ノゴツツ**(水深2.2米)ナリ、尙後者ト福島西岸トノ中間ニ水深2.2米ノ岩存在ス◎此ノ附近水深不同ニシテ水道ノ略中央ニ**沖ノ干上り**(水深16米)、**チョンホリ出シ**(水深14.6米)等底質岩ノ部分アリ。

**福島** 伊萬里外灣ト伊萬里内灣トヲ分隔スル三角形島ニシテ南北ノ長サ約4哩、幅約2.5哩アリ、最高處ハ略島央ニ位シ高サ180米◎島ノ北端ヲ**初埼**ト稱シ伊萬里外灣、同内灣及日比水道ノ分界點ヲ成ス、埼上松樹繁茂スルヲ以テ

10 識別シ易シ◎島ノ南端ヲ**白岩鼻**ト謂ヒ峻峻ニシテ急深ナリ。

福島東岸竝ニ南岸ノ記事ハ第50頁以下伊萬里内灣及伊萬里港ノ部ニ記述ス。

**金井鼻** 小飛島東端ノ南南東方約1.2哩ニ在ル本陸ノ突角ニシテ伊萬里外灣ト同内灣トノ分界線ノ西端ヲ成ス◎鼻ノ後方ハ隆起シテ高サ176米ノ平頂峯**平山**(タヒラ)ト爲リ山頂ニ顯著ナル松樹團アリ、遠望スレバ1大孤松ノ如ク各水道殊ニ津埼水道ヨリ入ルトキノ好目標ト爲ル。

金井鼻ヨリ西方6.5鏈ニシテ**野埼**ニ至ル、其ノ略中間ニ突出岬ノ盡端ニ近ク金井炭坑アリ、小煙突ヨリ常ニ噴煙ス。

**今福港** 内務省ノ指定港灣ニシテ野埼ノ突端ヨリ**雇尾鼻**(ヤトオ)ニ引キタル一線以内ヲ以テ其ノ選定港域トス、港内水深25米ヨリ漸減シ、港首距濱3鏈ノ處水深16米内外、底質概ネ泥ニシテ錨搔キ良ク好錨地ナリ、本港ハ亦農林省ノ指定漁港トシテ船溜ヲ有ス、港首ノ今福ハ今福町役場ノ所在地ニシテ此處ニ地方暴風標アリ◎今福町ノ人口ハ約4,000(昭和10年調)。

雇尾鼻ヲ通ズル南北線ハ伊萬里外灣ヲ略東西ノ兩部ニ切半ス◎鼻ノ北東方附近距岸約2.5鏈ニ**ガクノ瀬**(水深9.1米)アリ、附近水深不同ナリ。

**黒島出シ** 雇尾鼻ノ南西方前濱、江口兩村落ノ海岸附近距岸4鏈ノ間ハ水深5米内外ノ淺瀬擴延ス、其ノ最モ外方ナルヲ**黒島出シ**(水深7.7米)トシ**小島**(高サ17米、松樹疎生ス)ノ北西方約5.5鏈ニ位ス。

**沖ノ會根** 小島ノ南西方1哩餘ニ位スル斗出岬**柏埼**ヨリハ北方ニ約1.1哩ノ間淺瀬擴延ス、其ノ北端ヲ沖ノ會根ト稱シ水深3.2米、此ノ淺瀬ノ東端ニ**ピソガ瀬**(干出0.9米)アリ、時々地方人が此ノ礁ニ樹枝ヲ立テテ標識トナスコトアルヲ見受ク◎沖ノ會根ノ北西方約3.5鏈ニ水深7.7米ノ點礁、又北東方約5鏈ニ**ガゼ出シ**(水深9.1米)アリ。

**志佐浦** 柏埼西側ノ彎入部ニシテ淺洲ヲ以テ閉サレ**志佐川**河口ニ通ズル水路ノミヲ存ス、志佐川ハ高潮時ニハ上流ニ溯リテ清水ヲ得ベシ、志佐川河口東側ノ志佐ハ志佐町役場、警察署等ノ所在地ニシテ人口約3,500(昭和10年調)ヲ有ス。

柏埼ノ南東方約2軒ニ**不老山**(高サ292米)アリ、山頂ニ孤松又其ノ北背ニ1團ノ松林ヲ有シ目標ト爲ル。

**八貫埼** 志佐川河口ノ北西方約1哩ニ在リ◎八貫埼ヨリ北西方約4鏈ノ間水深10米以下ノ礁脈延出ス、更ニ其ノ外端ノ北西方同距離ニハ孤立礁**一ツ瀬**(水深8.2米)アリ、四周急深ニシテ南東側ヲ除ク外水深18米ヨリ深シ。志佐川河口ヨリ八貫埼ニ至ル海岸附近ニハ赤崖ノ數嶼散點ス◎其ノ間ヨリ深入セル小浦ヲ**黒汐浦**ト稱シ小船ノ好避泊地ナリ。

八貫埼ノ西側ニモ彎入ニ**反田浦**アリ。

**御厨浦**(ミクリヤ) 八貫埼北西方1哩餘ノ**金比羅鼻**ヲ浦口ノ北端トスル小浦ニシテ其ノ南濱ヨリ淺瀬少シク擴延スレドモ、浦内水深ク偏東風ノ外各方向ノ風ヲ避ケ得ベシ、浦内北隅ハ更ニ深入シ船溜ヲ成ス◎浦首ニ御厨村落アリ。

**星鹿浦** 金比羅鼻ノ北方約1哩ニ在ル小浦ニシテ、浦ノ前面ニハ**フク瀬**(干出1.2米)アリ、此ヨリ北方ハ**小フク瀬**等ノ礁脈ヲ以テ浦口東端ニ連リ、其ノ西側ハ深水ニシテ北走セル狹水道ヲ成シ浦内ニ至ル。

**岳崎鼻**(タケザキ) 星鹿浦ノ東側ヲ成セル岬角ノ東端ナリ◎岬上ニ孤立セル圓形山アリ、**城山**(ジャウ)ト稱シ高サ149米、長松茂生シ遠望黒色ニシテ頗ル顯著ナリ。

**伊萬里内灣** 初埼以南ノ福島東側海面及福島南岸竝ニ金井鼻以南ノ海

面ヲ包括シテ伊萬里内灣トス、從ツテ伊萬里内灣ハ其ノ大部分伊萬里港ニシテ殘部ハ之ニ至ル主水道竝ニ福島東側水道ヨリ成ルモノト謂ヒ得ベシ。

**内灣口主水道** 金井鼻ヨリ南方浦ノ崎附近ノ佐賀、長崎兩縣縣界ニ至ル間ヲ西濱トシ、之ニ對スル**矢柄ノ鼻**北隣岬ト白岩鼻トノ間即チ福島西岸南端部ヲ東濱トスル伊萬里港出入ノ主水道ニシテ幅約7 鍾、水深16—31 米ヲ算シ危險物ナシ。

**福島東側水道** 福島東側ノ内灣水域ニシテ又佐賀、長崎兩縣ノ縣界ヲ成ス、此ノ海面ハ伊萬里港ニ通ズル水路ヲ爲セドモ、福島東端附近ニ於テハ殊ニ狹隘ニシテ兩濱ヨリ石波伸出シ、**タツノ瀬戸**ト稱スル短艇ノ外通航シ難キ小水道ト爲ル。此ノ水道ノ北口ハ初崎ト**帆立岩**(高サ6.9 米)トノ間ニシテ其ノ略中央ニ點礁**中會根**(水深5.4 米)アリ、此ノ附近ハ水域稍廣ク東濱ニ漁港**高串港**アリ、此處ニ地方暴風標ヲ設ク。此ヨリ南東方**コージボ瀬戸**ニ至レバ深水ナレドモ幅頗ル狹隘ト爲ル、其ヨリ内方ハ再ビ水面展開スルモ數多ノ岩嶼淺瀬散在ス、靱ノ浦炭坑ハ此ノ部海面ニ臨メル福島東岸ノ深入浦奥ニ在リ。

**伊萬里港** 伊萬里内灣ノ大半ヲ占ムル内務省選定ノ重要港灣ニシテ風波ノ保障十分ナリ、南北ノ長サ約4 湮、幅約3 湮。然レドモ白岩鼻東西線以北ノ港内北部水域ハ**カツラ島**等ノ島嶼及岩礁ヲ以テ填塞シ錨泊ノ餘地ヲ見ズ、北濱ノ福島南岸ハ屈曲甚シク數多ノ灣入アリ、日ノ浦炭坑ハ此ノ部海岸ニ在リ。○**小島**(高サ27 米)、**ウー瀬**(東西ノ長サ約2 鍾、礁上最小水深2 米以下)及**釘島**(高サ77 米ノ尖頂島ニシテ好目標)ヲ連ヌル線以南ノ港内南部水域ハ水淺ク、殊ニ内奥ノ**伊萬里川**及**有田川**ノ河口外ハ平泥洲廣シ。○上記兩水域ノ中間タル港内中部ハ東側ニ**セツ島**アレドモ餘地猶比較的廣ク、水深亦8—18 米ニシテ大小船舶ノ碇泊ニ適ス。

本港ハ波浪靜穩ナレドモ近年伊萬里ニ近キ伊萬里川及有田川ノ河口ハ土沙堆積ノ爲船舶ノ近接困難ト爲レルヲ以テ、別ニ釘島南方ニ漁港ヲ新設スルコトトシ目下國庫補助、縣費ヲ以テ之ガ修築工事施行ノ途ニ在リ。

本港ニ臨メル陸上區域中北濱ハ長崎縣福島村ニシテ他ハ何レモ佐賀縣ノ管下ナ

10

20

リ、其ノ内東濱ハ波多津村、黒川村及伊萬里町ニ屬シ、西濱ハ山代町ニ屬ス、山代町ハ最近東山代村(昭和10 年調人口4,696)及西山代村(同7,971)ヲ併合シテ成レルモノナリ。○伊萬里町ハ釘島以南及有田川以東ノ地ニシテ、人口8,807(昭和10 年調)、伊萬里川ノ河口ニ近ク且之ヲ挾ム、伊萬里町役場ノ所在地ニシテ、住民ノ大半ハ陶工ヲ業トス。○當港ニ於ケル海事關係官署ハ長崎稅關伊萬里稅關監視署(山代町波瀬ニ在リ)、管海官廳事務取扱所(山代町久原ニ在リ)、伊萬里警察署等トス。

**港界** 重要港灣トシテ内務省ニ於テ選定セル伊萬里港ノ港界ハ、浦ノ崎附近佐賀、長崎兩縣縣界ヨリ福島白岩鼻ニ引キタル一線及煤屋崎ヨリ310 度ニ引キタル一線以内トス、但シ佐賀縣港灣取締規則第2 條ニ依レバ伊萬里川ノ相生橋迄ヲ港域内ニ含ム。

**港灣設備** 主ナル港灣設備構造物次ノ如シ。

西濱

村井鑛業株式會社經營石炭積出棧橋 { 向山棧橋ト稱ス、浦ノ崎埋立地ヨリ海方ニ突出シ長サ91 米、棧橋上ニ運炭軌道アリ、棧橋端前面ニ1,000 噸級搭載船繫留用浮標2 箇ヲ碇置ス

波瀬浦漁業組合經營防波堤(小島北西方對岸漁船溜防波用、長サ46 米)

港首

楠久船溜(鳴石海岸)

有田川河口埋立地(埋立工事中)

伊萬里川物揚場(市街中央相生橋西方兩岸、町營及個人經營)

東濱

伊萬里漁港 { 釘島南方ニ修築工事中、防波堤竝ニ埋立地物揚場護岸ヲ以テ圍ミ、漁港内東隅ニ水深1.5 米ノ小船溜ヲ設クル豫定

**針路法** 青島水道ヲ經テ入港スル船舶ハ該水道狹部通過後(第45 頁青島水道ノ項參照)二島ノ東嶼ト犬崎トヲ開視スル頃針路ヲ142 度ニ轉ジテ今福港南

10

東方背後ノ石倉山(高サ213米)ニ向首シ、次デ初埼ト二島北端トヲ一線ニ見ルニ及ビテ94度ニ變針シ、白岩鼻ト金井鼻トヲ開視シタル後適宜右折シ177度ノ針路ヲ以テ伊萬里内灣口主水道ノ略中央ニ進入、更ニセツ島北端ト白岩鼻トヲ開視スルニ至ラバ釘島南方ノ牧島頂ヲ147度ニ望ミテ進ミ錨地ニ達スベシ。

津埼水道ヲ經テ入港スル場合ニハ該水道狹部變針點(第46頁津埼水道ノ項參照)ヨリ平山頂ノ著松ニ向ヒ111度ニ定針シ、次デ初埼ト二島北端トヲ一線ニ見ル點ニ達シタル後ハ上記航路ニ依ルベシ。

日比水道ヨリ入ルモノハ初埼ヲ繞リ大飛島東側水道ヲ航過シテ内灣口主水道ニ向フヲ可トス。

10 港則 水路誌附録第2卷ニ就テ佐賀縣港灣取締規則ヲ見ルベシ。

地方暴風標 西濱山代町楠久(クスク)ニ地方暴風標アリ。

上陸所 楠久海岸ニ上陸所アリ◎伊萬里新設漁港完成ノ上ハ該地ヨリモ上陸シ得ベク、更ニ短艇ヲ以テ沙泥平洲中ノ濤ヲ通り伊萬里川内ニ入レバ直接伊萬里ニ上陸シ得ベシ。

補給

石炭 船舶村井鑛業株式會社經營ノ向山棧橋ニ繫船可能ナレバ最大能力1時間約80噸ノ載炭ヲ行ヒ得ベキモ、舢舨ハ當港ニナシ(昭和10年調)。

清水 上記向山棧橋附近ニ給水設備アリ、村井鑛業株式會社ハ唧筒附給水船1隻(積載量35噸)ヲ有ス◎其ノ他伊萬里川物揚場ニ伊萬里町經營ノ上水道水栓3箇アリ(昭和10年調)。

### 津埼水道至平戸瀬戸北口

伊萬里灣口最西側ヲ成セル津埼ヨリ西方ハ5.5哩ニシテ平戸瀬戸北口ノ東端牛ヶ首ニ達ス、其ノ間岸線ノ屈曲多ク彎入數箇所アリ。

龍尾川(タツノヲ) 上記ノ彎入中最東ノモノノ浦首ニ注グ河流ニシテ之ヨリ多量ノ清水ヲ汲取り得ベシ。

釜田浦 津埼ノ西方約4哩ニ於テ南西方ニ奥入ス、浦口ノ北端ハツ埼ノ外方ニハ横島ト稱スル細長キ平低島(高サ19米)横タハリ偏北風ヲ保障スルヲ以

テ、浦内ハ能ク各方向ノ風ヲ避ケ得水深10米内外アリ、依ツテ薄暮平戸瀬戸ニ達スベキ船舶若ハ潮待ヲ爲サントスル船舶ノ爲ニハ有用ナル錨地ナリ◎此ノ浦ニ入ラントスル船舶ハ横島ノ南東端ト其ノ對岸トノ中央水深12.8—14.6米ノ處ヲ航シ入進スベシ、横島ト「ハツ」埼トノ間ハ水淺シ。

水底電線 「ハツ」埼北側ヨリ北上シ的山大島南岸の山浦東隣ニ至ル水底電線1條アリ。

大瀬埼(オホゼ)(海圖193) 平戸瀬戸北口ノ外方東隣岬角ニシテ「ハツ」埼ノ西方約1哩ニ在リ、埼項ハ平坦ナル丘陵ヲ成シ樹木ナキモ遠望顯著ナリ◎大瀬埼東側ノ淺入小灣濱ヨリ距濱約3鏈ノ間メバル會根ト稱スル淺瀬擴延ス。

### 壹岐島及壹岐水道

10

此處ニハ玄界灘ノ西界ヲ成セル壹岐島ト、之ヲ九州北岸ヨリ隔ツル壹岐水道トニ就テ記述ス。

#### 壹岐水道

九州北岸西部ト壹岐島トノ間ニシテ對馬海峽内ノ1水道ヲ成シ中央部水深50米内外ナリ、最狹部ハ壹岐島南端ト馬渡島トノ間幅7.5哩ナルモ、東口ニハ中央ニ既記烏帽子島又北側ニ後記名島等ノ簇岩暗礁、西口ニハ中央ニ二神島(第4編ニ記ス)等アリテ各可航幅ヲ狹ム、其ノ最狹幅ハ烏帽子島及「ガブ」瀬間ノ約4哩ナリトス◎視界良好ナルトキハ烏帽子島及二神島ハ比較的高ク好目標ニシテ、殊ニ夜間ニ在リテハ兩島共有力ナル燈臺存在スルヲ以テ其ノ各南側ニ近キ點ノ連結線上ヲ直航スルニ於テハ通航最モ容易ナリ、然レドモ時々航路附近ニ於ケル漁網ノ設置ト漁船ノ群集トニ依リ夜間ノ航海ニ困難ヲ感ゼシメラルルコトアリ。

海流 壹岐水道ニ於テハ概ネ南西方ニ向フ反流アリ、嘗テ11月ノ候其ノ流速1.5節強ヲ驗シタルコトアリ。

#### 壹岐島〔壹岐〕

壹岐島ハ其ノ南端馬渡島ノ北方約7.5哩ニ在リテ壹岐水道ノ北側ヲ成シ南北ノ

20

長サ約10哩、幅約9哩アリ、島地ハ沙岩石又ハ熔化石ヨリ成リ概ネ台形地ナリ  
 ◎其ノ最高處ハ南部ニ位シ嶽ノ嶺(タケノツジ)ト謂フ、頂ニ瓦屋1軒アリ、島  
 ノ西部ニ津上山(ツノカミ)(津ノ神山)アリ、頂上ニ松樹繁茂ス、又北東部ニ男  
 岳(ヲン)(陽岳)アリ、此等ノ諸山ハ目標ト爲ル◎島周ニハ數多ノ島嶼アリ、港  
 灣亦多ケレドモ船舶ノ常ニ出入スル處ヲ島北端ノ勝本及南西岸ノ郷ノ浦ノ2港  
 トス。

壹岐島及附屬諸島ハ長崎縣壹岐支廳之ヲ管シ全島ヲ以テ1郡(壹岐郡)トシ之ヲ  
 2町10村ニ分ツ、本島ハ地味肥沃ニシテ穀物花果ニ適シ且水産ニ富ム、島民ハ  
 農事ノ間隙ヲ以テ漁業ニ従事ス◎壹岐郡ノ人口ハ40,777(昭和10年調)。

- 10 **要塞地帯** 壹岐島ヲ中央トシ北ハ小呂島、南ハ的山大島、生月島、平戸  
 島北岸ニ互ル一帯ノ陸軍營造物ノ地帯ハ壹岐要塞地ト呼稱セラルルモノニシテ  
 其ノ區域ハ水路誌附録第1卷ノ圖ニ就テ了知スルヲ要ス。

**海豚崎(イルカ)**(江豚崎) 壹岐島南端ノ岬角ナリ、岬頭平低ニシテ識別シ  
 易シ◎此ノ崎ノ東側基部ニ在ル漁舟ノ泊地ヲ初瀬浦(ハゼ)ト稱ス◎海豚崎ノ東  
 方約3.5鐘、初瀬浦口外東側ニ御山會根(最小水深3.2米)アリ。

海豚崎ヨリ北東方八幡浦ニ至ル間ノ島ノ南東岸ニハ處々距岩8鐘以內ニ小嶼及  
 礁脈アリ、又其ノ間灣入數多アリ。

**鏡岳鼻** 海豚崎ノ北東方5鐘餘ニ位スル峻壁ノ岬角ニシテ、水際ヨリ直ニ  
 高マリ雜樹繁茂シ尖頂ナルヲ以テ目標ト爲スニ足ル。

- 20 **印通寺浦(インダウジ)** 海豚崎ノ北東方約2.6哩ニ位スル妻ヶ島(妻島)北  
 方ノ灣入ニシテ浦口中央ニ小嶼小島(兒島)アリ、浦内ハ水深3米以下、小形船  
 舟ノ泊地タルニ過ギズ◎浦首ノ印通寺村落ニ地方暴風標アリ。

妻ヶ島南端ノ東方1哩餘ニ金城出シト稱スル點礁(水深9.1米)アリ。

**水底電線** 印通寺浦口東端岬角ノ東方約6鐘ノ海岸ニ水底電線2條ノ陸揚  
 地アリ、1條ハ九州北岸野北浦南方海岸ニ至リ(第29頁參照)、他ノ1條ハ同  
 友崎東側基部ニ至ル(第36頁參照)。

**名島** 印通寺浦口ノ東方約5哩ノ處ヲ中央トシ東北東一西南西ノ方向ニ長

サ1.2哩ニ互レル一簇ノ岩嶼ノ總稱ナリ、中央嶼ノ本島(前島)(高サ17米)ハ其  
 ノ北東隣ノ鯨島(高サ15米)ト共ニ簇岩中大形ノモノニシテ、之ニ次グヲ南西  
 方ノ平頂嶼前島(女龜島)(高サ19米)トス◎名島ノ周圍20米等深線内ニハ底質  
 岩ノ處多シ。

前島ノ南西方約7鐘ノ處ニ水深12.3米、底質沙ノ淺處アリ◎本島ノ南方1.8哩  
 ニバク瀬ト稱スル孤立礁アリ、礁上水深3.2米。

名島ト壹岐島トノ間ニハ20米等深線間ノ幅約1.3哩ナル水道アリ。

**ガメ瀬** 名島北東端嶼ノ東方ニ之ト約1.6哩ノ水道ヲ隔テテ暗礁「ガメ」瀬  
 (水深4.1米)アリ、其ノ中間ノ稍東側寄ニ水深12.3米ノ底質岩ノ部存在ス◎「ガ  
 メ」瀬ノ南方約7鐘ニ下イツミ岩アリ◎下「イツミ」岩ノ南南東方9鐘餘ニ在ル  
 暗岩ヲガブ瀬ト稱シ水深1.8米ヨリ淺シ、此ヨリ礁脈北西方ニ約1.5鐘ノ間擴  
 延シ常ニ破浪アリ。

**八幡浦** 印通寺浦ノ北東方約2.5哩ニ位スル權現鼻ヲ浦口ノ南側トスル深  
 入灣ニシテ浦ノ略中央ニ青島、赤島ノ2嶼アリ、赤島ノ南北兩側水道中ニ岩礁  
 アルノミナラズ浦内一般ニ淺水ナルヲ以テ錨泊ニ適セズ、小形船舟ノミハ浦首  
 附近ニ避泊シ得ベシ。

權現鼻附近距岸約1哩ノ間ハ海底險惡ニシテ數多ノ暗岩淺瀬アリ、其ノ最モ北  
 東端ニ位スルモノヲ金城岩(カナシロ)ト稱シ高サ13米ノ岩嶼ニシテ鳥糞ニ被  
 ハレテ白色ヲ呈ス◎浦口北端ノ岬角ヲ長者原崎(チャウジャバル)ト謂ヒ浦ノ北  
 側ヲ成セル半島端ノ南角ナリ、此ヨリ南東方4鐘ノ間ハ礁脈擴延ス、此ノ半島端  
 ノ北角ハ佐京鼻ト稱ス。

**蘆邊港(蘆邊浦)** 八幡浦ノ北隣ニ位スル内務省指定港灣ニシテ上記半島北  
 側中央部ノ突角若宮崎ヨリ龍神岬ニ引キタル一線以內ヲ以テ港域トス、本港ハ  
 東方ニ露開シ北東風時ニハ大浪侵入スレドモ北濱ノ瀬戸、南濱ノ蘆邊ニハ各安  
 全ナル船溜アリテ漁船ノ好避泊地タリ、此ノ2邑ヲ連ヌル一線以內ハ甚ダ淺水  
 ナリ、又龍神岬及蘆邊北東岬附近ニ水深3.6米及4.5米ノ點礁各1箇アリ◎蘆  
 邊ニハ地方暴風標アリ。

**魚釣埼** 壹岐島ノ北東端ヲ成セル岬ノ東角ナリ◎埼ノ東方約5鏈＝**中會根** (水深3.2米)、更ニ其ノ東方約3.5鏈＝**沖會根** (水深5米)ト稱スル暗礁アリ、前記權現鼻ト佐京鼻トヲ一線ニ望ミテ航スレバ沖會根ノ東方約6鏈ノ處ニ導ク。

壹岐島北東端岬ノ北角ハ**赤瀬鼻**ト稱ス。

**勝本港** (カザモト) 壹岐島ノ北端ニ在ル内務省指定港灣ニシテ島ノ北西端附近ノ海岸ト其ノ北方諸島トノ間ニ在リ、風向ニ依リテハ港内波浪アルヲ免レズ、外港内水深6—18米、然レドモ小形船舶ハ南濱勝本前面ノ内港内ニ安全ニ碇泊スルコトヲ得◎該北方諸島ハ**辰島**ヲ西島、島頂ニ雜樹茂レル**若宮島** (ニャク)ヲ中央島、**名烏島** (名烏巢島)ヲ東島トシ3島東西ニ列ス、港口ヲ**大瀬戸**ト稱シ若宮島名烏島間ニモ小船舶ノ利用可能ナル**中瀬戸**アリ。

内港ニ臨メル勝本ハ勝本町役場、長崎税關勝本税關監視署等ノ所在地ナリ◎勝本町ノ人口ハ約6,500 (昭和10年調)。

**港界** 指定港灣トシテ内務省ニ於テ選定セル勝本港ノ港界ハ勝本北東岬端ヨリ名烏島、若宮島及辰島 (辰島ヲ若宮島ノ一部ト見ル向モアリ)ノ外端ヲ經テ辰島ノ西端ヨリ**鳥屋鼻**ニ引キタル各線ニ依リテ圍マレタル區域トス◎本誌ニ於テハ便宜上勝本市街北端附近岬角ト**串山西麓岬角**トノ連結線ヲ以テ港内ヲ2分シ、外港及内港ノ2トナス。

**港灣設備** 内港入口ニハ兩側ニ防波堤アリ、又同入口西側内方ニ船溜ヲ設ク。

**若宮燈臺** 若宮島ノ北端附近ニ在リ、地上高9.2米ノ白塗八角形石造、燈高105米。

**障碍物** 港濱ハ總テ若干距離ノ間淺瀬ヲ圍ラセリ、就中辰島南端ヨリ南方ニ擴延セル礁脈外端ノ水深0.4米ノ礁ニハ留意ヲ要ス◎夏季夜間本港近接ノ際ニハ若宮島沖合5—6湊附近迄漁船群集シ無數ノ燈火ヲ見ルコトアリ。

**水底電線** 鳥屋鼻南側灣ノ灣首ヨリ若宮島中部ニ至ル水底電線2條アリ、各陸揚地ニ標柱ヲ設置ス◎串山北麓海岸、名烏島南岸間ニモ水底電線1條ア

リ。

**地方暴風標** 内港港濱附近ニ地方暴風標アリ。

**潮流** 若宮島沖合附近ニ於テハ漲潮流ハ大潮期ニ流速約2.5節ヲ以テ同島ニ沿ヒテ東方ニ流レ、落潮流ハ流速3.3節ヲ以テ反對ノ方向ニ流ル。

**湯ノ本浦** 鳥屋鼻南西方約1.3湊ノ**手長島**ヲ灣口ノ西側トスル長サ約2湊ノ深入灣ナリ、浦ノ内濱ニハ岩石多ク手長島ヨリ南方ニ連続スル島嶼及礁脈 (其ノ中途水深10米以上ノ小水道アリ)ハ西濱ノ北半ヲ形成ス、但シ此等島嶼ハ北東風時ニ島岸ヲ迂回シ來ル「ウネリ」ヲ防ガズ、浦内中央ニハ**黒ケ島**、**平瀬**等ノ嶼礁竝ニ其ノ周圍ヲ繞ル礁脈存在シ、之ガ爲浦内ヲ狭窄スルヲ以テ大形船舶ヲ入ルルコト困難ナリ◎浦首ノ村落ヲ湯ノ本ト稱シ温泉アリ、又地方暴風標ヲ有ス。

**半城浦** (ハンセイ) 手長島ノ南方約3湊ニ西方ニ開口シ、此ヨリ東方次デ南東方ニ約2湊深入スル狭長灣ナリ、浦内中央ノ水深ハ概ネ10米以上アレドモ深淺不齊ナリ、且北東風ニ依リテ起ル「ウネリ」ハ島ノ北端ヲ迂回シ浦内ニ侵入スルヲ以テ船舶ノ錨地トシテハ薦メ難シ◎浦ノ南濱ハ半城浦ト郷ノ浦港トヲ分隔スル**渡良半島** (ワトラ)ノ北岸ナリ。

**大島** 渡良半島南部西岸ト淨賀島瀬戸ヲ隔テテ大島アリ、島ノ東部ハ狹窄地ニシテ其ノ南側ニ1小灣アリ◎淨賀島瀬戸ハ岩礁多ク海底險惡ナル狹水道ナリ、小形船舟ノ外通航ニ適セズ。

大島ノ南隣ニ**長島**アリ、平低ニシテ松樹茂生ス。

**水底電線** 長島東端ト郷ノ浦港口北西端**烏帽子埼**西側トノ間ニ水底電線1條アリ。

**原島** (ハル) 長島ノ東方約5鏈ニ在ル本島ハ同ジク平低ニシテ松樹茂生ス◎本島ノ東側ニ約5鏈ヲ隔テテ**モッタロー瀬** (水深7.7米)アリ、此ノ暗礁ノ南隣ニ殆ド接續シテ暗礁アリ、**空會根**ト謂フ、礁上水深5.9米、此ノ2礁ハ郷ノ浦港ニ至ル水路ノ西側ヲ成ス◎原島南端ノ南西方約4鏈ニハ點礁**口ク瀬** (水深3.6米)アリ。



原島ノ南方約4鏈=大小2嶼アリ、小嶼ハ西方=在リテ**小机島**ト稱シ、東方ノ**大机島**ハ黑色ニシテ樹木ナシ◎大机島ノ東南東方約2鏈=ハ金城岩(カナジロ)(高サ11米ノ黑色岩)アリ。

**平島** 郷ノ浦港前面諸嶼中ノ最外嶼ニシテ小机島ノ南西方約1.3湮ニ位ス、島頂樹木ナク水際ハ黑色ノ險崖ヨリ成ル、本島ノ北側ハ礁脈約4鏈ノ間擴延ス◎平島ノ南東方約4鏈=**釣會根**(水深2.2米)アリ、本礁ハ既記嶽ノ嶺ノ頂ト上記金城岩トノ一線上ニ存在ス。

**郷ノ浦港** 渡良半島ノ南側=在ル内務省指定港灣ニシテ南北ノ長サ約1.5湮、港口南西方=開クモ概ネ各方向ノ風ヲ防ギ得、港内水深21-32米、大小船舶2-3隻ヲ泊セシメ得ベシ◎港口ノ外方ハ東側=洗岩**大會根**及**ソラ瀬**、西側=上掲「モッタロー」瀬及空會根アリテ可航幅約6鏈ノ水道ヲ形成ス。港内北東隅ノ武生水(ムシャウズ)ハ本島=於ケル首邑ニシテ長崎縣壹岐支廳、武生水町役場、武生水警察署、壹岐要塞司令部、陸軍築城部壹岐支部等ノ所在地ナリ◎武生水町ノ人口ハ約4500(昭和10年調)。

**港界** 指定港灣トシテ内務省=於テ選定セル郷ノ浦港ノ港界ハ**臍崎**(細崎)ヨリ烏帽子崎ニ引キタル一線以内トス。

**險礁** 港央水深20米以上ノ水域内=**平瀬**(高潮=没スル岩)及**新會根**(水深10.5米)アリ、又東濱=ハ之ニ接シテ同名ノ**平瀬**(低潮=半干出スル石岐)、**中會根**(水深4.5米)、**櫻會根**(水深9.1米)等アリ、何レモ錨地區域ヲ狹窄ス。

**水底電線** 臍崎北側ヨリ港口外方水道ヲ南下シタル後九州北岸友崎西側基部ニ至ルモノ2條(第36頁同項参照)、對馬東岸嚴原港内ニ至ルモノ2條及對馬南端附近豆酸灣内ニ至ルモノ1條、合計5條ノ水底電線アリ。

**錨地** 大形船舶ハ原島南東端ト平島西端トヲ一線ニ、大島頂ヲ265½度ニ視ル水深21米ノ處ヲ最好錨地トス◎小形船舶ハ烏帽子崎ト港内西濱ノ突角**玉崎**トヲ一線ニ、海豚崎北方ノ**具美尾山**(グミヲ)ヲ港内東濱ノ突角**釜崎**ト重ネ視ル水深21米ノ處ヲ最良トス。

**針路法** 西方ヨリ郷ノ浦港ニ入ラントスル船舶ハ釣會根ヲ避クル爲、嶽ノ

嶺頂ト金城岩トノ一線上ニ入ラザル如ク注意シツツ其ノ南東側ニ於テ略之ト平行ナル航路上ヲ進ミ、金城岩ノ南方約4-5鏈ノ處ニ到ルベシ、次デ漸次左折シテ左舷船首=既記津上山ノ叢樹頂ヲ、右舷船首=松樹鬱茂セル港口南東端ノ著岬**臍崎**(ホゾ)ヲ見ルノ針路ヲ執ルベク、此ノトキ空會根及「モッタロー」瀬ニ留意スルヲ要ス、既ニ臍崎ヲ右舷正横ニ望ムニ至ラバ錨地ニ向フベシ。

東方ヨリ入港スル船舶ハ海豚崎ノ南方約1湮ノ處ヨリ大島頂ト原島北東端トノ一線上ヲ航進シ、津上山叢樹頂ヲ臍崎ト一線ニ望ムニ至リテ漸次右折シ爾後前記ノ針路法ニ從フベシ、本行船中海豚崎ヲ下記ノ厚崎ヨリ開視シ、又津上山頂ヲ臍崎ヨリ開視スレバ大會根ヲ避クルコトヲ得。

**地方暴風標** 武生水市街海岸附近ニ地方暴風標アリ。

**郷ノ瀬** 臍崎ノ南東方約1.4鏈ニ位スル**厚崎**(アト)ヨリ南西方約1.5鏈ニ高サ8.3米ノ露岩アリ、郷ノ瀬ト謂フ、岩頭奇形ニシテ黑色ヲ呈ス。

### 第 3 編

## 對馬及對馬海峽

本編ニハ日本海ノ南西隅ニ位スル對馬海峽及其ノ中央ニ横タハレル對馬島トヲ收録ス。

### 對馬海峽

九州北岸及本州北西岸ト朝鮮南岸及東岸トノ間ノ連結海峽ニシテ、南東側ニハ本洲西部及九州北岸竝ニ五島列島ヲ、北西側ニハ朝鮮東岸南部竝ニ同南岸ヲ控フ○海峽内ニハ狹部3箇所アリテ其ノ幅何レモ10哩以上アリ、東水道、西水道及濟州海峽(濟州島ノ北側)之ニシテ、就中前2者ハ西方ヨリ日本海ニ入ルニ當リ必ズ其ノ何レカヲ通航スベキ水道ナリ。

10

註 對馬海峽内ノ主ナル島嶼中南東側ノ見島ハ本洲沿岸水路誌第2卷ニ、沖ノ島、壹岐島等ハ本誌第2編ニ、北西側ノ濟州島ハ朝鮮沿岸水路誌第1卷ニ記述ス。

海流 奄美大島ノ北西方ニ於テ本流ヨリ分岐シタル黒潮ノ1支(對馬海流)ハ九州西岸ノ遙ナル沖合ヲ北上シ、五島列島ノ西方ヲ通過シ次デ北東方ニ轉ジテ對馬南端ヲ衝キ更ニ分レテ2派ト爲リ東西兩水道ニ入ル、此ノ海流ハ初九州西方沖ヲ北上スルトキハ流勢微弱ニシテ風ノ爲左右セラレ易キモ對馬海峽ニ近ヅクニ及ビ著シク流速ヲ増加シ、夏季西水道ニ於テハ時トシテ3節ニ達スルコトアリ、但シ平均流速ハ約1節ナルガ如シ。

明治38年6月下旬ヨリ8月上旬ニ至ル間ニ於テ行ヒタル十數回ノ驗測ノ結果ハ次ノ如シ。

20

對馬海峽ニ入ル黒潮支流ハ五島列島ノ西方ヨリ流速0.5—1節ヲ以テ北東ニ

流レ、對馬ノ南端ニ衝激シ分岐シテ東西兩水道ニ入ル。

西水道ニ入ルモノハ對馬西岸ニ接シテ北流シ、郷崎以北ハ次第ニ其ノカヲ加ヘ棹尾崎、三島附近ニ於テハ2節ヲ超ユルコトアリ、而シテ此ノ海流ハ北緯35度20分ノ線ニ至ルモ尙流速約0.5節ヲ以テ北北東ニ流ル。

東水道ニ於テハ神埼南岸最モ強ク南西風連吹セン後ハ流速2節ヲ超ユルコトアリ、神埼壹岐島間ハ概シテ0.5節内外ヲ以テ北東乃至東北東方ニ流ル。

沖ノ島附近ニ於テモ0.5節内外ノ偏東流ヲ感ズ、角島附近ニ於テハ下關海峽ノ潮流ニ影響セラレ或ハ北北西、或ハ北東方ニ流レ、又時トシテハ南東方ニ流ル、而シテ北東流ハ流速0.5—1.5節。

- 10 北緯35度、東經130度20分附近ニ於テハ數回ノ驗測皆一致シ、北東乃至北北東方ニ流レ流速約0.5節ヲ有ス。

東水道ヨリ日本海ニ入ル支流ハ本洲北西岸ニ沿ヒテ北上シ、西水道ヨリ日本海ニ入ル支流ニシテ朝鮮東岸ヲ北上スルモノハ鬱陵島附近ニ達スルコトアリ。

**東水道** 對馬ト壹岐島トノ間ニシテ、對馬下ノ島東岸南部ト壹岐島北端トノ間ナル最狹部ニ於テ幅約25哩、最深部ノ水深120米ナリ。

**西水道** 對馬ト朝鮮南岸トノ間ニシテ、對馬郷崎ト鴻島トノ間ニ於テ幅約26哩、棹尾崎ト南兄弟島トノ間ニ於テ約23哩、三島ト釜山港口附近ノ生島トノ間ニ於テ約25哩ニ狹マル、而シテ最深部ハ對馬上ノ島寄ノ200米等深線ヲ以テ包ム帶狀部内ニ在リ。

20

## 對馬〔對馬島〕

對馬海峽狹部ノ中央ニ位スル大島ニシテ南北ノ長サ約40哩、最大幅約10哩、島岸ハ屈曲甚シク多數ノ港灣アリ◎島ノ北端丸崎、同南西端豆駁崎ノ附近ハ距岸1.5哩以内岩礁散在スト雖モ其ノ他ハ距岸1哩以外ニ在リテハ危險ナシ。

對馬西岸ノ中央ニ劈開シテ成レル淺海灣ノ灣首ハ高潮時水深僅ニ1米内外ノ狹水道ニ依リテ東岸ニ通ジ本島ヲ2分ス、北部ヲ上ノ島、南部ヲ下ノ島ト謂フ◎下ノ島ハ概ネ高サ600米内外ノ峯巒相連リ嚴原西方ニ位スル有明山ノ外多クハ

樹木鬱黑タリ、本島ノ最高點ハ有明山南西方約4.7軒ノ平頂高峯矢立山ニシテ樹木多シ、此ヨリ南方ニハ增木庭山(マシコベ)(竹山)、龍良山(タテラサン)、木柵山(モッコク)等、同北方ニハ白嶽等ノ著峯アリ◎上ノ島ハ仁田灣ノ東方ニ於テ3平頂ヲ有スル御嶽ノ外、下ノ島ニ比スレバ地勢大ニ低ク較平坦ノ觀アリ。

對馬ハ長崎縣對馬支廳之ヲ管シ2郡ヨリ成ル、南部ヲ下縣郡、北部ヲ上縣郡ト稱ス◎全島總テ山岳ヲ以テ成リ平地ヲ見ズ、且多クハ瘠地岩質ニシテ播種ニ適セズ尙水ニ乏シ、故ニ島民利ヲ海産ニ取り穀ヲ内地ニ仰ギ、又朝鮮ニ通商シテ生計ヲ營ムモノ多シ◎對馬全島ノ人口ハ56,137(昭和10年調)。

## 風候

對馬ニ於テハ9月ハ北風又ハ北東風流行シ島民ハ之ヲ蒼北(アヲキタ)ト呼ブ、蓋シ此ノ季節ニハ雨少ク蒼天ニ北風ノミ連吹スルヲ以テ此ノ稱アリト謂フ、蒼北ハ概シテ風力強ク1—2週間ニ互ルコトアリ、其ノ間東岸附近ハ航海甚ダ困難ナリ◎10月ハ北風吹クモ多クハ平穩ナリ◎11月以降翌年3月頃迄ハ北、北西、若ハ西ノ風連吹シ風力強クシテ北岸、西岸及南岸ハ常ニ波高シ。

## 潮流

對馬島岸附近ニ於テハ概シテ漲潮流ハ南方ニ、落潮流ハ北方ニ流ル、然レドモ距岸5哩以外ノ處ニ於テハ漲潮流ハ常ニ北流スル海流ニ壓セラレテ海水ハ常ニ北流スルコトヲ驗測セリ、而シテ西岸ノ距岸2—3哩以内ニ於ケル落潮流ハ北流スル海流ト相合シ流速甚ダ大ナリ、現ニ棹尾崎附近ニ於ケル流速ハ3節以上ニ達スルコトアリ、偏北風時ニハ激湍ヲ生ズ。

20

## 要塞地帯

對馬要塞地ハ對馬北端附近ニ於ケル陸軍防禦營造物ノ地帯竝ニ其ノ外周特定區域ト、對馬ノ南半ヲ占ムル同地帯竝ニ區域トノ2ヨリ成ルモノニシテ、水路誌附録第1卷所載ノ圖ニ就テ了知スルヲ要ス。

## 對馬東岸

對馬東岸即チ對馬南端神埼ヨリ同北端丸崎ニ至ル對馬海峽東水道ニ面スル島岸ハ屈曲多ク、其ノ間ニ嚴原港、阿須港、鷄知灣、三浦灣、横浦灣、舟志灣、比田勝港等ノ諸港灣アリ。

**神埼(カウ)** 對馬ノ南端ニシテ豆酸灣口ノ東端ヲ成シ、尖頂ニシテ樹木繁茂シ遠望顯著ナリ○埼ノ兩側ハ險崖ニシテ水深ク、東側ニ奇形ナル岩嶼星ノ小島アリ。

**神埼燈臺** 神埼上ニ在リ、地上高11米ノ白塗八角形コンクリート造、燈高62米○神埼燈臺ハ船舶通報ニ關スル事務ヲ取扱フ、但シ夜間ハ之ヲ取扱ハズ。

**内院灣** 神埼ノ北東方約1.5哩ニ在リ、灣口南方ニ面シ灣入約1哩、幅平均3鏈ニシテ灣内狹隘大船ノ泊地ニ適セズ、入泊可能ノ船舶ハ偏南及偏東ノ風ニハ波浪高クシテ安全ナラザルモ北風及北西風時ニハ假泊スルコトヲ得、灣央水深12—18米、底質沙ナリ○灣首ニ注グ河流ハ兩側ニ村落アリ、東側ニ在ルヲ與良内院、西側ノモノヲ豆酸内院ト稱ス○灣口ノ西側ニ**内院島**アリ、樹木茂生シ其ノ北方ノ岬角トノ間ハ礁脈ヲ以テ相連ル。

灣首ノ北東方約800米ニ在ル黑色ノ尖峯ヲ**碓隈山**ト稱シ全峯樹木鬱茂シ甚ダ著明ナリ。

**潮流** 神埼及内院島附近ニ於テハ流速1.5—2.8節ニシテ、落潮流ハ北流シテ東岸ニ沿ヒ漲潮流ハ之ニ反ス、又風潮相反スルトキハ激湍ヲ起ス。

**龍野埼** 内院島ノ北東方約2.7哩ニ在ル岬角ニシテ樹木繁茂シ、南西方及北東方ヨリ望メバ顯著ナリ○龍野埼ヲ境トシテ埼端ノ西方及北方ニ各1灣アリ、西方ノ灣ヲ**久和灣**、東方ノモノヲ**安神灣(アガミ)**ト稱ス、共ニ狹小ニシテ東方ニ露開スルガ故ニ偏西風ノトキノミ小形船舶ノ泊地ニ適ス、但シ久和灣ハ較廣ク且風波ヲ避クルニ足ルモノノ如シ。

**嚴原港(イツハラ)** 安神灣ノ北方約3哩ニ位スル小港ニシテ開港ノ一ナリ、港口東方ニ面シ灣入約5鏈、幅平均4鏈、港ノ中央ハ水深11米内外、底質沙ニシテ偏東風ヲ除ク、外風波ヲ避ケ得ベント雖モ灣入淺キガ故ニ大形船舶ノ入泊ニ適セズ○港奥ハ南北ノ2支ニ分レ其ノ各奥部ハ淺水ニシテ殊ニ南支ニ於テ然リトス。

嚴原ノ市街ハ港内北支ノ奥ヨリ北方約2軒ニ互リ溪谷内ニ位シ對馬ノ首邑ナ

リ、此處ハ長崎縣對馬支廳、嚴原町役場、縣立嚴原測候所、陸軍築城部對馬支部等ノ所在地ニシテ、海事關係官署トシテハ嚴原警察署、長崎稅關嚴原稅關支署等アリ、此ノ地ト鷄知及竹敷トノ間ニハ定期自動車ヲ通ズ○嚴原町ノ人口ハ約9,400(昭和10年調)。

**港界** 港口南端**虎埼**ヨリ同北端**耶良埼(寢釋迦鼻)**ニ引キタル一線以内トス(開港港則第1條)。

**氣象** 四季ヲ通ジテ偏北風多シ、港ノ周圍ハ山高キヲ以テ吹下シト爲リ、從ツテ港内ハ天候良キ日ニテモ相當風強ク連吹スルコトアリ、然レドモ水面ハ小波ヲ湛フルノミニシテ靜穩ナルヲ例トス。

尙卷末氣象表第2(嚴原氣象表)ニ就テ本港ニ於ケル氣象ノ概要ヲ知ルベシ。 10

**港灣設備** 主ナル港灣設備構造物次ノ如シ。

港内北支

船溜 { 東方ノ内防波堤、中央ノ中防波堤及西方ノ外防波堤ヲ外側トスル港首ノ水域、水深0.6米

新防波堤繫船岸壁(新防波堤ノ3面、全長163米、水深3.2—7.4米)

**嚴原無線電信(航空)局** 對馬支廳ノ北東方丘上ニ在リ、其ノ2基(何レモ地上高60米)ノ空中線鐵塔ハ港口判別ノ好目標ナリ。

**耶良埼燈竿** 耶良埼上ニ在リ、白塗木柱、燈高46米○燈竿周圍ノ樹木鬱茂セル爲晝間目標トシテハ明瞭ナラズ。 20

**嚴原港導燈** 出入港船舶指導ノ爲港内西濱ノ突角**志賀鼻**ノ北西方ニ下記ノ如ク1對ノ導燈ヲ設置シアリ。

前燈 地上高6.7米ノ白塗木柱、燈高27米。

後燈 地上高5.7米ノ白塗木柱、燈高43米。

2燈一線314度(134度)ノ針路ハ下記ノ暗礁折瀬ヲ避ケ安全ナル水路ヲ導ク、但シ導燈周圍ノ樹木鬱茂セル爲晝間目標トシテハ明瞭ナラズ。

**險礁** 虎埼ノ北方入港航路ノ南側ニ礁上水深1.8米ヨリ淺キ暗岩折瀬ア

リ、之ト南方港濱トノ間ハ5米ヨリ淺キ石岐ヲ以テ殆ト連続ス、晝間入港時導標不明瞭ノ場合ニハ市街西方ノ一ノ丸山頂ヲ330度以上ニ望マザルカ、或ハ南濱ノ中央岬宇都須利崎(ウツズリ)ト港ノ背後ニ在ル丸隅山(増田山)頂ノ松樹トノ一線ヨリ南方ニ偏セザル様注意スレバ可ナリ。

港内北側ニ水底電線保護ノ爲三角形頭標附白塗圓錐形浮標2箇ヲ碇置シアリ、此ノ2浮標ヲ連ヌル一線以北ハ錨泊及漁業採藻ヲ禁ゼラル○新防波堤端面ノ南西方ニ北九州商船株式會社經營ノ繫船浮標1箇アリ(水路誌附録第2卷参照)。

**水底電線** 新防波堤東方ノ港濱ヨリ港内航路ノ北側ヲ經テ壹岐島郷ノ浦港内ニ至ル水底電線2條アリ(第2編第58頁同項参照)。

- 10 **錨地** 耶良崎燈竿ノ262度600米、水深11.5米内外、底質沙泥ノ處ハ錨地ト爲スヲ得ベク、小形船舶ハ更ニ進ミテ志賀鼻ノ北東方ニ碇泊シ得ベシ。

**針路法** 東方ヨリ入港スルトキハ丸隅山頂ヲ274度ニ保チツツ港口外側ニ達シ、志賀鼻南西隣小岬ト鶴翼山(カクヨク)頂中央トヲ一線ニ望ムトキ之ニ向ヒテ進マバ港ノ中央錨地ニ就クコトヲ得。

**港則** 開港港則ハ未ダ當港ニ實施セラレズ。

**地方暴風標** 嚴原測候所構内ニ地方暴風標アリ。

**給水** 給水ハ個人經營トシ新防波堤北西側基部附近ニ水栓アリ、又岬筒附給水船1隻(1時間給水量約10噸)ヲ有ス(昭和9年調)。

- 20 **阿須港(アズ)** 嚴原港ノ北方約1哩ニ在リテ嚴原港ト略同大ノ小港ナリ、港内稍圓形ヲ成シ中央部ハ水深12.8—18米、底質沙ニシテ北東ヨリ東ヲ經テ南西方ニ至ル各方向ノ風ノ外錨泊ニ適ス○港口ノ北側曲崎(マガリ)ヨリ南方ヘ約1鏈ノ間淺瀬伸出シ其ノ外端附近ニ干出1.5米ノ岩アリ、又港口ノ南側鶴舞崎(ツルマウ)ノ北東方約1.3鏈ニハ最高高潮ニ没スル鯨瀬(釜蓋瀬)アリテ此ヨリ北西方ニ約1鏈ノ間礁脈延伸シ礁上水深1.8米ヨリ淺シ、港口ニ於ケル可航幅ハ此等兩側險礁ノ爲約1鏈ニ狭メラル。

小形船舶ハ東濱ノ曲村落ト西濱ノ前面ニ在リテ樹木茂レル南室島(ナムロ)トノ中間ニ入泊セバ南東風時ト雖モ稍風波ヲ避クルニ足ルベシ○曲崎頂ノ南麓ニ海

岸崩潰シテ白色ノ粘土ヲ露ハス處アリ、南方乃至南東方沖合ヨリノ遠望甚ダ顯著ニシテ阿須港口識別ノ好目標タリ○港内西濱ノ阿須村落ヨリ西行スレバ道程800米ニシテ嚴原市街ノ北端ニ達スルコトヲ得。

**大梶崎** 阿須港口ノ北東方約1.2哩ニ在ル顯著ナル斷崖高角ニシテ至近水深シ○崎附近ハ潮流強ク北東風強吹スルトキハ激湍ヲ生ズ。

大梶崎端ノ北方約2.3鏈、距岸約150米ニ孤立岩釜蓋瀬(高サ1.2米)アリ、波浪アルトキハ之ニ激ス。

**鷄知灣(ケチ)**(海圖175分圖) 上記大梶崎ト其ノ北東方3哩餘ニ位スル後記綱掛崎トノ間ニ於テ南東方ニ開口スル開灣ニシテ灣入1.5哩、灣内水深8—45米ニシテ東風及偏南風時ニハ強浪侵入スレドモ其ノ他ハ平穩ナリ○灣内ニハ2—3ノ浦及數嶼アリ、灣濱ハ概ネ險崖ヲ成ス。

**大梶浦** 鷄知灣内南隅ノ小浦ニシテ東方ニ面シ口幅約1.5鏈、灣入約3鏈、最大水深11.8米、東風ヲ除ク外小形船舶ノ入泊ニ可ナリ○浦口北端ノ斷崖岬角ヲ赤崎ト謂ヒ赭色ヲ呈ス。

**下根緒島(シモネヲ)** 赤崎ノ北方約5.5鏈ニ在ル赭色ノ岩嶼ナリ、島周ハ斷崖ヲ成シ島上樹木ヲ生ズ、島ノ西側ハ淺瀬沿布シ、東側ノ南部ニハ鷄瀬(高サ1.8米)アリ○下根緒島ノ北隣ニ上根緒島アリ、四周斷崖ニシテ赭岩ヲ露ハシ岩頂ニ樹木ヲ見ル、此ノ島ノ四周ニハ礁脈沿布ス○更ニ上根緒島ノ北隣ニハ南北ノ2嶼ヨリ成レル神ノ島(ガウ)アリ、神ノ島ヨリ西方灣濱迄ハ礁脈淺瀬擴延ス。

**高濱港** 鷄知灣首ノ中央ニ位スル小内灣ニシテ港口ハ東方ニ向ヒ幅約3鏈、灣入約4鏈アリ、港内水深3—16米、東風及南東風ヲ除ク外能ク各方向ノ風ヲ遮蔽シ小形船舶ヲ泊スルニ足ル○港口ノ北端岬角ヲ根會崎ト謂ヒ南方約1.5鏈間ハ礁脈斗出シ著シク港口ヲ狭ム、其ノ礁脈ノ南端ニ近キ1岩ハ最高高潮ニ洗フ、又港口ノ南端附近ニ簇岩アリ、最高岩ハ高サ5.4米、該簇岩ノ對岸ハ淺瀬沿布シ小舟モ近寄ルベカラズ。

港首ハ礫濱ニシテ南部ニ鷄知川ノ河口アリ、其ノ幅廣カラザルモ汽艇等ハ進入

著岸スルヲ得ベシ◎鷄知川ノ上流約5鏈ニ鷄知村落アリ、鷄知村役場、對馬要塞司令部、鷄知重砲兵聯隊、鷄知陸軍病院等ノ所在地ニシテ此處ニ地方暴風標アリ。

**太田浦** 鷄知灣内北西隅ニ於テ太田崎ヲ浦口ノ東端岬角トスル小浦ニシテ南方ニ開口ス、口幅約3鏈、水深6—10米、南風ノ外能ク各方向ノ風ヲ避クルヲ以テ小形船舶ノ避泊ニ可ナリ、港濱ハ石岐ノ部ノ外磯濱ニシテ著舟ニ良シ。

**水底電線** 太田浦浦首ノ勝見浦海岸ニ2條ノ水底電線ヲ陸揚ス、其ノ1條ハ沖ノ島南岸ヨリ來リ(第2編第19頁同項参照)、他ノ1條ハ九州北岸友崎東側基部海岸ヨリ來ル(第2編第36頁同項参照)。

- 10 **太田崎東側灣** 鷄知灣内北側ニ於テ太田崎ト綱掛崎トノ間ニ灣口幅約1.2湮、彎入約4鏈ナル無名ノ開灣アリ、此ノ灣内距岸1鏈ノ處ハ錨泊ニ支障ナク水深8—18米ナルヲ以テ北風強キトキ避泊地ト爲スコトヲ得。

**大船越瀬戸** 上記無名灣ノ灣首東部ニ開口スル狹水道ヲ大船越瀬戸ト稱シ、往時地頸ナリシモ寛文2年(紀元2332年)開鑿セシモノナリ、小舟ハ之ヲ通りテ對馬西岸淺海灣ニ出ヅルコトヲ得、又漁季ニ在リテハ漁船ノ瀬戸内ニ泊スルモノ多シ、此ノ瀬戸ハ長サ約1.5鏈、最狹部ハ南口附近ニ在リテ約15米、北スルニ從ヒテ其ノ幅ヲ増ス、其ノ最淺部ハ高潮時水深約2.1米ニシテ最低低潮ニハ全部干出シ徒涉シ得ルヲ例トス◎瀬戸ノ北端附近ニ船越村役場ノ所在地タル大船越アリ、船溜ヲ有シ又地方暴風標ヲ設ク、村役場附近ニ架セル木橋ハ高潮前後約3時間中央ノ一部ヲ開キ漁舟ノ通航ニ便ズ、村役場ニ於テハ此ノ瀬戸ヲ通航スル船舶ヨリ帆別錢ナルモノヲ徵集シ瀬戸浚渫ノ費ニ充テ年々浚渫ヲ行フト謂フ。

**潮流** 大船越瀬戸ニ於テハ南流ハ高潮後約4時30分ニ、北流ハ低潮後約4時ニ於テ何レモ憩流シ直ニ轉流ヲ始ム、然レドモ偏南風強吹スルトキハ其ノ時刻ニ遲速ヲ生ズ、流速ハ南流ニ在リテハ憩流前後各1時間ヲ除カバ常ニ2—4節アリ。

此ノ瀬戸ノ潮流ハ口外ニ出ヅレバ其ノ勢力頓ニ衰フルモ、南風強吹スルトキハ

南口ハ波濤溢塞シ通航スベカラズ。

**綱掛崎** 太田崎ト相對シテ無名開灣ノ灣口ヲ成セル此ノ崎ハ南方ニ向ヒテ斗出セル險崖角ナリ、崎ノ外端ニ密接シテ離岩ト稱スル黑色ノ柱狀岩(高サ33米)アリ、其ノ東西兩側ハ水深6.4米、南側ハ水深9.1米ナルモ1鏈ヲ隔ツレバ三方何レモ水深18米ト爲ル。

**三浦灣** 綱掛崎ノ北東方約2.4湮ニ位スル折瀬鼻ト後記ノ黑島トノ間ニ於テ西方ニ彎入シ灣口ノ水深20—36米、内方ハ南北2支ニ分レ南支ノ奥部ハ狹隘ナル久須保瀬戸ヲ以テ對馬西岸淺海灣ニ通ジ又上ノ島ト下ノ島トノ分界ヲ成ス、灣濱ハ一般ニ岸ニ接スル迄水深シ◎北支ノ北濱ニ鴨居瀬村落アリ、此處ニ地方暴風標ヲ設置ス。

灣口ノ北側ヲ成セル黑島ハ長サ1.3湮ニ互レル島ニシテ、其ノ東端ヲ黑島崎ト稱シ尖頂ナルノミナラズ對馬東岸ノ略中央ニ當リ最モ斗出セルヲ以テ頗ル顯著ナリ。

**長崎鼻** 黑島崎ノ北方約5.7湮ニ在リ、横浦灣口ノ南端ヲ成ス、鼻端ヨリ1.3鏈間高サ4—5.5米ノ石岐斗出ス◎此ノ鼻ノ内方1.3籽ニ岩ヨリ成レルモ雜草茂レル圓峯アリ、觀音山ト謂フ、北方或ハ南方ヨリ望マバ顯著ニシテ横浦灣ヲ認ムル好目標ナリ。

**横浦灣** 長崎鼻北西側ノ彎入ニシテ北東方ニ暴露シ灣口幅廣ク約1湮アリ、内方ハ南北ノ2支ニ分レ共ニ水深シ、南支ハ南西方ニ彎入シ横浦ノ名アリ、北支ハ北西方ニ彎入シ櫛灣ト謂フ、櫛灣ハ上縣、下縣兩郡ノ郡界ヲ成ス。横浦灣ノ灣口附近ニハ暗岩及淺瀬散在ス◎其ノ中航路ノ南側ニ在リテ長崎鼻ノ北西方約2鏈ニ位スルヲ深瀬ト稱シ、水深1.8米ヨリ淺キ暗岩ナリ、周圍水深7.3—36米◎航路ノ北側ニハ最外方ニ七尋瀬(水深8.6米)、其ノ西隣ニ狙瀬(水深7.7米)、更ニ其ノ西隣ニ水深5.9米ノ礁アリ、又該5.9米礁ト灣口北側岬端ノ離島錢島トノ間ニハ水深0.9—5.4米ノ岩礁アリテ危險ナリ。

**佐賀灣**(海圖1216分圖) 半島ヲ隔テテ櫛灣ノ北隣ニ位スル小灣ニシテ灣口ハ東方ニ向ヒ幅比較的廣ク約1湮アリ、灣ノ内奥ハ北方ニ凹入ス、灣内水深

8—30米ナルモ危險物多キヲ以テ錨地ヲ狹隘ナラシメ、又偏東風ニハ大浪侵入スルガ故ニ灣首ニ小形汽船ヲ錨泊セシメ得ルニ過ギズ◎灣周ノ陸地ハ概ネ高カラザルモ山脈起伏シテ内方ノ高嶺ニ互リ耕地ニ乏シ。

灣口ノ南端ヲ千埼ト謂ヒ低角ニシテ其ノ内側ニ松樹並列シ著明ナリ、灣口ノ北端ハ大貝子鼻(オホカヒゴ)ト稱ス◎佐賀灣ニ入ル船舶ハ特ニ下記釜蓋瀬及貝瀬ニ注意シ成ルベク灣口北側ニ偏シテ航進スルヲ安全トス。

灣口中央部ヨリ稍南寄ノ外方ニ黑色岩釜蓋瀬(高サ2.2米)アリ、海鷗常ニ群集スルヲ以テ認メ易シ、然レドモ風浪アルトキハ往々認メ難キコトアリ、此ノ岩ヨリ東方1鏈餘ノ間ハ淺礁連続シ其ノ内約130米ノ處ニハ水深0.4米ノ礁アリ

10 ◎千埼ノ南東方約1鏈ニハ大場瀬(干出0.9米)アリ、此ノ岩ヨリ東方1鏈及1.3鏈ニハ各水深8.6米ノ岩礁存在ス◎千埼ヨリ北濱中央部ノ樹木繁茂セル小姓島ニ至ル沿岸ハ岩石多ク暗岩及露岩散布シ危險多キヲ以テ距岸2鏈以內ニ近寄ルベカラズ、其ノ内最モ凸出セルモノヲ千埼北方ノ貝瀬トシ2頭ヨリ成リ其ノ外方頭ハ0.3米干出ス、貝瀬附近ハ隱險極メテ多シ、又小姓島ハ低潮ニハ陸岸ト連続ス。

灣奥ニ位スル佐賀村落ノ東西ニ各小河アリ、東方ノモノハ高潮ニ小舟ヲ入ルルコトヲ得、此ノ地秋冬ノ候ハ漁業盛ニシテ村落ノ前面ハ漁舟ヲ以テ充塞ス。

20 潮流 佐賀灣ノ灣口ニ於テハ漲潮流ハ南流シ落潮流ハ之ニ反ス、而シテ兩流共ニ流速甚ダ微弱ニシテ0.8節ヲ超エザルヲ以テ往々風力ノ爲ニ左右セラルルコトアリ。

志多賀浦 佐賀灣ヨリ北東方8湊間ノ海岸ハ雜樹茂レル山岳岸際ヨリ隆起シ、岸線屈曲シテ志多賀浦、志越浦、小鹿灣、一重灣、葦見灣、琴灣等ノ小灣ヲ成スト雖モ、琴灣ノ外ハ何レモ狹隘ニシテ僅ニ小舟ヲ寄セ得ルニ過ギズ、此ノ沿岸ニハ小嶼數箇アリ。

上記諸灣中志多賀浦ハ佐賀灣ニ最モ近ク其ノ北東方約2湊ニ在ル小浦ニシテ水淺ク浦首ニ人家アリ、其ノ北側ニ在ル小川ノ河口ハ高潮時ニ小舟數隻ヲ入レ得ベシ、浦口北東側ノ岬角ヨリハ洗岩伸出スルヲ以テ北方ヨリ來ル船舶ハ餘リ近

ク此ノ岬角ニ接近スベカラズ。

志越浦 志多賀浦ノ北東方約1湊ニ位スル小浦ナリ◎浦口北東側ノ岬角ヨリ東方約3鏈、距岸約1.5鏈ニ裸島ト稱スル三角形ノ岩嶼アリ、又裸島ノ北側ニ接シ樹木繁茂セル黑色ノ黒島アリ。

志越浦ノ北方約1.2湊ニ樹木茂レル著峯アリ、神山ト稱シ黑色ヲ呈スルヲ以テ他峯トノ識別容易ナリ。

小鹿灣(ヲシカ)(海圖1216分圖) 志越浦ノ北東方約2湊ニ在ル小開灣ニシテ南東方ニ暴露ス、灣内ハ水深6—14米ナルモ灣ノ中央ニ洗岩狙瀬アルヲ以テ甚シク錨地ヲ狹隘ナラシム、狙瀬ノ礁域ハ之ヲ北隅トシテ東西、南北各1,000米ニ互リ菱形ヲ成スヲ以テ出入船舶ハ其ノ北方ヲ航進スベシ◎灣周ノ陸地ハ概

10 ね高陸ニシテ山岳海岸ヨリ聳立シ一般ニ樹木多シ。灣口ハ其ノ幅3.5鏈ナルモ灣口北東側ノ岬角高屋埼(カウヤ)ニハ干出岩ヲ以テ連続スル松島(樹木茂ル)アリ、又灣口ノ南西端松野埼附近ハ岩礁極メテ多ク北東方ニ約1.5鏈ニ互リテ礁脈伸出シ、礁上下ノ瀬(高サ2.8米)及中ノ瀬(高サ4.1米)ナル2箇ノ露岩アルヲ以テ灣口ニ於ケル可航幅ハ約1.5鏈ニ狭メラル。西濱ノ中央部ニ小鹿アリ、陸路ハ當地ヨリ南北ニ通ズルモ道路甚ダ險惡ナリ、夏秋ノ漁季ニハ村落ノ前面ニ漁舟輻輳ス◎灣内北隅ニハ鱒浦ト稱スル内浦アリ、外海波浪アルトキハ此ノ地ニ上陸スルヲ良シトス。

20 潮流 灣口外ニ於テハ漲潮流ハ南ニ、落潮流ハ北ニ向フ、其ノ最大流速ハ1.3節ナリ。

一重灣及葦見灣 小鹿灣ノ北東方1湊餘ニ小灣アリ、灣口南側岬角ノ前面ニ赭色岩赤瀬(高サ4.7米)アリ、又灣口北側岬角ニ接シテ平瀬(高サ7.4米)アリ、平瀬ハ干出岩ヲ以テ該岬角ニ連リ其ノ南東方ハ約1.5鏈ノ處迄岩脈伸出ス、灣内ハ2支ニ分レ、南支ヲ一重灣、北支ヲ葦見灣ト稱シ、共ニ淺水ニシテ短艇港タルニ過ギズ◎一重灣ニ於テハ少量ノ飲料水ヲ得ベシ、弘法ノ水ト稱スルモノハ村落ノ北方山路ノ麓ニ在リテ清冽ナリ。

平瀬ノ北東方約4鏈、距岸約1.5鏈ニ折瀬(干出0.6米)アリ、波アルトキハ半潮

以下ニハ破浪スト雖モ高潮ニハ認メ難シ。

**琴灣**(キン)(海圖 1216 分圖) 葦見灣ノ北東方約1 哩ニ在リ、灣口南東方ニ開キ幅約5 鏈、彎入約6 鏈アリ、偏東風ノ外優ニ小形汽船1 隻ヲ錨泊セシメ得ベシ◎灣周ノ陸岸ハ一般ニ高陸ニシテ樹木鬱黒タリ、殊ニ灣ノ北東側ニ於テ然リトス、西濱附近ニ甲良岳、北濱ノ内方ニ雙峯「モチナガ」山等アレドモ著明ナラズ。

灣口ノ南端**淺黃崎**ハ平低ナル岩角ニシテ其ノ東方崎ニ接シテ黑色岩**淺黃瀬**(高サ2.2 米)アリ、又灣口北端ノ岩角ヲ**烏帽子崎**ト謂ヒ崎上ハ急起シ鬱黒タル**烏帽子山**ト爲ル、烏帽子崎ニ接シテ黑色岩**烏帽子岩**(高サ5.5 米)アリ、烏帽子岩ヨリ南東方1.5 鏈間ハ淺瀬擴延シ其ノ略中央ニ**構ノ瀬**(高サ1.3 米)存在ス◎上記ノ如ク灣口兩端ヨリ岩礁伸出スルヲ以テ灣口ニ於ケル可航幅ハ約3 鏈ニ狭メラル、依ツテ此ノ灣ニ入ラントスル船舶ハ宜シク灣口中央ヨリ入進スベシ。

灣首ニ琴村落アリ、此處ニ地方暴風標ヲ設置ス、陸路ハ甚ダ險惡ナリ◎灣内北東隅ニ**郷之浦**ト稱スル内浦アリ、小舟ノ泊地ニ適シ秋冬ノ候ニハ漁舟輻輳ス。

**琴崎**(海圖 1216 分圖) 烏帽子崎ヲ其ノ南端トスル岬角ノ北東端ニシテ樹木繁茂シ、南方ヨリ望マバ其ノ形琴ノ如シ。

**潮流** 琴崎附近ニ於テハ漲潮流ハ南ニ、落潮流ハ北ニ向フ、其ノ最大流速1.5 節トス。

**舟志灣**(シウシ)(海圖 175 分圖) 琴灣ノ北方約3.5 哩ニ在リ、彎入約2 哩ニシテ比較的深水ナリ、灣口ノ兩端ヨリ礁脈伸出スルヲ以テ可航水路ノ幅ヲ5 鏈ニ狭ム、灣ノ内部ハ半島ニ依リ2 支ニ分レ南支ヲ**舟志浦**、北支ヲ**濱久須浦**ト謂フ、何レモ水深ク底質泥ナルヲ以テ灣内ニ碇泊セバ如何ナル荒天ニモ極メテ安全ナルガ如シ、然レドモ浦内狭ク殊ニ北支ノ如キ浦口ノ内方約4.5 鏈ノ東濱附近ニ水深4.5 米ノ暗岩アル等錨泊水域少キガ故ニ唯小形船舶ニ適スルニ過ギズ◎舟志浦ハ容易ニ浦口ヲ認メ得ルモ浦口ノ北端**高崎**ヨリ南南東方ニ約1.3 鏈礁脈斗出スルヲ以テ入進ノ際注意ヲ要ス、濱久須浦ハ之ニ近ヅク迄浦口ヲ見出スコト困難ナリ。

灣口南側岬角ノ附近ニ**錢島**アリ、2 嶼ヨリ成リ外方嶼ハ其ノ外端ニ孤松ヲ有ス、此ノ嶼ヨリ北東方ニ約1 鏈干出岩伸出シ、又南方約3 鏈ノ處ニハ**白石**ト稱スル黑色圓岩アリテ認メ易シ、錢島ノ北西方約6 鏈ニ位スル**赤崎**ヨリ北方ニ約1 鏈礁脈斗出ス◎灣口北側ノ岬角ニ接シテ孤松ヲ有スル小嶼**東風防島**(コチバウ)アリ、此ヨリ南東方ニ約6 鏈礁脈擴延ス。

舟志浦ノ南濱凹部ニ舟志村落アリ、人家稍多ク材木、棕櫚繩、竹等ヲ産シ小形船舟ノ出入少カラズ◎濱久須浦ノ浦首ニハ濱久須村落アリ。

**津和原灣**(海圖 175 分圖) 舟志灣北隣ノ小灣ニシテ偏東風時ノ外小形船舶ノ假泊ニ便ナルガ如シ◎灣口南側岬角ノ東方約4.5 鏈ノ處ニ水深5.4 米ノ點礁アリ、又灣口北側岬角ニ近ク位スル**品木島**ハ樹木多ク南方ヨリ望マバ岬角ノ如ク見え好目標ナリ、此ノ島ノ外側ハ礁脈沿布スルガ故ニ接近スベカラズ。

**比田勝港**(西泊灣)(海圖 175 分圖) 津和原灣ノ北隣ニ位スル内務省指定港灣ニシテ東方ニ開口シ港口幅及彎入共ニ1.3 哩、港内北濱ノ**雷崎**ト之ニ對スル**轟島**ノ東岩嶼トノ連結線以西ハ自然ノ内港ヲ形成シ、内港口可航幅約1 鏈ニ過ギザレドモ水深クシテ殆ド危險ナク内方ハ四時安穩ナリ◎雷崎ノ北方1 軒内外ニ2 山アリ、西方ノモノハ**權現山**ニシテ樹木茂生シ、東方ノモノハ**遠見山**ト稱ス。

内港ニ3 村落アリ、港首西隅ノモノヲ比田勝トシ此處ニ地方暴風標ヲ設ク、其ノ他北濱ニ西泊、南濱ニ網代アリ。

**港界** 指定港灣トシテ内務省ニ於テ選定セル比田勝港ノ港界ハ**尉殿崎**(ジウドノ)ヨリ**礪ノ崎**(トノ)ニ引キタル一線以内トス。

**西泊灣雷崎燈竿** 雷崎附近高地ニ在リ、地上高7 米ノ電柱、燈高20 米。

**西泊灣導燈** 入港船舶指導ノ爲比田勝村落北西方ノ山腹ニ1 對ノ導燈ヲ設置シ地上高何レモ3 米ノ電柱ニ掲燈ス、燈高ハ前燈24 米、後燈28 米ニシテ2 燈一線ノ針路ハ下記ノ險礁ヲ避ケ安全ナル水路ヲ導ク。

**險礁** 港内航路ノ南側ニハ轟島ノ東岩嶼ヲ中央トシテ其ノ南東方及北西方各約1.7 鏈ノ處ニ南西方港濱ニ連ナル礁脈ノ各外端アリ◎同航路ノ北側ニハ雷



崎ノ裾礁南端ヲ中央トシテ南東方約1.2鏈ニ**梶掛**ト稱スル岩、同北西方約1.5鏈ニ水深5米ノ礁アリ、梶掛ハ雷崎ト其ノ東北東方約2.5鏈ニ在ル**小島**トノ間ニ擴延セル礁脈ノ南端ニシテ、後者ハ礁上ニ高サ1.5米ノ岩嶼ヲ有スル礁脈ノ外端ヲ成ス、而シテ小島ヨリハ更ニ東方ニ約2.4鏈礁脈擴延ス。

**錨地** 雷崎ノ299度2.5鏈、水深16—18米、底質泥ノ處ヲ最好避泊錨地トス。

**三字田浦**(海圖175分圖) 比田勝港北隣ノ小灣ニシテ礪ノ崎ト舌崎トノ間ニ在リ、灣口ハ北東方ニ開キ灣濱ヨリ礁脈著シク擴延セルヲ以テ錨地ニ適セズ  
○礪ノ崎端ヨリ北東方ニ約3鏈礁脈伸出ス。

10 **舌崎**ハ三字田浦ト泉浦トヲ界スル半島ノ盡端ニシテ平頂ナル岬角ヲ成シ、崎上數株ノ松樹アリ○崎ヨリ東方ニ約2.2鏈礁脈擴延シ數箇ノ暗岩アリ。

**泉浦**(海圖175分圖) 三字田浦ノ北西隣灣ニシテ舌崎ト**厚崎**トノ間ニ在リ、浦ノ中央ニ志古島横タハリ浦内沿濱ニモ礁脈アルヲ以テ錨地ヲ狭ム、浦首ノ泉村落前面ハ水深10—16米、底質泥ニシテ能ク各方向ノ風ヲ保障シ小形船舶ノ碇泊ニ適ス、之ニ至ル船舶ハ志古島西側水道ノ中央ヲ入進スベク、志古島東側ハ礁脈遠ク伸出スルガ故ニ決シテ通航スベカラズ○**志古島**ハ平坦島ニシテ全島松樹茂生ス、然レドモ浦濱内方ノ山高キヲ以テ島ノ觀ヲ成サズ。

**長崎** 厚崎ノ西北西方約1哩ニ位ス、崎端ヲ**不通山**(トホラズ)ト稱シ亂石ヲ以テ僅ニ南方半島ト連ルモ高潮時ニハ全然島ト爲ル、山頂ニ松樹疎生シ識別シ易シ○長崎ヨリ北方ニ約5鏈礁脈伸出シ、礁上ニ南北ニ竝列スル2小嶼アリ、北嶼ハ**沖椎根島**、南嶼ハ**地椎根島**ト稱シ共ニ圓頂ニシテ樹木ナク平滑ナリ。  
沖椎根島ノ東方約5.5鏈ニ**ミ瀬**ト稱スル離礁アリ、礁上水深5米○此ノ礁ヨリ北東方ニ約1.7鏈礁脈擴延シ外端ノ水深5.9米。

東方ヨリ豊浦及落土浦ニ向フ船舶ハ「ミ」瀬及沖椎根島北方ノ淺水地ヲ十分ニ離隔セザルベカラズ。

**豊浦** 對馬北端ニ於ケル2小灣中ノ東灣ニシテ長崎ト在長瀬崎トノ間ニ彎入スルコト約5鏈、浦内ハ水深9—14.6米、底質泥ニシテ錨搔キ良キモ北風強

吹セバ大浪ノ侵入スルヲ免レズ○浦首ノ西隅ニ神社アリ、其ノ華表ハ白色ヲ呈シ顯著ニシテ、西濱ニ接在セル松樹密生嶼**小島**ト共ニ好目標ナリ○浦首ニ豊村落アリ、住民多クハ農業ニ従事ス、其ノ内方ハ**加治我岨**(カヂガソネ)山脈ヨリ漸次低丘ト爲リ一般ニ樹木多ク耕地ニ乏シ。

**落土浦**(オテド) 對馬北端ニ於ケル2小灣中ノ西灣ニシテ在長瀬崎ト丸崎トノ間ニ彎入スルコト約6鏈、浦首ハ半島突出シテ2支ニ分レ浦内一般ニ豊浦ニ比シ狹隘ナリ。

豊浦ト落土浦トヲ分隔スル半島ノ外端ハ即チ在**長瀬崎**(サイチャウセ)ニシテ、樹木茂レル平低ナル臺形岬角ナリ○崎ノ北方約3.5鏈間ハ礁脈伸出シ礁上東西ニ竝列セル2嶼アリ、東嶼ハ**本島**、西嶼ハ**寺島**ト謂ヒ共ニ樹木ナシ。

**丸崎** 對馬ノ最北端ニシテ落土浦口ノ西端ヲ成セル低角ナリ○崎附近ハ礁脈擴延シ暗岩露岩極メテ多シ。

丸崎北方沖ニ於ケル險惡地ニ關シテハ對馬西岸ノ部ニ記述ス。

### 對馬西岸

對馬西岸ハ其ノ東岸ニ比シ屈曲比較的少キモ、尙鰐浦、大河内灣、佐須奈港、仁田灣、三根灣、豆酢灣等ノ諸港灣アリ、就中最モ重要ナルヲ淺海灣トス。

### 對馬北端沖諸險礁

對馬北端附近ニハ大體ニ於テ十字形ヲ成シ三島ヲ其ノ交叉點ト爲セル險惡地アリ、北風及北東風ノトキハ大ニ破浪シ小舟ノ通航最モ困難ナリ。

該十字形ノ横線ハ東方韓崎瀨ヨリ三島ヲ經テ南風ノ波瀨ニ至ル一帯ノ區域ニシテ、露岩及暗岩充塞シ蜿蜒2哩ニ互リ岩礁ノ出沒極リナキヲ以テ、之ガ北側ヲ繞航スル船舶ハ其ノ兩端及北瀨ヲ十分ニ離隔スルヲ要ス○十字形ノ縦線ハ北方北瀨ヨリ三島ヲ經テ海栗島ニ至ル一帯ノ區域ニシテ、險惡地ヲ以テ充塞シ露岩及暗岩各處ニ散在ス、殊ニ三島以南ハ高潮ニ於テハ附近ノ岩礁全ク没シ其ノ所在ヲ不明ナラシメ、又導標ヲ求ムルニ至難ナルガ故ニ小形汽船ト雖モ平波低潮ノトキニ非ザレバ通航シ難シ、若シ大浪起ルトキハ海面一帯ニ白波ヲ揚ゲ中央ノ水道ヲ認ムルコト能ハズ。

諸險礁中主ナルモノヲ下ニ記述ス。

**潮流** 三島列礁附近ニ於テハ一般ニ漲潮流ハ地形ニ從ツテ南又ハ西ニ、落潮流ハ北東ニ向フ、然レドモ韓崎瀨ヨリ豊浦外方ニ互ル間ニ於テハ三島列礁ノ爲旋回流ヲナシテ方向更ニ一定セズ、而シテ北東流ハ同方向ニ流ルル海流ト合スルヲ以テ流速大ニ増加シ、南流ニ比シ2倍ノ流速アルヲ驗セリ、其ノ最大流速ハ3節ナリ○南風ノ波瀨東側ノ水道ニ於テハ流速2.3節ナル北向ノ落潮流ヲ驗スベク又少許ノ競潮ヲ見ル○三島ヨリ海栗島ニ至ル險惡地ノ中央水道ニ於テハ漲潮流ハ北北西方ニ流レ流速3.3節、落潮流ハ東方ニ流レ流速1.5節ヲ驗セリ。

- 10 三島沖及鰐浦沖ニ於テハ偏北風較強吹スルトキ北流ト相闘フヲ以テ激湍大浪ヲ起ス、其ノ流速ハ頗ル大ニシテ三島燈臺附近ニテハ時トシテ4節ヲ超ユルコトアリ。

**三島(ミツ)** 大島、中島、高島ナル3小嶼ノ總稱ニシテ上記十字形險惡地ノ交叉點ニ在リ、大島ハ3嶼中西端ニ位シ最大ナリ、此ノ3嶼間ハ干出礁ヲ以テ連続ス。

**三島燈臺** 大島上ニ在リ、黑白横線塗四角形木造、燈高17米。

- 韓崎瀨** 三島燈臺ノ東北東方約7鏈ニ群集セル數箇ノ露岩ヨリ成リ其ノ大ナルモノハ高サ3.2米アリ○此ヨリ西南西方ニ礁脈伸出シテ三島ニ連リ、其ノ間數多ノ干出岩アリ、全ク險惡地ヲ以テ充塞ス○韓崎瀨ノ南方約1.5鏈ニモ干出岩羅列ス。
- 20 出岩羅列ス。

**南風ノ波瀨(ハエノハセ)** 三島燈臺ノ西南西方約8鏈ニ位スル高サ9.9米ノ岩嶼ヲ大島ト謂ヒ附近數箇ノ露岩(大島列岩ノ名アリ)中ノ1岩ナリ、大島ヲ中心トシ北東—南西ノ方向ニ約8鏈ニ互ル一帯ノ礁脈ヲ南風ノ波瀨ト稱ス○南風ノ波瀨ノ北東端ハ淺水地ヲ以テ三島ニ連リ其ノ間ニ水深5米以上ノ1水道アリ、此ノ水道ハ水深不規則ナルヲ以テ小形汽船ト雖モ十分ナル警戒ヲ要ス。

**北瀨** 三島燈臺ノ北北東方約4.5鏈ヲ外端トシ約2.5鏈ノ間ニ點在セル高サ1.1—2.3米ナル露岩ノ總稱ニシテ遠方ヨリノ視認甚ダ困難ナリ。

**裸島** 三島燈臺ノ南方約9鏈ノ處ニ於テ海栗島東端部ヨリ北方ニ連レル石陂上ニ在ル岩嶼ニシテ馬背ノ如キ岩骨ヨリ成ル○該石陂上ニ於テ裸島ノ南西方約1鏈ニ在ル岩嶼ヲ小太郎島ト稱ス○此ノ石陂附近ハ多數ノ岩礁續出シ礁脈ハ遠ク北方三島ニ互ル、此ノ礁脈中ニ狹水道3アリ、中央ノモノ幅最モ廣ク約1鏈アリ。

**イガイ瀨** 裸島ノ東方約3鏈ニ在ル水深1.3米ノ險礁ナリ、附近ハ暗岩露岩散在シ極メテ危險ナルヲ以テ落土浦出入時ニ際シ警戒ヲ要ス○裸島ノ北西方略同距離ニモ同名ノ險礁アリ。

**海栗島(ウニ)** 海栗島ハ東西ニ長ク南北ニ狭キ平坦島ニシテ樹木多ク其ノ高頂ハ西部ニ在リ、本島ニハ常時ハ住民ナク唯漁季ニ於テ鰐浦ヨリ一時假住スルヲ見ル。

10

海栗島ト丸崎トノ間ニ沖ノ海老島、地ノ海老島ノ2島アリ、干出岩ニ依リ連続ス○沖ノ海老島ノ西側及地ノ海老島ノ東側ニ何レモ頗ル狹隘ナル水路アリ、其ノ各北口ハ暗礁散在シ可航水路ノ幅ヲ僅ニ18米ニ縮メ、而モ干出セル盤礁ハ水路ヲ屈曲セシメ、且其ノ狹部ハ潮流強キヲ以テ通航甚ダ困難ナリ。

**鰐浦** 海栗島南端ト之ニ對スル鬼崎トノ間ヲ灣口トシ其ノ幅約5鏈ニシテ北西方ニ開口ス、灣入約7鏈、灣内ノ最大幅1.3哩ニ及ブ、夏秋ノ候ニハ灣内ヲ横斷シテ大敷網ヲ張ルヲ例トスルヲ以テ進入ニ不便ナリ、北西方ノ波浪侵入スルトキハ海栗島ノ南側ニ泊スルヲ可トス、但シ水底電線ニ留意ヲ要ス○鬼崎ハ平低ナル岬角ニシテ樹木ヲ生ズ、附近ハ岩礁出沒スルモ距岬1鏈ニ至レバ水深18米ト爲ル。

20

浦首ニ於ケル小内浦ノ最奥ニ鰐浦村落アリ、山間ノ狹地ニ在ルヲ以テ浦口ヨリハ認メ難シ、住民ハ農業ヲ主トス。

**水底電線** 鰐浦内東部ニ於テ鰐浦村落北方海岸ヨリ海栗島南岸略中央部ニ至ル水底電線1條アリ。

**高麗山(高嶺山)(海圖 1216 分圖)** 鰐浦村落南方背後ニ在ル顯著ナル秀峯ナリ、對馬東岸礪ノ崎ヨリ北方ヲ經テ同西岸棹尾崎ニ至ル間ヨリ望ミ得ラルル

ヲ以テ本島北端附近ニ於ケル唯一ノ好目標トス。地勢ハ高麗山ヨリ東西ニ主脈ヲ延シ其ノ西脈ノ南側大河内灣ニ面ス。

**大河内灣**(海圖 1216 分圖) 鬼崎ノ南西方約7 鏈ニ位スル低角**白濱崎**(附近岩礁多シ)ト其ノ南南西方約7 鏈ノ險崖角**鯖ヶ崎**(北東方140 米ノ間岩礁伸出ス)ト灣口ノ兩端トシテ東方ニ深入シ、北濱ニ於ケル其ノ形屏風ノ如キ狹長岩岬**屏風崎**以東ハ内灣トシテ曲入1 哩餘ニ及ブ、内灣ハ北濱ニ**鶴ノ瀨鼻**、南濱ニ**トナイガ鼻**、**鈴ヶ崎**、**松崎**等突出スル爲狹隘ニシテ幅1—1.5 鏈ニ過ギズ、一般ニ灣内水深キニ過グルモ概シテ底質泥ナルヲ以テ小形汽船ハ安全ニ碇泊シ得ベシ。灣周ハ樹木茂生セル山峯之ヲ圍繞シ耕地ニ乏シ。

- 10 白濱崎ノ南方ニ**黒瀨**アリ、5 箇ノ黒岩ヨリ成リ最高4.2 米、其ノ礁脈ハ北東—南西ノ方向ニ干出シ長サ約1.8 鏈ニ互ル。灣内西半部ハ中央ニ水底電線ヲ通ズルノミナラズ内灣ニハ**屏風瀨**(水深11.4 米)、**チンバジリ中瀨**(水深7.7 米)、**鈴ヶ崎中瀨**(水深5.4 米)竝ニ其ノ東方ノ水深11.4 米礁、**インジョー崎中瀨**(水深3.6 米)等ノ諸險礁存在シ殊ニ其ノ多クハ灣ノ中軸線ニ近キヲ以テ碇泊ニ注意ヲ要ス。

灣奥松崎ノ東側基部ニ大浦村落、同西側基部ニ河内村落アリ。

**潮流** 大河内灣ノ灣口ニ於テハ漲潮流ハ南ニ、落潮流ハ北ニ向フ、其ノ流速ハ大潮期ニ1 節アリ。

- 水底電線** 大河内灣内北濱ヨリ港口附近水道ノ中央ヲ經テ佐護灣内西濱ニ至ル水底電線1 條アリ、陸揚地ニ標柱4 箇ヲ設置ス。

**佐須奈港**(海圖 176 分圖) 大河内灣ノ南西方約2.5 哩ニ在ル小港ニシテ、元開港ナリシガ輸出入貨物減少ノ結果昭和2 年12 月7 日限り閉鎖セラレ、現在ハ内務省指定港灣ノ一ナリ、港口ハ立場崎ヲ東端、「トロク」崎ヲ西端トシ其ノ幅約4 鏈アリ、此ヨリ南東方ニ彎入スルコト1 哩餘ニ及ビ西風乃至北風ノ流行季ノ外、即チ春秋ノ候ニハ安全ニ碇泊シ得ベシ。

港首ノ佐須奈村落ハ佐須奈村役場、佐須奈警察署、長崎税關佐須奈税關監視署等ノ所在地ニシテ、又此ノ地ニ地方暴風標アリ、同村落地先ハ目下埋立工事中

ニ屬ス。

**港界** 指定港灣トシテ内務省ニ於テ選定セル佐須奈港ノ港界ハ立場崎ヨリ「トロク」崎ニ引キタル一線以內トス。

**目標** 港口ノ東端ヲ成セル岬角**立場崎**(タチバ)ハ其ノ頂ニ松林繁茂シ、又其ノ背後ニ在ル尖峯**三ツ瀨山**ハ頂上松樹アリテ何レモ顯著ナリ。○港口ノ西端ヲ成セル**トロク崎**頂ハ**トロク山**ト稱シ其ノ西側ハ斜崖ナリ。

**險礁** 港口ノ西端岬角「トロク」崎ノ西方ハ約2 鏈ノ間淺水地斗出シ海底險惡ナリ、其ノ略中央ニハ水深2.7 米ヨリ淺キ暗岩アリ。○立場崎南隣ノ**迎番瀨ノ鼻**(ムカイバンセ)ヨリ南西方ニ約100 米石陂突出シテ港内水域ヲ狹メ且露岩數箇アリ。○迎番瀨ノ鼻ヨリ内方ニ2 礁アリ、一ハ同鼻ノ南方1 鏈餘ニ在ル**中瀨**(水深5 米)ニシテ、他ハ北濱中部**松ヶ崎端**ノ南西方約120 米ノ處ヨリ北西方約70 米ニ互リテ擴延セル狹長礁脈**犬突瀨**(最小水深0.9 米ヨリ淺シ)ナリ、何レモ航路ニ近ク横タハルヲ以テ注意ヲ要ス。

**千俵蔭山** 「トロク」崎ノ西方約1.9 軒ニ在ル草山ニシテ其ノ西麓ハ佐護灣ノ東濱ヲ成ス(海圖 1216 分圖参照)。○此ノ山ノ南方約1.2 軒ノ尖峯ハ春夏ノ候青色ヲ呈シ遠ク之ヲ認メ得ベシ。

**潮流** 千俵蔭山ノ沖合ニ於テハ時トシテ不規則ナル強潮流ヲ起スコトアリ、其ノ多クハ天候不穩ナルトキニ起ルモノノ如シ。

**佐護灣**(海圖 1216 分圖) 佐須奈港ノ西方約2 哩ニ在リテ**明星崎**(崎端ニ黒岩アリ)ト本瀨トノ間ニ北方ニ向ヒテ暴露セル開灣ナリ、偏北風時ニハ大浪侵入シ碇泊安全ナラズ。○灣口東側ノ**本瀨**ハ高サ6 米、顯著ニシテ後記魚瀨鼻ト明星崎トノ一線上ニ在リ、本瀨ヨリ礁脈北西方ニ伸出スルコト約2 鏈ニシテ**正法院出シ**(水深4.1 米)ニ達ス、故ニ出入船舶ハ灣口中央ヨリ稍西方ニ偏シテ航スルヲ安全トス。○灣濱ハ更ニ屈曲ナク、灣首ハ沙濱ニシテ其ノ西隅ニ**佐護川**アリ、對馬第1 大河ニシテ小艇ハ上流約2 哩迄溯航シ得ト謂フ、然レドモ河口ハ低潮ニ干出シ半潮以下ニ在リテハ小艇ト雖モ通ズルコトヲ得ズ、河口ニ位スル神社ノ華表ハ該河口ヲ認ムル好目標タリ。

佐護川ノ河口ニ湊ト稱スル村落アリ、住民ハ農ヲ業トス。

**水底電線** 佐護灣西濱ヨリ灣口中央ヲ經テ大河内灣北濱ニ至ル水底電線1條アリ、陸揚地ニ標柱4箇ヲ設置ス(第78頁同項参照)。

**魚瀬鼻** 明星崎ノ北西方約2鏈ニ位スル魚瀬鼻ハ岬頂草ニ蔽ハルルモ一般ニ樹木多キヲ以テ認識シ易シ◎鼻附近ハ水深不規則ニシテ隱險多ク、險惡地ハ距岬2鏈餘ニ及ブ、就中魚瀬鼻ノ北東方約1鏈ニ位スル黑色岩(高サ2.6米)ニシテ、此ノ岩ト魚瀬鼻トノ間ハ岩礁散在シ小舟ト雖モ通航不可能ナリ◎魚瀬ノ北北東方約2.8鏈ニハ水深7.3米ノ孤立礁アリ、此ノ附近ハ水深7.7—12.8米、底質岩ナリ。

10 **潮流** 魚瀬鼻ノ前面ニ於テハ漲潮流ハ西ニ、落潮流ハ東ニ向ヒ流速2節ニ達ス◎北一西風ニハ魚瀬鼻ノ沖合ニ激潮ヲ生ズルモ棹尾崎附近ニ於ケルガ如ク激甚ナラズ。

**棹尾崎(サヲ)** 魚瀬鼻ノ西方5鏈ニ位シ上ノ島ノ北西端ヲ成セル岬角ナリ、崎ノ西側ハ險崖ナリ。

**伊奈崎(海圖 1215)** 棹尾崎ノ南南西方約5.8湮ニ位スル高角ニシテ仁田灣口ノ北端ヲ成ス、崎上ノ山ハ樹木雜草ニ蔽ハレ其ノ最高頂ヲ遠見山ト稱ス、此ノ山アルガ爲伊奈崎ハ對馬西岸中最モ顯著ナル岬角ト爲ル。

**仁田灣(ニタ)(海圖 1215)** 伊奈崎ト其ノ南南東方約2湮ノ塔崎トノ間ヲ灣口トスル露開灣ナリ、灣内ニハ又數箇ノ内浦アリ、其ノ内主ナルモノヲ仁田内及鹿見港トス◎灣内ハ險礁數箇アル外一般ニ深水ナリ。

灣口ノ南端塔崎ノ西側ニハ顯著ナル險崖アリ、其ノ直上ノ頂ヲメヤノ段ト稱シ耕地アリテ認メ易シ。

**仁田内** 仁田灣中最モ深入セル小浦ニシテ南濱ヨリ斗出セル劔崎ノ東側ニ在リ、水深キニ過グレドモ安全ナル泊地ナリ、然レドモ春夏大雨後ハ浦奥ノ河水氾濫シ流勢泊地ニ達スルヲ以テ此ノ時期ニ於テハ碇泊船舶ハ宜シク錨鎖ニ注意スルヲ要ス◎此ノ地ハ對馬第1ノ木材産地ニシテ内地及朝鮮ニ移出ス。

**鹿見港(シシミ)** 仁田灣ノ南隅ニ在ル小港ニシテ塔崎ノ東側ハ其ノ西濱ヲ

成ス、本港ハ元開港ナリシモ輸出入貨物減少ノ爲昭和2年12月7日限り閉鎖セラル、港首ヨリ長サ約2鏈ノ低狹半島北方ニ斗出シテ港奥ヲ2分ス、本港ハ狹隘ナルモ港奥東支内ニ水深7.7米ノ點礁アル外一般ニ深水且底質泥ナルヲ以テ能ク各方向ノ風ヲ防ギ小形汽船ニハ安全ナル泊地ナリ◎港首ニ村落2アリ、東支内ノモノヲ鹿見ト稱シ地方暴風標ノ設アリ、又西支内ノモノハ久原(クバラ)ト謂フ。

**杓子瀬** 仁田灣内ノ略中央ニ當リ伊奈崎ノ南東方1湮餘ニ位スル露岩ニシテ高サ2.3米長クシテ尖頭ナリ、此ノ岩ヨリ灣口中央ノ方向ニ約3鏈礁脈擴延シ處々干出ス、其ノ外端ニ高サ1.1米ノ露岩アリ◎杓子瀬ト東北東方港濱トノ間モ亦礁脈ヲ以テ殆ド連続ス。

**三ツ瀬** 杓子瀬ト劔崎トノ略中央ニ位ス、三ツ瀬ト劔崎トノ間ハ水深クシテ障碍ナシ、三ツ瀬ノ最大岩ハ其ノ北東端ニ在リテ干出1.2米、礁脈ハ此ヨリ南西方ニ約1.3鏈伸出シ其ノ上ニ干出岩數箇アリ◎三ツ瀬最大岩ノ東方約3鏈ニ孤立礁八尋瀬(水深9.6米)アリ。

三ツ瀬中央ノ干出1.2米ノ岩上ニ鼓胴形頭標附白塗立標アリ。

**妙瀬(メウ)** 塔崎端ヨリ北北西方ニ約2.3鏈伸出セル礁脈ノ外端ニ在リテ干出1.5米◎妙瀬ノ北東方約2.6鏈ニハ暗岩セトリ瀬(水深10.5米)アリ、此ノ兩礁間ハ水深ク鹿見港ニ至ル水路ヲ成ス。

**御前崎(海圖 176分圖)** 塔崎ノ南南西方約4湮ニ位スル岬角ニシテ崎頂ハ南方ヨリ認メ易シ◎御前崎ノ南方1湮餘ニ在ル山頂ヲ保利山(保利ノ段)ト稱シ頂上ニ2株ノ松樹アリ、此ノ山頂モ南方ヨリ視認容易ナリ。

**三根灣(ミネ)(海圖 176分圖)** 御前崎ノ南方約1.2湮ニ於テ黑色ノ險崖低角新崎ト其ノ南西方約3鏈ニ相對スル車ゴノ鼻トヲ灣口ノ兩端トシテ東方ニ彎入シ更ニ北東方及南方ニ深入シテ2支ニ分ル、北支ノ奥部ハ更ニ2小浦ニ分ル、灣口ノ兩岬角附近ハ多少干出岩伸出スレドモ灣口中央ハ危險ナク可航水路ノ幅約2鏈アリ、灣内ハ概ネ水深ク能ク風波ヲ遮障スレドモ狹隘ナルヲ以テ大形船舶ノ碇泊ニハ適セザルモ小形船舶ニ對シテハ好泊地トス。

車「ゴノ」鼻ニ接シ1嶼(高サ9.3米)アリ、其ノ外側約70米ノ處ニ車瀨(高サ2.9米)アリ○車瀨東方約4鏈附近ノ灣内南濱ニ接在スル圓形島丸島ハ樹木繁茂シ認メ易シ○丸島ヨリ更ニ内方約5鏈ニ於テ北支ノ南濱ニ近ク位スル茶褐色ノ露岩(高サ4.2米)ヲ呼瀨(ヨウ)ト稱シ、東側ヲ除ク外周圍ニ礁脈擴延ス、此ノ岩ト南濱トノ間ハ水淺キモ北濱トノ間ハ深水ナリ。

**綱島** 車「ゴノ」鼻ノ南西方約1哩ノ處ヨリ南方約8鏈ノ間ニ互リテ竝列セル3島ノ總稱ニシテ岩脈ヲ以テ相連續シ樹木繁茂ス、北島ハ最モ大ニシテ神島(カウ)ト稱シ其ノ西側半面ハ險崖ニシテ認メ易シ(海圖176分圖參照)、中央島ハ最モ小ニシテ高サ52米、南島ハ南側險崖ヲ成シ其ノ前面ニ2小嶼アリ○此等3島ト對岸トノ間ハ綱灣ニ通ズル平均幅約2鏈ノ小水道ヲ成シ其ノ中央ハ小形汽船ノ通航可能ナリ。

**綱灣** 綱島東側水道ノ南端附近ヨリ東方へ約5鏈彎入セル小灣ナリ、灣口南側岬角ノ小嶼附近ハ干出岩擴延セルモ灣ノ中央ハ水深ク小形汽船ノ出入ニ障礙ナシ○灣内ニ小綱、大綱等ノ村落アリ、毎年夏季ニハ鯖網ヲ曳ク爲内地ノ漁舟多數此ノ地ニ來リ沖合諸處ニ魚見櫓ヲ設ク。

**淺海灣(アソ)** 對馬西岸中央部ノ大灣ニシテ南北約6.5哩、東西約7哩ニ及ビ水深9—70米、概ネ深キニ過グ、灣口ハ幅2哩ニシテ西方ニ開キ水深ク大口ノ名アリ、灣濱一帯ニ紆曲シテ數多ノ港灣ヲ成ス、其ノ主ナルモノハ北側ニ於テハ仁位港及濃部港、南側ニ於テハ竹敷港及尾崎灣トス○灣ノ南東隅ハ最モ狹隘ナル大船越瀬戸ヲ以テ對馬東岸鷄知灣内北側ニ通ジ、又久須保瀬戸ニ由リテ三浦灣ノ南支奥部ニ通ズ。

灣口ノ北端岬角ヲ唐洲埼(カラス)ト稱シ其ノ南方約3鏈ニ牛島アリ、該島ヨリ南方へ約2鏈礁脈擴延シ灣口ノ可航幅ヲ1.2哩ニ狹ム○灣口ノ南端ヲ成セル岬角ハ郷埼(ガウ)ニシテ其ノ北方約2鏈ニ千波瀨(センバ)アリ、高サ1.5米ノ小嶼ニシテ其ノ附近及南方ヲ除ク外深水ナリ。

**仁位港** 淺海灣内北側中央部ニ在リ、港口ハ單埼ヲ西端トシテ南方ニ面シ幅約7.5鏈、其ヨリ北方へ2哩餘彎入シタル後左右2支ニ分レ何レモ約1哩宛

奥入ス、東方ノモノハ其ノ奥部ニ於テ更ニ2小支ニ分ル、港内水深6—56米ニシテ港ノ略中央水深30米内外ノ處ハ稍船舶ノ錨泊ニ適ス、其ノ他ハ狹隘ナレドモ小形船舶ノ繫留又ハ錨泊ニ可ナル處アリ○港濱ニ貝口、佐保、卯麥、仁位、佐志賀、嵯峨等アレドモ何レモ寒村トス。

**濃部港** 仁位港ノ東隣港ニシテ港口西方ニ面シ口幅約3哩、港内東西ノ幅3哩弱、南北ノ長サ約4哩ナルモ港濱ノ曲折甚シク數多ノ小浦ヲ成ス、又小嶼暗礁多ク大形船舶ノ錨泊ニ適セズト雖モ四周陸地ニ圍マレ小形船舶ニ對シテハ良好ナル泊地ナリ○港濱ニ貝鮎、糸瀨、濃部、大山等アレドモ何レモ寒村ニ過ギズ。

**竹敷港** 淺海灣南側東部ノ深入港ニシテ港口北方ニ面ス、港濱ハ屈曲甚シク北側殊ニ著シク恰モ櫛ノ齒ノ如シ、港内ハ港口ヨリ南東方島山島ノ南西側ニ沿フコト2哩ニシテ2支ニ分レーハ南方ニ他ハ東方ニ奥入ス○東支ノ東隅ハ久須保瀬戸ニ由リテ三浦灣ニ通ジ、同南東隅ハ大船越瀬戸ニ由リテ鷄知灣ニ通ズ、又島山島ノ東端ナル極メテ淺水ノ狹瀬戸ヲ經テ濃部港ニ至ルコトヲ得。竹敷ハ南支ノ西濱ニ在ル村落ニシテ地方暴風標アリ、此處ハ元海軍防備隊ノ所在地ナリシガ大正5年4月之ヲ廢止セラレタリ。

**芋埼** 竹敷港ノ西側ヲ成セル狹長ナル半島ノ北端ニシテ松樹疎生シ西方ヨリ望マバ赭色ノ險崖ヲ現ハス○芋埼端ノ北北西方約2.3鏈ニ位スル水深5.4米ノ岩礁ヲ芋埼瀨ト稱ス。

**尾崎灣** 竹敷港ノ西隣灣ニシテ芋埼ヲ灣口ノ東端トシ、郷埼東方8鏈ノウツノ埼ヲ西端トス、灣濱ハ屈曲多ク大小數多ノ内浦アリ○馬肥島ヲ通ズル北東—南西ノ線ヨリ北西方ノ水域ヲ除カバ灣内概ネ無碍深水ナリ、該水域ハ海底不齊處々ニ淺瀨アルヲ以テ錨泊ニ適セズ、尾崎村落ノ前面及此ノ線ノ對岸タル南濱ハ小形船舶ノ避泊ニ可ナルモ偏北風ノ強吹スルトキハ灣内波浪侵入シ錨泊ニ適セズ。

内浦ノ内大ナルヲ最東ノ黒瀨灣及其ノ西隣ノ箕形浦トシ小形汽船ハ入ルヲ得ベシ、此ノ兩灣ノ境界ニ位スル城山(ジャウ)ハ北方ニ斗出セル半島端ニ近キ高山

ニシテ樹木鬱鬱タリ、山頂西側ハ險崖ニシテ赭色ヲ呈シ顯著ナル目標ト爲ル。○兩灣ノ外方ナル其ノ共通口ノ中央ニ樹木茂レル**沖ノ島**〔明礬島〕(高サ40米)アリ、之ト其ノ南方ニ位スル島トノ間ハ海底險惡ナルヲ以テ此等ノ灣ニ入ラントスル船舶ハ沖ノ島ノ東方ヲ通航スルヲ可トス。

灣口ノ西端「ウツノ」崎ノ東方約4鏈ニ低岩**鋤瀨**(高サ4.6米)アリ、其ノ周圍ハ深水ナリ、鋤瀨ノ北東方約1.5鏈ニ水深3.2米ノ點礁、又同ジク北北東方約2.5鏈ニ點礁**沖ノカラカシ**(水深4.5米)存在ス。○尾崎灣口中央ニ水深6.8米ノ暗岩アリ、**カラカシ**ト稱ス。○「カラカシ」ノ南方約5鏈ノ小嶼ヲ**馬肥島**(マンガ)ト謂ヒ、島周約150米間ハ淺水ニシテ其ノ外方ハ急ニ深水ト爲ル。○馬肥島頂ヨリ南西方約6鏈ニ暗岩**中會根**(水深6.8米)アリ、其ノ東側ニ三角形頭標附紅塗鼓胴形浮標ヲ碇置シテ之ヲ示ス、該岩ノ北隣ニ在ル水深8.2米ノ暗岩モ亦三角形頭標附紅塗圓臺形浮標ヲ以テ之ヲ標示ス。

**水底電線** 「ウツノ」崎南西方ノ灣濱ヨリ2條ノ水底電線ヲ出シ、一ハ北上シテ釜山港西隣甘來浦ニ至ル、他ハ巨濟島北端附近ノ東岸ニ達スルモノニシテ淺海灣陸揚地ヨリ沖合1哩迄線條ノ左右各50米以內、其ノ外方ハ線條ノ左右各300米以內ヲ以テ線路區域ト指定セラル。

**佐須川** 郷崎ヨリ南方豆酸崎ニ至ル14哩間ノ海岸ハ即チ下ノ島ノ西岸ニシテ殆ド直條ナリ。

郷崎ヨリ約6哩ニ當リ此ノ海岸ノ略中央沙濱ノ奥部ニ佐須川流出ス、此ノ河ハ高潮時ニハ小舟ヲ入レ得ベキモ其ノ河口外面北側ニ干出岩擴延シ概シテ淺水ナルガ故ニ西風時ニハ波浪高クシテ入河困難ナリ。○佐須川ノ河口ヨリ稍上流ノ河畔ニ小茂田村落アリ。

**水底電線** 佐須川河口ニ近キ北側ノ沙濱ヨリ海中ニ入り北上シテ釜山港外巖南里海岸ニ至ル1條ノ水底電線アリ。

**西浦洗岩** 豆酸崎燈臺ノ北方約1.5哩、距岸約4.5鏈ノ處ニ孤立ノ洗岩アリ、尖銳ナル岩頂0.3米干出シ恰モ沈没セル漁船ノ狀ヲ呈ス。

**豆酸崎(ツツ)** 對馬ノ南西端ニシテ豆酸灣口ノ西側ヲ成ス。○崎端ヨリ南南

西方約7鏈ノ間**大瀨**ト稱スル低潮ニ干出スル礁脈擴延ス、此ノ礁脈ノ中央ニ**コウノ瀨**(高サ4.6米)アリ、東西ノ方向ヨリ望マバ容易ニ認メ得ベシ。

豆酸崎附近ニ於テハ偏西風強吹スルトキハ烈シキ激湍ヲ生ズ。

**豆酸崎燈臺** 豆酸崎ノ南方大瀨上ニ在リ、地上高21米ノ白塗圓形コンクリート造、燈高21米。

**小松瀨** 豆酸崎燈臺ノ南西方約8鏈ニ在ル暗礁(水深7.7米)ニシテ四周急深ナリ、本礁ハ第63頁所載ノ龍良山(樹木鬱黒タル著峯)ト「コウノ」瀨トノ一線上神崎燈臺ヲ91½度ニ視ル處ニ在リ。

**豆酸灣** 豆酸崎ト神崎トノ間ノ灣口幅約2.5哩ナル開灣ニシテ南方ニ面ス、南半圓ノ風ニハ大浪侵入シテ錨泊ニ堪エザルモ北風及北西風時ニハ豆酸村落ノ前面ニ於テ適宜ノ假泊地ヲ得ベシ、灣濱ハ概シテ岩多シ。○灣内北東隅ニ小浦アレドモ浦内岩多ク且淺水ナルヲ以テ小舟ノ外入ルベカラズ。

灣内北隅ノ豆酸村落ニハ長崎稅關豆酸稅關監視署アリ、又地方暴風標ヲ設ク。○北東隅小浦ノ浦首ニ在ル淺藻(アザモ)ハ寒村ナレドモ冬季ニハ内地ヨリ渡來セル漁舟此ノ浦ニ輻輳シ漁業ヲ營ムモノ多ク頗ル雜沓スト謂フ。

**水底電線** 豆酸灣内北東隅小浦内奥ヨリ灣内東部ヲ南下シタル後壹岐島郷ノ浦ニ至ルモノ1條(第2編第58頁同項參照)及巨濟島ノ東岸ニ至ルモノ1條、合計2條ノ水底電線アリ。

**潮流** 第64頁所載ノ潮流記事ヲ參照スベシ。

## 第 4 編

## 九州西岸北部

本編ニハ平戸瀬戸北口牛ヶ首ヨリ長崎半島ノ南西端野母崎ニ至ル沿岸記事ヲ収録ス○此ノ海岸ハ屈曲甚シク諸處灣入シ就中大村灣最モ大ナリ、又沿岸附近島嶼甚ダ多ク、其ノ最モ著大ナルモノヲ平戸島トス。

**潮汐** 九州西岸ニ於テハ潮差大ナルモ日潮不等ハ左程著シカラズ、常ニ1日ニ2回ノ高潮ト2回ノ低潮トヲ生ズ、而シテ2低潮時ハ規則正シキモ2高潮時ニハ不等アリ、之ニ反シテ潮高ノ不等ハ低潮ニ大ナリ、2高潮ノ高サハ略等シキモ2低潮ノ高サニハ不等アリ、其ノ差1米ヲ超ユルコトアリ、而シテ此ノ低キ低潮ハ一般ニ春冬ニハ夜間、秋夏ニハ晝間ヲ常トス、平均水面ハ2月ニ最低、8月ニ最高ニシテ其ノ差約0.4米ニ達ス。

**潮流** 九州西岸ニ於テハ外海ニ面スル沿岸ハ一般ニ潮流ハ海岸ニ沿ヒテ南北ニ向ヒ、北流ハ低潮後2—3時ヨリ高潮後2—3時迄、南流ハ高潮後2—3時ヨリ低潮後2—3時迄流レ、狭水道等ニ於テハ流速大ナリ、佐世保軍港内港竝ニ大村灣、島原海灣、八代海等ノ海灣ニ於テハ漲潮流ハ灣内ニ落潮流ハ灣外ニ向ヒ、略高低潮時ニ轉流シ、灣口ニ於テハ流速甚ダ大ナリ。

## 二神島至平戸島

壹岐水道西口ニ位スル二神島及小二神島ヨリ南方ニハ的山大島、度島、横島、生月島、平戸島等ノ大小數島ヲ算シ、其ノ内最大島タル平戸島ノ周圍ニハ又10箇ヲ超ユル小嶼アリ。

**要塞地帯** 二神島、的山大島、生月島及平戸島北岸ニ互ル一帯ノ陸軍防禦營造物ノ地帯ニ就テハ第2編第54頁要塞地帯ノ項ヲ参照スベシ。

## 二神島至生月島

**二神島** 壹岐水道西口ノ略中央ニ位スル馬鞍形島(高サ98米)ニシテ險崖ヲ成シ距岸1鏈以外ハ隱險ナシ、冬季ノ外的山大島ヨリ移住シ海藻採取ニ從事スル者アリト謂フ◎二神島ノ西方約1.8湮ニ在ル小嶼(高サ57米)ヲ**小二神島**ト謂ヒ四周急深ナリ◎二神島ノ西北西方約1.4湮ニ位スル**カラト礁**ハ高サ3.4米ノ岩ニシテ四周急深ナリ。

二神島、小二神島及「カラト」礁ノ四周及此等ト壹岐島トノ間ナル水道(壹岐水道西口北部)ハ水深60—85米ニシテ概ネ底質沙泥ナリ。

**二神島燈臺** 二神島上ニ在リ、白塗八角形「コンクリート」造、燈高98米。

10 **的山大島**(アヅチオホ) 二神島ノ南方約6湮ニ位スル比較的大ナル島ニシテ、彎入部以外ノ島岸ハ總テ斷崖ナリ、其ノ北東岸及西側ニ各深入灣アリ◎此ノ島ハ諸山頂ニ至ル迄過半耕作セラル、島頂ハ**平ノ辻**(城ノ辻)ト稱シ島内北部ニ位シ船舶南方ヨリ玄界灘ニ向フトキノ好目標ナリ。本島ハ全島ヲ以テ1村(大島村)トシ長崎縣北松浦郡ニ屬ス。

**神ノ浦**(カウ) 的山大島ノ南端**水ノ浦鼻**ノ東側ニ於テ北方ニ深入セル小浦ナリ、浦内水淺ク且狹隘ニシテ唯漁舟ノ繫泊ニ適スルノミ◎浦首ノ大島村落ハ本島ノ主邑ニシテ大島村役場ノ所在地ナリ、此處ニ地方暴風標アリ◎西濱ニ近ク聳立スル圓頂ノ**城山**ハ全山樹木ニ蔽ハレ黒色ヲ呈シ顯著ナリ、又城山南東方對岸ノ西端ヨリ北西方ニ伸出スル長サ55米ノ防波堤外端ニ燈籠ヲ設ケ不動紅光ヲ點ズ。

20 **ツルノサガリ鼻燈籠** 神ノ浦口東端「ツルノサガリ」鼻ノ山腹ニ在リ、私設ノ白塗燈籠ニシテ不動白光ヲ現ハシ燈高41米。

**蛸瀬** 「ツルノサガリ」鼻ノ南南東方約6鏈ニ在ル孤立岩(水深4.1米)ニシテ四周急深ナリ◎蛸瀬ノ東方約7鏈ニ**クラマン瀬**(水深14.6米)アリ。

**大賀鼻** 的山大島東端ノ不毛ノ岩角ニシテ鼻端ハ急深ナリ、後方ハ次第ニ隆起シテ圓頂山ヲ成ス。

**後ノ浦** 大賀鼻ノ西北西方約1湮ニ斗出セル險崖岬角**馬込鼻**ヲ浦口ノ南東

側ト爲シ南方ニ深入ス、水深適度ニシテ偏北風ノ外能ク各方向ノ風ヲ保障ス◎浦内西濱ニ大根坂村落アリ。

馬込鼻附近ハ距岸約100米迄礁脈擴延ス◎浦首ニ近ク**小島**ト稱スル小岩嶼(高サ52米)アリ、低潮ニハ殆ド浦濱ト連続ス。

**長崎鼻** 後ノ浦口北西側ノ岬角ニシテ的山大島ノ北端ヲ成ス、岩崖水際ヨリ直立シ鼻上ハ平坦ニシテ少シク内方ニ松樹アリ◎鼻端ヨリ北方ヘ約2鏈礁脈擴延シ少シク波アルトキハ容易ニ其ノ外端ヲ識別シ得ベシ。

長崎鼻ノ西方約2鏈、距岸約120米ニ在ル小岩嶼ヲ**平瀬**(高サ2.4米)ト稱ス◎平瀬ノ北方約1.5鏈ニ水深6.4米ノ礁アリ、其ノ外側ハ深水ナリ。

**貝瀬** 長崎鼻ノ西方約1.8湮ニ在ル小岩嶼(高サ11米)ニシテ其ノ東側ノ外周圍約1鏈以内ハ礁脈擴延ス。

貝瀬ト的山大島トノ間ハ水深14.6米以上ノ水道ヲ成ス。

**馬ノ頭埼** 的山大島南西端ノ岬角ニシテ圓頂ヲ成シ識別シ易シ、埼ノ周圍ハ石波ヲ以テ圍繞セラル◎埼端ニ近ク其ノ南方ニ**ハエサキ瀬**(水深5米)アリ。

**的山浦** 的山大島南岸西部ノ凹入ニシテ彎入及幅ハ共ニ8鏈ヲ算ス、能ク各方向ノ風ヲ保障スレドモ水深過大ナルヲ以テ安全ナル錨地トハ謂ヒ難シ◎浦内北隅ハ更ニ彎入シテ小浦ヲ成シ小形船舶ノ碇泊ニ適ス、其ノ東濱ニ的山村落アリ、此處ニ地方暴風標ヲ設ク。

**水底電線** 的山浦口ノ東端**高埼**ノ東方約2.5鏈ニ位スル小凹入部ヨリ南下シテ一ハ釜田浦口北端「ハツ」埼ニ至ルモノ(第2編第53頁同項参照、他ハ度島南端東側ニ至ルモノ各1條、合計2條ノ水底電線アリ。

**楞島**(オウコ) 高埼ノ南東方約3鏈ニ横タハレル東西ニ長キ小嶼ニシテ其ノ東端ハ干出石波ヲ以テ大島ニ連ル◎楞島ニ對スル大島南岸ニ小浦**ウー浦**アリ、小形船舶ノ避泊ニ適ス。

**中曾根** 楞島ノ南方約3鏈餘ニ位スル暗岩ニシテ水深8.2米。

**大島瀬戸** 的山大島ト度島トノ間ニシテ幅約1湮ナルモ、瀬戸ノ狹部ニ上記中曾根存在スルヲ以テ之ヲ避ケント欲スレバ可航幅ハ約6.5鏈ニ減少ス



◎本瀬戸ヲ西航セントスル船舶ハ度島北端荒埼ヲ生月島北端附近ノ大高一線(260½度)ニ保視シテ進マバ蛸瀬ノ南方約3鏈ノ處ヲ導クベシ。

**潮流** 大島瀬戸ニ於テハ東流ハ低潮後約3時ヨリ高潮後約3時迄、西流ハ高潮後約3時ヨリ低潮後約3時迄流レ流速約1.8節ニ達ス。

**度島(タク)** 大島瀬戸ヲ隔テテ的山大島ノ南方ニ位スル度島ハ荒埼ヲ北端トシ、北東—南西ノ長サ約2哩ニ達ス、島内殆ド等高ノ圓頂山連瓦シ西部ニ1團ノ松林アリ、山背ニハ處々老松ノ孤立スルヲ見ル。

度島ノ東端ヲ**崎瀬鼻**ト稱シ石岐遠ク突出シ高潮ニハ處々水面下ニ没ス◎鼻ノ東側距岸3鏈ノ間ハ礁脈擴延シ處々干出ス、其ノ最外岩ヲ**カメオ瀬**ト謂ヒ礁上最小水深僅ニ0.2米、此ノ礁脈ノ北側ニ水深18米ノ狹部ヲ隔テテ**羽島**アリ。

崎瀬鼻ノ西方約4鏈ニ當リ島ノ南東岸ニ接シテ圓錐形ノ小島アリ、**飲盛山**ト謂フ、此ノ附近ノ最高地ニシテ黑色ヲ呈シ遠望頗ル顯著ナリ。

本島及横島ハ平戸町ニ屬ス。

**水底電線** 度島南端東側ノ島岸ヨリ一ハ度島ノ西部外周ヲ繞リテ的山大島楞島對岸ニ至ルモノ1條(第89頁同項参照)、他ハ白嶽瀬戸ヲ横斷シテ平戸島北端附近田ノ浦海岸ニ至ルモノ1條、合計2條ノ水底電線アリ。

**横島** 度島南岸ノ前面約5鏈ニ位スル南北ニ長キ小島ナリ。

横島ノ北東側ハ海底險惡ニシテ小嶼及暗礁散在ス、其ノ東端ノ**千本出シ**(礁上水深5米)ハ横島ノ東方約6.5鏈ニ在リ。

20 **白嶽瀬戸** 横島ト平戸島北端附近島岸トノ間ニシテ幅約8.5鏈、水深ク無碍ナリ◎本瀬戸ヲ西航スル船舶ハ平戸島「ハナグリ」鼻ト中江ノ島北西端千鳥鼻トヲ一線(236½度)ニ保視シテ進マバ横島北東側險惡地ノ南方約4鏈ノ處ヲ導クベシ。

**潮流** 白嶽瀬戸ニ於テハ東流ハ低潮後約3時ヨリ高潮後約3時迄、西流ハ高潮後約3時ヨリ低潮後約3時迄流レ流速約3節ニ達ス。

**中江ノ島(中江野島)** 度島南端ノ南西方約3.7哩ニ於テ生月島ト平戸島トノ中間ニ在ル小岩嶼(高サ30米)ニシテ、生月瀬戸中央線ノ北東方延長上ニ位

置ス◎島ノ北端ヲ**千鳥鼻**ト稱シ、其ノ北方約1鏈ニ**杭瀬**(干出1.2米)アリ◎杭瀬ノ北北東方1鏈餘ニ在ル露岩ヲ**平瀬**ト稱ス、高サ7.3米。

**生月島(イキツキ)** 度島ノ西方約3.7哩ニ位スル大岩鼻ヲ北端トシ、此ヨリ南方ニ約5.5哩ノ長サヲ有スル比較的大ナル長島ナリ、島ノ北部ハ狹隘ニシテ南部ニ至ルニ從ヒ幅廣ク最大2哩アリ、島内ニハ數山相連リ其ノ最高ナルモノヲ**番嶽**ト謂ヒ尖峯ニシテ遠望顯著ナリ◎島ノ沿岸ハ一般ニ水深ク峻峻ニシテ、其ノ南東端ハ生月瀬戸ニ依リテ平戸島ト分隔ス。

本島ハ全島ヲ以テ1村(生月村)トシ長崎縣北松浦郡ニ屬ス。

**潮見崎** 島ノ南東端ニシテ生月瀬戸ノ北側ヲ成セル沙礫ノ岬角ナリ、埼上ニ孤松アリテ好目標ナリ。

**生月港** 内務省ノ指定港灣ニシテ其ノ選定港域ハ島瀬埼ヨリ90度1.5軒ノ點ニ引キタル線ト、同點ヨリ180度ニ引キタル線ト、呼埼ヨリ潮見埼ニ引キタル線トニ依リテ圍マルル區域トス、港濱ニハ館浦(タチ)、一部浦(イチビ)等ノ淺入浦アリ、本港ハ保障ナキガ故ニ適當ナル錨地トハ稱シ難シ、但シ漁舟ノ爲ニハ一部浦北端ニ船溜アリ◎某艦ハ嘗テ番嶽ヲ282½度1.2哩ニ望ム水深45米ノ處ニ投錨シタルコトアリ。

**水底電線** 生月港濱**山見埼**ノ北側ヨリ生月瀬戸東口外側ヲ横斷シ平戸島呼埼東方海岸ニ至ル水底電線1條アリ。

**大岩鼻(オホバエ)** 島ノ北端岬角ニシテ其ノ西側ハ**大高**直下ノ高險崖ヲ成シ、東側ハ此ヨリ漸下セル斜面ナリ、而シテ鼻端東側ヨリ北方へ約1.5鏈石岐斗出ス◎大岩鼻ノ東北東方約5鏈ニ2岩嶼アリ、大嶼ヲ**鯨島(ケ)**ト稱シ小嶼ハ其ノ南側ニ在リ。

**長瀬崎** 島ノ西端ヲ成セル險崖岬角ニシテ急深ナリ。

**生月瀬戸** 生月島ト平戸島トヲ分隔スル水域ニシテ最狹幅ハ其ノ東口即チ生月島ノ潮見埼ト平戸島ノ呼埼トノ間幅約3鏈ナリ、然レドモ呼埼ハ岸ニ接シテ水深キニ反シ潮見埼ハ約1鏈ノ間淺瀬擴延セルヲ以テ可航幅ハ約2.5鏈ニ減ズ、水道中央ハ水深14.6—23米アリ、此ノ附近通航ノ船舶ハ概シテ平戸

瀬戸ヨリモ此ノ瀬戸ヲ用フルモノ多シ◎船舶ハ宜シク平戸島側ニ偏シテ通航スベク、之ガ爲東航ノ場合ニハ中江ノ島北端千鳥鼻ト度島南側ノ飯盛山頂トヲ一線(43½度)ニ保視シテ航過スルヲ可トス。

**潮流** 生月瀬戸ニ於テハ北流ハ低潮後約3時ヨリ高潮後約3時迄、南流ハ高潮後約3時ヨリ低潮後約3時迄流レ最強流速3.8節ニ達ス。

**架空線** 潮見崎西側ノ電柱ト呼崎西側ノ電柱トノ間ニ生月瀬戸ヲ横斷シテ電線ヲ架設ス、其ノ垂下部ハ高潮面上ノ高サ40米アリ。

### 平戸島

平戸島ハ其ノ東岸平戸瀬戸ヲ隔テテ九州西岸ト相對シ、北端ハ白嶽瀬戸ニ由リテ度島ニ、又西岸ノ一部ハ生月瀬戸ニ由リテ生月島ニ各隣接ス、北東一南西方ノ長サ約18哩、最大幅約5哩ニ及ベル大島ニシテ島岸ハ概ネ斷崖ヲ成ス。

本島ハ1町6村ヨリ成リ長崎縣北松浦郡ニ屬ス。

此處ニハ平戸島ノ北端鏝崎ヨリ始メ既記生月瀬戸ヲ經テ島ノ南端志々伎崎ニ至ル間ノミノ記事ヲ掲グ◎平戸島西岸ハ灣入多ク其ノ内主ナルモノヲ生月瀬戸以北ノ薄香灣及江袋灣、同瀬戸以南ニ於ケル根獅子灣、糸屋浦、志々伎灣、宮ノ浦等トス。

平戸島東岸ノ記事ハ便宜上平戸瀬戸ノ部ニ記述ス。

**鏝崎(ツバ)** 平戸島北端ノ岬角ニシテ白嶽瀬戸東口ノ南端ヲ成ス◎鏝崎ヨリ隆起セル雙頂山ヲ**白嶽**ト稱シ平滑ナル長キ傾斜面ヲ有ス。

20 **水底電線** 白嶽西麓ノ田ノ浦海岸ヨリ白嶽瀬戸ヲ横斷シテ度島南端東側ニ至ル水底電線1條アリ(第91頁同項参照)。

**加戸島(カド)** 白嶽瀬戸西口ノ南側ニ在ル裸島ニシテ**赤鼻**ノ北西方約2.5鏈ニ位ス、此ノ島ハ薄香灣及江袋灣或ハ白嶽瀬戸ニ入ル際ノ好目標ナリ。

加戸島ト對岸トノ間ハ深水ナリ、但シ赤鼻ノ西方約1鏈ニ水深5米ノ離岩アリ。

**薄香灣(ウスカ)**(海圖193) 加戸島南方約8鏈ノ**長崎鼻**ト之ニ對スル**貝瀬崎**トヲ灣口ノ兩端トシ口幅約5鏈、東方ヘノ灣入約2哩ニ及ブ、南濱ニハ支

灣タル江袋灣ノ灣口アリ、薄香灣ハ能ク各方向ノ風ヲ保障シ良好ナル錨地ナレドモ暗岩散在スルヲ以テ多數ノ船舶ヲ入ルル能ハズ且吃水深キ船舶ハ出入ニ注意ヲ要ス。

灣首ノ地ハ田助港及平戸港ト腹背ヲ成セル地頸部ナリ、田助港ニ赴クニハ灣首北隅附近ノ曲村落ニ在ル波止場ヨリ上陸スルヲ便トスベク、平戸港ニ行クニハ灣内南濱ノ薄香ヨリスルヲ可トス、薄香ハ平戸町ニ屬スル1村落ニシテ住民概ネ漁農ニ従事ス。

**目標** 灣口ノ南側貝瀬崎ヨリ直ニ隆起セル**小富士山**ハ頂上松樹茂生シ長崎鼻ト相俟テ港口ニ於ケル好目標ナリ◎灣内南濱ノ略中央ニ近ク**五貫島**アリ、圓錐形島ニシテ樹木多ク入港時ノ指導目標ト爲ル◎灣奥部ノ中央ニ位スル**唐子島**ハ平低嶼ニシテ松樹全島ヲ蔽フ。

**險礁** 貝瀬崎ノ東方約2.3鏈、距岸約1鏈ニ在ル岩嶼**目線瀬(メグリ)**ハ外側急深ナルモ其ノ南西側ニ水深0.9米ノ點礁アリ◎港内略中央ニハ**舵掛岩**(水深0.9米)、**ヤジャー瀬**(東西ニ列セル2岩頭ヨリ成ル、岩上水深各4.5米)、**メバル瀬**(水深8.6米)及其ノ南南東方ノ水深10米岩等アリ、何レモ點礁ニシテ各周圍ハ水深シ◎灣内南側五貫島ノ南東側ハ1鏈餘ノ間礁脈擴延シ殆ド對岸ニ沿布セル礁脈ニ連ル◎灣首前面ノ唐子島ノ島周ハ距岸約80米ノ間水淺シ、此ノ島ノ北方ニハ北濱ヨリ南方ニ向ヒ約2.5鏈斗出セル礁脈アリ、**ナカ會根**ト稱シ最淺部ハ距濱約2鏈ノ處ニ位シ低潮ニ洗フ、之ト平行シテ其ノ東方ニ**曲崎**ヨリ南方ヘ約1.5鏈斗出セル礁脈ヲ**ミナ瀬**ト謂ヒ距岸約160米ノ處迄干出ス。

**錨地** 唐子島ト灣首トノ間ニ於テ水深21—25米、底質沙泥ノ處ニ好錨地ヲ得ベシ。

**針路法** 薄香灣ニ入ラントスル船舶ハ灣口附近ニ達セバ五貫島ト薄香村落東方ノ**三本松**北側トヲ一線(113度)ニ望ミテ進入シ(第100頁對面對景圖第11參照)、江袋灣口兩側ノ崎山崎ト早手鼻トヲ一線ニ見ル處即チ舵掛岩ノ南方約1鏈ニ於テ左折シ、唐子島南端ヲ87度ニ望ム線上ニ移リ、「メバル」瀬ノ北方約140米ノ處ヲ通過シタル後適宜唐子島ヲ繞リテ錨地ニ就クベシ。

**江袋灣(古江灣)**(海圖 193) 薄香灣南隣ノ支灣ニシテ南方ヘ彎入スルコト 1.6 漣、最大幅約 8 漣ヲ有シ、灣周ハ十分ニ陸地ニ圍繞セラル、灣内到ル處錨搔キ良ク且灣首附近ノ外灣濱至近迄一般ニ水深シ、灣口ハ幅僅ニ 1.5 漣ニ過ギザレドモ外海ニ向ヒ開口セルト灣口附近ニハ其ノ西側ニ干出 2.1 米ノ岩アルノミナルヲ以テ全長大ナル船舶ト雖モ出入容易ナリ、良灣ト謂フヲ得ベシ。○灣内ハ概ネ底質泥ニシテ水深 18—27 米ノ任意ノ處ヲ錨地ト爲シ得ベシ。

灣口ノ東角ヲ**崎山崎**ト稱シ薄香灣ト江袋灣トヲ界スル半島ノ尖端ナリ、附近ニ數岩嶼アリ、其ノ内最モ外方ニ存在スル嶼ヲ**祇園瀬**ト謂ヒ高サ 15 米、其ノ外側ハ急深ナリ。

- 10 灣首ニ**高蘭川**(カウゾネ)ト稱スル小流アリ、河口附近 1.3 漣ノ間干出スル沙礫堆アリ。○灣内西濱ニ古江村落アリ。

**平瀬** 貝瀬崎ノ南西方約 6 漣、距岸約 2 漣ニ在ル高サ 2.4 米ノ岩ニシテ其ノ南東方ノ小突出岬端ヨリ北西方ニ擴延セル礁脈ノ外端北隣ニ位ス。

**ジューガ會根** 中江ノ島ノ南東方約 8 漣、距岸約 5.5 漣ノ處ニ在ル水深 9.1 米ノ孤立岩ナリ。○此ノ岩礁ノ北東方約 3 漣ニハ同ジク孤立岩**ズーダ會根**(水深 11.8 米)アリ。

**水底電線** 「ジューガ」會根ノ南西方約 1 漣ノ海岸ヨリ生月島山見崎北側ニ至ル水底電線 1 條アリ (第 91 頁同項參照)。

- 呼崎 「ジューガ」會根南方ノ對岸ハ岸線東西ニ走り其ノ西端ニ呼崎アリ、
- 20 此ノ崎ハ生月瀬戸最狹部ノ一側ヲ成シ岸線此ヨリ南方ニ向フ。○呼崎ノ南東方約 3.2 漣ニ**安滿岳**(ヤスマン)聳立ス、平戸島中ノ最高山ニシテ頂上ニ至ル迄森林密茂シ黑色ヲ呈ス(第 94 頁對面對景圖第 9 參照)。

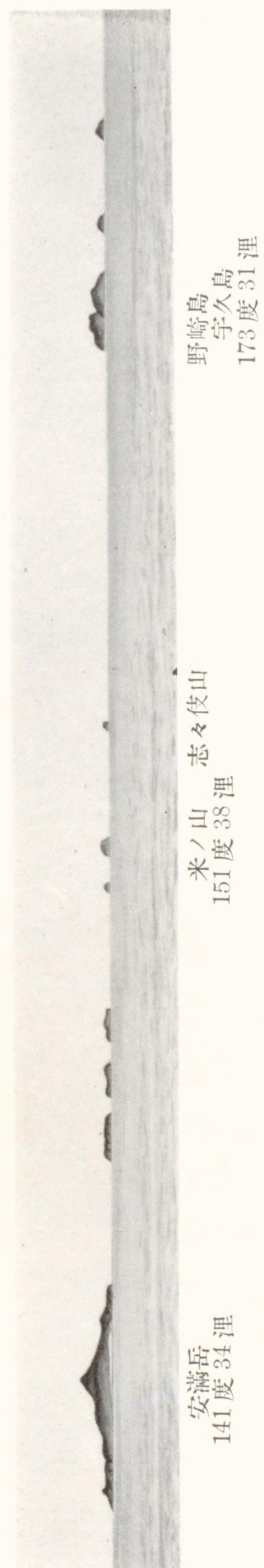
**タテバ崎** 呼崎ノ南方約 2.3 漣ニ在ル岬角ナリ。○此ノ崎ノ前面ニ**小島**ト稱スル小嶼(高サ 52 米)アリ、崎トノ間ハ低潮ニ干出スル礫堆ニ依リ連接ス。○「タテバ」崎ノ北東方約 1 漣ニ位スル山峯ヲ**金比羅山**ト稱シ高サ 195 米、山頂ニ顯著ナル松林アリテ好目標ト爲ル。

**別當瀬** 小島ノ西南西方約 1.6 漣ニ在ル尖岩ニシテ岩上水深 8.6 米、周圍

第 94 頁對面

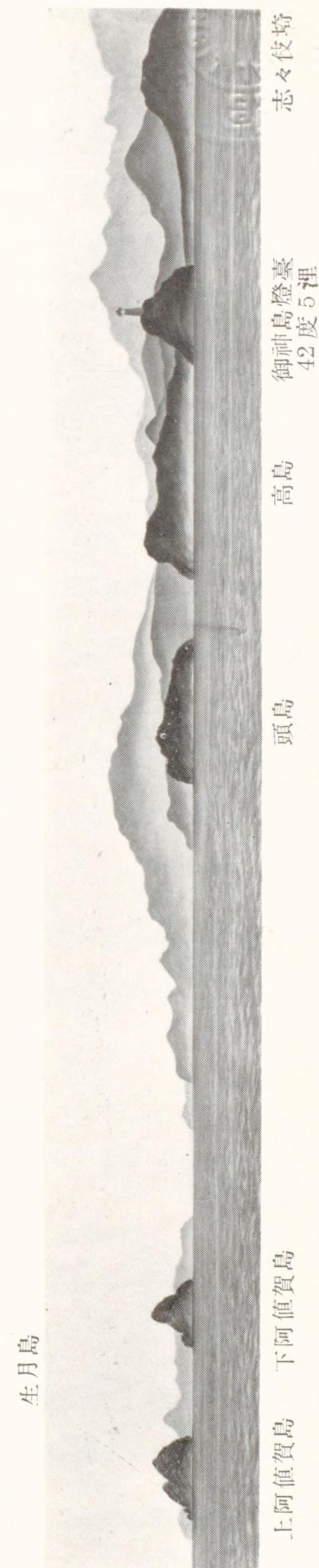
北北西方ヨリ平戸島附近ヲ望ム

第 9



南西方ヨリ平戸島南西端附近ヲ望ム

第 10



水深シ、此ノ岩ハ根獅子灣ノ前面ニ位シ、呼崎ヲ中江ノ島ノ北端ト一線(39½度)ニ望ム線上後記ノ立羽島頂ヲ145度ニ見ル處ニ在リ◎南方ヨリ生月瀬戸ニ向フ船舶ハ同瀬戸通航指導線タル中江ノ島北端ト度島南側ノ飯盛山頂トヲ一線(43½度)ニ見テ進マバ別當瀬ノ北西方3鏈餘ノ處ヲ通過シ得。

**根獅子灣**(ネシコ) 「タテバ」崎ヲ北端トシ呼崎鼻ヲ南端トセル露開灣ニシテ唯向海風ノトキノミ錨地トシテ用ヒ得ベシ、灣内水深10—18米◎灣内北東濱ニハ竹ノ子島及口ノ平瀬(高サ2.2米)アリ。

**呼崎鼻**ヨリハ約1鏈ノ間岩礁斗出ス◎呼崎鼻ノ西方約5鏈ニ小嶼**立羽島**(高サ67米)アリ。

**糸屋浦** 根獅子灣ノ南南西方約3湮ニ在ル西向灣ニシテ灣内水深10—16米、北西—南西ノ各風ニハ波浪侵入スレドモ其ノ他ノ風ニ對シテハ小形船舶ノ好泊地ナリ、浦首ハ**神船崎**(シブネ)ニ依リテ2支浦ニ分レ共ニ深入スレドモ淺水ナリ、支浦ノ浦首ニ各村落アリ。

浦口ノ北端ヲ**鬼塚鼻**ト稱シ其ノ南方約4鏈ニ小嶼**眞立島**(高サ16米)アリテ浦口ヲ狹窄ス◎浦内神船崎ノ前面ニハ水深3.9米ノ礁(軟岩)及竹ノ子島アリ、竹ノ子島ハ高サ27米、全島竹ヲ以テ蔽ハレ樹木ナシ、此ノ島ハ南方浦濱ト礁脈ヲ以テ相連ル◎浦口ノ南端ヲ**礫鼻**(ツブデ)トシ其ノ背後ハ直ニ隆起シテ礫岳ト爲ル、**礫岳**(高サ289米)ハ山頂巨岩吃立シ四面峻壁ニシテ奇形ヲ呈シ頗ル顯著ナリ。

**早福瀬**(ハイフク) 礫鼻ノ西南西方約1.2湮ニ位スル南北約2鏈、東西約2.5鏈ニ互ル簇岩ノ呼稱ニシテ、其ノ西部ニ高サ3.7—4米ノ岩頭3箇アリ◎早福瀬ト對岸**祇園鼻**トノ間ニハ水深約7米ノ狹水道ヲ存ス。

**上阿値賀島**(カミアジカ) 礫鼻ノ西北西方約3湮ニ在リ、嶮峻ニシテ岩多ク島頂樹木繁茂ス◎此ノ島ノ南方約5鏈ニ**下阿値賀島**アリ、同ジク嶮峻ニシテ岩多キモ前者ヨリハ稍小形ニシテ圓錐形ヲ成ス◎此ノ2島ハ共ニ四周水深ク志々伎灣口ノ前面ニ横タハレルヲ以テ該灣ヲ識別スルノ最好目標トス(第94頁對面對景圖第10參照)。

**志々伎灣** 平戸島ノ南端ニ近キ西岸ニ於テ南東方ニ深入スル灣ナリ、水深ハ灣口ノ36米ヨリ漸減シ灣首附近ニ於テハ7.3米ト爲ル、此ノ灣ハ北西—西北西方ノ外能ク各方向ノ風ヲ保障ス、船舶平戸島西岸ヲ沿航スルニ當リ天候密濛ニシテ偏南風起ルノ兆アルトキハ其ノ回復ヲ待ツ爲此ノ灣ヲ利用スルヲ可トス、冬季ハ強濤侵入シ錨泊ニ適セザレドモ灣内北濱ノ**潮見鼻**ト下阿値賀島北東端トノ一線上水深7.3米ノ處附近ハ強濤達セズ、此ヨリ北東方ハ小形船舶ノ錨泊ニ可ナリ、但シ底質沙ナルヲ以テ錨搔キ良好ナラズ○上阿値賀島全體ヲ下阿値賀島ノ北方ニ開視シテ入進スレバ灣ノ略中央ヲ導ク。

灣口ノ北端ハ祇園鼻ニシテ同南端ハ**エホノ鼻**ナリ○「エホノ」鼻ノ前面ニ**頭ノ島** (カシラ)ト稱スル小島(高サ66米)アリ(第94頁對面對景圖第10參照)、其ノ北東端ノ東隣ニ**廣瀬**(高サ2.2米)存在ス、又島ノ南西側ニ接シテ小岩嶼**クロハエ**(高サ9.8米)アリ、低潮ニハ沙礫ニ依リテ島岸ト連接ス○「エホノ」鼻ト頭ノ島トノ間ノ水道ハ幅約2鏈ニシテ無碍ナリ。

灣首ノ北隅ニ志々伎村落、又南隅ニ船越村落アリ、後者ハ平戸島東西兩岸間ノ地頸上ニ位置ス。

**宮ノ浦** 志々伎灣西隣ノ開灣ニシテ灣口北西方ニ面ス、灣ノ前面西側ハ**中ノ島**(高サ82米)、**高島**(高サ55米)(第94頁對面對景圖第10參照)及**鳥燒島**(トヤク)(高サ77米)ヲ以テ圍ムト雖モ灣内水深不同、底質岩若ハ沙ナルヲ以テ良好ナル泊地トハ謂ヒ難シ、殊ニ冬季ハ強濤侵入スルヲ例トス○高島ト鳥燒島トノ間ニ狹隘ナル水道アリ、兩岸ヨリ石陂擴延シ其ノ最狹部ノ幅1.5鏈ニ過ギズ○鳥燒島東端ト平戸島西端トノ間ハ從來低潮ニ干出センガ現在ハ全ク連續センメタルヲ以テ鳥燒島ヲ以テ平戸島ノ西端ト看做シ得ベシ。

灣首北隅ノ宮ノ浦村落前面ニ船溜アリ。

**御神島**(オガミ) 高島ノ南南西方約2鏈ニ位スル高サ71米ノ小嶼ニシテ平戸島西端附近障碍物中最西ノ位置ニ在リ(第94頁對面對景圖第10參照)。

**御神島燈臺** 御神島上ニ在リ、白塗圓形コンクリート造、燈高76米。

**潮流** 高島ノ西方ニ於テハ漲潮流ハ北流シ、落潮流ハ南流ス、其ノ最大流

速4節ヲ驗セリ○高島及御神島ノ附近ニハ激湍アリ、少シク風アルトキハ波浪高ク小舟ニハ危険ナリ、冬季ハ殊ニ然リトス、實驗ニ依レバ湍潮ハ大潮期ニ強勢ニシテ御神島ノ北側ニ甚シク、西側ハ同島ヨリ約8鏈ニ達シ、北航ノ際ハ右方ヘ1—2點船首ヲ振ルヲ例トスルモ頭ノ島正横ノ位置ニ達スレバ此ノ影響消滅シ、南航ノ際ハ之ニ反スト謂フ。

**志々伎崎** 鳥燒島ノ南東方約1.2湮ニ在リ、平戸島ノ南端ヲ成セル險崖岬角ナリ○崎背後ノ**志々伎山**(高サ348米)ハ頗ル峻峻ニシテ全山樹木繁茂ス、頂上ニ巨岩アリテ尖峯ヲ呈シ最モ識別シ易ク南方ヨリ望ムトキハ特ニ顯著ナリ(第94頁對面對景圖第9參照)。

**トンガン礁** 志々伎崎ノ南東方約1.1湮、距岸約8鏈ニ在ル孤立礁(水深12.3米)ニシテ四周急深ナリ。

## 平戸瀬戸

平戸島ト九州トノ間ノ海峡ニシテ西濱ノ獅子駒崎ト東濱ノ牛ヶ首ト相對シテ瀬戸北口ヲ成シ、此ヨリ大崎鼻青砂崎間ニ至ル約3.5湮ノ間ハ幅狹ク、其ノ南方ハ漏斗狀ヲ成シテ次第ニ幅廣マリ瀬戸南口即チ志々伎崎向後崎間ニ於テハ約15.5湮ト爲ル、而シテ南部ノ中央ニハ黒島其ノ他小嶼數箇存在スルヲ以テ平戸瀬戸ノ通航路ハ自然此等ノ島嶼團ト西濱及東濱トノ間ニ2分セラルル狀勢ニ在リ。

**潮流** 平戸瀬戸ニ於テハ北流ハ低潮後約2時ヨリ高潮後約2時迄、南流ハ高潮後約2時ヨリ低潮後約2時迄流ル、流速ハ北口ニ於テ6.5節、南口ニ於テ1.5節ニ達スルコトアルモ中部ニ於テハ0.5節ニ過ギズ。

**針路法** 平戸瀬戸狹部ニ於ケル針路法ニ就テハ別記ス。

南航ノ場合ニ在リテハ瀬戸狹部通過後青砂崎ノ西方約2鏈ノ處ニ達セバ針路ヲ約209度ニ採リテ平戸島東岸ヲ沿航シ、黒島ノ西端崖ヲ153度以下ニ望ミ視ルニ至リテ崎戸島ト大立島トノ中間ニ向ヒ轉針スルヲ可トス。

**要塞地帯** 平戸瀬戸ノ水域中相ノ浦灣、九十九島灣及向後崎附近ヲ含

△陸軍防禦營造物地帯ト、其ノ外周ナル野島、黒島東端連結線以內一帯ノ特定區域トハ共ニ(第110頁同項所載ノ地帯及區域ニ續キ)長崎要塞地3箇所中ノ1箇所ニ屬スルモノニシテ詳細ハ水路誌附録第1卷所載ノ圖ニ就テ了知スルヲ要ス。

### 軍港境域

平戸瀬戸中佐世保軍港境域内ニ屬スル水域アリ、海圖ニ就テ見ルベシ。

### 平戸瀬戸狹部(海圖198)

本誌ニ於テハ平戸瀬戸北口〔獅子駒崎及牛ヶ首間〕ヨリ大崎鼻青砂崎間ニ至ル約3.5哩ノ間ヲ以テ平戸瀬戸狹部トス○其ノ北半約1.7哩間ハ3—5鐘ノ幅員アルガ如キモ可航水道ノ幅ハ僅々1—1.5鐘ニ過ギザル處2箇所アリ、此ノ2箇所ハ海底凹凸ニシテ潮流強キヲ以テ船舶ノ安全ヲ保スルニ足ルベキ舵効速力ヲ片時モ缺クベカラズ、北若ハ北東ノ風強吹中漲潮流ト爲ルトキハ白浪起リテ此ノ危險區域ノ全部ヲ擾亂ス、廣瀬ノ南側及西側ハ殊ニ甚シ、然レドモ適當ナル注意ト判斷トヲ以テセバ此ノ部ノ通航ハ必ズシモ難事ニハ非ズ○平戸瀬戸狹部ノ南半ハ北半ニ比シ其ノ可航幅頗ル廣ク其ノ略中央ノ「アサマ」ノ外他ニ險處ナク通峽容易ナリ。

### 潮流

北流(漲潮流)ハ南龍崎附近ニ於テハ5.3節、大田助瀬ノ東側ニ於テハ4.3節ヲ以テ最強トシ又3節ニ過ギザルコトモアリ○黒子島ト波戸崎トノ間ニ於テハ5節ヲ以テ最強トシ間々4節以下ナルコトアリ○廣瀬ノ兩側ハ瀬戸全般ニ於ケル最強部ニシテ其ノ東側ニ於テハ最強流速6.5節、其ノ西側ニ於テハ6節ニ達ス、然レドモ間々5節強ニ止マルコトアリ○廣瀬以北ニ於テハ必ズ北東方ニ流ル、是平戸島ノ西岸ヲ經テ來ル所ノモノト合スレバナリ、而シテ其ノ流速モ亦頗ル減ジ僅ニ2節内外ト爲ル。

南流(落潮流)ハ其ノ流速北流ノ如ク甚シカラズ、即チ廣瀬ノ兩側ニ於テハ3節ヲ最強トシ、牛ヶ首ノ前面ニ於テ3.5節、黒子島ノ東側水道ニ於テ5節、波戸崎前面ニ於テ3.8節、大田助瀬ノ東側ニ於テ3節、南龍崎ニ於テ2.5節ト爲リ、瀬戸狹部通過後更ニ其ノ流速ヲ増シ唐船鼻北西方附近ニ於テ5.8節ト爲リ、其ヨリ後ハ頗ル微弱ト爲ル。

夏ト冬トニ於テ潮差及流速ニ大差アルコトヲ銘記スルヲ要ス、即チ冬季ニハ晝間ノ低潮ハ高ク夜間ノ低潮ハ低シ、從ツテ晝間ノ南流微弱ト爲リ廣瀬西側ニ於テ僅ニ1節ナルコトアルモ、夜間ノ南流ハ大ニシテ從ツテ南流ハ大ニ其ノ流速ヲ加フ、而シテ夏季ニ於ケル現象ハ全ク之ニ反ス。

北流ハ大田助瀬ノ東側ヲ通過スレドモ南流ハ大田助瀬及小田助瀬ニ衝擊スルヲ常トス。

憩流ハ常ニ高潮後1時50分ニ顯ハレ、朔望ニ在リテハ憩流スルコト僅ニ30秒乃至1分ニ過ギズ、又小潮ニ際シテハ多少ノ差違アルヲ免レズ。

此ノ瀬戸ニ於テ帆船ノ爲ニ潮流水先ヲ營ム者ノ謂フ處ニ依レバ則チ次ノ如シ。

1. 北流ニ乗ジテ北航スルトキ、船舶若シ波戸崎外端ノ渦流ニ入ルトキハ必ズ廣瀬南方ノ干出岩ヲ衝キ破壊ノ不幸ヲ免レズ。
2. 黒子島ト波戸崎トノ中間ニ於テ船ノ海底ニ壓著セラルルガ如キ感ヲ起ス處アリ、此ノ部分ハ潮流他ニ比シテ緩カナリ、船舶若シ此ノ部分ニ入ルトキハ必ズ安全ニ廣瀬ノ西側ヲ通過シ得ベシ。
3. 南流時ニハ極メテ安全ニ通過シ得レドモ、若シ「マナイタ」瀬ニ膠著セントスルトキハ辛ウジテ之ヲ免ルルモ再ビ大田助瀬ニ衝突スルヲ免レズ。

### 待機錨地

薄暮平戸瀬戸狹部ニ達スベキ船舶、若ハ潮待ヲ要スル低速力汽船、帆船等ハ北口附近ニ在リテハ釜田浦又ハ平戸島東岸ノ田助港、南口附近ニ在リテハ平戸島東岸ノ川内灣ニ假泊スルヲ以テ最モ便利トス。

### 針路法

平戸瀬戸狹部ヲ通過セントスル船舶ハ潮流ニ最モ注意セザルベカラズ、通峽中最モ危險ト目セラルルハ北流時ニ於テハ廣瀬、南流時ニ於テハ「マナイタ」瀬トス、然レドモ後者ハ汽船ニ在リテハ左程顧慮スベキモノニ非ズ○一般ニ南流ノトキ瀬戸狹部ヲ通過スルハ難事ニ非ザレドモ、北流ノトキハ其ノ流速6節以上ニ及ブコトアルヲ以テ十分ノ注意ヲ要ス。

吃水深キ船舶ハ必ズ廣瀬ノ東側ヲ採ルヲ要ス、北流ノ際ハ殊ニ十分ノ注意ヲ拂ハザレバ必ズ鴨瀬ニ衝突シテ忽チ破壊沈没ノ不幸ヲ見ルニ至ルベシ、又北航ニ於テ鴨瀬ヲ深く顧慮スルノ餘リ往々廣瀬ニ近ヅキ過ギ、烈シキ潮流ニ壓セラル

ル危険ヲ招クコトアリ、水先業者ノ言ニ依レバ北流盛ナルトキ北航セントスル船舶ハ牛ケ首ト馬渡島トヲ一線ニ視ルトキ轉舵シ牛ケ首ニ接シテ通過スルヲ可トスト謂フ○小形船艇ニ在リテハ廣瀬ノ西方ヲ通過スルヲ得、此ノ航路ハ北流盛ナリトモ潮流ニ從ヒテ航過シ得ルヲ以テ却ツテ安全ナリ、芳左衛門瀬ハ二目ト大田助瀬トノ一線上ヲ航スレバ避クルヲ得ベシ。

南航ノ場合ニ於ケル基準針路法タルベキモノヲ擧グレバ、先ヅ平戸町市街南西方背後ノ杉山峠右方ノ孤松（高サ196米）ヲ平戸港常燈ノ鼻ノ石垣中央ト一線234度ニ保視シテ廣瀬ト鴨瀬トノ中央ヲ進ムベシ（第100頁對面對景圖第12參照）、而シテ牛ケ首ノ外端ヨリ波戸崎ヲ開視スルニ至ラバ1鏈強ヲ離レテ東濱

10 ヲ沿航シ、既ニ波戸崎ヲ經過セバ白嶽東頂ノ險崖（海圖165參照）ト波戸崎端トヲ船尾336度ニ保視スル一線上ニ移リテ（第100頁對面對景圖第13參照）南龍崎ト竝ブ處迄航進シ、以テ茶臼瀬ト田平洲トノ中央ヲ航スベシ、南龍崎以南ハ東濱唐船鼻及青砂崎ヲ約2鏈離ス様航路ヲ選定スルヲ可トス。

**平戸瀬戸西濱〔平戸島東岸〕**

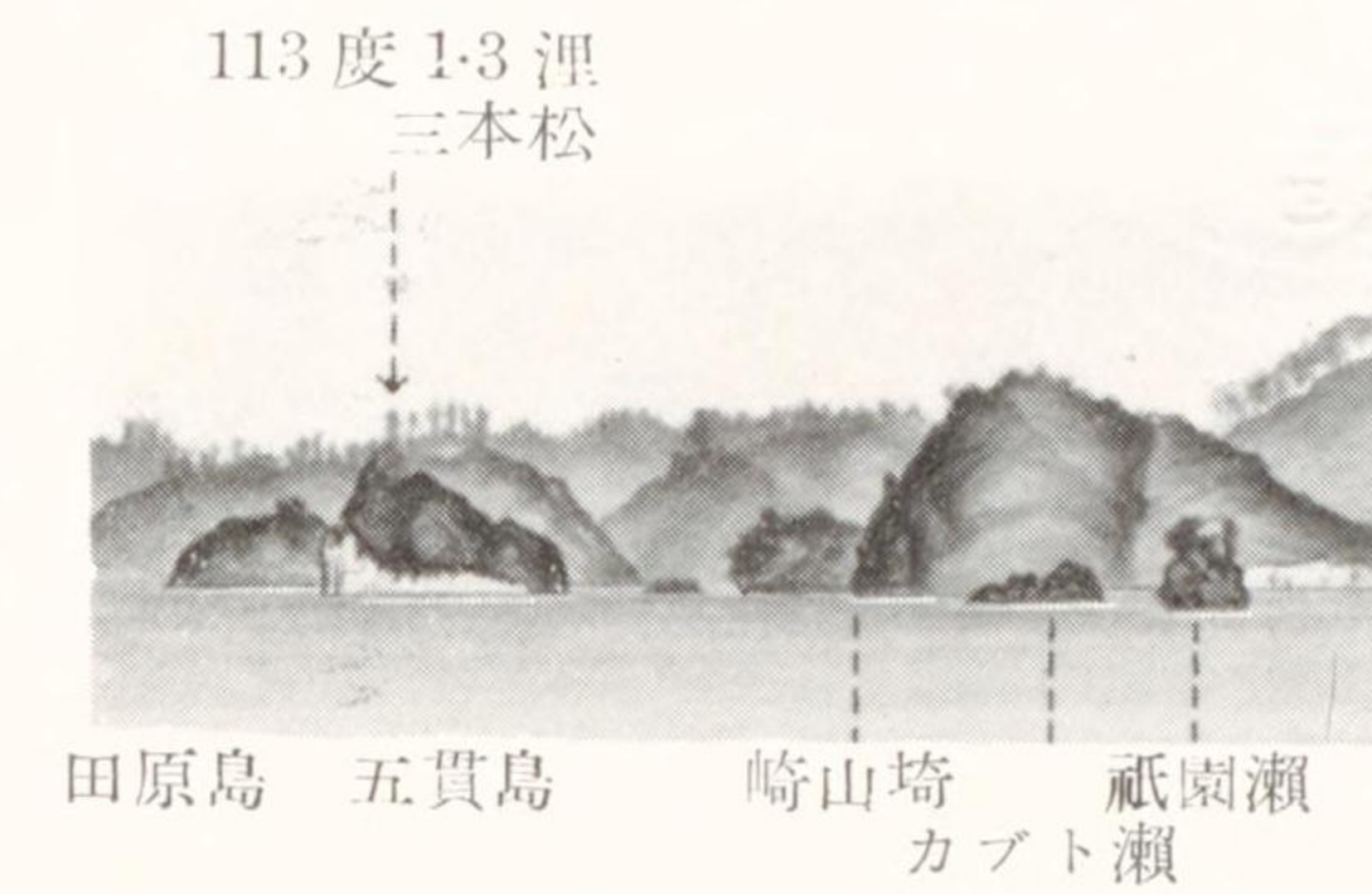
平戸瀬戸西濱トハ獅子駒崎ヨリ志々伎崎ニ至ル間ナルモ、此處ニハ便宜上之ニ平戸瀬戸北口外方西側ノ海岸（獅子駒崎至鏑崎間）ヲ加ヘタルモノ即チ平戸島東岸全部ニ關シ記述ス○平戸島東岸ハ其ノ南半殆ド直條ヲ成セドモ、北半ハ岸線出入シ其ノ間ニ田助港、平戸港、川内灣、寶龜浦、木ヶ津浦等ノ灣入アリ、而シテ其ノ全長ノ約4分ノ3ヲ占ムル大崎鼻至志々伎崎間ノ海岸ハ急深無碍ニシ

20 テ距岸2-3鏈ノ處迄接近シ得ベシ。

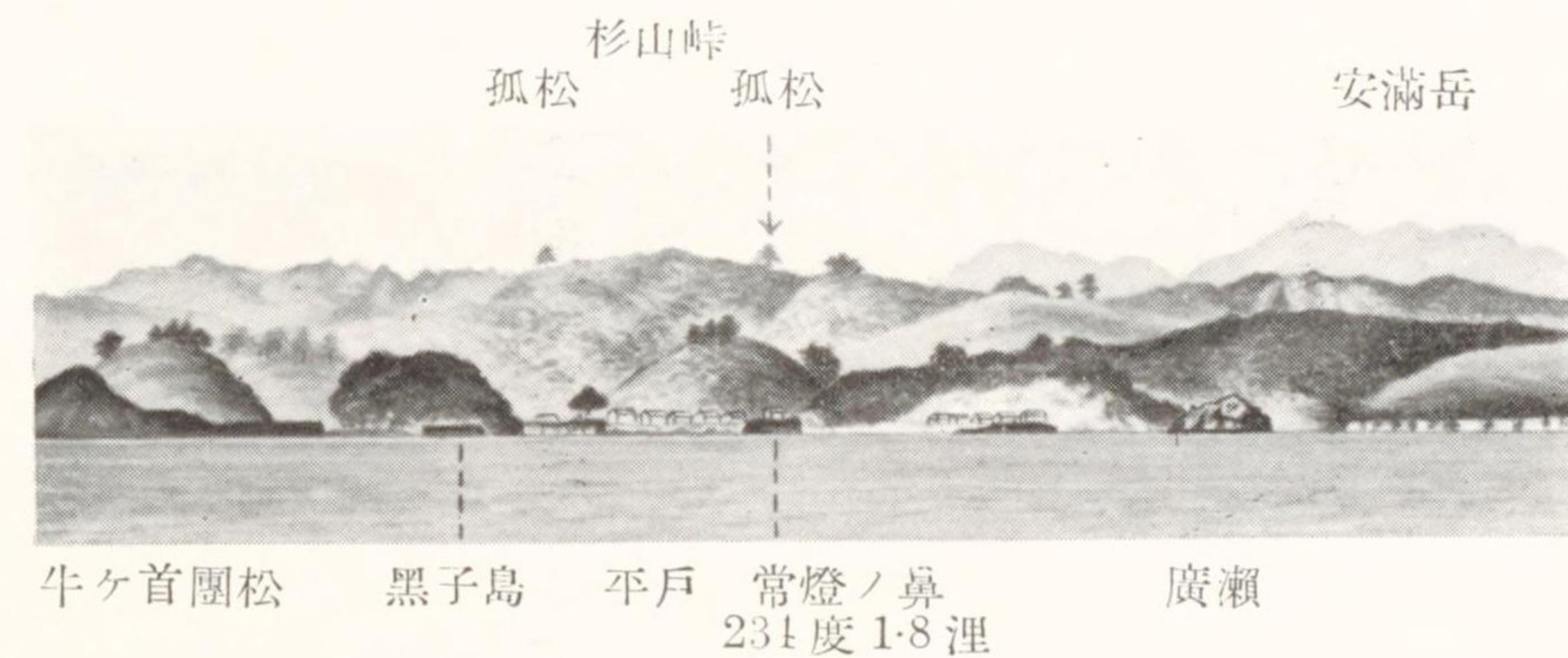
平戸島東岸ハ對岸トノ釣合上本誌慣例ノ島嶼ノ記述方向トハ逆ニ北ヨリ南ニ向ヒ順記スルコトトス。

**田助港**（タスケ） 平戸島北端鏑崎ノ南方約1.1湮ニ突出スル**魚見崎**南側ノ小港ニシテ、中央ノ水深12米内外ナレドモ灣入2.5鏈、幅1.5鏈ニ過ギザルヲ以テ大形船舶ノ錨泊ニ適セズ、又北東風強吹スルトキハ安全ニ泊シ難シ○魚見崎ヨリ南東方へ約1.5鏈ノ間礁脈斗出シ、其ノ外端ニ近ク水深1.8米ヨリ淺キ岩頭舵掛瀬アリ、竹竿ヲ立テテ之ヲ標示スルコトアリ○港口ノ外方中央ニハ**ゲ**

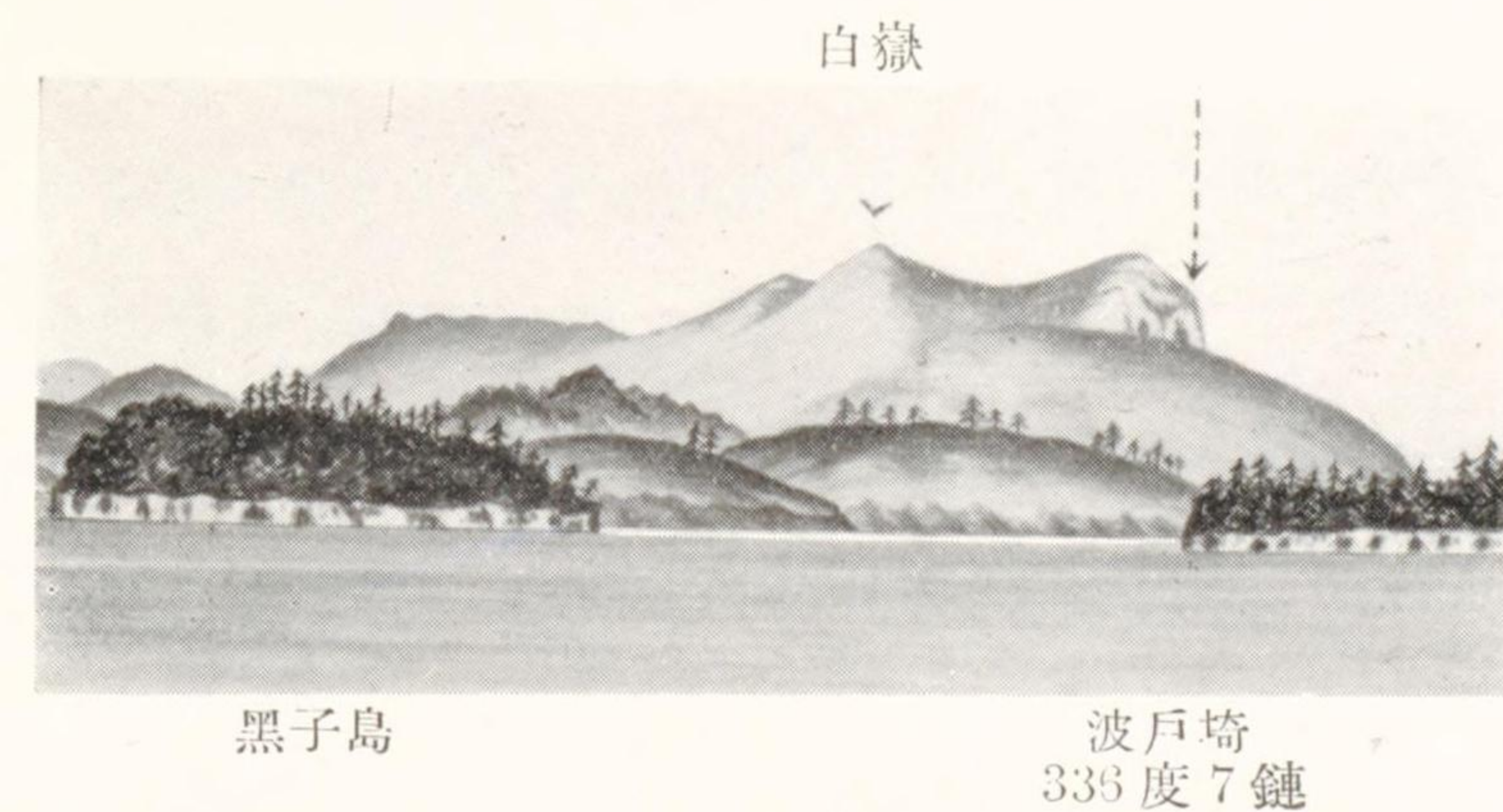
第11 薄香灣入進針路對景



第12 平戸瀬戸南航針路對景



第13 平戸瀬戸北航針路對景



島アリテ港ニ通ズル水路ヲ2分ス、北側ハ主水道ニシテ其ノ中央ノ水深7.3米ヨリ深キモ南側水道ハ其ノ兩側淺水ニシテ可航幅狹シ。

港首ニ田助村落アリ、其ノ岸際ハ石垣ヲ繞ラシ短艇ノ達著極メテ便利ナリ。

**田助港燈竿** 魚見埼ノ南西方1.2鏈ニ位スル燈明埼ノ外端附近ニ在リ、塗裝セザル木造竿柱、燈高22米。

**獅子駒埼** 魚見埼ノ南方約6鏈ニ位シ平戸瀬戸北口ノ西端ヲ成ス○埼端ノ北東方約130米ニ最高高潮ニ洗フ2箇ノ岩アリ、**二目**ト稱ス、此ノ岩ノ東方ハ水深直ニ12.8—14.6米ナレドモ其ノ北方及南方ハ約70米間淺瀬擴延ス。

**坊司瀬ノ鼻**(バウズセ) 獅子駒埼ノ南方約1.5鏈ニ稍突出スル岬角ナリ○鼻ヨリ約1鏈間東方ニ擴延セル淺水ノ岩堆ヲ**坊司瀬**ト謂ヒ、落潮流ハ常ニ此ノ堆上ニ激湍ヲ生ズ。 10

**芳左衛門瀬**(ヨシジャ) 俗ニ「ヨシジェ」ト稱シ坊司瀬ノ東方約1.2鏈ニ在リ、其ノ最淺部ノ水深3.6米、此ノ瀬ト廣瀬トノ間ニハ可航幅約100米ノ水道アリ、又芳左衛門瀬ト牛ヶ首トノ間ノ水道ノ可航幅ハ約1.2鏈ナリ○坊司瀬ト芳左衛門瀬トノ間ハ可航幅約1鏈ノ水道ヲ成シ其ノ中間ニ**ハマヲ出シ**ト稱スル水深8.6米ノ岩礁アリ、「ハマヲ」出シノ北隣ニハ**フジャ出シ**アリ、其ノ最淺部ハ水深7.3米。

**廣瀬** 芳左衛門瀬ノ北東方約1.5鏈ニ在リ平戸瀬戸北口ニ横タハレル高サ8.9米ノ小嶼ニシテ、牛ヶ首ト航路ヲ挟ミテ南北ニ相對ス、全部岩ヨリ成リ其ノ東西兩側ハ急深ナリ○廣瀬ノ北端ヨリ北東方へ2鏈ノ間淺瀬擴延シ其ノ最淺部ノ水深7.3米、之ヲ**廣瀬ノ沖ノ瀬**ト稱ス○廣瀬ノ南西端ヨリ南西方ニハ約150米ノ間淺瀬斗出シ其ノ大部分ハ石陂ヲ成ス、石陂ノ外端ハ2.1米干出シ漲潮流ハ常ニ此ノ干出岩ニ衝擊シテ恐ルベキ渦卷ヲ生ズ。 20

**平戸港** 平戸瀬戸北口西側ニ在ル内務省ノ指定港灣ニシテ、錨地ハ黒子島ノ北側又ハ南側ニ求メ得ベシ、但シ黒子島ノ北東端ヨリ北東方へ約1鏈ノ間擴延セル**マナイタ瀬**(水深3.6—5.4米)ト、此ヨリ引續キ更ニ北方へ1.5鏈ノ間延伸セル**マナイタ沖ノ瀬**(水深6.4—8.6米)トハ共ニ北側錨地ヘノ通路ヲ狭ム、



又南側錨地ハ下記ノ沈船及網掛瀬(水深7.3米)アリ◎常燈ノ鼻以西ノ内港ハ風波ノ虞極メテ少ク底質概ネ泥土ナリ、但シ内港奥部ハ大部分最低低潮ニ干出シ、且南濱ハ石段及淺堆北方ヘ擴延セルガ爲小形船舶ノ錨地ト雖モ僅ニ其ノ北濱ニ近キ處ニ限ラレ居リシガ最近浚渫工事竣工シ接岸便ト爲レリ、尙内港南側龜岡山北麓岸ヨリ北方ニ擴延セル礁ノ北端附近ニハ圓筒形頭標附黒塗圓錐形浮標ヲ碇置シテ之ヲ示ス。

内港港濱ニ沿ヒテ平戸町ノ市街アリ、平戸町役場、平戸警察署、長崎税關平戸税關監視署等ノ所在地ナリ、此處ニ地方暴風標ヲ設ク、又龜岡山南東側ノ小灣内ニハ干出沙濱ニ面シ漁村落アリ、白濱ト稱ス◎平戸町ハ度島、横島及錨埼以南高蘭川河口、川内岬及大崎鼻北側基部ノ連結線迄ヲ以テ其ノ區域トシ人口約13,000ヲ算ス(昭和10年調)。

**港界** 山姥埼ヨリ黒子島ノ東端ヲ經テ坊司瀬ノ鼻(坊主瀬ノ鼻)ニ引キタル線内ヲ以テ内務省指定港灣トシテノ選定港域トス。

**目標** 内港口ノ前面ニ横タハレル黒子島(高サ45米)ハ樹木鬱黒タル小島ナリ◎平戸城趾ノ所在地タル内港南側ノ龜岡山(城山)ハ松樹鬱生シ樹頂迄ノ高サ80米、丘上ニ龜岡神社アリ◎龜岡山南麓ニ在ル白色建物(中學校)ハ好目標ナリ。

**常燈ノ鼻燈竿** 平戸電燈製氷株式會社棧橋上ニ在リ、電柱、燈高約12米。

**沈船** 叶埼(カナエ)ノ東方約1.3鏈ニ在ル沈船(汽船永安丸)ハ昭和4年沈没シタルモノニシテ、既ニ其ノ大部分ハ解體セラレ現在海底ニハ船底及外板ノ一部ヲ残留スルノミナルヲ以テ船舶ノ通航ニハ支障ナシト謂フ。

**上陸所** 内港北側市街ノ海岸ニ1基ノ浮棧橋アリ。

**水底電線** 山姥埼ノ南側基部ヨリ平戸瀬戸狹部ヲ横斷シ波戸埼ノ東南東方ナル其ノ對岸ニ至ル水底電線1條アリ、陸揚地ハ各4基ノ三角形頭標附立標ヲ以テ標示セラル。

**小田助瀬(コダスケ)** 山姥埼ノ東方約2鏈ニ在リ、干出2.7米◎小田助瀬ノ南東方約1鏈ニ位スル高サ3.1米ノ岩ヲ大田助瀬ト謂フ◎大田助瀬ヨリ北西

方約90米ニハ中ノ瀬ト稱スル小岩アリ、水深8.2米◎又大田助瀬ノ南東方約100米ニハ暗岩茶臼瀬(水深4.5米)アリ。

**南龍埼** 山姥埼ノ南東方約4鏈ニ位シ松樹茂生ス、其ノ北側岸ハ險崖ニシテ紅白ノ斑紋アリ。

**水底電線** 南龍埼北側海岸ヨリ平戸瀬戸狹部ヲ横斷シ對岸日ノ浦村落南端附近ニ至ル水底電線1條アリ、陸揚地ニハ各兩側ニ1基宛ノ標柱ヲ設ケテ之ヲ標示ス。

**架空線** 南龍埼ト其ノ對岸トニ各鐵塔ヲ設置シ其ノ間ニ平戸瀬戸狹部ヲ横斷シテ高壓電線ヲ架ス、垂下最低部ハ高サ約36.5米アリ。

**水底電線區域** 南龍埼ノ南西側基部ト其ノ對岸トノ間ニ平戸瀬戸狹部ニ跨リテ三角形ヲ成セル水底電線區域アリ、該區域ノ限界線ノ陸上端ニハ各2標柱ヲ設置シテ其ノ方向ヲ標示ス、此ノ區域内ニハ2條ノ水底電線存在シ該三角形ノ範圍ヲ以テ其ノ線路區域ト指定セラル。

**沖瀬** 南龍埼ノ南西方約1湊ニ在ル田埼ノ東方約1.3鏈、距岸約150米ニ位スル小離岩(干出2.1米)ニシテ外方ハ急深ナリ、其ノ内側ハ水淺シト雖モ1.8—3.6米ノ水深アルヲ以テ小舟ハ通航スルヲ得ベシ。

**鞍掛山** 田埼ノ西北西方約950米ニ在リ、鈍尖形ノ孤立山ニシテ鬱葱タル松樹ヲ戴キ頗ル顯著ナリ。

**アサマ** 南龍埼ノ南南西方約9鏈ニ位スル沙堆ニシテ平戸瀬戸狹部南半ノ殆ド中央ニ横タハル、水道ノ方向ニ長ク水深10米以下ノ部分ノ長サ約4鏈アリ、幅約160米ニシテ船舶ハ其ノ兩側何レヲモ通航シ得、最淺部ハ其ノ中央ニ位シ水深2.2米アリ。

**大崎鼻** 南龍埼ノ南西方約2.1湊ニ在ル岬角ニシテ川内灣口ノ北端ヲ成ス、頂(高サ54米)ニ雜樹繁茂シ其ノ中ニ大松疎生シ顯著ナリ、又鼻端ニモ顯著ナル大松樹アリ。

**川内灣(カハチ)** 大崎鼻ト其ノ南西方約1.2湊ノ曲リ埼トノ間ヨリ西方ニ約1.4湊彎入シ、平戸瀬戸狹部通過ニ際シ待機ノ爲假泊スルニ最モ適當ナル處

トス、灣内ハ北濱東部ニ於テ壘瀨(干出1.8米)ノ岩脈距濱2鏈餘延出スル外無碍深水ニシテ、灣首川内村落前面ニ至ル迄12.3米ノ水深アルヲ以テ適宜ノ處ニ投錨シ得ベシ。

**寶龜浦(ハウキ)** 川内灣ノ南隣灣ニシテ灣口北側ニ底質岩ノ部分多ク且灣内ニ點在セル2嶼ハ水域ヲ狭ムルヲ以テ適當ナル錨地ニ乏シ。

**神鳥鼻(カンドリ)** 寶龜浦ト木ヶ津浦トヲ分割スル岬角ニシテ鼻上ニ高サ119米ノ山アリ、山頂ニ一團ノ松林アリテ目標ニ適ス。鼻端附近ニハ**黒島**(高サ66米)、**野島**(高サ47米)ノ2小島アリ。

**木ヶ津浦** 寶龜浦ノ南隣灣ニシテ南濱木ヶ津村落ノ前面水深7.7—10米、  
10 底質泥ノ處ハ能ク各方向ノ風ヲ保障シ小形船舶1—2隻ハ泊シ得ベシ、浦ノ北濱ヨリ南東方ニ約3.5鏈ノ間礁脈(此ノ上ニ**長瀨**アリ)斗出スルガ故ニ船舶ハ之ヲ避クル爲南濱ニ接シテ入進スベシ、但シ浦口南端附近距濱約2鏈ニ在ル**横會根**(水深8.2米)ニ注意スルヲ要ス。木ヶ津村落ノ背後ニ**水岳**ト稱スル孤立山アリ、山頂ニ顯著ナル松林アリテ好目標ト爲ル。

木ヶ津浦ヨリ南方平戸島南端志々伎崎ニ至ル間ハ殆ド直條ナル海岸ナリ。

### 平戸瀬戸南部中央島嶼

平戸瀬戸南部中央ニハ最北上枯木島ト最南ニシテ且最大タル**黒島**トノ間ニ小嶼數箇アリ、此等ノ島嶼ノ附近ニハ亦淺礁點在シ該諸島嶼ト共ニ南北約5.5哩、東西約4哩ニ互ル集團區域ヲ形成ス。

20 **音無瀨(オトナ)** 木ヶ津浦口南端ノ南方約2.8哩ニ位スル洗岩ニシテ周圍水深ク破浪スルコト稀ナリ。黒島ノ西端崖ヲ上枯木島ト下枯木島トノ中間(183度)ニ保視シテ進マバ此ノ瀨ノ西方ヲ導キ、又平戸瀬戸東濱内方ノ冷水岳ヲ豆島ノ北方ニ開キ前者ヲ90度ニ望ム一線ハ此ノ瀨ノ北方ヲ導クベシ。

**上枯木島** 音無瀨ノ南方約6鏈ニ位スル小嶼(高サ24米)ニシテ其ノ南半周ニハ少距離ノ間礁脈擴延ス、殊ニ南西方下枯木島トノ間ハ其ノ大部分水深7.3米以下ノ礁脈ヲ以テ塞ガレ礁脈上ニハ干出0.9米ノ岩アルヲ以テ通航セザルヲ可トス。

**下枯木島** 上枯木島ノ南西方約4.5鏈ノ處ヲ北端トシ南北ノ長サ約4鏈ナル細長島ニシテ上枯木島ヨリモ大ナリ、高サ25米、島ノ南端ヨリ南方ヘ約1.7鏈ノ間礁脈斗出ス。

**米瀨(コメ)** 下枯木島南端ヨリ南西方約1.4哩ニ位スル岩上水深僅ニ0.6米ナル孤立岩ニシテ四周急深ナリ、南方ヨリ平戸瀬戸ニ入ルトキ第一ニ避クベキ危險物トス。上枯木島ヲ將ニ下枯木島ヨリ開カントシテ之ヲ一線48度ニ保視スル線ハ此ノ瀨ノ北西方ヲ導キ、又高島ノ南端ヲ伊島北端ト一線104度ニ見ル線ハ其ノ南方ヲ導ク。

米瀨ノ西方3鏈餘ニハ水深12.8米ノ礁又同北西方1哩餘ニハ**大鯖會根**(水深16米)アリ。

**伊島** 下枯木島ノ南南東方約2哩ニ在ル小島ニシテ平戸瀬戸南部中央島嶼中大サ**黒島**ニ次グ。伊島ノ北西端ヨリ北西方ヘ約5鏈ノ間水深20米以下ノ礁脈延伸ス。

**神小島(カウノコ)** 伊島ノ東方約5鏈ニ於テ之ト竝ブ小嶼ニシテ伊島ノ南北ニ長キニ反シ本島ハ東西ニ長シ。神小島ノ東端ヨリ南東方ヘ約5鏈ノ間水深20米以下ノ礁脈擴延シ處々干出ス。

**七尋立(ナナヒロダチ)** 伊島ノ南西方約9.5鏈ニ在ル孤立礁ニシテ礁上最小水深6.1米、四周急深ナリ。七尋立ノ北西方約5.5鏈ニハ**沖會根**(水深10米)又同西方約6.5鏈ニハ**佐世保出シ**(水深18米)アリ。

**黒島** 伊島及神小島ト約1.1哩ヲ隔テテ其ノ南方ニ横タハリ、其ノ南岸ハ一般ニ峻峻ナリ、西端ハ顯著ナル圓崖ヲ成シ低地頸ニ依リテ島ノ主部ト連続スルガ故ニ、遠方ヨリ黒島ヲ望ムトキハ大小2島ノ如ク見ユ。島ノ西端ヨリ北西方ニ約4.5鏈ノ間礁脈擴延シ其ノ略中央ニ**平瀨**ト稱スル平岩アリ、高サ4米アレドモ夜間無風ノトキハ見エザルコトアルヲ銘記スベシ。

黒島ノ南端**小崎鼻**ヨリ南方ニ同鼻ヲ頂點トセル三角形ノ障碍物沈置區域アリ。

### 平戸瀬戸東濱〔牛ヶ首至向後崎〕

平戸瀬戸東濱〔牛ヶ首至向後崎〕中瀬戸狹部ニ屬スル牛ヶ首至青砂崎間ハ海岸ノ

屈曲極メテ少ク殆下直條ヲ成シ僅ニ田平港、生向浦ノ2灣アルノミナルモ、青砂埼以南ハ所謂九十九島ノ名アルガ如ク島嶼無數ニ散在シ風景亦甚ダ佳ナリ○就中青砂埼ヨリ神埼鼻ニ至ル間ハ屈曲甚シク、彎入ノ主ナルモノニ江迎浦及矢岳浦アリ、江迎浦以南ノ海岸ハ前面ニ無數ノ島嶼羅列シ且數多ノ險岩散在スルヲ以テ接近スベカラズ○神埼鼻ヨリ向後埼ニ至ル間モ海岸ノ屈曲出入甚シク、楠泊、相ノ浦港、九十九島灣等ノ數灣アリ、而シテ此等諸港灣ノ外方ニハ無數ノ小嶼暗岩散在ス。

**牛ヶ首** 平戸瀬戸北口ノ東角ヲ成シ又廣瀬ト航路ヲ挾ミテ南北ニ相對ス、其ノ頂部ハ高サ37米ニシテ顯著ナル松樹園ヲ有シ平戸瀬戸北口ニ於ケル好目標ナリ○岬端外側ハ100米ヲ隔ツレバ水深忽チ16米ヨリ深ク、落潮時ニハ常ニ其ノ北方附近ニ激湍ヲ生ズ。

**鴨瀬** 牛ヶ首ヨリ北東方ヘ約1.5鏈擴延セル淺瀬ノ中央附近ニ位スル岩礁ニシテ1.2米干出ス○鴨瀬ト廣瀬トノ間ハ平戸瀬戸北口ニ於ケル主水道ヲ成シ可航幅僅ニ1鏈ニ過ギザレドモ水深18—27米ニシテ無碍ナリ。

**波戸埼(ハヘ)** 牛ヶ首ノ南方4鏈餘ニ在ル高サ13米ノ低角ナリ○岬端ノ外側ハ約60米ノ間淺瀬擴延シ、其ノ外端ハ直ニ水深18—20米ト爲ル、漲潮時ニハ常ニ此ノ埼ノ北西方ニ渦流ヲ生ズ。波戸埼ノ東方約550米ニ陣笠山アリ、其ノ形狀恰モ陣笠ノ如ク頂ニ孤松ヲ有シ遠望顯著ナリ。

20 **田平港(タビラ)** 内務省ノ指定港灣ニシテ南龍埼ヨリ波戸埼ニ引キタル一線ト、南龍埼ヨリ90度ニ引キタル一線トニ依リテ圍マレタル區域ヲ以テ其ノ選定港域トス、港奥ノ日ノ浦村落ヨリ對岸平戸港内及山姥埼南側ニ通ズル各渡船便アリ、又此處ニ本地ノ潮流ニ就テ熟知セル私設ノ水先業者數名アリ、俗ニ附舟(ツケブネ)ト稱シ料金不定トス○日ノ浦村落ノ前面ニ田平洲ト稱スル沙堆アリ、堆上水深1.8米。

田平港ヨリ南方青砂埼ニ至ル平戸瀬戸狹部東濱ハ石陂若ハ卵石濱ヲ成シ距岸1鏈ニ於テ水深20米ヨリ深シ、其ノ内方陸地ハ概ネ岸際ヨリ漸次隆起セル高サ

90米内外ノ臺形山ヨリ成ル。

**水底電線** 田平港港濱ヨリ對岸山姥埼南側及南龍埼北側ニ至ル2條ノ水底電線アリ。

**架空線** 田平港域南界ノ外側ニ瀬戸ヲ横斷スル架空線アリ(第103頁同項参照)。

**水底電線區域** 上記架空線ノ南方ニ瀬戸兩濱ニ跨リテ三角形ヲ成セル水底電線區域アリ(第103頁同項参照)。

**生向浦(イキムケ)** 田平港ノ南方約1.5湮ニ在ル北西向ノ開灣ナリ、浦口ノ幅約6鏈、彎入約5鏈、水深11—29米ニシテ一時ノ避泊ニ適ス○浦口ノ中央ニ生向洲ト稱スル沙堆アリ、堆上最淺部水深9.6米。

**青砂埼(アヲサ)** 生向浦口南西側ノ岬角ニシテ平戸島ノ大埼鼻ト相對シ平戸瀬戸狹部ノ南口ヲ成ス、距岬1鏈ノ處ハ水深20米ヨリ深シ○埼上ノ臺形山ハ山頂ニ1大松樹ヲ戴キ顯著ナリ、其ノ西肩ニ天狗岩アリ。

**大白瀬** 青砂埼ノ南方約1.9湮ニ位スル高サ12米ノ白色岩ニシテ、其ノ南側及西側ハ約1鏈ノ間礁脈擴延シ暗岩散點ス。

**江迎浦** 大白瀬ノ東方ニ於テ約2湮奥入セル小灣ナリ、灣口ハ大白瀬ヨリ延出セル礁脈ト島頭島トノ間ニ在リテ可航幅約3.5鏈、灣内ハ幅3—5鏈、水深10—26米、底質泥ニシテ錨搔キ良ク西風ノ外各方向ノ風ヲ避ケ得ベシ。浦首ニ江迎川アリ、水淺ク高潮ノトキ機動艇ヲ行ルヲ得、河口ノ稍上流ニ江迎村落アリ。

江迎川ヨリ毎日平戸港ニ往復スル小形汽船便アリ。

浦口南側ノ島頭島(シマガシラ)ハ其ノ南西隣ノ瀬尻島(高サ37米)ト共ニ松樹繁茂ス、瀬尻島ノ南西側約3鏈ノ間ハ數多ノ險岩アリ。

**沖ノ六ツ瀬** 青砂埼ノ南方約5.5湮ニ在ル干出1.2米ノ岩ニシテ青砂埼以南ノ平戸瀬戸東濱ニ散在セル數多ノ險岩中最西ノモノナリ。

**豆島(滿瀬島)** 青砂埼以南ノ平戸瀬戸東濱ニ沿布セル群嶼中最西位ヲ占ムル島嶼ニシテ松樹密茂ス○本島南隣ノ淺島ヨリ西方ニ淺瀬著シク斗出セルヲ以

テ4鏈以内ニ近ヅカザルヲ要ス○豆島ノ北側ハ東方**矢岳浦**ニ至ル水路ニ當ル。  
豆島以南ノ沿岸岬ハ一般ニ著シク東方ニ退ク。

**神崎鼻** 豆島ノ南南東方約1湊ニ位ス、平戸瀬戸東濱ヲ成ス九州本土ノ南西端ニシテ佐世保軍港第3區境界線ノ基點タリ○此ノ鼻ノ南側ノ海面ハ東方**楠泊**ニ至ル水路ニ當ル。

楠泊ト相ノ浦港トノ中間ニ**臼ノ浦港**アリ、松浦炭礦株式會社經營ノ載炭岸壁ニハ2,000噸以下ノ船舶ヲ接岸シ得、當地ヨリ鐵道ニ依リ佐世保市ニ至ルコトヲ得。

**高島** 神崎鼻ノ南南東方約3.5湊ヲ其ノ南端トシ此ヨリ北方ヘ約2湊ノ長サヲ有スル稍大形ノ島ニシテ低地頸ヲ以テ南北ノ2部ニ分レ、南部ハ方形頂ニシテ**番岳**ト稱シ其ノ南側ニ奇形ナル尖峯アリ、島ノ南端**牛ヶ首**附近ニ顯著ナル險崖岩アリ、**柱岩**ト稱シ高サ42米○北西方又ハ南東方ヨリ島ノ南部ヲ望マバ臥獸ノ觀ヲ呈ス、即チ柱岩ト奇形尖峯トハ頭部ニシテ番岳ノ方形頂ハ其ノ背部ニ當ル。

高島ト黒島トノ間ハ平戸瀬戸南部ニ於ケル東側航路ヲ成ス。

**相ノ浦港** 高島ノ東方ニ彎入セル内務省ノ指定港灣ニシテ**大崎**ヨリ340度ニ引キタル一線以内ヲ以テ其ノ港域ニ選定セラル、港奥ニ埋立地護岸ヲ有ス○本港ハ海港檢疫法ニ依リ檢疫ヲ規定セラルル海港ニシテ檢疫ハ崎戸港ニ於テ受クルヲ要ス、水路誌附録第1卷ニ就テ海港檢疫法、同法施行規則等ヲ見ルベシ。

港内東濱ノ相ノ浦ハ相浦町役場、相浦警察署等ノ所在地ナリ、鐵道松浦線ノ終點地ニシテ又佐世保市ニ至ル定期乗合自動車便アリ○相浦町ノ人口ハ約14,600(昭和10年調)。

本港外入口ニ**オトナ瀬**、**餅米瀬**等ノ險岩及浮瀬(高サ15米ノ岬)アリ。

相ノ浦港ト高島南端ノ南東方約5.5湊ニ突出スル向後埼トノ中間ニ**九十九島灣**アリ。

**中ノ楫懸** 向後埼ノ北北西方約9鏈、距岸約2鏈ニ在リ、其ノ西側ニ紅黒

横線塗圓錐形鐵造浮標ヲ碇置シ之ヲ標示ス○中ノ楫懸ノ北西方約9.5鏈ニ在ル水深18米ノ堆ヲ**沖大ソネ**ト稱シ北西—南東ノ長サ約130米、周圍ノ水深21—27米アリ。

## 向後埼至野母埼

向後埼ト水尻鼻トハ相對シテ佐世保港口ヲ成ス○水尻鼻以南野母埼ニ至ル間ハ即チ**西彼杵半島**ノ西岸ニシテ屈曲出入著シカラザルモ其ノ前面ニ數多ノ島嶼羅列ス、殊ニ其ノ北部ノ西方ニハ大島、蠣ノ浦島、大立島、江ノ島等ノ島嶼東西ニ竝列ス。

## 向後埼至松島

佐世保港口ハ佐世保軍港ノ内港竝ニ大村灣ニ至ル唯一ノ門戸ナリ○水尻鼻ヨリ其ノ南方約10湊ノ松島ニ至ル間ニハ寺島水道ト稱スル狭水道アリ。此ノ海岸沖合ニ於ケル島嶼岩礁ハ寺島ノ外總テ第113頁大島至江ノ島ノ部ニ一括記載ス。

**要塞地帯** 此ノ部ノ水域中面高附近ヲ含ム陸軍防禦營造物地帯ト、其ノ外周ナル黒島東端、大島南西端、名串島南部連結線以内一帯ノ特定區域トハ共ニ(第98頁同項所載ノ地帯及區域ニ續キ)長崎要塞地3箇所中ノ1箇所ニ屬スルモノニシテ詳細ハ水路誌附録第1卷所載ノ圖ニ就テ了知スルヲ要ス。

**佐世保軍港** 佐世保軍港港域ハ次記軍港境域ノ項ニ於テ見ルガ如ク向後埼ノ外方頗ル廣キ海面ニ互ルモ、本誌ニ於テハ便宜上向後埼以東ノ彎入部ヲ以テ佐世保軍港内港ト名ヅケ、本項ニ於テハ主トシテ之ニ就キ記述ス。

港口ハ向後埼ト水尻鼻トノ間ニ在リテ南西方ニ開キ幅約4.5鏈、水深50米内外ナリ、港口ノ前面航路ノ中央ニ在ル水深11.2米ノ岩ヲ**洗出シノ瀬**ト稱シ少シク離ルレバ30米ヨリ深シ、港口附近ハ洗出シノ瀬ノ外安全無碍ニシテ船舶ノ出入極メテ容易ナリ。

向後埼ノ東側北隅ニ依ノ浦アリ、其ヨリ東方1.7湊ニ**庵埼**アリ、庵埼以東ノ水域ハ3支ニ分ル。

南支ノ略中央ニ水深2.2米ノ礁、**海老ガソネ**（水深1.8米）、水深5.4米ノ礁等アリ、南支ノ奥部ハ針尾瀬戸ニシテ大村灣ヘノ通路ヲ成ス、針尾瀬戸ノ南口ニ第3區ノ境界アリ。

東支ノ奥部ハ大村灣ニ通ズル早岐瀬戸ニ連ル、早岐市街（町役場及早岐警察署ノ所在地ナリ）ノ北西端附近ニ第3區ノ境界アリ。

北支ハ第1區ト第2區ノ大部分トヨリ成リ灣入約2.5哩、水深7—12米、底質泥ニシテ錨搔キ良ク南方ヲ除ク外悉ク高陸ニ包マレ殆ド各方向ノ風ヲ障屏ス、其ノ西濱ハ岸線ノ屈曲少ク概ネ急深ナルモ東濱ハ岸線ノ屈曲甚シク距濱1—2鏈ノ處迄岩礁沿布ス、又北支ノ中央ニハ岩嶼**辨天島**アリ。

10 **軍港境域** 海圖上斷線ヲ以テ示ス第3區外方境界以內（神崎鼻、伊島北西端、黒島西端、中戸瀬戸及「オノ」鼻連結線以東、但シ相ノ浦灣内方及セツ釜浦附近ヲ除ク）ヲ軍港境域トス（水路誌附録第1卷參照）。

**佐世保港** 軍港内ニ佐世保商港アリ、内務省指定港灣ニシテ其ノ選定港域ハ軍港第3區線内トス○本港寄港ノ定期汽船ハ内港北支ノ北東隅ニ發著ス。

**佐世保市** 内港北支ノ奥部ニ在リ、佐世保鎮守府及之ニ屬スル各廳廠、佐世保要塞司令部、市役所、佐世保警察署、長崎稅關佐世保稅關監視署等ノ所在地ナリ○人口ハ約173,000（昭和10年調）。

**向後埼燈竿** 向後埼上ニ在リ、白塗櫓形鐵造、燈高82米。

20 **水底電線** 向後埼東側ヨリ御床島北岸ニ至ル水底電線1條アリ○内港南支ニ之ヲ横斷シ針尾島西岸ヨリ對岸ニ至ル水底電線1條アリ。

**港則** 本軍港ニ入港セントスル船舶ハ軍港要港規則、佐世保軍港細則、佐世保軍港出入海軍所屬外船舶及船舟取扱規程、佐世保軍港附近夜間飛行訓練實施中飛行機ニ對スル警戒等ヲ遵守スルヲ要ス（水路誌附録第1卷參照）。

**針尾島** 佐世保軍港ト大村灣トノ間ニ介在スル大島ニシテ南北ノ長サ5.5哩、最大幅3哩ナリ、島ノ北側及東側ハ早岐瀬戸ヲ以テ、同南西側ハ針尾瀬戸ヲ以テ各本陸ト相隔ツ。

**大村灣**（海圖1231） 九州本土ヨリ西彼杵半島ヲ分隔スル針尾島南方ノ

大灣ニシテ南北ノ長サ14哩、最大幅10.5哩、水深12—29米アリ○船舶外海ヨリ大村灣ニ到ルニハ一旦佐世保港口ヲ經テ佐世保軍港内港ニ入ルヲ要シ、更ニ此ヨリ必ズ針尾瀬戸又ハ早岐瀬戸ノ何レカラ通航セザルベカラズ、**針尾瀬戸**ハ水深シト雖モ幅僅ニ1鏈強ニシテ屈曲甚シク加フルニ潮流強烈ナルヲ以テ大船ノ通航ニ適セズ、又**早岐瀬戸**ハ狹隘ニシテ水淺ク小舟ノミ之ヲ通ジ得ルニ過ギズ。

**大村港** 大村灣内東濱南部ニ在リ、内務省指定港灣ニシテ白島北端ヨリ新城南方尖端ニ引キタル線ト白島南端ヨリ玖島埼ニ引キタル線トニ依リテ圍マレタル區域ヲ以テ其ノ選定港域トス、港濱ニ沿ヒ市街アリ、町役場、大村警察署等ノ所在地ナリ○人口9,450（昭和10年調）。

**面高浦**（オモダカ） 水尻鼻ノ南南西方約1.5哩ニ於テ**番所鼻**ト**松山埼**トノ間ニ灣入セル小灣ニシテ寺島水道北口ノ東側ニ在リ、水深8—20米、底質泥ニシテ錨搔キ良ク且各方向ノ風ヲ遮障スレドモ、浦ノ南濱ヨリ北方ヘ約1.5鏈ニ互リ礁脈擴延シテ著シク水域ヲ狭ムルヲ以テ纔ニ小形船舶ノ錨泊ニ適スルノミ。

**黒口浦** 面高浦南隣ノ小浦ニシテ浦内水深7—20米、底質泥、小形船舶ノ假泊ニ適スレドモ面高浦ヨリ劣レリ。

**太田和灣** 松山埼南方約1.2哩ノ**池埼**ヲ灣口ノ北端トスル寺島水道東濱ノ開灣ニシテ灣内水深8.2—18米ノ處ニ好錨地ヲ得ベシ○北方ヨリ此ノ灣ニ近ヅクニハ**呼子埼**ト高帆山トノ一線上ヲ航シ、端島東端ヲ右舷正横ニ視ル處ヨリ漸次針路ヲ左轉シ圓頂峯**釜敷山**ニ向ヒテ進ミタル後適宜ノ錨地ニ到リ投錨スルヲ可トス。

**寺島水道** 端島及寺島ト西彼杵半島西岸トノ間ノ水道ニシテ、最狹部タル寺島東端ト呼子埼トノ間ニ於テ幅4.5鏈アルモ其ノ中央至近ニ呼子曾根横タハレル爲可航幅ヲ1鏈餘ニ狭ム、通航船舶ニシテ東方纔ニ偏位セバ水深ハ6.8—9.6米ニ急變スルコトニ留意セザルベカラズ、而シテ該礁ノミ航路ノ東側ニ在リテ其ノ他ノ險礁ハ總テ航路ノ西側ニ在リ、水道内ニ於ケル主ナル險礁ニ

就テハ下ニ記ス。

**潮流** 寺島水道ニ於テハ漲潮流ハ北流シ落潮流ハ南流ス、大潮期ノ流速各3.5節。

**水底電線** 黒口浦口ノ南端**會根崎**ノ南側ヨリ水道ヲ横斷シ大島東端ノ南側ニ至ル3條ノ水底電線アリ、陸揚地附近ニ2標柱各2組ヲ設ク。

**險礁** 端島東端ノ北方約1.5鏈ニ**メノハ會根**ト稱スル狹小ナル暗岩アリ、岩上水深0.4米ニシテ東側ハ急深ナリ、從來船舶ノ此ノ暗岩ニ衝突シテ難破セルモノ少カラズ。

「メノハ」會根ノ北西方約1鏈ニ**北ノ會根**(水深5.4米)アリ、其ノ北側及南西側ハ水淺シ。

端島南端ノ南方約3.5鏈ニ位スル小暗岩ヲ**中ノ會根**ト謂フ、岩上水深5.9米、四周急深ナリ。

中ノ會根ノ南方約2鏈**ミヨギ瀬**アリ、直徑約1鏈ノ圓形岩礁ニシテ、岩上水深1米ヨリ淺ク岩頂ハ北西隅ニ近ク位シ干出1.8米ナリ。

「ミヨギ」瀬上ニ寺島水道立標ト稱スル球形頭標附紅黒横線塗圓柱鐵造立標ヲ樹テテ之ヲ示ス、立標ノ高サ4.2米。

寺島北端屋敷ノ鼻ノ東方約2鏈ニ位スル赭色ノ尖岩ヲ**赤瀬**ト謂フ、高サ4.7米。

赤瀬ノ南方約3.5鏈ニ在ル南北ノ長サ約1鏈ノ岩礁ヲ**梶懸**ト謂ヒ其ノ北端ハ干出0.6米、南端ハ水深2.7米。

水道ノ東側ニ位スル唯一ノ險礁ニシテ而モ水道最狹部ノ略中央ニ位スルヲ**呼子會根**ト稱ス、南北ノ長サ約1鏈、岩上水深6.8—9.6米、其ノ西側ハ直ニ12.8米ヨリ深シ、梶懸ノ南端トハ約1.5鏈ヲ隔テテ東西ニ相對ス。

梶懸南端ノ南方約3鏈ニ位スル水深3.6米ノ岩ヲ**エボシ會根**ト謂ヒ東岸ノ中央ヨリ南東方ヘ斗出セル岸礁ト殆ド接続ス、此ノ岩ノ東側ハ急深ニシテ9米ヨリ深シ。

**針路法** 南航船舶ハ先ヅ呼子崎高帆山一線(190度)ノ航路上ヲ航シ「メノ

ハ」會根ノ東方約1.8鏈ノ處ヲ通過スベシ、次ニ池崎上ノ著松ヲ95度又ハ寺島水道立標ヲ264度ニ見ル位置ニ達シテ、兜島西端ヲ203½度ニ望ム線上ニ移リ「ミヨギ」瀬ノ東方約1.5鏈及呼子會根ノ西側至近ノ處ヲ航過スベシ、既ニ最狹部ヲ過ギ該航路上赤瀬ヲ大島ノ東端ト一線ニ望ム點ニ至リテ針路ヲ190度ニ轉ズレバ、「エボシ」會根ノ東方約1.3鏈及兜島ノ東方3鏈ノ處ヲ航過シ南口ヲ出ヅルヲ得ベシ。

水道ヲ北航スル船舶ハ上記ノ針路法ヲ逆用スレバ可ナリ。

**七ツ釜浦** 寺島水道南口ノ東濱江川ノ鼻ト**名串島**ノ北端**名串崎**トノ間ヲ浦口トシ、名串島東岸ト對岸トノ間ニ南方ヘ深入スル狹長浦ニシテ彎入約1.5湮、幅約2鏈アリ、浦口ヨリ内方約4鏈ノ間ハ水深6.8—14.6米、底質泥ニシテ能ク各方向ノ風ヲ防ギ小形船舶ノ最好錨地ナリ、其ヨリ内方ハ水淺シ○浦口東側ハ礁脈沿布スレドモ西側ハ急深ニシテ危險ナシ、又浦外ニ於テハ名串崎端ノ南方1鏈餘ノ處ヨリ北西方ニ向ヒ約1.3鏈ノ間礁脈斗出ス。

**水底電線** 七ツ釜浦口東側小濱附近ノ海岸ヨリ寺島水道南口ヲ横斷シテ蠣ノ浦島ニ達スル水底電線1條アリ。

**オノ鼻** 高帆山北西麓ノ小突角ヲ「オノ」鼻ト稱シ佐世保軍港境域ノ基點ヲ成ス。

**水底電線** 高帆山南西麓ノ海岸ヨリ蠣ノ浦島北東岸ニ至ル水底電線1條アリ。

## 大島至江ノ島

寺島水道ヨリ西方ニハ同水道ノ一側ヲ成セル端島及寺島ノ外中ノ島、大島、蠣ノ浦島、崎戸島、御床島、大立島、江ノ島等ノ大小數島約17湮ノ間ニ互リテ東西ニ併列シ、其ノ南北ニハ離島離礁多數アリ、其ノ最大島ハ大島ニシテ之ニ次グ蠣ノ浦島ト共ニ殆ド一島ノ如キ感アリ、最西島タル江ノ島ハ1水道ヲ隔テテ五島列島ニ屬スル平島ト相對ス○列中ノ中央ヨリ稍西方ニ偏セル大立島ノ西側ニ水道アリ、九州西岸ヲ沿航シテ南北ニ向フ船舶又ハ南方海面ヨリ佐世保軍港出入ノ船舶ハ其ノ何レカヲ採ルモノ多シ。

**要塞地帯**

大島南西端以東ノ陸軍防禦營造物地帯外周特定區域ニ就テハ第109頁要塞地帯ノ項ヲ参照スベシ。

江ノ島ヲ中心トシ北ハ金頭瀬、南ハ横曾根ヲ限界トスル陸軍防禦營造物地帯ト、東ハ伏瀬及小立島、西ハ名乗瀬及平島西端ニ及ブ其ノ外周一帯ノ特定區域トハ共ニ長崎要塞地帯3箇所中ノ1箇所ニシテ詳細ハ水路誌附録第1巻所載ノ圖ニ就テ了知スルヲ要ス。

**軍港境域**

本島嶼區域中大島西端ヨリ北東方一帯ハ佐世保軍港境域ニ屬スルコト海圖ニ就テ見ルガ如シ。

**白瀬**

10 向後崎ノ西南西方約2哩ノ處ヲ中心トスル簇岩ニシテ佐世保軍港内港ニ至ル航路ノ南側ヲ成シ、又北方ヨリ寺島水道ニ赴ク航路ノ西側ヲ成ス、其ノ北東岩ハ高さ12米ノ楔形岩ニシテ白色ヲ呈ス、該岩ヨリ南方へ約6鏈、西方へ約4鏈ノ間礁脈擴延ス。大立島北端ト片島南方ノ高さ3.5米ノ岩トノ一線250度(70度)ハ白瀬及蟹瀬諸礁ノ南方ヲ導ク。面高白瀬燈臺ノ紅光分弧ハ白瀬簇岩ノ大部分ヲ示ス。

**面高白瀬燈臺**

白瀬北東隅ノ高さ12米ノ岩上ニ在リ、白塗圓形コンクリート造、燈高15米。

**中ノ瀬**

20 面高白瀬燈臺ノ南東方約6.7鏈ニ在ル水深2.7米ノ礁ニシテ其ノ西隣ニモ水深3.6米ノ岩アリ。黒島女瀬ノ鼻南端ト白瀬北端トノ一線294度(114度)ハ中ノ瀬ノ直北ヲ過ギ、大立島北端ト片島南方ノ高さ3.5米ノ岩トノ一線250度(70度)ハ中ノ瀬ノ南方約2鏈ヲ通過シ、又高帆山頂ト中ノ島西端トノ一線183度(3度)ハ中ノ瀬ノ東方1鏈餘ノ處ヲ導ク。面高白瀬燈臺ノ紅光分弧ハ中ノ瀬ヲ示ス。

**蟹瀬諸礁**

面高白瀬燈臺ノ西南西方約1.8哩ノ處ヲ中心トシ東西ノ長さ約1.5哩、南北ノ幅約1哩ニ互ル礁團ニシテ、最大岩蟹瀬(高さ9米)ハ稍東寄ニ在リ、附近ニハ高さ2米内外ノ數岩アリ。大立島北端ト片島南方ノ高さ3.5米ノ岩トノ一線250度(70度)ハ蟹瀬諸礁ノ直南ヲ過グ。

蟹瀬諸礁ノ外側ハ急深ナリ、但シ東方白瀬トノ間ニハ數箇ノ點礁アリ、又該諸

礁ノ北方ハ海底不齊ナルガ故ニ十分ナル間隔ヲ置キテ航過スルヲ要ス。面高白瀬燈臺ノ紅光分弧ハ蟹瀬諸礁竝ニ此等外側ノ諸點礁ヲ示ス。

**片島**

蟹瀬ノ西南西方約1.7哩ニ在ル楔形島ニシテ大島ノ距岸1.5哩ニ位ス、其ノ南側ハ垂直ノ險崖ヲ成ス、又島ノ北東端ヨリ細短岬角斗出ス。島ノ南側距岸1鏈ニ高さ3.5米ノ岩アリ。

**端島(ハシ)**

寺島水道北口ノ西側ヲ成セル小島ナリ。端島ノ西隣島ヲ中ノ島ト稱シ觀音瀬ト稱スル小水道ヲ隔テテ大島東端ト相對ス。

**大島**

寺島水道以西五島列島ニ至ル迄ノ間ニ於ケル諸島嶼中ノ最大島ニシテ南西一北東ノ長さ約3哩、幅約1.5哩アリ、島頂ヲ百合嶽(山利嶽)ト謂ヒ島ノ略中央ニ位シ、山頂ニハ松樹團アリテ遠望甚ダ顯著ナリ。島ノ周圍ニハ一般ニ裾礁ヲ繞ラセリ、島ノ北側附近ニハ數箇ノ孤立暗岩アリ、島ノ東岸ハ屈曲多クシテ干出スル石段、暗岩ヲ以テ東側ノ寺島ニ連ル。

島ノ西岸ニ大島浦、東岸北部ニ黒瀬灣、同南部ニ徳萬灣等アレドモ或ハ狹隘ニシテ水淺ク、或ハ點礁散在シ唯小形船舶ノ錨地タルニ過ギズ。

**水底電線**

大島東端ノ南側ヨリ寺島水道ヲ横斷シ曾根崎南側海岸ニ至ル3條ノ水底電線アリ、陸揚地附近ニ2標柱各2組ヲ設ク(第112頁同項参照)。

**蠣ノ浦島**

大島ノ南西側ニ横タハリ其ノ間ニ中戸瀬ト稱スル淺水ナル狹水道アリ、一見大島ト連續シ一島ヲ成セルガ如シ。島ノ南端折瀬ノ鼻ヨリ南方へ約2鏈礁脈擴延シ其ノ外端ニ沖ノ舵掛(舵掛曾根)(最小水深0.7米)、又其ノ略中央ニヘタノ舵掛(干出0.9米)アリ。島ノ東岸ニ在ル2箇所ノ峻壁ハ南方ヨリ望ムトキハ顯著ナリ。

**水底電線**

中戸瀬戸ニ面スル蠣ノ浦島岸ヨリ2條ノ水底電線ヲ派シ、一ハ七ツ釜浦内東側小濱附近ノ海岸ニ至リ、他ハ高帆山南西麓ノ海岸ニ至ル。蠣ノ浦島陸揚地附近ニ2立標2對アリ。

**漁網**

毎年8月ヨリ翌年6月迄蠣ノ浦島東岸加瀬浦(西ヶ瀬浦)口北東側岬角及孫次郎鼻附近ヨリ南東方ニ向ヒ「オキシ」網ト稱スル長さ約800米ニ互ル大漁網ヲ投下シ晝夜共漁撈ニ從事ス、夜間ニハ標識燈ヲ點ジアラザルヲ以テ此ノ

附近ノ錨泊ニハ注意ヲ要スト謂フ。

**崎戸島** 蠣ノ浦島ト幅約1鏈ノ淺水水道ヲ隔テテ其ノ西側ニ隣シ島岸峻峻裾礁擴延ス。

此ノ水道ノ南方ニ横タハル礁脈上ニ數岩嶼アリ、**芋島**(妹島)ト稱シ最高嶼ハ高サ11米。

芋島最高嶼ノ南方約3鏈ニ**地ノ座頭**(水深4.5米)及此ヨリ更ニ南方約2.5鏈ニ**元右衛門出シ**(水深13米)アリ。

元右衛門出シノ西南西方4鏈餘ノ處ニ水深17米ノ點礁アリ、**座頭會根**ト稱ス。

10 **崎戸港**(海圖 1230 分圖) 蠣ノ浦島西岸及崎戸島北岸ニ圍マルル(兩島間ノ水道ヲモ含ム)九州有數ノ石炭積出港ニシテ九州炭礦汽船株式會社崎戸礦業所ノ經營ニ屬シ内務省ノ指定港灣ナリ○内港内ニ3支アリ、北支ヲ蠣ノ浦、北東支ヲ福浦、南東支ヲ水ノ浦ト稱ス○當港ノ交通ハ定期汽船便ノ外崎戸礦業所ニ於テ毎日3回佐世保トノ間ニ往復便ヲ經營ス。

蠣ノ浦沿濱及崎戸島東岸ニ沿ヒ崎戸市街アリ、其ノ中間ニ存在スル建物ハ全部崎戸礦業所ノ工場、社宅等ナリ、町役場及蠣ノ浦巡査駐在所ハ蠣ノ浦沿濱ニ、長崎稅關崎戸稅關監視署ハ餅小島貯炭場(福浦口南東側)附近ニ在リ○人口約13,900(昭和10年調)。

**港界** 蠣ノ浦島北端**鶴崎**ヨリ崎戸島北西端ニ引キタル一線ト、崎戸島南端ヨリ芋島高サ5.6米ノ岩(甲ノ上)南端ニ引キタル一線ト、折瀬ノ鼻(八貫岩)ヨリ芋島高サ5.6米ノ岩南端ニ引キタル一線トニ依リテ圍マレタル區域ヲ以テ内務省指定港灣トシテノ選定港域トス○本誌ニ於テハ便宜上**無田島**(ムタ)(埋立地ニ依リ本島ト接續ス)南端ヨリ菅無田浦口東側岬角端ニ引キタル一線以內ヲ内港ト稱シ、其ノ外方ヲ外港ト稱ス。

**港灣設備** 主ナル港灣設備構造物次ノ如シ。

内港

5號繫船場(蠣ノ浦内碇泊場、大形船舶用、繫船浮標2箇ノ間)

4號繫船場 { 福浦貯炭場北西側繫船岸壁、小形船舶用、繫船浮標1箇ニ船尾ヲ繫留ス、載炭用「ベルトコンベヤー」1基ヲ設ク

架空線 { 福浦ヲ横斷スル架空線2條、各垂下部ノ高サ高潮面上36米、其ノ附近ニ渡船アリ

水底電線 { 上記架空線ノ南西方ニ於テ福浦ヲ横斷スルモノ1條、線路區域ハ線條ノ左右各30米以內、兩濱陸揚地ニ立標各2箇ヲ樹ツ

繫船浮標(福浦内、3號兼4號繫船場船尾繫留用浮標ヲモ含ミ數箇アリ)

3號繫船場 { 餅小島貯炭場北西側繫船岸壁、大形船舶用、4號繫船場ト同一ノ船尾繫留用浮標使用、載炭用「ベルトコンベヤー」2基ヲ設ク

2號繫船場 { 餅小島貯炭場南西側繫船岸壁、小形船舶用、載炭用「ベルトコンベヤー」1基ヲ設ク

1號繫船場 { 下崎貯炭場北東側接岸錨地、大形船舶用、載炭用「ベルトコンベヤー」2基ヲ設ク

架空線(水ノ浦ヲ横斷スル架空線1條、垂下部ノ高サ高潮面上36米)

崎戸島蠣ノ浦島間水道

架空線 { 水道ヲ横斷スル架空線2條、垂下部ノ高サ高潮面上北線40米南線38米、其ノ北方ニ渡船アリ

**目標** 天見ヶ浦南側高地上ニ高鐵櫓3基及赤色大煙突(高サ98米)アリ、餅小島貯炭場北東方ノ白色大煙突(高サ88米)ト共ニ遠方海上ヨリノ好目標ナリ。

**崎戸港導燈** 内港出入船舶指導ノ爲下記ノ如ク各3燈ヨリ成ル2組ノ導燈ヲ設置シアリ。

「フツノ」浦導燈 内港口南側附近ニ在リ、何レモ白塗三角頂標附塗裝セザル木柱ニシテ燈高下ノ如シ。

前燈 28米。

中燈 38米。



後燈 54米。

3燈一線102度(282度)ノ針路ハ内港ノ出入ニ適切ナル外港水路ヲ指示ス。

蠣ノ浦導燈 福浦南側ニ在リ、何レモ白塗三角頂標附塗裝セザル木柱ニシテ燈高下ノ如シ。

前燈 15米。

中燈 27米。

後燈 30米。

3燈一線44度(224度)ノ針路ハ内港ニ於ケル安全ナル水路ヲ指示ス。

10 崎戸港挂燈浮標 内港口附近ノ兩側ニ碇置ス、何レモ圓筒形上部櫓形鐵造ニシテ其ノ塗色、燈高及位置次ノ如シ。

第1號挂燈浮標 黒塗、燈高水面上2.3米、無田島南西端ノ南方約180米。

第3號挂燈浮標 黒塗、燈高水面上2.3米、第1號挂燈浮標ノ北東方約270米。

第2號挂燈浮標 紅塗、燈高水面上2.5米、第1號挂燈浮標ノ南南東方約180米。

第4號挂燈浮標 紅塗、燈高水面上2.5米、第2號挂燈浮標ノ北東方約360米。

20 障碍物 港内殊ニ外港ニ面スル港濱ハ殆ド裾礁ヲ沿布ス、就中最モ長ク突出スルハ無田島西端ヨリ西方ニ約1.5鏈延伸スルモノニシテ其ノ略中央ニ大婆(高サ3米)アリ◎崎戸島北岸東部ノ北方距岸約3鏈ニ高尻礁(水深4.1米)孤立存在ス。

錨地 外港ニ於ケル錨地トシテハ無田島ノ南西方ニ當リ「フツノ」浦導燈一線ノ航路ヲ避ケタル水深18米内外ノ處ヲ可トスベシ、一般ニ外港錨地ハ北至西ノ風強キトキハ錨泊ニ適セザルヲ以テ冬季ハ芋島方面ニ錨地ヲ選定スルノ要アルコト多シ◎夜間港外到著假泊ノ場合ニハ天見ヶ浦南方ノ赤色大煙突ヲ正首

131度ニ見テ徐航シ來リ「フツノ」浦導燈一線ト爲リタルトキ投錨スベシ、此ノ位置ハ略御床ノ鼻ト鶴崎トノ一線上ニ在リテ水深26米、底質沙ナリ、秋季ハ該位置ヨリ稍東ニ偏シタル處ヲ選ブ可トスベシ、落潮流ノ際ハ南西方ニ偏位セシメラルルコト甚シキヲ以テ注意ヲ要ス。

水先 九州炭礦汽船株式會社崎戸礦業所專屬ノ水先人2名アリ(昭和10年調)、礦業所運輸係内ニ水先人事務所ヲ設ク、無線電信其ノ他ニ依リ要請ニ應ジ御床ノ鼻ト鶴崎トヲ結ブ線外ニテ乗船ス。

檢疫 當港ニ於テハ海港檢疫法ニ依リ檢疫ヲ施行ス、又相ノ浦港及佐々港ニ赴ク船舶ノ檢疫ヲモ行フ、硫黃消毒ノ設備アリ◎水路誌附録第1卷ニ就テ海港檢疫法、同法施行規則等ヲ見ルベシ。

地方暴風標 蠣ノ浦小學校校庭及崎戸島本郷海岸ニ各地方暴風標アリ。

上陸所 蠣ノ浦内西濱ニ上陸用浮棧橋アリ。

#### 補給

石炭 本港ハ則チ炭坑ノ所在地ナルヲ以テ常備貯藏量頗ル豊富ナリ、1號乃至4號繫船場ニ於テハ「ベルトコンベヤー」ヲ使用シ(港灣設備ノ項參照)船舶ニ直積ヲナス、1基ノ積込能力毎時約200—300噸、5號繫船場及福浦繫船浮標繫留船舶ニ在リテハ舢舨及載炭船ニ依リテ積込ヲ行フ、最大ナル載炭船蠣浦丸ハ積載量1,000噸、「バケットエレベーター」竝ニ「ベルトコンベヤー」ヲ裝備シ自力ヲ以テ舷側ニ至リ毎時約150噸ノ荷役能力ヲ有ス(昭和9年調)。

清水 島内ニハ清水殆ド無クセツ釜浦内伊佐浦川ヨリ淡水ヲ採リ水槽船ニテ運搬シ居レリ、但シ水質ハ頗ル良好ナリ、運搬船ニハ給水唧筒附發動機船毎時搭載能力40噸及20噸ノモノ各1隻ノ外水槽船約50隻積15隻及約20隻積3隻アリ、要スルトキハ此等ヲ以テ船舶ヘノ給水ヲ行ヒ得ベク其ノ能力1日約400噸ナリト謂フ(昭和5年調)。

御床島(ミトコ)(海圖1230分圖) 崎戸島ノ西隣島ニシテ島岸峻峻、裾礁擴延ス、島ノ北西端ヲ御床ノ鼻ト謂ヒ大潮期ニハ岬端附近ニ激湍ヲ見ル。御床島東端ノ北方約1.4鏈ニ最小水深0.1米ノ淺岩アリ、ヘタノゴーリュート

謂フ○此ノ礁ヨリ北西方2鏈餘ニハ沖ノゴーリュー(最小水深7.4米)アリ。

**水底電線** 御床島北岸ヨリ2條ノ水底電線ヲ派シーハ東方向後埼東側ニ至リ(第110頁同項参照)、他ハ西方大立島北東岸ニ達ス。

**大立島** 御床島ノ西方約5湊ニ在ル小島ニシテ2箇ノ圓頂山ヲ有ス、此ノ島ノ東西兩側ニ大形船舶ノ常用通路タル水道アリ。

**大立島燈臺** 大立島頂ニ在リ、地上高10米ノ白塗圓形鐵造、燈高83米。

**水底電線** 大立島北東岸ヨリ2條ノ水底電線ヲ派シーハ東方御床島北岸ニ至リ他ハ西方江ノ島東岸ニ達ス。

**小立島** 大立島ノ南東方約1湊ニ在ル圓錐形ノ小嶼ナリ、其ノ南側ニ約10  
鏈ヲ隔テテ1低岩アリ、本島ノ東岸ハ比較的急深ナリ○上記低岩ノ南方約1鏈  
ニ水深6.7米礁、又小立島ノ東北東方約3鏈ニ水深7米ノ礁アリ、而シテ此等  
ノ暗礁ノ周圍ハ水深シ○大立島燈臺ノ南方紅光分弧ハ小立島及水深7米ノ礁ヲ  
示ス。

上記水深7米礁ト東方御床島西端トノ間ノ水道ハ幅約4湊アリ。

**色瀬** 大立島燈臺ノ北西方約1湊ニ在ル沙岩石ノ2岩嶼ナリ、高サ16米  
○大立島燈臺ノ北方紅光分弧ハ色瀬ヲ示ス。

色瀬ト西方七兵衛礁トノ間ノ水道ハ幅約2.5湊アリ。

**伏瀬(フク)** 大立島燈臺ノ北方3.5湊ニ在ル平頂ノ小險岩ナリ○志々伎山  
ト帆揚岩トノ一線ハ本岩ノ北東方約4鏈ノ處ヲ過ギ、又大島北端ト片島北端ト  
20  
ノ一線ハ此ノ岩ノ南方約6鏈ノ處ヲ導ク。

**伏瀬燈標** 伏瀬岩上ニ在リ、紅黒横線塗圓形コンクリート造、燈高22米。

**帆揚岩** 伏瀬燈標ノ北西方3湊餘ニ在ル峻峻ナル孤立岩ニシテ高サ27米、  
遠望スレバ帆ヲ揚ゲタル舟ノ如シ、其ノ北西側及南西側ハ約1鏈ノ間淺水ナレ  
ドモ其ノ他ハ總テ急深ナリ。

帆揚岩ノ南西方約1.6湊ニ伊島喰合(水深16米)アリ。

**江ノ島** 大立島ノ西方約3.5湊ニ位シ、島ノ中央ヨリ北端ニ向ヒ隆起シテ  
顯著ナル2圓頂ヲ成ス、其ノ高頂ハ平滑ナリ○島ノ北端附近ニ大小2嶼アリ、

**竹子島**ト稱ス○島ノ岬角附近ニハ概ネ岩礁アリ、殊ニ北北西方ヨリ西方ヲ經テ  
南方ニ至ル方面ニハ數多ノ岩嶼礁脈散點ス。

江ノ島北端ヨリ東方約1湊ニ位スル水深12米ノ暗岩ヲ**七兵衛礁**ト謂フ。

**水底電線** 江ノ島東岸ヨリ大立島北東岸ニ至ル水底電線1條アリ(第120  
頁同項参照)。

**金頭瀬(カナガシラ)** 江ノ島北端ヨリ北西方約1.5湊ニ在ル露岩及暗礁ノ  
一群ニシテ東西ノ長サ約8鏈ニ亙ル、露岩ノ最高ノモノハ高サ21米アルモ其  
ノ他ハ2.6—4.8米ニ過ギズ。

金頭瀬ノ南西隣ニ**魚瀬**(高サ9米)アリ、其ノ東北側ハ水深0.6米ナリ○魚瀬ノ  
南方約5鏈ニ**小倉瀬**(ヤノムネ)ト稱スル水深2.1米ノ點礁アリ、其ノ南方以外  
10  
ハ急深ナリ。

**黒島** 江ノ島南端ノ西方約1.8湊ニ在ル岩嶼ニシテ、此ヨリ南西方へ約6  
鏈礁脈斗出シ外端ハ水深7.6米アリ○黒島ヨリ北東方約9鏈ニ**三瀬**(ミゼイ)ト  
稱スル干出1.5米ノ岩アリテ四周ハ急深ナリ。

**ゴーツー** 黒島ノ南西方約2湊ニ在ル水深10.9—11.4米ノ礁ナリ、五島列  
島野崎島ノ南西端ト平島北東端龍崎トノ一線ハ黒島南西側礁脈ト「ゴーツー」ト  
ノ間ノ水道ノ略中央ヲ導クト雖モ此ノ水道ハ水深不規則ナルヲ以テ未知ノ暗岩  
ナキヲ保シ難シ。

**ニシガイ** 「ゴーツー」ノ南西方約1湊ニ在ル水深6.8米ノ孤立岩ニシテ其  
ノ東北東方及南東方3鏈以內ニ水深15米以下ノ淺處アリ、此等ノ岩上ニハ激  
20  
湍ヲ生ズ。

**船瀬** 江ノ島南端トノ間ニ幅約5鏈、水深15米内外ノ小水道ヲ隔テテ其  
ノ南方ニ相對スル高サ2米ノ岩ナリ、此ヨリ礁脈南方へ擴延スルコト約3湊ニ  
シテ其ノ間ニ數多ノ暗岩ト數箇ノ露岩トアリ○此ノ礁脈中ノ最高岩(高サ17  
米)ヲ**南瀬**ト稱シ船瀬ノ南方約8鏈ニ在リ○南瀬ノ北東方約6鏈ニハ**龜瀬**(干出  
2.7米)、又同南方約6鏈ニハ**三ツ瀬**(高サ2米)アリ。

**横曾根** 上記舟瀬南方礁脈中最南ニ位スル干出岩(干出0.6米)ヲ横曾根ト

稱シ三ツ瀬ノ南方約5鏈ニ位ス、此ヨリ北東方約5鏈ノ間ニハ險礁點在ス○ト  
ークローハ横曾根ノ南方約1湮ニ位スル該礁脈南端ノ孤立暗礁(水深11米)ニ  
シテ、其ノ中間ノ東側ニハ片島喰合(水深10米)及トンボ瀬(水深11米)南北ニ  
列ス。

### 松島至野母埼

松島ヨリ南東方長崎港口ニ至ル約16湮ノ間ハ西彼杵半島ノ西岸南部ヲ成シ、  
沿岸ニ大小ノ離島數箇アリ、其ノ中最モ大ナルヲ松島トシ松島水道ヲ隔テテ該  
半島ト相對ス○長崎港口ヨリ野母埼ニ至ル約10湮ノ間ハ海岸再ビ南西方ニ張  
出シ長崎港内東濱ト共ニ長崎半島ノ西岸ヲ成ス、此ノ沿岸ニモ大小ノ島嶼多數  
10 羅列ス、其ノ最大ナルヲ香燒島トシ長崎半島トノ間ニ香燒瀬戸ヲ存ス。

### 要塞地帯

此ノ部ノ水域中福田埼、香燒島以東長崎港内ニ互レル陸軍  
防禦營造物地帯ト、其ノ外周ナル神樂島、伊王島西端、高島東岸及高濱連結線  
以內一帯ノ特定區域トハ共ニ長崎要塞地帯3箇所中ノ1箇所ニ屬スルモノニシテ  
詳細ハ水路誌附録第1卷所載ノ圖ニ就テ了知スルヲ要ス。

### 松島

高帆山ノ南南西方約3湮ニ位スル高サ218米ノ平頂島ニシテ炭礦  
ヲ以テ名アリ、松島水道ヲ隔テテ西彼杵半島及福島ト相對ス、島ノ西側ハ緩傾  
斜ヲ成シ島上一般ニ能ク耕作シアリ、島内人口約5,500ヲ算ス。

松島ノ南岸及西岸ハ概ネ礫ヨリ成リ距岸2鏈以內ニ點礁アリ、又諸岬角端ニハ  
岩礁沿布ス。

- 20 松島ノ北西角ヨリ北方約1.2湮ノ間礁脈擴延シ、脈上ニ串島(櫛島)(高サ55  
米)、鬘島(高サ26米)ノ2小嶼アリ(海圖1230分圖参照)○該北西角ノ西方約  
4鏈ニ角瀬(ツノゼ)(角島)ト稱スル小嶼アリ、高サ9.1米、其ノ外側ハ深水ナ  
リ。

本島ニハ石炭積出港トシテ北岸ニ松島港、東岸ニ西泊泊地アリ。

### 松島港(海圖1230分圖)

松島ノ北側ニ在ル松島炭礦株式會社經營ノ小港  
ニシテ此處ニ長崎稅關松島稅關監視署アリ、船舶ハ松島導燈低燈ノ南東方約  
1.4鏈ノ突堤端ニ横付シ「ベルトコンベヤー」ヲ以テ荷役ヲ爲セバ1時間約

120 噸ノ載炭ヲ行フコトヲ得○本港ニ於テハ海港檢疫法ニ依リ檢疫ヲ施行ス、  
水路誌附録第1卷ニ就テ海港檢疫法、同施行規則等ヲ見ルベシ。

潮流 串島ノ北東方4鏈ニ於テハ漲潮流ハ東方ニ落潮流ハ南西ニ流レ略高  
低潮時ニ轉流シ流速0.9節ニ達ス。

松島港導燈 松島港内南濱ニ入港船舶指導ノ爲3燈ヨリ成レル導燈ヲ設置  
シアリ、何レモ白塗柱頭部三角形櫛形木造ニシテ燈高等下記ノ如シ。

低燈 柱ノ地上高9.1米、燈高20米。

高燈前燈 柱ノ地上高6.1米、燈高28米。

高燈後燈 柱ノ地上高6.1米、燈高31米。

3燈一線199度(19度)ノ針路ハ港口東側ノセンガンノ中瀬(水深3.7米)及港口  
外西側ノツグ出シ(ツグノ磯)(水深5.2米)ヲ避ケ安全ナル水路ヲ導ク、但シ大  
吃水船舶ハ指導線西側至近ニ占位スル杉山出シ(水深9.6米)ニ對シ警戒ヲ要  
ス。

### 立標

松島港口東側ノセンガン瀬(干出2.1米)上ニ2立標アリ、更ニ此ヨ  
リ内方ニハ導標タル上記3立標ノ外尙4箇ノ立標アリ、何レモ松島炭礦株式會  
社ノ設立ニ屬ス。

### 松島水道

松島東側ノ水道ニシテ暗礁多ク可航部ノ幅1.7鏈ニ過ギザル  
ノミナラズ通峽中4回ノ變針ヲ要スルガ故ニ好ンデ採ルベキ水路ニ非ズ、水道  
ノ南北部ヲ除キタル略中央部ノ水深、險礁等ノ詳細ハ海圖1230西泊泊地分圖  
ニ依リテ之ヲ知ルベシ。

水道ノ東側ニハ燒島(高サ38米)、福島(高サ84米)、頭島(高サ19米)、同西  
側ニハ五郎ヶ島(高サ22米)等ノ島嶼アリ。

潮流 漲潮流ハ北方ニ落潮流ハ南方ニ流レ高低潮後0—1時ニ轉流シ流速  
2.1節ニ達ス。

水底電線 松島北東端ヨリ松島水道ヲ横斷シ對岸瀬戸市街北方海岸ニ至ル  
水底電線2條アリ、兩端陸揚地ニ2立標各對ヲ設置ス。

西泊泊地(海圖1230分圖) 松島水道中央部ノ西側ニ在ル石炭積出錨地ニ

シテ載炭船舶ハ此處ニ錨泊シテ荷役ヲ行フ、炭坑ハ濱泊ニ在リテ東松島炭礦株式會社ノ經營ニ屬シ海岸ニ其ノ積出用棧橋アリ。

泊地ノ北側五郎ヶ島頂電柱(地上高約15米)ト其ノ西方對岸岬角上ノ電柱トノ間ニ炭坑用架空電線ヲ架ス。

**瀬戸港** 松島水道東側ニ於テ海岸ニ沿布スル瀬戸市街前面ノ内務省指定港灣ナリ、其ノ選定港域ハ黒釜崎系(結桶北西突端)ヨリ「シラコ」鼻端(鎌崎西端)ニ引キタル一線ト、「シラコ」鼻端ヨリ福島西端ニ引キタル一線ト、福島南端ヨリ雪ノ浦西方高サ7.9米ノ岩(唐芋崎)ニ引キタル一線トニ依リテ圍マレタル區域トス。

- 10 瀬戸町ハ町役場、瀬戸警察署等ノ所在地ニシテ地方暴風標アリ◎人口約6,300(昭和10年調)。

**針路法** 本水道南航ノ際ハ先ヅ針路150度ヲ以テ福島南部ノ△66米ニ向首シテ進ミ、燒島北端ト瀬戸市街背後ノ**金比羅山**(高サ154米)頂西側ノ松林トヲ重ネ見タル後136度ニ變針シテ福島**元取山**(モットリ山)(高サ84米)ニ正向シ、次デ松島東端**ロワタシ鼻**(ドワタシ鼻)ト下記池島西端トノ一線(214度)上ニ移リ、更ニ五郎ヶ島東端ト**黒釜崎**トヲ船尾ニ見通ス線上ニ入りテ173度ニ定針スベシ。

**神ノ浦**(カウ) 松島水道南口ノ南南東方約3.5哩ノ海岸ニ在ル村落ナリ、沿航汽船ノ寄泊地トス。

- 20 **池島** 松島ノ南方約1.7哩ニ在ル平頂島ニシテ其ノ西部ニ稍隆起セル2頂アリ、其ノ北頂(高サ124米)ヲ島頂トス◎島ノ北東端ニ礫濱ヲ以テ圍繞セル鹹湖アリ◎島ノ西端附近ハ距岸約1.5鏈迄淺瀬擴延シ其ノ先端ノ水深4.8米。

池島中央部ノ北側ニハ距岸約3鏈ニ**前會根**ト稱スル水深7.2米ノ點礁アリ。

**大墓島** 松島水道ノ南方ニ在ル諸島中ノ最西島(高サ78米)ニシテ池島ノ西南西方約1.5哩ニ位ス、島上樹木繁茂シ其ノ南側ハ峻峻ナリ、島ノ東端ハ一帯ノ長礫濱ニ依リテ圓錐形ノ小嶼**小墓島**(高サ50米)ニ連ル。

小墓島ヨリ東方へ約3.5鏈干出石陂擴延ス、其ノ外端ヨリ南南東方2鏈餘ニハ

露岩**フナ瀬**(高サ2米)、又同東南東方約3.5鏈ニハ常ニ破浪スル險岩**ミゼリア**リ◎小墓島ノ北北東方約5.5鏈ニ暗岩**合ノ會根**(最淺部水深0.6米)アリ、此ヨリ南東方約1鏈ノ間ハ淺水ナリ◎小墓島ト池島トノ間ノ水道ハ通航セザルヲ可トス。

大墓島西端附近ハ距岸1—1.5鏈ノ間露岩暗礁散在シ險惡地ナリ◎大墓島西端ノ北方約3.5鏈ノ處ヲ東端トシ此ヨリ西方へ約5鏈伸長スル平盤ナル長石陂アリ、**大瀬**ト稱ス、低潮ニ干出シ石陂上ニハ數多ノ小露岩アリ、而シテ四周約1.5鏈間ハ礁脈擴延ス。

**浮標** 大墓島頂ヨリ194度4.2哩ノ地點ニ漁業用紅塗繫船浮標アリ、夜間漁船繫留シアル場合ハ燈火ヲ點ジ、繫留船ナキ場合ハ點燈セズト謂フ(昭和12年調)。

**母子島**(ハコ)(母島) 池島ノ南東方約1.6哩ニ在ル高サ52米ノ圓形嶼ナリ◎淺水地ヲ隔テテ其ノ西側ニ空洞ヲ有スル奇形ノ尖頂岩(高サ80米)アリ、**大角力岩**ト稱シ水面ヨリ峭立スルヲ以テ登攀スルコト難シ。

母子島ノ南方約1.5鏈ニ水深5.7米ノ暗岩アリ、其ノ外側ハ急深ナリ。

**小角力岩** 母子島ノ東南東方約1.4哩、距岸1哩餘ニ在ル方形岩(高サ51米)ニシテ周圍水深シ。

**大野嶽** 神ノ浦村落ノ南南東方約1.8秆ニ在リ、高サ352米、沿岸航路船ノ目標ニ適ス。

**オラビ瀬**(オラゼ) 大野嶽ノ南方約1.5秆ノ海岸ヨリ南西方へ約4鏈間斗出セル礁脈ノ外端ニ在ル洗岩ナリ◎此ノ岩ノ南東方約6鏈ニ在ル洗岩**沖磯**モ亦海岸ヨリ斗出スル礁脈ノ外端ニ位ス。

**城鼻** 神ノ浦村落ノ南南東方約3哩ニ斗出セル岬角ナリ◎鼻端内方ノ**城山**(高サ185米)ハ沿岸航路船ノ目標ト爲ル◎鼻端ヨリ北西方約1.5鏈、距岸約1鏈ニ干出0.6米ノ岩アリ。

**艦船速力試験標** 城鼻北方ヨリ南東方神樂島ニ至ル間ニ立標4組ヲ設ケアリ、城鼻北方ト牛ノ鼻トニ於ケルモノハ各白塗ノ2立標、又其ノ中間ニ於ケル

3立標ト平瀬神樂島ニ於ケル2立標トハ黑白横線塗ニシテ何レモ菱形頭標ヲ戴ク◎各組立標ノ見通線ニ正交スル方位ハ310度21分(130度21分)ニシテ南北兩極端見通線間ノ距離ヲ7,516.9米トス。

**佛鼻** 城鼻ノ南東方約1哩ニ斗出セル岬角ナリ◎鼻端ノ西方約5鏈ニ柱會根ト稱スル孤立岩アリ、岩上水深2.1米、四周急深ナリ。

**三重埼** 佛鼻ノ南東方約1.4哩ニ位スル岬ニシテ岬上ニ赤嶽(高サ118米)アリ、沿岸航路船ノ目標ト爲シ得◎埼端ノ西南西方約4鏈ニノ瀬(高サ2.1米)アリ。

神ノ浦ヨリ三重埼ニ至ル海岸ハ險崖沙濱相交ハリ且高サ300米内外ノ山脈岸ニ沿ヒテ連互ス。

**三重浦港** 三重埼ト其ノ東南東方約1.7哩ニ位スル螺螺埼トノ間ニ於テ約2哩彎入スル港灣ナレドモ、港内ニ岩礁散在スルノミナラズ南西至南東ノ強風ニハ大浪侵入スルヲ以テ安全ナル錨地トハ稱シ難シ。

港口ノ中央ヨリ稍西寄ニ位スル水深3.3米ノ暗岩ヲ今會根ト稱ス、其ノ南方約2鏈ニハ水深6.1米ノ礁アリ、同北東方ニハ小龜(水深7.6米)其ノ他ノ岩礁存在ス、又北濱ニハ距濱3鏈迄岩礁沿布ス。

**神樂島** 螺螺埼ノ南西方約4鏈ニ在ル島ニシテ其ノ間ヲ除カバ他ノ島周ハ急深ナリ、島ノ南側ニ峻峻ナル2尖岩アリ、殆ド同高ニシテ西方ノモノ高サ78米、島頂ヨリモ高ク聳立シ西方或ハ南方ヨリ望マバ殊ニ顯著ナリ。

20 神樂島ノ南西方約4鏈ニ平頂ナル孤立岩平瀬(高サ4.3米)アリ、至近ハ深水ナリ。

**式見港** 神樂島ノ東方ニ位スル内務省ノ指定港灣ニシテ其ノ選定港域ハ端埼ヨリ神樂島立標ニ引キタル一線ト同標ヨリ45度ニ引キタル一線トニ依リテ圍マレタル區域ト定メラル、港濱中央ノ式見村落前面ニ防波堤ヲ有スル漁港アリ。

式見村落ノ東方約3.7軒ニ聳立スル岩屋岳ハ五島列島南方ヨリ長崎港ニ向フ船舶ノ好目標ナリ。

**水底電線** 式見港内端埼北側海岸ヨリ西方ニ向ヒ五島列島福江港北側海岸ニ至ル水底電線2條アリ。

**福田埼** 神樂島ノ南東方約3.5哩ニ在ル峻峻ナル岬角ナリ、其ノ海ニ面スル處ハ崩壞シテ白崖ヲ露ハシ海方ヨリ望ムトキハ頗ル顯著ナリ◎埼端ノ北方約2.7鏈、距岸約1鏈ニ在ル干出0.4米ノ岩ヲ柱瀬ト謂フ、該岩ノ南西方約100米ニハ水深1.2米ノ暗礁アリ。

福田埼ノ西南西方1哩餘ニ最小水深10.2米ナル點礁アリ、大會根ト稱シ其ノ周圍ハ急深ナリ。

**福田浦** 福田埼ノ東側ニシテ鳴埼(ナル)ヲ浦口ノ東端トスル小灣ナリ、南風時ノ外灣内水深9.5—20米、底質泥ノ處ニ稍安全ナル假泊錨地ヲ得ベシ◎浦口西端ノ磯岬角ニハ松樹茂ル、此ノ岬角ノ南方約1鏈ニ地ノ楫懸(干出0.3米)、同約2鏈ニ沖ノ楫懸(干出0.6米)アリ◎鳴埼ノ南西方約1.2鏈ニハ水深5.3米ノ暗岩アリ。

**神ノ島** 福田浦口ノ南方約1哩ニ於テ長崎港外北側ニ位スル諸島中ノ最大島ナリ、島ノ南端ヲ兜埼ト謂ヒ此ヨリ北北東方約3鏈ノ東岸ニ船溜アリ、低潮ニ干出ス◎島ノ西端ハ石堤ヲ以テ四郎ヶ島ニ連絡ス◎神ノ島ト北東方陸岸トノ間ハ淺水ニシテ短艇ノ外通ゼズ。

四郎ヶ島ノ北西方約1.5鏈ニ中ノ島アリ、平坦ニシテ其ノ南端ハ狭少ノ地頸ヲ以テ本島ト連絡シ一見離嶼ノ如ク遠望稍顯著ナリ◎中ノ島ノ北東方約2.5鏈ニ亦1嶼アリ、松島ト謂ヒ島央ニ著松ヲ有ス。

**水底電線** 神ノ島東岸北部ヨリ淺水水道ヲ横斷シテ對岸赤瀬鼻南方ニ至ル水底電線1條アリ、赤瀬鼻南方陸揚地ニハ4立標ヲ樹ツ◎神ノ島陸揚地直南ノ島岸ヨリ2條ノ水底電線ヲ派シーハ對岸小瀬戸村落南端突角附近ニ至リ、他ハ長崎港口ヲ横斷シテ蔭ノ尾島東岸蔭ノ尾浦内ニ達ス、小瀬戸陸揚地ニハ3立標、神ノ島陸揚地附近ニハ2立標アリ。

**楫懸** 神ノ島兜埼ヨリ南方ニ斗出スル礁脈上ニドンク島等ノ數岩嶼アリ、其ノ最外嶼ノ南西方約1鏈ニ在ル東西ニ長キ干出0.9米ノ礁ヲ楫懸ト稱ス◎女

神鼻南方ノ大久保山頂ト高鉾島南端トノ一線以南ヲ航スレバ該礁ヲ避クルコトヲ得。

楫懸ノ南方約1 湮ニハ**中ノ瀬**(水深12.9米)アリ。

**高鉾島**(タカボコ) 神ノ島ノ南東方約2 鏈、長崎港ニ至ル航路ノ北側ニ位スル小島ニシテ港口ヲ識別スル好目標ナリ、島ノ南側ハ險崖ヲ成シ北西側ニハ樹木密生ス、島周約250米ノ間ハ礁脈圍繞ス。

傘會根及沖ノ傘會根ニ就テハ長崎港ノ項ニ記ス。

**伊王島** 長崎港口外方ノ南側ニ於ケル最外島ニシテ神ノ島ノ西方約3 湮ニ位ス、島形凹凸起伏シ島頂ハ東部ニ偏在ス○島ノ北端**眞鼻**(伊王鼻)ハ長崎港ニ入ルノ好目標ニシテ燈臺附近ニ信號杆アリ、此處ヨリ船舶ノ來著ヲ長崎ニ電報ス、鼻端ヨリ北方へ約150米淺瀬擴延ス。

島ノ東岸ニハ之ニ接シテ**小島**(高サ15米)、又西岸ニハ距岸約1.4 鏈ニ**口ノ瀬**(高サ8.2米)アリ。

**伊王島燈臺** 伊王島ノ北端附近ニ在リ、地上高10米ノ白塗六角形鐵造、燈高64米。

**平瀬** 伊王島燈臺ノ東方1 湮餘ニ在ル干出2.8米ノ岩ニシテ、東側ヲ除キ距岸150米迄水深10米以下ノ險惡地擴延ス○伊王島燈臺ト蔭ノ尾島燈臺トノ一線即チ前者ヲ277度(後者ヲ97度)ニ望ム方位線ハ平瀬干出部ノ直北ヲ通過ス。

20 平瀬礁上ニ紅塗球形頭標附圓形石造立標アリ、平瀬立標ト稱シ高サ6.7米。

**西ノ平瀬**(外ノ平瀬) 伊王島燈臺ノ南方約1.2 湮ニ在ル高サ2.7米ノ岩ニシテ此ヨリ北方約1 鏈ノ間ハ海底險惡ナリ○西ノ平瀬ヨリ北西方約3 鏈ニ**香燒出シ**(水深8.2米)アリ(海圖203参照)。

**沖之島** 伊王島ノ南東側ニ密接セル島ニシテ島頂ハ南端ニ偏在シ、伊王島ニ比スレバ樹木多シ○此ノ2島ハ低潮ニ干出スル短艇通路ヲ以テ分離スレドモ恰モ一長島ノ如ク見ユ、2島間ノ水道ハ幅極メテ狭ク橋梁ヲ架シテ連絡ス。沖之島ノ南西側ヨリ礁脈西方次デ北西方ニ擴延スルコト約3 鏈、其ノ外端ニ近

キ干出1.6米ノ岩ヲ**ウ瀬**ト稱ス○此ノ礁脈ヨリ南東方ハ約2 鏈間水深10米以下ノ淺水地續キ、其ヨリ更ニ3.5 鏈間ハ干出岩及暗岩、連續シ其ノ外端ニ近キ處ニ**黒瀬**(高サ4.4米)アリ。

**大中瀬戸** 沖之島ト香燒島トノ間ノ水道ニシテ兩濱ヨリ斗出スル礁脈ノ爲水深10米以上ノ部分ノ幅ハ約1.3 鏈ニ狹窄セラル、水道中央ハ水深17—35米ナリ。

**香燒島**(カウヤギ) 長崎港口外方ノ最大島ニシテ大中瀬戸ヲ隔テ沖之島ノ東隣ニ位ス、本島ニハ數多ノ小嶼、礁脈之ヲ圍繞ス、其ノ内島ノ北西端ニ近ク位スル小嶼(高サ16米)ヲ**雀島**ト謂ヒ、島ノ北端**鷹ノ巢鼻**ヨリ北西方ニ3 鏈餘伸出スル礁脈上ノ最大嶼(高サ24米)ヲ**カンダイ島**ト稱ス○島ノ南岸ニ石炭坑アリ。

香燒島ノ東岸ハ長崎港第4區及香燒瀬戸南口ニ面ス、依テ之ニ屬スル記事ハ長崎港ノ項ニ掲グ。

香燒島南端ノ南西方約5 鏈ニ**横島**ト稱スル小嶼(高サ15米)アリ、本嶼ヲ中心トシ北東方ニ約2 鏈礁脈連互シ北端ニ水深2.4米ノ礁アリ、又西方ニハ約4 鏈間礁脈連リ其ノ西端ニ近ク**裸瀬**(高サ4.5米)アリ○此等岩嶼ノ南側水道ハ香燒瀬戸ニ通ズル水路ニシテ附近險惡ナルヲ以テ地方ニ通曉セルモノニ非ザレバ通航ヲ企圖スベカラズ(海圖203参照)。

**蔭ノ尾島** 香燒島北東隣ノ亂形島ニシテ島ノ北側及西側ハ距岸約100米ノ間海底險惡ナリ○此ノ2島ハ僅ニ短艇通路ヲ以テ分離スレドモ恰モ一長島ノ如ク見ユ、兩島ハ橋梁ヲ以テ連絡ス。

蔭ノ尾島ノ東岸竝ニ南岸東部ハ長崎港第4區ニ面ス、依テ之ニ屬スル記事ハ長崎港ノ項ニ掲グ。

**蔭ノ尾島燈臺** 蔭ノ尾島ノ北東端ニ在リ、地上高12米ノ白塗八角形コンクリート造、燈高21米。

**長崎港** 開港ノ一ニシテ内港ノ口ハ神崎鼻ト女神鼻トノ間ニ開キ幅約2.5 鏈、其ヨリ北東方へ彎入スルコト約2 湮、最大幅約7 鏈、南方ヲ除ク外周

圍山高ク能ク各方向ノ風ヲ保障ス、水深ハ港口附近27米ナルモ此ヨリ漸減シ港首ニ至リテ6.2米ト爲リ、底質泥ニシテ錨搔キ良ク大小各種ノ船舶ヲ容ルルニ適ス、而シテ梅雨季ノ外常ニ海面平穩ニシテ荷役上支障ヲ來スコトナキヲ例トス。然レドモ昭和5年7月18日ノ暴風雨ノ際ハ港内ニ於テ沈没セルモノ汽船3隻、發動機船其ノ他121隻ニ及ビ在泊船舶ノ殆ド全部(407隻)ハ多少ノ損傷ヲ蒙リシト謂フ。

本港ハ出入口2箇所ヲ有シ蔭ノ尾島高鉾島間ヲ以テ主水道トス、他ハ香燒瀬戸ナルモ錯雜狹隘ナルヲ以テ常航ノ小形船舶ノミ之ヲ採ル。

**港界** 小瀬戸浦ノ南東端ヨリ鼠島ノ外端ヲ經テ蔭ノ尾島長刀崎ニ引キタル一線ト、蔭ノ尾島南西端標柱ヨリ對岸香燒島ノ北東端標柱ニ引キタル一線、及香燒島石燈籠ノ鼻ヨリ深堀村堂ノ崎ニ引キタル一線以內トス(開港港則第1條)。

港内ヲ4區ニ分ツ、其ノ境界、碇泊スベキ船舶ノ種別及航路ノ區域等ハ開港港則施行規則(水路誌附録第1卷所載)ヲ見ルベシ。本誌ニ於テハ便宜上第1區及第2區ヲ内港、第3區及第4區ヲ外港ト名ヅク。

**長崎市** 長崎市ハ長崎縣廳、市役所、長崎要塞司令部、縣立長崎測候所等ノ所在地ニシテ人口約211,000(昭和10年調)、又「ポルトガル」、丁抹、諾威、「ブラジル」、瑞典、英國並ニ北米合衆國ノ各領事館アリ。當市ニ於ケル海事關係官署トシテハ長崎稅關、同港務部、同檢疫所、市役所港灣課事務所、熊本遞信局海事部長崎出張所、長崎縣水產試驗場、長崎水上警察署等アリ。

**氣象** 卷末氣象表第3(長崎氣象表)ニ就テ其ノ概要ヲ知ルベシ。

**潮汐** 約32分、約36分等ヲ週期トスル極メテ顯著ナル海面ノ昇降アリ、其ノ昇降0.6米ニ達スルコト稀ナラズ、方言ニテ之ヲ「アビキ」ト稱ス、最モ顯著ナル「アビキ」ハ附近ニ2箇ノ低氣壓アリテ、等壓線ガ著シク屈曲セルトキニ起ルヲ常トス。

**港灣設備** 主ナル港灣設備構造物次ノ如シ。

第3區北濱

貯油場護岸 { 三井物産株式會社、「ライジングサン」石油會社及「スタンダード」石油會社ノ各重油槽アリ、木鉢浦ノ浦央ニハ「スタンダード」石油會社經營ノ繫船浮標1箇ヲ碇置ス

第2區西濱

大田尾貯炭場護岸(三井物産及三菱鑛業兩株式會社ノ貯炭場)

西泊浦内繫索用浮標(2箇、稅關所有)

第1區西濱

三菱重工業株式會社長崎造船所造船臺

同 立神棧橋

同 第1船渠 { 入渠シ得ベキ最大汽船ノ總噸數 10  
9,600噸

同 第3船渠 { 入渠シ得ベキ最大汽船ノ總噸數  
21,000噸

立神浦繫索用浮標(2箇、三菱重工業株式會社長崎造船所所有)

三菱重工業株式會社長崎造船所第2船渠 { 入渠シ得ベキ最大汽船ノ總噸數  
4,300噸

三菱重工業株式會社長崎造船所飽ノ浦繫船岸壁 { 全長155米、大起重機ヲ  
裝備ス、岸壁ノ南方ニ繫  
索用浮標3箇アリ

水ノ浦繫索用浮標(1箇、三菱重工業株式會社長崎造船所所有)

三菱重工業株式會社長崎造船所水ノ浦棧橋

市營水ノ浦浮棧橋(水ノ浦大波止間市營交通船發著用)

市營旭町浮棧橋(旭町大波止間市營交通船發著用)

市營志賀浮棧橋(志賀元船町間市營交通船發著用)

第1區北濱

鐵道省經營中ノ島物揚場(其ノ西岸ハ川上浦ニ面ス)

同 長崎物揚場(魚市場アリ)

第1區東濱

市營元船町浮棧橋 (元船町志賀間市營交通船發著用)

市營第1號浮棧橋 (外端=燈竿アリ)

市營第2號浮棧橋 (大波止旭町間及大波止水ノ浦間市營交通船發著用)

市營第3號浮棧橋 (棧橋上=燈竿アリ、附近海岸ヲ大波止ト稱ス)

市營第3號附屬浮棧橋

中島川河口船溜

出島繫船岸壁 { 10,000噸級船2隻又ハ5,000噸級船3隻横付可能、臨港鐵道終端ノ長崎港驛アリ

10 稅關波止場物揚場 (出島繫船岸壁南隣)

4號波止稅關浮棧橋 (米國領事館前)

松枝川〔大浦川〕河口船溜

6號波止稅關浮棧橋 (松枝川河口南側)

炭坑社浮棧橋 (報時觀測所北西方海岸、三菱鑛業株式會社經營)

第2區東濱

三菱鑛業株式會社經營小管船架 (トノオ山北麓浦奥)

三菱貯炭場護岸 (「トノオ」山西麓海岸)

港務部見張所 (女神鼻南方丘腹、信號竿ヲ設ク、其ノ北方=檢疫所アリ)

第4區西濱

20 松尾造船所分工場 { 香燒島東岸北部、乾船渠2箇竝ニ船臺ヲ有ス、其ノ前面=圓臺形浮標2箇アリ

目標 第4區東濱ノ松樹茂レル野牛島(ヤギ)=在ル汚物燒却所ノ2煙突ハ絶エズ煙ヲ吐キ頗ル顯著ナリ○内港口ノ西側神崎鼻(カウザキ)ノ北方=屹立セル鱒見嶽(イワセン)ハ稻佐山脈ノ南端ニシテ雜樹茂生シ遠望稍顯著ナリ○内港口ノ東側女神鼻(メガミ)ハ樹木叢生シ平低ナリ○港内第1區出入船舶ニ對スル好目標トシテハ別記無線電信空中線鐵塔ノ外縣廳ノ北方約420米ノ赤色煉瓦造塔、出島繫船岸壁附近稅關港務部ノ見張塔(地上高22米)竝ニ煙突(地上高25

米)、報時觀測所ノ北方約220米ノ白色尖塔等アリ。

夜間ハ女神鼻南方丘腹ノ港務部見張所信號竿ニ於テ礎上18米ノ處ニ常夜燈(100燭光白色電燈)ヲ掲ゲ船舶ノ出入ニ便ス。

ハンドー瀨挂燈浮標 第3區内「ハンドー」瀨ノ南端附近ニ在リ、黑塗截頭圓錐形上部櫓形鐵造、燈高水面上3.6米。

長崎放送局 長崎驛ノ北東方(海圖197ノ區域外)ニ在リ、其ノ鐵塔(地上高61米)2基ハ目標ト爲スヲ得ベシ。

艦船速力試驗標 港内第4區東濱ニ於テ「チョース」瀨ヨリ五郎江島ニ至ル間ニ立標3組ヲ設ケアリ、各組共白塗ノ2立標ヨリ成リ、北標ハ「チョース」瀨ト千本山鼻南方、中央標ハ押通ノ鼻西側ト飯盛山ノ北方、南標ハ五郎江島北方岩上ト飯盛山南西方トニ設ク○各組立標ノ見通線ニ正交スル方位ハ213度57分(33度57分)ニシテ南北兩極端見通線間ノ距離ヲ1,389.9米トス、尙平瀨礁上ト女島北端附近トニ重視用ノ各1立標ヲ樹テ航走線ノ基準ヲ標示シアリ。

障碍物 港域廣キヲ以テ港内ノ障碍物ハ之ヲ各區毎ニ記スコト次ノ如シ。

第4區 東濱北部距岸約1鏈ニ在ル「チョース」瀨ハ干出2.4米ノ岩ニシテ附近淺水ナリ、岩上ニ艦船速力試驗用立標(高サ6.9米)ヲ設ケアリ○「チョース」瀨立標ノ南西方約1鏈ニ横會根(水深3.6米)アリ。

第4區中上記諸礁以外ハ香燒瀨戸ノ項ニ就テ見ルベシ。

第3區 港口北側高鉾島ノ南東側距岸約80米ニ水深0.6—6.9米ノ傘會根(カラカサソネ)、其ヨリ南方約50米ニハ沖ノ傘會根(水深8米)、同北東方約130米ニハ水深9.2米ノ礁アリ、此等ノ暗礁ノ各東側ハ水深20米ニ急變ス、伊王島燈臺ト高鉾島南端トヲ連結スル線ハ沖ノ傘會根ノ直南ヲ通過ス○高鉾島北東方ノ平低多樹嶼鼠島ノ北端ヨリ北方ヘ約140米間淺水礁脈擴延ス、其ノ外端附近ノ干出0.5米ノ岩上ニハ鼠島北方立標ト稱スル紅塗圓筒形頭標附圓形コンクリート造立標(高サ3米)ヲ設ク、但シ本立標ハ目下半バ以上倒壞シ居レリ○鼠島ノ東方約1鏈ニハ南北ノ長サ約1鏈ナル淺礁團アリテ各干出0.1米ノ岩頭2箇ヲ有ス、其ノ北方ノ岩頭上ニ鼠島東方立標ト稱スル黑塗頭標附八角



形コンクリート造立標(高サ3米)ヲ設ク○鼠島南東岸ヨリ南東方約2.7 鏈ノ間ハ淺水地多ク海底險惡ニシテ其ノ外端ハ即チ**ハンドー瀬**(水深1.2米ノ尖頂岩)ナリ○蔭ノ尾島燈臺ノ明弧間ノ遮蔽部ハ高鉾島至神崎鼻間ノ此等ノ淺瀬危險界ヲ示ス。

高鉾島ト「ハンドー」瀬トノ中央ニ火藥爆發物等ノ危險物ヲ搭載セル船舶ノ繫留用ニ供スル繫船浮標1箇アリ。

港口南側ノ蔭ノ尾島北東端**長刀崎**ヨリ北東方へ礁脈約150米斗出ス、該礁脈上ニハ稍顯著ナル孤松ヲ有スル小岩**小島**(高サ11米)アリ○長刀崎ノ東方1 鏈餘ニ**ヒュー瀬**(長刀岩)ト稱スル高潮ニ洗フ岩(岩頭ノ高サ3.2米)アリ、本岩上ニ石柱ヲ設ケアリ。

長刀崎ノ東北東方約7.5 鏈ニ**大會根**アリ、内港出入航路ノ南側ニ位スル石陂ニシテ水深20米以下ノ部分ハ南北ノ長サ約2 鏈、最大幅約1.5 鏈ニ及ビ、其ノ最淺部ハ北端ニ近キ處ニ在リテ水深10.2米○大會根ノ南方ニハ千本山鼻ヨリ北西ニ約4 鏈間延出スル淺水區域アリ、其ノ外端附近ヲ**瓦會根**ト稱ス。

第2區 神崎鼻附近ニ之ニ接シテ**南京瀬**(干出1.2米)及干出3.2米ノ岩アリ○西濱西泊浦口北濱ヨリ南方約100米ノ間淺瀬擴延ス、此ノ瀬ヲ示ス爲西方寄ニ黒塗圓筒形頭標附圓錐形鐵造浮標ヲ碇置シアリ○第2區航路ノ西側ニハ官設繫船浮標3箇アリ。

第1區 第1區海面略中央縱線附近ニ官設繫船浮標9箇及三菱重工業株式會社長崎造船所所有繫船浮標2箇アリ、又西濱水産試驗場前面ニハ同試驗場用繫船浮標1箇ヲ設ク。

**香燒瀬戸** 香燒島東岸ト長崎半島トノ間ノ水道ニシテ港内第4區ハ其ノ大部分ヲ占ム、長崎ト島原海灣及鹿兒島地方間ヲ往復スル小形汽船ハ多ク之ヲ通航スレドモ、錯雜狹隘ナルヲ以テ水路ヲ熟知スルモノノ外通航セザルヲ可トス。

瀬戸北口東側ノ**押通ノ鼻**(オットホシ)ヨリ北方へ約2 鏈間險礁、淺水地擴延ス、之ヲ總稱シテ**ゴンネイ**出シトシ、其ノ外端ヨリ更ニ西方ニ纜カニ伸出セル

海底險惡地ヲ**沖ノ會根**ト名ヅク○「ゴンネイ」出シ外端ヨリ内方約150米ノ處ヲ中心トシ1團ノ干出岩アリ、其ノ内干出1.2米ノ岩上ト干出0.3米ノ岩上トニ各紅黒横線塗球形頭標附八角形コンクリート造立標ヲ設ク、前者ハ高サ3.9米ニシテ「ゴンネイ」出シ西方立標、後者ハ高サ4.3米ニシテ「ゴンネイ」出シ東方立標ト稱ス。

野牛島ノ北西方航路ノ東側ニ**楨懸礁**(干出3米)、其ノ北西方約100米ニ**沖楨懸**(水深5.4米)アリ、之ニ對シテ同西側ニ**戸藏礁**(トザウ)(高サ3.6米)アリ、戸藏礁上ニハ黒塗圓形石造立標ヲ立テテ之ヲ標示ス、高サ4.5米○戸藏礁ノ南西方約2 鏈ニハ**平瀬礁**(干出2.8米)アリ、礁上ニ艦船速力試驗用ノ六角形頭標附コンクリート造立標(高サ6.2米)ヲ設ク、平瀬礁ノ南隣礁(干出2.7米)ヲ**唐人打割礁**ト稱ス○唐人打割礁ノ南西方約2 鏈ニハ**女島**(高サ6.7米)アリ、其ノ北端附近ニ艦船速力試驗用立標存在ス、女島ト對岸深堀トノ間ハ香燒瀬戸ノ最狹部ニシテ水深9.6米以上ノ可航水道ハ幅約60米ニ過ギズ。

**潮流** 漲潮流ハ北東ニ落潮流ハ南西ニ流レ略高低潮時ニ轉流シ流速1節ヲ超ユ。

**水底電線** 第3區東濱千本山鼻南側海岸ヨリ4條ノ水底電線ヲ派シ何レモ第3區第4區境界附近及高鉾島南側港口ヲ經テ、内2條ハVladivostokニ、他ノ2條ハ上海ニ至ル○蔭ノ尾島東岸蔭ノ尾浦内ヨリ港口ヲ横斷シテ神ノ島東岸ニ至ル水底電線1條アリ、蔭ノ尾島陸揚地附近ニハ2立標アリ(第127頁同項参照)○第4區東濱五郎江島北東方海岸ヨリ第4區ヲ横斷シテ同西濱香燒島待手ケ浦北隣小灣内ニ至ル水底電線1條アリ、兩端陸揚地ニハ各2立標2組宛ヲ設ク、又其ノ南方ニ於テ五郎江島東方海岸ヨリ同ジク第4區ヲ横斷シテ待手ケ浦内ニ至ル1條ノ水底電線アリ。

**針路法** 長崎港ニ近ヅク航路ハ安全ナレドモ、初航者ハ時トシテ遠方ヨリ港口ヲ發見シ難キコトアリ、晴天ノ際諸島嶼ト陸岸ト相混ズルトキハ殊ニ然リトス、然レドモ尙一層近ヅケバ其ノ困難ハ忽チ消失スベシ、又輕微ノ霞霧アルトキハ諸島ト陸岸トノ分界却ツテ判然タルヲ以テ初航者ト雖モ遠距離ヨリ容易

ニ港口ヲ見出シ得ベシ○入港船舶若シ水先人ノ嚮導ヲ得バ香燒瀬戸又ハ大中瀬戸ノ通航ハ敢テ不可ナキモ、然ラザルトキハ必ズ伊王島北側ノ本航路ニ由ラザルベカラズ。

南方ヨリ來ル船舶ハ伊王島燈臺ヲ40度若ハ其以上ニ保視スルヲ要ス、然ルトキハ高島以南ノ諸險礁ノ西方ヲ航行シ得ベシ、既ニ高島ノ西方ニ達セバ適宜變針シテ香燒出シノ西方約1湊ノ處ヲ過ギ、伊王島北端ヲ約1湊隔テテ繞航シ之ヲ正南ニ望ムノ地ニ到ラバ蔭ノ尾島頂ヲ船首113度ニ望ミ約3湊ヲ航シ、次デ福田崎險崖西端ト中ノ島西端トヲ一線346度ニ見ル處ニ至リテ針路ヲ左轉シ大久保山頂ヲ86度ニ保視シテ(第136頁對面對景圖第17參照)進マバ、中ノ瀬ト蔭ノ尾島トノ中間ヲ過ギテ港界内ニ入ルヲ得ベシ○既ニ港界内ニ入ラバ開港港則施行規則別表第2號(水路誌附錄第1卷參照)所定ノ航路ニ從ヒ港長指定ノ錨地ニ就クベシ。

北西方ヨリ港ニ近ヅカントセバ大墓島ノ南西方約3湊ヨリ119度ノ針路ヲ採ルベシ、然ルトキハ伊王島北端ハ船首ノ方向ニ當リテ長崎半島ノ最高山タル八郎岳ノ脚下ニ見ユルヲ以テ容易ニ之ヲ認メ得ベク、又神ノ島西側ノ2低島ヲ越エテ高鉾島ノ突起スルヲ望ミ得ベシ、次デ母子島ヲ7度ニ見ル頃蔭ノ尾島頂ヲ正首ニ望ムベキ113度ノ針路ニ轉ジテ伊王島ニ近接シ該島北端ノ正北約1湊ノ處ヲ經過セバ前記針路法ニ從フベシ。

伊王島港口間ニハ水底電線數條航路ニ沿ヒテ縱走スルヲ以テ假泊ノ際ハ留意ヲ要ス。

**水先** 福田崎ヨリ伊王島北端ニ引キタル線及沖之島南端ヨリ香燒島南端ヲ經テ深堀ニ引キタル線ヲ以テ長崎港水先區ノ境界トス、目下水先人1名アリテ長崎市城山町ニ事務所ヲ有ス(昭和8年調)、水先船ハ伊王島燈臺若ハ神ノ島附近ニ在リテ來港船ヲ待チ船舶ノ聘用ニ應ズルヲ例トス。

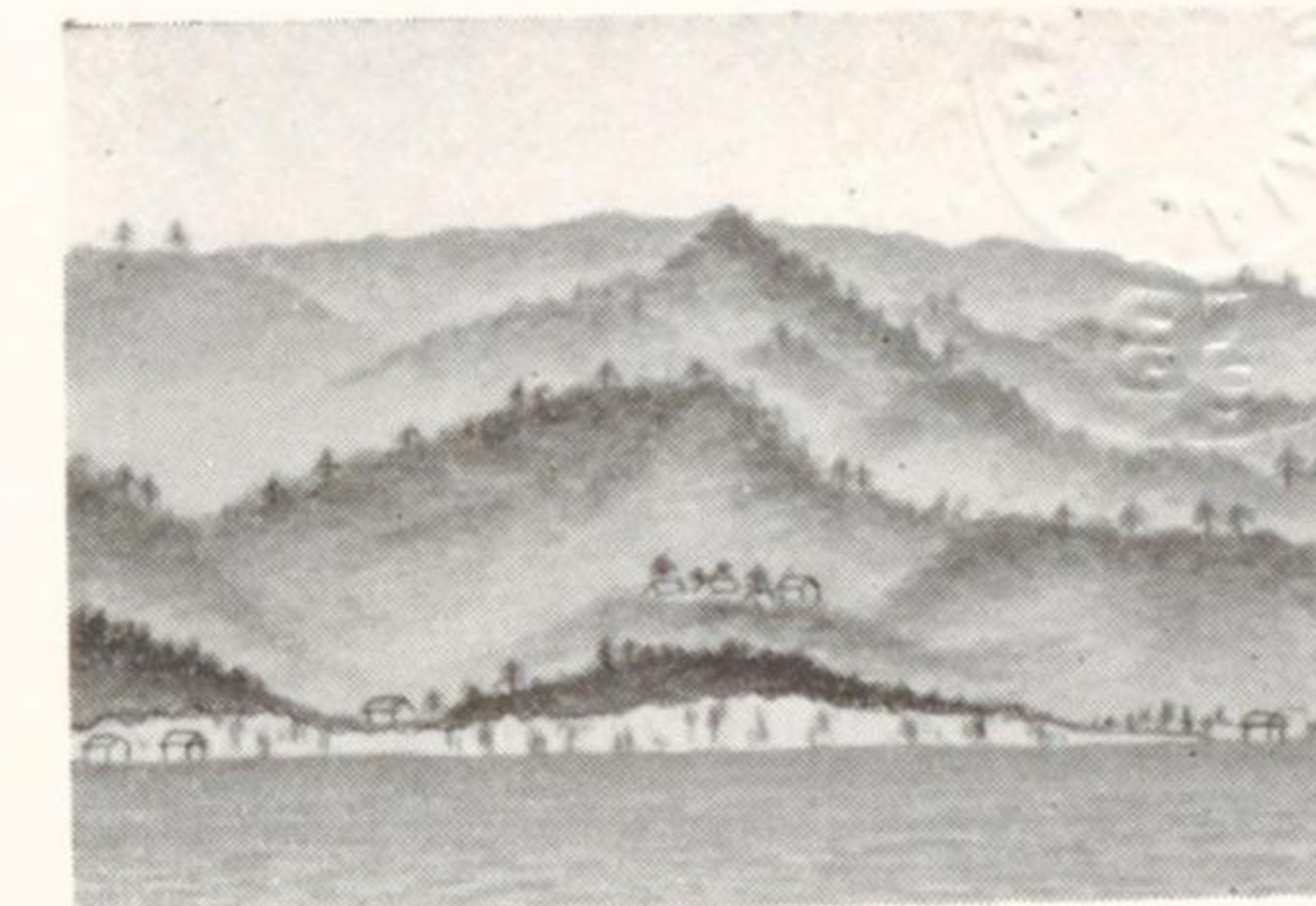
**檢疫** 當港ニ於テハ海港檢疫法ニ依リ檢疫ヲ施行ス○水路誌附錄第1卷ニ就テ海港檢疫法、海港檢疫法施行規則ヲ見ルベシ。

**港則** 水路誌附錄第1卷ニ就テ開港港則、開港港則施行規則ヲ、水路誌附

第17

長崎港入港針路對景

大久保山



86度2.2湊

録第2卷ニ就テ長崎市有棧橋使用料條例、長崎市棧橋使用規則等ヲ見ルベシ。

**暴風雨標及地方暴風標** 大波止市營第1號及第2號浮棧橋ノ中間ニ地方暴風標アリ◎鍋冠山北方丘腹ノ報時觀測所構内ニ暴風雨標及地方暴風標アリ、夜間燈火ニ依ル天氣豫報信號ヲモ行フ◎押通ノ鼻南方家畜檢疫所構内ニ暴風雨標及地方暴風標アリ。

**氣壓信號** 報時觀測所構内ノ白塗報時檣ニ於テ毎日午後0時15分ヨリ同30分迄國際信號ニ依リ當日正午ニ於ケル晴雨計示度(海面ニ更生シタルモノ)ヲ表示ス。

**報時信號** 報時觀測所構内ノ報時檣ニ於テ報時球ニ依リ毎日正午ヲ報ジ、又同檣ニ隣接セル信號柱ニ裝置セル報時燈ニ依リ毎日午後9時ヲ示ス◎詳細ハ東洋燈臺表上卷報時信號ノ部ニ就テ見ルベシ。 10

**船舶信號** 晝間女神鼻南方丘腹ノ港務部見張所ニ於テハ信號竿ヲ使用シ國際信號ニ依リ入港スル船舶ニ對シ其ノ檢疫ヲ要スルモノハ停船ヲ命ジ必要ナキモノニハ錨地ノ指定ヲ行フ。

#### 補給

**石炭** 石炭供給經營ハ三井物産株式會社、三菱鑛業株式會社ヲ主ナルモノトシ貯炭量豊富ナリ(昭和9年調)、本港ニ於ケル載炭ハ總テ人力ニ依ルモノニシテ荷役敏速、從ツテ載炭能力ノ大ナルハ從來著名ナル處トス、積込方法ハ藁製「バスケット」ヲ用ヒテ貯炭場ヨリ舢舨ニ積取り、更ニ舢舨ヨリ搭載船舶ニ積込ミ船艙内ニ於テ之ヲ搔均ラスモノニシテ、人夫1口(30人トシテ)ガ1艘ヲ積込ミ終ル迄ノ平均時間ハ舢舨積取2分、積込5分、搔均シ5分ヲ要スルニ過ギズト謂フ。 20

**重油** 重油供給經營ハ三井物産株式會社、「ライジングサン」石油會社及「スタンダード」石油會社ヲ主ナルモノトシ、積載船舶ヲ第3區北濱各會社油槽前面ニ横タヘ油槽ヨリ油管ヲ連結シ唧筒ニテ送油搭載スルヲ例トス(港灣設備ノ項參照)◎其ノ他第2區スズレ埼北側ニ合同石油販賣株式會社、西泊浦内南濱ニ旭石油株式會社、女神鼻東方ニ日本石油株式會社、女神鼻南方ニ三井物産

株式會社經營ノ各油槽アリ(昭和10年調)。

清水 清水ハ市營水道ニシテ出島繫船岸壁ニ給水栓10箇(給水量1時間約140甕)、市營第1號浮棧橋ニ給水口數箇(本管1箇ナルモ各處ニ給水口ヲ設ケ任意ノ箇所ヨリ給水スルコトヲ得、給水量1時間約30甕)ヲ有ス。運搬給水ハ個人經營(澤山商會)ニシテ特種唧筒附竝ニ手働唧筒附20—30甕積ノ給水船21隻ヲ有ス(昭和10年調)。

長崎半島 長崎港第1區奥部ヨリ南西方野母埼ニ至ル半島ニシテ長サ約13哩アリ。

水底電線 香燒瀬戸南口附近ニ於テ城山ノ西北西方海岸ヨリ高島東端北側ニ至ル水底電線1條アリ。

蚊燒灣 城山ノ南西方約2.5軒ニ位スル小灣ニシテ、灣内水深12—19米ノ處ニ小形船舶ノ錨地ヲ得ベシ。

野島諸嶼 蚊燒灣ノ西方約1哩ニ野島ノ外黒島、ホゲ島等ヲ包含スル群嶼アリテ何レモ礁脈ニ圍繞セラル。ネタギ瀬ハ黒島ノ西方約4鏈ニ位スル2岩嶼ニシテ高サ13米アリ、又「ネタギ」瀬ノ西隣ニハ干出0.7米ノ岩アリ。ネタギ瀬ノ北方約3鏈ノカマ出シ(水深3.6米)ハ其ノ四周急深ナリ、「カマ」出シノ北側ハ香燒瀬戸ニ通ズル水路ニシテ他ニ險岩ナキヲ保セズ。

野島ハ群嶼中ノ最南島ニシテ樹木多ク顯著ナリ。野島ノ西側距岸1鏈餘ニ干出0.8米ノ岩アリ。野島ノ南西方約6鏈ニハオトナ瀬ト稱スル點礁アリ、礁上水深0.9米、又其ノ南方約2.5鏈ニ水深6.7米ノ暗岩アリ。オトナ瀬ノ西方約6鏈ニエフ瀬(ウーメ會根)アリ、水深5.7米ノ孤立岩ニシテ周圍水深25—34米。

高島 黒島ノ西方約2哩ニ位スル高サ115米ノ小島ニシテ其ノ南隣ノ二子島(高サ29米)トハ築堤及埋立地ヲ以テ接続ス、此ノ兩島ハ南方ノ端島ヲ加ヘ人口約5,000ヲ算ス。高島ノ島岸ハ屈曲甚シク其ノ東側ハ削レルガ如キ山脊ヲ有シ、又其ノ西面ノ險崖上ニモ較小ナル山脊アリ、島ノ北岸ヨリ北方へ約5鏈ノ間石陂擴延シ其ノ中央ニ飛島ト稱スル高サ46米ノ小嶼アリ、高島ノ西端ヨ

リ西方へ約1.5鏈ノ間礁脈擴延ス。高島ノ東側ニ三菱鑛業株式會社高島鑛業所アリ、家屋櫛比ス、其ノ前面水深4.8—5.7米、底質煤炭及沙ノ處ハ唯一ノ錨地ニシテ、此ノ處距岸3鏈ニ至レバ水深急ニ30—40米ニ増加ス。

二子島ハ所謂高島炭坑ノ所在地ニシテ全島殆ド家屋連接セル一大工業場ナリ、島ノ南端ノ煙突ハ好目標トス。二子島東岸岸壁ニ東方へ突出スル高島載炭棧橋アリ、尙其ノ南北沖合ニ繫索用浮標2箇ヲ碇置ス、稍大形ノ船舶ハ棧橋端ニ直接横付スルヲ得ズ、船首ヲ北ニシテ錨ト前後ノ繫索トニ依リテ棧橋端ニ接近繫留シ「ベルトコンベヤー」ヲ使用シテ載炭スルモノトス、此處ハ水深深ク錨搔キ良好ナラズ且露開スルヲ以テ多少ノ動搖ヲ免レズ。

水底電線 高島東端北側ヨリ香燒瀬戸南口東濱ニ至ル水底電線1條アリ(第138頁同項參照)。高島南端東側ヨリ端島北端ニ近キ東岸ニ至ル水底電線1條アリ。

中ノ島 二子島ノ南南西方約9鏈ニ位スル草生島(高サ51米)ニシテ人家ナシ、島ノ南端ヨリ石陂1鏈餘延出シ石陂上ニ露岩數箇アリ、又島ノ北端ヨリモ約1鏈間礁脈擴延ス。

端島(ハ) 中ノ島ノ南西方約5鏈ニ在ル高サ45米ノ小島ナリ、三菱鑛業株式會社高島鑛業所ニ屬スル支坑ノ所在地ニシテ島ノ周圍ハ修築セラレ大厦高樓相連リ遠望恰モ浮城ノ如シ、島ノ南端ヨリハ南西方ニ約1鏈礁脈擴延ス。島ノ東岸中央部岸壁ヨリ東方へ突出スル載炭棧橋アリ、尙其ノ南北沖合ニ繫索用浮標4箇ヲ碇置ス、3,000噸級ノ船舶ハ船首ヲ北ニシテ棧橋端ヲ稍離シテ左舷側ヲ岸壁ニ對センメテ繫留シ「ベルトコンベヤー」ヲ以テ載炭ス、東岸ニハ上記載炭棧橋ノ外舳船用棧橋2箇及旅客用棧橋1箇ヲ設置シアリ。

水底電線 端島北端ニ近キ東岸ヨリ高島南端東側ニ至ル水底電線1條アリ。

中ノ會根 端島南端ヨリ南西方1哩餘ニ在ル孤立岩ニシテ岩上水深6.7米、四周急深ナリ。端島ト中ノ會根トノ略中央ニ端島尻(水深20米)アリ。

三ツ瀨 中ノ會根ノ西方約8鏈ノ處ヲ中心トシ南北約6鏈、東西約2.5鏈

ニ互リ不齊形ヲ成シテ擴延セル險惡地ニシテ處々岩頭ヲ露出ス、但シ其ノ最南嶼トノ間ニハ幅約1.5鏈、水深20米以上ノ水域アリ、北端ニ近ク高サ22米ノ2尖嶼アリテ其ノ東西兩側ニハ數點礁ヲ有ス◎三ツ瀬ノ周圍外方1鏈ノ處ハ水深40米ヨリモ深クシテ既知ノ險礁ナシ。

三ツ瀬ハ南西方ヨリ長崎港ニ至ル航路附近ニ於ケル最外方ノ險處ナレドモ夜間伊王島燈臺ノ燈光ヲ其ノ明弧内ニ保チ進マバ此等諸險礁ノ西方ヲ安全ニ航過スルヲ得ベシ。

**寺山出シ** 端島南端ヨリ南東方約1.6哩、長崎半島ノ距岸約9鏈ニ在ル水深6.7米ノ岩ニシテ四周急深ナリ。

10 **田ノ子島** 寺山出シノ南方約8鏈、距岸約2鏈ニ野島南方ノ田ノ子島ト同名ナル1嶼(高サ27米)アリ、嶼上ハ樹木茂生シ礁脈ニ依リテ陸岸ト連続ス。

田ノ子島對岸ヨリ東北東方高濱北側岬角ニ至ル迄ノ約1.5哩間ハ地勢低ク且沿岸礁脈距岸約3鏈迄延出ス、其ノ礁脈中高濱西側ヨリ斗出セルモノノ外端ニ干出岩鷄ノ瀬アリ。

**野母北浦** 田ノ子島ノ南西方約5鏈ノ處ヲ浦口トシ南方ニ約7鏈彎入スル深入灣ニシテ四面陸地ニ包圍セラレ水深6—9米アレドモ、浦口ノ狹所ハ幅僅ニ18米、水深0.9米ニ過ギザルガ故ニ小形船舶ノ外ハ入ルコト能ハズ◎浦口ノ東側ヲ成セル岬角ハ頂ニ松樹鬱茂シ顯著ナリ。

浦口ヨリ北東方田ノ子島北方ニ至ル約7鏈ノ間ハ礁脈擴延シ海底極メテ凸凹ナリ。

20 **野母崎** 野母北浦口ノ南西方約1.1哩ノ岬角ニシテ、又此ヨリ南方長崎半島南西端ヲモ包容シテ野母崎ト稱スルコトアリ、崎上ニ樹木鬱葱タル著峰**權現山**(樹頂ノ高サ218米)アルヲ以テ遠方ヨリ此ノ崎ヲ見ルトキハ島ノ如ク見ユルモ、之ニ近ヅカバ附近ノ陸地ト誤認スル虞ナシ、野母崎ハ數多ノ險礁沿布シ距岸2.5鏈迄岩多ク點々干出ス◎野母崎南端ヨリ南方約1.5鏈ニ岩礁ニ圍繞セララル**大立神**アリ、高サ26米ノ黑色尖岩ニシテ顯著ナリ(海圖192分圖參照)。

## 第5編

### 五島列島及男女群島

本編ニハ九州西岸北部ノ西方10—50哩ノ沖合ニ相密接シテ竝列スル五島列島ト其ノ南西端ヨリ南南西方33—45哩ニ孤立シテ弦列ヲ成セル男女群島トヲ収録ス。

#### 五島列島

五島列島ハ生月島ノ西南西方約14哩ノ處ヨリ起リ、5—14哩ノ幅ヲ以テ北東方ヨリ南西方ニ約50哩ノ間擴延セル1列ノ島嶼ナリ、其ノ主ナルモノハ宇久島、中通島、奈留島、久賀島及福江島ノ5島ナルヲ以テ此ノ稱アリ、中通島ハ最長島ニシテ長サ約20哩アリ、稍十字形ヲ成ス、又福江島ヲ最大島トス◎諸島間ニ小値賀瀬戸、津和崎瀬戸、若松瀬戸、瀧河原瀬戸、奈留瀬戸及田ノ浦瀬戸ノ6水道アリ、何レモ航過シ得ベシト雖モ潮流甚ダ強シ。

此ノ列島ハ地下半米内外ノ處概ネ磊石ヨリ成リ頗ル石材ニ富ム、故ニ田畝ノ境界、道路、波止場ノ類悉ク石材ヲ用ヒザル處ナシ◎錨泊地トシテハ有川灣{中通島}、玉之浦及富江灣{福江島}等アリ。

此ノ列島中宇久島(2村)、小値賀島及野崎島(1村)ハ3村ヲ以テ北松浦郡ニ屬シ、平島ハ全島1村ヲ以テ西彼杵郡ニ屬シ、其ノ他ノ中通島(1町、5村)、若松島(2村)、奈留島(1村)、樺島(1村)、久賀島(1村)及福江島(3町、6村)ハ全町村(4町、16村)ヲ以テ南松浦郡ヲ形成ス◎人家ハ各島到ル處ニ在リ、列島ノ總人口130,344(昭和10年調)、概ネ農ヲ業トシ漁業者ハ總人口ノ2割ニ過ギズ。

**氣象** 冬季ハ天候最モ不良ノ時期ニシテ此ノ状態ハ列島北部ニ於テ特ニ

甚シ、漁夫ノ言ニ依レバ1箇月中10日出漁シ得レバ良好ノ方ナリト謂フ、此ノ期間風ハ多ク偏北風ニシテ風力3以上ナルヲ常トス○5—7月ハ最平穩期ナルモ5月6月ハ烟霧多シ、此ノ烟霧ハ概シテ午前10時頃ニ霧ルヲ例トスレドモ時トシテハ終日續クコトアリ。

**潮汐** 潮汐ノ性質ハ九州西岸ト殆ト同様ナリ。

**潮流** 列島ノ西側ニ於テハ一般ニ漲潮流ハ北東方ニ流レ落潮流ハ南西方ニ流ル○各島ノ間、列島北端部ノ北東側、福江島ノ南西側等ニ在リテハ潮流ハ一般ニ北西方及南東方ニ流レ、北西流ハ低潮後1.5—2時ヨリ高潮後1.5—2時迄、南東流ハ高潮後1.5—2時ヨリ低潮後1.5—2時迄流レ、水道ノ狹部ニ於テハ流勢甚ダ強烈ニシテ最大流速6.5節ニ達スル處アリ。

**列島北端部附近ノ潮流** 列島北端部ノ北東側ニ於ケル漲潮流ノ一部ハ野崎島ノ南北兩水道ヲ通流ス、又列島ノ西側ヲ北東方ニ流ル漲潮流ハ小値賀島附近ノ諸島ニ近ヅクニ及ビテ2派ニ分レ、1派ハ東方ニ折レテ小値賀島ト野崎島トノ間ノ水道中央ニ向流シテ野崎島南側水道ヲ通流シ來ル北西流ニ會シ、共ニ北方ニ流走シ小値賀瀬戸ニ入ルニ及ビテ又野崎島北側水道ヲ經テ北西方ニ流ル潮流ト合シテ寺島ト宇久島トノ間ノ狹水道ヲ經テ西方ニ流ル、而シテ該狹水道ニ於テハ其ノ流速時トシテ甚ダ大ナリ、他ノ1派ハ小値賀瀬戸西口ニ向ヒテ流レ該口ニテ前派ノ一小派ト合シテ強烈ナル激湍ヲ生ズ。

落潮流ハ宇久島ノ西側ニ於テ2派ニ分レ、其ノ1派ハ小値賀島西側附近ノ諸島間ヲ南西方ニ流レ、他ノ1派ハ南東方ニ向ヒ寺島ト宇久島トノ間ノ狹水道ヲ經テ野崎島北端ニ向ヒ、此處ニテ2分シ該島西側ノ水道ニ流入ス、而シテ野崎島ノ西側ニ流ル分ハ再ビ2派ニ分レ、一ハ該島南側ノ水道ヲ經テ南東方ニ向ヒ、他ハ中通島ノ西側ニ沿ヒテ南西方ニ向流シ小値賀島ノ西側ヲ經テ同方向ニ流ルモノト相合ス。

## 宇久島

五島列島ノ最北島ニシテ東西ノ長サ4.5哩、幅3.5哩、島頂ハ島ノ中央ニ在リテ城ノ岳(城山)ト謂ヒ尖峯(高サ261米)ヲ成ス(第94頁對面對景圖第9及第

144頁對面對景圖第18參照)○島岸ハ屈曲シテ數多ノ小灣ヲ成シ小舟ノ避泊ニ可ナリ、就中南西側ノ神ノ浦ハ寺島ニ擁セラレ最モ良好ナリ。

**平** 宇久島南東岸中央灣入部ノ沙濱上ニ在ル村落ニシテ此處ニ地方暴風標アリ、漁船ハ該沙濱ノ東端ヨリ伸出セル棧橋ノ傍ニ避泊ス○此ノ灣入ノ前面ニ前小島ト稱スル高サ39米ノ小嶼アリ。

**黒母瀬** 前小島ノ東南東方約2.2哩ニ位スル東西ノ長サ3鏈ニ互ル簇岩ニシテ最高岩ハ高サ15米、黒母瀬ノ四周ハ深水ナリ。

**黒母瀬燈標** 黒母瀬上ニ在リ、地上高5.1米ノ紅黒横線塗櫓形鐵造、燈高18米。

**長崎鼻** 宇久島東端ノ低岬角ニシテ、鼻端ヨリ3鏈ノ間岩礁擴延シ數箇所干出ス、而シテ該岩礁端ヨリ東方2鏈ノ間ハ淺水ナリ○此ノ鼻ヲ航スルトキハ黒母瀬燈標ヲ156度以上ニ望マバ水深20米以上ノ處ヲ通過スルコトヲ得ベシ。

**古志岐島** 長崎鼻ノ北北東方約2哩ニ在ル3小嶼ニシテ中央嶼ノ高サ59米、東嶼ハ中央嶼ヲ距ル約3.3鏈ニ位シ高サ32米、西嶼ハ中央嶼ヲ距ル約1鏈ニ位シ高サ23米○東嶼ノ南西方約1鏈ニ干出2.1米ノ岩アリ、周圍水深12—31米。

**古志岐島燈臺** 古志岐島中央嶼ニ在リ、地上高13米ノ白塗圓形コンクリート造、燈高70米。

**對馬瀬鼻** 宇久島北端ノ低岬角ニシテ、鼻端ヨリ北方へ約3鏈ノ間險礁擴延シ其ノ外側至近ノ水深31米○次記ノ鴨瀬ヲ小値賀島西方ノ平島頂ト一線229度ニ望マバ該礁脈端ノ北西方約3鏈ノ處ヲ導キ、又古志岐島燈臺ヲ108度ニ望ム方位線ハ其ノ北方約3.5鏈ノ處ヲ過グ。

**鴨瀬** 宇久島西端ノ岬角火焚埼ノ北西方約2鏈ノ處ニ在ル小嶼(高サ17米)ニシテ、此ノ嶼ト島岸トノ間ハ海底險惡ナリ。

**寺島**(海圖223分圖) 火焚埼ノ南方ニ於テ宇久島南西部ニ相對シテ横タハレル亂形島ナリ、島岸ハ主ニ熔岩ヨリ成リ島ノ北端ハ高サ29米ノ狹長ナル岬角ヲ成ス○寺島北端ノ北方約2鏈ニ2箇ノ干出岩(最高干出1.5米)アリ、イカ

ツチ瀬ト謂フ◎島ノ南東側ニ鼠島ト稱スル小嶼(高サ22米)アリ。

寺島瀬戸(海圖223分圖) 寺島ト宇久島トノ間ニシテ小形船舶ノ通航ニ適スルノミ、神ノ浦ハ其ノ一部ヲ成ス◎寺島瀬戸ハ漲潮流北西方ヘ強流スルガ故ニ漲潮中該2島間ノ狹水道ニ近ヅクトキハ大ナル警戒ヲ要ス。

神ノ浦(カウ)(海圖223分圖) 寺島ト對岸トノ間ニ在ル小港ニシテ7.3—23米ノ水深ヲ有シ南風ニノミ暴露ス、港ノ中央ニ水深7.3—10米ノ細長堆アリ◎東濱ノ神ノ浦村落ニ地方暴風標アリ。

最好ノ錨地ハ港央堆ノ北側ニ於テ鼠島ヲ196度ニ、宇久島南西端厄神鼻(飯良崎)ヲ271度ニ望ム水深18米ノ處ニ在リ◎該堆ノ南側ニ於テ寺島北端立石(高サ6.1米)ヲ僅ニ厄神鼻ヨリ開視スル水深23米ノ處(水底電線ヲ避ケテ)ニモ錨地ヲ得ベシ。

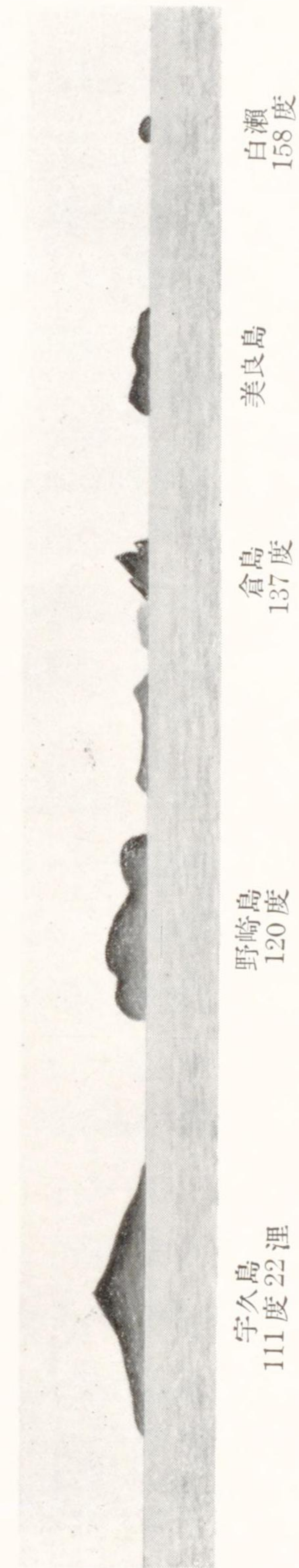
水底電線 神ノ浦東濱ヨリ南下シ小値賀島東部北岸ニ至ル水底電線アリ、陸揚地ニ於テハ1條ナルモ途中2條ニ分ル。

小値賀瀬戸 宇久島及寺島ノ南側水道ニシテ一般ニ水深シ、前小島六島間ヲ東口トシ寺島納島間ヲ西口トス、西口ハ幅約1哩ナルモ納島ノ北方約2.5鐘ノ間ハ數箇ノ孤立淺瀬點在スルヲ以テ可航幅ハ約7鐘ニ狹メラル、通航ノ際黒母瀬燈標ヲ相瀬ノ南方ニ望マザル様注意シテ進マバ該淺瀬ヲ避クルコトヲ得◎相瀬ハ高サ5.5米ノ黑色小岩ニシテ水道ノ中央ニアリ、周圍ハ深水ナルヲ以テ其ノ南北何レヲ通航スルモ可ナリ。

20 六島(ム) 前小島ノ南方約1.5哩ニ當リ小値賀瀬戸東口南側ニ位スル圓形島(高サ75米)ニシテ、其ノ東端ヨリ南東方ヘ約2.5鐘險惡地擴延ス。

野崎島 六島ノ南隣島ニシテ南北ノ長サ3哩餘アリ、島頂(高サ353米)ハ北端ニ近ク偏在シ樹木茂生ス、島頂ノ直下ニ當レル島ノ西側ニハ赭色ノ山崩アルヲ以テ顯著ナリ(第94頁對面對景圖第9及第144頁對面對景圖第18參照)◎島ノ東岸中央ノ黒合浦ハ南東風ノ外各風ヲ保障ス◎野崎島東岸中黒合浦口北端ノ岬角ト其ノ北方約1哩ノ小嶼ケブタ島(高サ30米)對岸トノ間ハ險惡地ナルガ故ニ距岸5鐘以外ノ處ヲ航スルヲ要ス。

北西方ヨリ宇久島至白瀬間ヲ望ム



**六島瀬戸** 野崎島ト六島トノ間ニシテ危険ナキヲ保セズ◎瀬戸西口附近、野崎島北端ノ北方約2鏈ニ**黒瀨**ト稱スル洗岩アリ、此ヨリ南方ハ淺水地ヲ以テ野崎島北端ニ連リ其ノ北側ハ急深ナリ。

### 小値賀島(ヲヂカ)

小値賀島ハ納島南側ニ在リ東西ノ長サ約4.3湊、幅約8鏈ノ水道ヲ挾ミテ野崎島ト相對ス◎島ノ東部ニ叢林ヲ有スル2箇ノ圓錐形山アリ、北山(高サ137米)ヲ**本城嶽**、南山(高サ69米)ヲ**殿崎岳**ト稱ス(海圖223分圖参照)。

小値賀島ノ西側竝ニ南側ニハ數多ノ島嶼アリ、其ノ最西嶼タル白瀬ハ小値賀島ヲ距ル約11.5湊ニ在リ◎小値賀島附近諸島間ノ諸水道ハ狹隘ニシテ唯小舟ノ通航ニ適スルノミ。

10

**黒島** 小値賀島南端ノ南東側ニ位スル高サ40米ノ島ニシテ其ノ兩端ニ樹木茂レル山峯アリ、海ニ臨ミテ直立ス、南方及西方ヨリ望ムトキハ島ノ黑色崖ハ顯著ナリ。

**笛吹港** 黒島ト小黑島トノ間ニ於テ北方ニ凹入スル小値賀島南岸中央ノ内務省指定港灣ナリ、港内西隅ニ於テ黒島北端附近ノ東西兩突堤ト北濱笛吹村落突堤トノ間ニ漁港アリ◎笛吹村落ニ地方暴風標ヲ設ク。

**笛吹港燈竿** 笛吹港北濱突堤南端ニ在リ、塗裝セザル木造竿柱、燈高11米。

**小黑島** 黒島ノ東方約6鏈、距岸約2.5鏈ニ在ル高サ20米ノ小嶼ナリ◎小黑島ト對岸トノ間ハ淺水ナリ。

20

小黑島ノ東側ニ於テ該島ト黒島トノ兩南端ヲ一線248 $\frac{1}{2}$ 度ニ望ミ、殿崎岳ヲ20度ニ望ム水深14.6米ノ處ニ錨地アリ、此處ハ偏北風ヲ遮障シ海底平ナリ。

**水底電線** 小黑島北東方ノ小値賀島南岸ヨリ南下シテ中通島北岸奈摩浦内東濱ニ至ル水底電線1條アリ。

**前方錨地**(海圖223分圖) 小値賀島東岸ノ小灣ニシテ前面ハ野崎島ヲ以テ保障ス◎灣口ノ南端**殿崎鼻**ヨリ北東方ヘ約3鏈岩礁擴延シ、又南東方5鏈ノ間ハ淺水ニシテ距岬3.2鏈ノ處ニ孤立岩**神浦出**シ(水深3.6米)アリ、野崎島南方



ノ前島西端ヲ中通島北端部ヨリ開キテ前者ヲ149度ニ望ム方位線ハ神浦出シノ東方約2鏈ノ處ヲ導ク。

灣内ノ岬角**クスクリ**埼端ノ西南西方約2.4鏈ニ位スル突堤先端ニ紅燈ヲ點ジアリ◎「クスクリ」埼端ヲ310度ニ望ミテ進入シ同針路上同埼端ヨリ3.3鏈、水深14.6米内外ノ處ヲ錨地ト定ムルヲ可トス。

**水底電線** 小値賀島東部北岸(北東端半島ノ基部)ヨリ北上シテ宇久島神ノ浦東濱ニ至ル水底電線アリ(海圖223分圖參照)、陸揚地ニ於テハ1條ナルモ途中2條ニ分ル(第144頁同項參照)。

**納島** 小値賀島ノ北側ニ於テ小値賀瀬戸ヲ隔テテ寺島ト相對スル島ニシテ  
10 高サ63米。

**長崎鼻** 小値賀島ノ北端岬角ナリ◎岬端ヨリ稍内方ニ高サ59米ノ禿山アリ、其ノ西側ハ海ニ臨ミテ直立ス。

**斑島(マダラ)** 小値賀島ノ西側ニ於テ幅1鏈、水深1.8米ノ水道ヲ挾ミテ之ト相對スル島ナリ◎斑島ノ西側ニ近ク**廣瀬**(高サ7.6米)アリ、又此ノ岩ノ南西方3鏈餘ニ水深3.6米ノ暗岩アリ、**淺瀬**ト稱ス。

**赤島** 斑島ノ南西方1.1湮ニ在ル島ニシテ島頂(高サ104米)ハ島ノ南側ニ於テ海ニ臨ミテ突起ス、又島ノ南西部ニハ數座ノ圓頂山アリ、南方及西方ヨリ望マバ顯著ナリ◎島ノ北側及東側ハ距岸1鏈ノ間海底險惡ナリ、又北西側附近ニハ數箇ノ露岩アリ。

**古路島(コロ)** 斑島ノ南東方約8鏈ニ在ル小嶼ニシテ其ノ西側ニ高サ56米ノ險崖アリ◎古路島ト小値賀島トノ間約3鏈ノ水域ハ數多ノ危險ナル干出岩アリ。

古路島ノ東方約4鏈ニ**乙子島**ト稱スル不毛嶼(高サ17米)アリ。

**藪路木島(ヤブロギ)** 古路島ノ南西方約3鏈ニ在リ◎島ノ西側約1鏈ニ半圓形ヲ成セル小簇岩アリ、**貝瀬**ト稱ス、其ノ最高岩ノ高サ23米。

**大島** 藪路木島ノ南方約3鏈ニ在ル島ニシテ其ノ北西面ハ險崖直立ス、島頂ニハ叢林アリ、南方及西方ヨリ望マバ顯著ナリ、島ノ南西側ヨリ南西方へ約

2.5鏈石陂伸出ス◎大島ノ東隣ニ位スル高サ54米ノ裸島ヲ**宇々島**ト謂フ。

**六ツ瀬** 大島ノ南西方約6鏈ニ在ル高サ3.3米ノ小簇岩ニシテ之ト大島南西側石陂トノ間ハ淺水ナリ◎六ツ瀬ノ南方4鏈ニ黑色ノ小岩**黒瀬**(高サ7.3米)アリ、黒瀬ノ北東側ハ險惡ニシテ相距ル約150米ノ處ニ水深3.6米ノ淺瀬アリ。

**ホゲ島** 大島ノ西方約1.1湮ニ在ル小嶼ナリ、島ノ南端ニ高サ63米ノ峯アリ、海ニ臨ミテ峭立ス、又島ノ北端岬上ニ小峯アリ、空洞アル穹形岩ヲ以テ南部ニ連ル、此ノ空洞ハ西方ヨリ望マバ顯著ナリ。

**倉島** 赤島ノ西方約2.6湮ニ位スル方形島ニシテ高サ122米(第144頁對面對景圖第18參照)◎倉島ノ北方約3鏈ニ**帆揚岩**(高サ38米)アリ、2箇ノ尖  
10 嶼ヨリ成リ東嶼ニハ空洞アリ、北方或ハ南方ヨリ見ルヲ得ベシ、五島白瀬燈臺ノ東方紅光分弧ハ帆揚岩及杓子ヲ示ス。

**杓子** 帆揚岩ノ北方約6.5鏈ニ在ル干出1.5米ノ岩ニシテ低潮時ノ外岩上概ネ破浪ス◎下記平島東端ヲ帆揚岩ノ西端ト一線ニ望マバ杓子ノ西側少許ノ處ヲ導キ、藪路木島頂ヲ赤島北端ト一線ニ望ム方位線ハ此ノ岩ノ北方約6鏈ノ處ヲ過グ。

**美良島** 倉島ノ南西方約1.5湮ニ位スル島ニシテ南北ノ2頂ヲ有シ南頂(高サ140米)ヲ島頂トス、此ノ島ハ小値賀島西方諸島中ノ最高嶼ナルヲ以テ識別シ得ベシ(第144頁對面對景圖第18參照)。

**平島(ヒラ)** 美良島ノ南方約7鏈ニ在ル高サ58米ノ島ナリ、此ノ島ノ南  
20 端附近ニ高サ10米ノ小岩アリ、島ノ北側ヨリ北方へ約2鏈石陂擴延シ更ニ其ノ北方少距離ノ間淺水地續ク、又平島ノ西端ニ近ク數岩アリ◎平島南端ノ西方約5鏈ニ**沖黒瀬**(高サ5.8米)アリ、此ノ岩ヨリ北東方及南西方ニ淺瀬擴延ス。

**白瀬(シロ)** 平島ノ西北西方5湮ニ位シ五島列島ノ北部ニ於ケル最西島ナリ、島頂(高サ35米)ヨリ高潮界迄一刀ニ兩斷セラレタルガ如キ觀ヲ呈ス(第144頁對面對景圖第18參照)◎白瀬ノ南側附近ニ1岩アリ、又北側附近ニモ數箇ノ露岩アリテ北方へ約1鏈擴延ス。

**五島白瀬燈臺** 白瀬上ニ在リ、地上高8.1米ノ白塗四角形コンクリート造、燈高39米。

**杓子岩** 白瀬ノ北方約4鏈ニ在ル暗岩ニシテ岩上水深2.7米◎野崎島北岸ヲ帆揚岩ト一線ニ望ム方位線ハ杓子岩ノ北方約4鏈ノ處ヲ導ク。

**高麗會根** 白瀬ノ南西方6湊ニ位シ水深20米以下ノ部分ノ南北ノ長サ約8鏈、東西約7鏈ニ互ル岩堆(最小水深4.1米)ナリ、五島白瀬燈臺ノ南西方紅光分弧ハ此ノ岩堆ヲ示ス◎白瀬ヲ宇久島頂ト一線(71度)ニ望ミテ進マバ高麗會根ノ北方約2湊ノ處ヲ導キ、又福江島西部ノ父ヶ岳ヲ同島北側ノ姫島頂ト一線179度ニ望ミテ進マバ高麗會根ノ西方約1.7湊ノ處ヲ導ク。

## 10 中通島

五島列島中ノ最長島ニシテ津和崎瀬戸ヲ隔テ野崎島ト相對ス、其ノ北端津和崎ト島ノ南端棹崎トノ間ノ長サ約21湊アリ◎島ノ北部ハ獸尾狀ノ狹長半島ヲ成シ半島中央線ニ兩側ヨリ急起セル山峯縱列ス、津和崎上ノ山脊ハ高サ約75米ニ過ギザルモ此ヨリ南スルニ從ヒテ漸ク高ク、5軒餘ニシテ權現山(高サ366米)ト爲リ、更ニ5軒ニシテ島頂タル平頂山古番岳(高サ444米)ニ達ス◎島ノ南部西側ハ細長水帯ヲ成セル若松瀬戸ヲ隔テ若松島ニ隣接シ、殆ド之ト一島ヲ成セルガ如キ觀アリ。

本島ノ島岸ハ北部半島ヲ除ク外屈曲多ク鯛ノ浦、有川灣、奈摩浦等ノ灣入アリ。

20 **棹崎(サオ)** 中通島ノ南端ヲ成セル岬角ニシテ崎端ヨリ内方1軒ノ處ハ高サ233米ニ隆起ス◎崎端ノ西方約5鏈ニ三ツ瀬ト稱スル高サ25米ノ簇岩アリ。

**長ナ瀬(オトナ)** 棹崎端ヨリ東北東方約1.5湊ニ位スル干出2.4米ノ岩ニシテ四周急深ナリ◎三ツ瀬ヲ棹崎ヨリ開視スレバ該岩ノ南方4鏈以上ノ處ニ導ク。

**奈良尾港** 棹崎ノ北東方約3湊ニ在ル福見崎西側ノ内務省指定港灣ニシテ其ノ南西隅ニ防波堤ヲ有スル漁港アリ、此處ニ地方暴風標ヲ設ク◎奈良尾漁港

入口ノ南端ヲ成セル萱場崎ノ内方山腹ニ高サ約30米ノ不動白光燈アリ、夜間ノ好目標ナリト謂フ。

**鯛之浦(海圖 223 分圖)** 福見崎ノ北方約5湊ニ在ル深入小浦ニシテ有川灣ト腹背ヲ成シ小舟ニハ安全ナル錨地ナリ◎浦口ノ中央ニ寒古島(金子島)アリ、其ノ東側ハ礁脈ヲ以テ殆ド閉塞セラル。

**相ノ島** 鯛之浦口ノ東方約3.5湊ニ在ル高サ109米ノ島ニシテ島周少距離ノ間海底險惡ナリ。

**平島(ヒラ)** 相ノ島ノ北北東方約4.5湊中通島東端ノ東方約2湊ニ位ス、島ノ略中央ニ島頂白岳隆起シ其ノ北面及西面ハ漸降ス、白岳ノ南方ニ險崖ヲ成セル山脊アリ、又龍崎上ニ高サ100米ノ1峯アリ、海ニ臨ミテ直立ス。

**潮流** 平島近傍ニ於ケル潮流ハ大潮期ニ流速3—5節ヲ以テ各水道ヲ流レ強烈ナル湍潮ヲ生ズ。

**要塞地帯** 平島及名乘瀬ハ長崎要塞地3箇所中ノ1箇所ニ屬シ、江ノ島ヲ中心トスル陸軍防禦營造物地帯外周ノ特定区域内ニ在リ(第114頁同項参照)。

**名乘瀬** 平島南端ノ南西方約6鏈ニ在ル高サ24米ノ岩ニシテ石岐之ヲ圍繞シ、其ノ南端ヨリ南方ヘ約2鏈間、又北端ヨリ北方ヘ略同距離間險惡地擴延ス◎名乘瀬ノ西南西方約1湊ニ暗岩辨慶會根(水深14.6米)、又名乘瀬ト相ノ島トノ略中央ニ暗岩中會根(水深14.6米)アリ。

**龍崎** 平島ノ北東端ヲ成セル岬角ナリ◎龍崎ノ西側ニ南風泊(ハエドマリ)アリ、漁船ノ錨地トス。

平島ノ南端ヨリ龍崎ニ至ル2.5湊ノ間ノ島岸ハ岸線不規則ナリ◎此ノ海岸中南部ニハ距岸約1.6鏈ニ干出1.2米ノ岩、中部ニハ島岸ヨリ約5鏈擴延セル顯著ナル群嶼モトノ瀬(最高嶼ノ高サ20米)、北部ニハ距岸約2鏈ニ干出0.3米ノ岩アリ。

**コモダ灣** 平島ノ南側ニ在リ、北風及偏東風ニハ小形船舶ノ避泊ニ適スレドモ南方及西方ノ各風ニハ暴露ス、灣ノ中央ニ近ク樹木茂レル1嶼(高サ33米)アリ、船舶ハ該嶼ノ南東方ニ於テ吃水ニ應ジ投錨スベシ、一般ニ灣内潮流

強ク且渦流アルヲ以テ灣奥ノ外安全ナル泊地ニ非ズ、平島ヨリ産出スル粗悪炭ヲ搭載スルタメ和船ハ該嶼北東方ノ小浦ニ泊スルヲ例トス○灣口ノ南東側ヲ成セル島ノ南端岬角ヨリ南西方へ1.3 鍾石陂擴延ス、又岬端ノ西方約2.5 鍾ニ水深6.4 米ノ暗岩アリ、イカ會根ト謂フ。

**相崎瀬戸**(矢崎瀬戸) 平島ト頭島及中通島トノ間ノ水道ニシテ可航幅約1.2 湮、水深36—64 米アリ。

**潮流** 相崎瀬戸内ノ潮流ハ大潮期ニ於テ流速4—5 節アリ。

**頭島** 中通島東端ニ密接セル高サ119 米ノ小島ナリ○頭島ノ北西側ニハ**轆轤島**(高サ57 米)、**山案中島**(山安中島)(高サ50 米)、**野案中島**(野安中島)(高サ50 米)等ノ數嶼アリ、此等數嶼ノ間竝ニ其ノ周圍ニハ暗岩散點ス。

**有川灣**(海圖223 分圖) 中通島東岸ノ略中央ニ於テ北面スル開灣ナリ、灣内ニハ數箇ノ岩嶼及險礁アレドモ好錨地アリテ北至東ノ風浪アルトキノ外如何ナル大船ト雖モ泊スルニ足ルベシ、但シ**繼子瀬**(高サ12 米)ヨリ**筍島**(高サ65 米)ヲ經テ**黒瀬**(高サ9.9 米)ニ至ル附近一帶及**平串埼**ノ前面附近ハ漁網多キヲ以テ注意ヲ要スベク、又冬季ハ南西ノ風頗ル強烈ナリ。

灣内ノ大半ハ**有川港**ニシテ内務省指定港灣ナリ、**野首埼**ヨリ榎津三角點ニ引キタル一線以内ヲ以テ其ノ選定港域トス○港奥中央ニ有川市街アリ、其ノ前面ハ修築漁港ヲ成ス、町役場、有川警察署等ノ所在地ニシテ此處ニ地方暴風標アリ、此ノ地ハ五島列島唯一ノ捕鯨場根據地ニシテ南方鯛之浦トハ腹背ヲ成ス○  
有川町ノ人口ハ8,759 (昭和10 年調)ニシテ漁農相半ス。

有川市街南方ノ**櫻ヶ嶽**(高サ331 米)及**鷹ノ巢山**(高サ236 米)ハ著峯ニシテ目標ト爲ル(第150 頁對面對景圖第19 參照)。

**立串鼻** 野首埼ノ北方約3.8 湮ニ在ル高サ68 米ノ岬角ナリ○鼻ノ北側基部ノ立串村落ハ北魚目村ノ主邑ニシテ地方暴風標アリ。

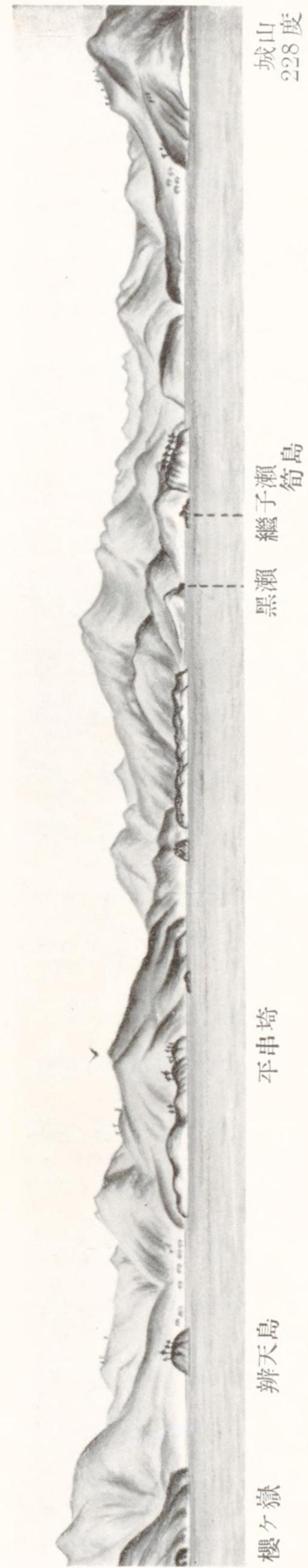
**龜ヶ瀬** 立串鼻ノ北東方約1.4 湮、距岸約9 鍾ニ在ル高サ16 米ノ岩ナリ○其ノ北側ニ高サ2 米ノ小岩アリ。

**前島** 中通島ノ北端ニ近ク**權現山**ノ北北東方約1.8 湮、距岸1 湮餘ニ在ル

第150 頁對面

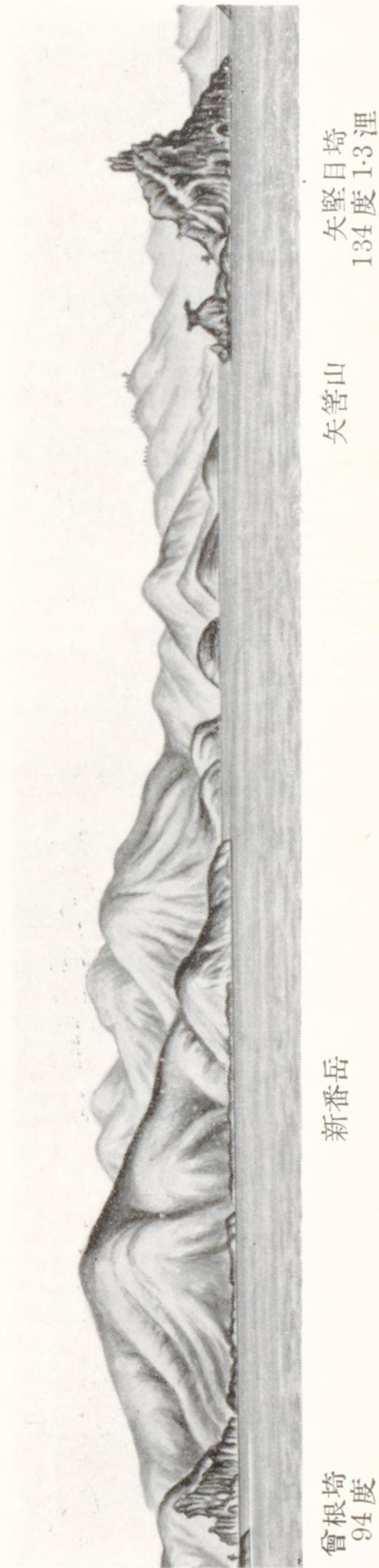
北東方ヨリ有川灣ヲ望ム

鷹ノ巢山  
192 度 3.2 湮



第19

北西方ヨリ奈摩浦口ヲ望ム



第20

高サ 83 米ノ小嶼ナリ○前島ノ北東方約 6 鏈ニ高サ 27 米ノ圓錐形嶼**丹瀨**アリ、此ヨリ西方へ約 1 鏈ノ間岩礁擴延ス、依テ丹瀨ト前島トノ間ハ通航危險ナリ。

**碇瀨** 中通島西岸ニ於テ古番岳ノ北西方約 1 湮、距岸約 2 鏈ニ在ル高サ 5.8 米ノ岩ニシテ陸岸トノ間ハ淺瀨ナリ○碇瀨ノ西方約 1.1 湮ニ露岩**壺ヶ瀨**(高サ 3.4 米)アリ(海圖 223 分圖參照)。

**奈摩浦**(海圖 223 分圖) 壺ヶ瀨ノ南方ニ在ル彎入ニシテ浦口ノ西側ニ在ル高サ 99 米ノ圓錐形嶼ニ依リテ認知シ得、此ノ嶼ノ外端ヲ**矢堅目埼**ト稱シ埼端ヨリ 1 鏈ヲ隔ツレバ深水ナリ○浦口ノ北東側ヲ成セル岬角ヨリハ 1.5—2 鏈ノ間岩礁擴延シ低潮ニ干出ス、又此ノ岬角ノ西方約 3.3 鏈ニ孤立岩**三尋會根**(水深 2.7 米)アリ、周圍水深 9.6—18 米○浦首ノ小流ヨリ清水ヲ得ベク旱天ニモ涸ルルコトナシト謂フ(第 150 頁對面對景圖第 20 參照)。

浦首附近水深 14.6—21 米ノ處ニ錨地アリ○大形船舶ニ在リテハ浦首ノ**大埼**ヨリ 2.5 鏈ヲ隔テテ大島頂ヲ微カニ**矢堅目埼**ノ東方へ開視シ西濱ノ宮ノ鼻赤崖ヲ 252 度ニ望ム水深 20 米ノ處ヲ最好トス○小形船舶ハ其ノ東方ニ於テ東濱ノ**小島鼻**ヲ壺ヶ瀨ト一線ニ、大埼ヲ 232 度ニ望ム水深 14.6 米ノ處ニ錨泊シ得ベシ。

**水底電線** 奈摩浦東濱小島鼻北側基部ヨリ浦口ヲ縱斷シテ(海圖 223 分圖參照)小値賀島東部南岸ニ至ル水底電線 1 條アリ(第 146 頁同項參照)。

**祝言島**(シウゲ) 奈摩浦口ノ南西方約 3 湮ニ在ル高サ 155 米ノ島ナリ○島ノ北側ニ於テ距岸約 3 鏈ニ**百貫瀨**(高サ 4.2 米)アリ、此ノ岩ノ北方約 5 鏈ニ水深 7.3 米ノ孤立岩アリ、**キビナゴ瀨**ト謂フ○島ノ南側ニ於テ距岸約 3 鏈ニ孤立岩**相ノ瀨**(水深 3.2 米)アリ、其ノ周圍ハ急深ナリ。

**青方灣** 祝言島南方ノ折島(高サ 88 米)ヲ灣口ノ西側トスル北面灣ニシテ灣首ハ 2 支ニ分ル、灣口ニ於テハ西側折島北端ヨリ北東方へ約 4 鏈險惡地擴延シ又東側ニ**ハーツ瀨**(干出 1.5 米)存在ス、灣内北濱大會浦前面ニモ水深 3.2 米ノ暗岩アリ○錨地ハ 2 支ノ入口附近水深 16—18 米ノ處ニ在リ。

祝言島ト折島トノ間ノ水道ハ深水ナレドモ上記相ノ瀨ト折島北端ノ險惡地トヲ回避セザルベカラザルヲ以テ西方ヨリ青方灣ニ入ルハ北方ヨリスル如ク簡單ナ